

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																										
<b>原動機燃料消費量</b>	<p>② 原動機燃料消費量</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、建設工事に使用する建設機械等の燃料消費量の算出に適用する。</p> <p>2. 燃料消費量</p> <p>2-1 燃料消費量の算定 燃料消費量の算定は、「請負工事機械経費積算要領」による建設機械等損料算定表の種類、規格の機関出力と次に示す時間当り燃料消費率を乗じて求める。 時間当り燃料消費量＝機関出力×時間当り燃料消費率 (注) 1. 時間当り燃料消費量の数値は、有効数字の第3位を四捨五入し、有効数字2桁とする。 2. 走行用エンジン及び作業用エンジンの双方を有する機械は、双方のエンジン出力を合計した機関出力とする。 3. ディーゼルバイルハンマの燃料消費率は、単位が (ℓ/h-t) (t : ラム質量) なので、機関出力に替えてラム質量を乗ずる。</p> <p>2-2 時間当り燃料消費率 時間当り燃料消費率 (日常保守点検等に必要な油脂類及び消耗品等を含む) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.1 運転1時間当り燃料消費率</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>ブルドーザ</td><td></td><td rowspan="7">0.144</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>リッパ装置付ブルドーザ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>小型バックホウ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>バックホウ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>クラムシエル</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>クローラローダ (トラクタシヨベル)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>ホイールローダ (トラクタシヨベル)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>ディーゼル/電気 ハイブリッド型</td><td>0.124</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td rowspan="2">ダンブトラック</td><td>オフロード・ (建設専用)</td><td>0.088</td><td>15t以上</td></tr> <tr><td>10</td><td>オンロード</td><td rowspan="2">0.040</td><td rowspan="2">クレーン装置付を含む</td></tr> <tr><td>11</td><td>トラック</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>トレーラ</td><td></td><td>0.075</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>不整地運搬車</td><td>クローラ型</td><td>0.114</td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>クローラクレーン</td><td></td><td>0.076</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>トラッククレーン</td><td>ラチスジブ型・ 油圧伸縮ジブ型</td><td>0.045</td><td>オールテレーンクレーンを含む</td></tr> <tr><td>16</td><td>ラフテレーンクレーン</td><td></td><td>0.075</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく)</p>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	1	ブルドーザ		0.144		2	リッパ装置付ブルドーザ			3	小型バックホウ			4	バックホウ			5	クラムシエル			6	クローラローダ (トラクタシヨベル)			7	ホイールローダ (トラクタシヨベル)			8	バックホウ (クローラ型)	ディーゼル/電気 ハイブリッド型	0.124		9	ダンブトラック	オフロード・ (建設専用)	0.088	15t以上	10	オンロード	0.040	クレーン装置付を含む	11	トラック			12	トレーラ		0.075		13	不整地運搬車	クローラ型	0.114		14	クローラクレーン		0.076		15	トラッククレーン	ラチスジブ型・ 油圧伸縮ジブ型	0.045	オールテレーンクレーンを含む	16	ラフテレーンクレーン		0.075		<p>② 原動機燃料消費量</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、建設工事に使用する建設機械等の燃料消費量の算出に適用する。</p> <p>2. 燃料消費量</p> <p>2-1 燃料消費量の算定 燃料消費量の算定は、「請負工事機械経費積算要領」による建設機械等損料算定表の種類、規格の機関出力と次に示す時間当り燃料消費率を乗じて求める。 時間当り燃料消費量＝機関出力×時間当り燃料消費率 (注) 1. 時間当り燃料消費量の数値は、有効数字の第3位を四捨五入し、有効数字2桁とする。 2. 走行用エンジン及び作業用エンジンの双方を有する機械は、双方のエンジン出力を合計した機関出力とする。 3. ディーゼルバイルハンマの燃料消費率は、単位が (ℓ/h-t) (t : ラム質量) なので、機関出力に替えてラム質量を乗ずる。</p> <p>2-2 時間当り燃料消費率 時間当り燃料消費率 (日常保守点検等に必要な油脂類及び消耗品等を含む) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.1 運転1時間当り燃料消費率</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>ブルドーザ</td><td></td><td rowspan="7">0.144</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>リッパ装置付ブルドーザ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>小型バックホウ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>バックホウ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>クラムシエル</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>クローラローダ (トラクタシヨベル)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>ホイールローダ (トラクタシヨベル)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>ディーゼル/電気 ハイブリッド型</td><td>0.124</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td rowspan="2">ダンブトラック</td><td>オフロード・ (建設専用)</td><td>0.088</td><td>15t以上</td></tr> <tr><td>10</td><td>オンロード</td><td rowspan="2">0.040</td><td rowspan="2">クレーン装置付を含む</td></tr> <tr><td>11</td><td>トラック</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>トレーラ</td><td></td><td>0.075</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>不整地運搬車</td><td>クローラ型</td><td>0.114</td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>クローラクレーン</td><td></td><td>0.076</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>トラッククレーン</td><td>ラチスジブ型・ 油圧伸縮ジブ型</td><td>0.045</td><td>オールテレーンクレーンを含む</td></tr> <tr><td>16</td><td>ラフテレーンクレーン</td><td></td><td>0.075</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく)</p>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	1	ブルドーザ		0.144		2	リッパ装置付ブルドーザ			3	小型バックホウ			4	バックホウ			5	クラムシエル			6	クローラローダ (トラクタシヨベル)			7	ホイールローダ (トラクタシヨベル)			8	バックホウ (クローラ型)	ディーゼル/電気 ハイブリッド型	0.124		9	ダンブトラック	オフロード・ (建設専用)	0.088	15t以上	10	オンロード	0.040	クレーン装置付を含む	11	トラック			12	トレーラ		0.075		13	不整地運搬車	クローラ型	0.114		14	クローラクレーン		0.076		15	トラッククレーン	ラチスジブ型・ 油圧伸縮ジブ型	0.045	オールテレーンクレーンを含む	16	ラフテレーンクレーン		0.075		
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																									
1	ブルドーザ		0.144																																																																																																																																																										
2	リッパ装置付ブルドーザ																																																																																																																																																												
3	小型バックホウ																																																																																																																																																												
4	バックホウ																																																																																																																																																												
5	クラムシエル																																																																																																																																																												
6	クローラローダ (トラクタシヨベル)																																																																																																																																																												
7	ホイールローダ (トラクタシヨベル)																																																																																																																																																												
8	バックホウ (クローラ型)	ディーゼル/電気 ハイブリッド型	0.124																																																																																																																																																										
9	ダンブトラック	オフロード・ (建設専用)	0.088	15t以上																																																																																																																																																									
10		オンロード	0.040	クレーン装置付を含む																																																																																																																																																									
11	トラック																																																																																																																																																												
12	トレーラ		0.075																																																																																																																																																										
13	不整地運搬車	クローラ型	0.114																																																																																																																																																										
14	クローラクレーン		0.076																																																																																																																																																										
15	トラッククレーン	ラチスジブ型・ 油圧伸縮ジブ型	0.045	オールテレーンクレーンを含む																																																																																																																																																									
16	ラフテレーンクレーン		0.075																																																																																																																																																										
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																									
1	ブルドーザ		0.144																																																																																																																																																										
2	リッパ装置付ブルドーザ																																																																																																																																																												
3	小型バックホウ																																																																																																																																																												
4	バックホウ																																																																																																																																																												
5	クラムシエル																																																																																																																																																												
6	クローラローダ (トラクタシヨベル)																																																																																																																																																												
7	ホイールローダ (トラクタシヨベル)																																																																																																																																																												
8	バックホウ (クローラ型)	ディーゼル/電気 ハイブリッド型	0.124																																																																																																																																																										
9	ダンブトラック	オフロード・ (建設専用)	0.088	15t以上																																																																																																																																																									
10		オンロード	0.040	クレーン装置付を含む																																																																																																																																																									
11	トラック																																																																																																																																																												
12	トレーラ		0.075																																																																																																																																																										
13	不整地運搬車	クローラ型	0.114																																																																																																																																																										
14	クローラクレーン		0.076																																																																																																																																																										
15	トラッククレーン	ラチスジブ型・ 油圧伸縮ジブ型	0.045	オールテレーンクレーンを含む																																																																																																																																																									
16	ラフテレーンクレーン		0.075																																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行					改 定					適 用	
原動機燃料消費量	(つづき)					(つづき)						
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要		
	17	ディーゼルバイルハンマ		7.648 ℓ/h-t	tはラム質量	17	ディーゼルバイルハンマ		7.648 ℓ/h-t	tはラム質量		
	18	パイプロハンマ	電動式 油圧式・ 可変式	E 0.305 kWh/kW		18	パイプロハンマ	電動式 油圧式・ 可変式	E 0.305 kWh/kW			
	19	杭打機 (ベースマシン)		0.088		19	杭打機 (ベースマシン)		0.088			
	20	杭打ち用 ウォータージェット		0.192		20	杭打ち用 ウォータージェット		0.192			
	21	油圧ハンマ		0.181		21	油圧ハンマ		0.181			
	22	油圧式杭圧入引抜機		0.123		22	油圧式杭圧入引抜機		0.123			
	23	アースオーガ中掘式		0.088	ベースマシン	23	アースオーガ中掘式		0.088	ベースマシン		
	24	クローラ式アースオーガ		E 0.436 kWh/kW	装置	24	クローラ式アースオーガ		E 0.436 kWh/kW	装置		
	25	粉体噴射攪拌機	二軸式	E 0.305 kWh/kW		25	粉体噴射攪拌機	二軸式	E 0.305 kWh/kW			
			単軸式	E 0.305 kWh/kW				単軸式	E 0.305 kWh/kW			
			改良材供給機	E 0.533 kWh/kW				改良材供給機	E 0.533 kWh/kW			
	26	オールケーシング掘削機	1エンジン (クローラ式)	0.181		26	オールケーシング掘削機	1エンジン (クローラ式)	0.181			
			2エンジン (クローラ式)	0.093				2エンジン (クローラ式)	0.093			
			スキッド式	0.088				スキッド式	0.088			
	27	泥排水処理装置	フィルタ プレス式	E 0.560 kWh/kW		27	泥排水処理装置	フィルタ プレス式	E 0.560 kWh/kW			
	28	グラウトポンプ		E 0.207		28	グラウトポンプ		E 0.207			
	29	グラウトミキサ		E 0.613 kWh/kW		29	グラウトミキサ		E 0.613 kWh/kW			
	30	ボーリングマシン		E 0.151 E 0.429 kWh/kW		30	ボーリングマシン		E 0.151 E 0.429 kWh/kW			
	31	ドリルジャンボ	レール式	E 0.177		31	ドリルジャンボ	レール式	E 0.177			
			クローラ式	E 0.415 kWh/kW				クローラ式	E 0.415 kWh/kW			
			ホイール式					ホイール式				
	32	自由断面トンネル掘削機		E 0.429 kWh/kW		32	自由断面トンネル掘削機		E 0.429 kWh/kW			
	33	N A T M 機器集じん器		E 0.700 kWh/kW		33	N A T M 機器集じん器		E 0.700 kWh/kW			
	34	コンクリート吹付機	トンネル 工事用	E 0.466 kWh/kW		34	コンクリート吹付機	トンネル 工事用	E 0.466 kWh/kW			
	35	吹付ロボット				35	吹付ロボット					
	36	モータグレーダ		0.112	ヒータブレーナ装着 型を含む	36	モータグレーダ		0.112	ヒータブレーナ装着 型を含む		
	37	スタビライザ		0.115		37	スタビライザ		0.115			
		(つづく)					(つづく)					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行					改 定					適 用																																																																																																																																																																																																																																																																		
原動機燃料消費量	(つづき)					(つづき)																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>38</td> <td>ロ ー ド ロ ー ラ</td> <td></td> <td>0.128</td> <td></td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td></td> <td>0.098</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">40</td> <td rowspan="2">振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )</td> <td>ハンドガイド</td> <td>0.266</td> <td></td> </tr> <tr> <td>搭乗式</td> <td>0.184</td> <td></td> </tr> <tr> <td>41</td> <td>タ ン バ 及 び ラ ン マ</td> <td></td> <td rowspan="2">G 0.398</td> <td></td> </tr> <tr> <td>42</td> <td>振 動 コ ン パ ク タ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>43</td> <td>コ ン ク リ ー ト プ ラ ン ト</td> <td></td> <td rowspan="3">E 0.495 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>44</td> <td>ベ ン ト ナ イ ト ミ キ サ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>45</td> <td>ト ラ ッ ク ミ キ サ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>46</td> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車</td> <td></td> <td>0.066</td> <td></td> </tr> <tr> <td>47</td> <td>ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ</td> <td></td> <td>0.152</td> <td>加熱用燃料は含まない</td> </tr> <tr> <td>48</td> <td>デ ィ ス ト リ ビ ュ ー タ</td> <td></td> <td>0.090</td> <td></td> </tr> <tr> <td>49</td> <td>コ ン ク リ ー ト ス プ レ ッ ダ</td> <td></td> <td rowspan="4">0.122</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50</td> <td>ア グ リ ゲ ー ト ス プ レ ッ ダ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>51</td> <td>コ ン ク リ ー ト フ ィ ニ ッ シ ャ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>52</td> <td>コ ン ク リ ー ト レ ベ ラ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>53</td> <td>フ ィ ニ ッ シ ン グ ス ク リ ー ド</td> <td></td> <td rowspan="3">G 0.227</td> <td></td> </tr> <tr> <td>54</td> <td>コ ン ク リ ー ト カ ッ タ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>55</td> <td>ア ス フ ァ ル ト エ ン ジ ン ス プ レ ー ヤ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>56</td> <td>ア ス フ ァ ル ト カ ー バ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>57</td> <td>路 面 切 削 機</td> <td></td> <td>0.166</td> <td></td> </tr> <tr> <td>58</td> <td>廃 材 積 込 機</td> <td></td> <td>0.218</td> <td></td> </tr> <tr> <td>59</td> <td>路 上 表 層 再 生 機</td> <td></td> <td rowspan="2">0.142</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60</td> <td>路 面 安 全 溝 切 削 機 ( グ ル ー ピ ン グ 機 械 )</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>61</td> <td>路 面 ヒ ー タ ( 路 上 表 層 再 生 用 )</td> <td></td> <td>0.160</td> <td></td> </tr> <tr> <td>62</td> <td>路 面 清 掃 車</td> <td></td> <td rowspan="3">0.065</td> <td></td> </tr> <tr> <td>63</td> <td>ガ ー ド レ ー ル 清 掃 車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>64</td> <td>ト ン ネ ル 清 掃 車</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	38	ロ ー ド ロ ー ラ		0.128			39	タ イ ヤ ロ ー ラ		0.098		40	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	ハンドガイド	0.266		搭乗式	0.184		41	タ ン バ 及 び ラ ン マ		G 0.398		42	振 動 コ ン パ ク タ			43	コ ン ク リ ー ト プ ラ ン ト		E 0.495 kWh/kW		44	ベ ン ト ナ イ ト ミ キ サ			45	ト ラ ッ ク ミ キ サ			46	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車		0.066		47	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ		0.152	加熱用燃料は含まない	48	デ ィ ス ト リ ビ ュ ー タ		0.090		49	コ ン ク リ ー ト ス プ レ ッ ダ		0.122		50	ア グ リ ゲ ー ト ス プ レ ッ ダ			51	コ ン ク リ ー ト フ ィ ニ ッ シ ャ			52	コ ン ク リ ー ト レ ベ ラ			53	フ ィ ニ ッ シ ン グ ス ク リ ー ド		G 0.227		54	コ ン ク リ ー ト カ ッ タ			55	ア ス フ ァ ル ト エ ン ジ ン ス プ レ ー ヤ			56	ア ス フ ァ ル ト カ ー バ				57	路 面 切 削 機		0.166		58	廃 材 積 込 機		0.218		59	路 上 表 層 再 生 機		0.142		60	路 面 安 全 溝 切 削 機 ( グ ル ー ピ ン グ 機 械 )			61	路 面 ヒ ー タ ( 路 上 表 層 再 生 用 )		0.160		62	路 面 清 掃 車		0.065		63	ガ ー ド レ ー ル 清 掃 車			64	ト ン ネ ル 清 掃 車			<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>38</td> <td>ロ ー ド ロ ー ラ</td> <td></td> <td>0.128</td> <td></td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td></td> <td>0.098</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">40</td> <td rowspan="2">振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )</td> <td>ハンドガイド</td> <td>0.266</td> <td></td> </tr> <tr> <td>搭乗式</td> <td>0.184</td> <td></td> </tr> <tr> <td>41</td> <td>タ ン バ 及 び ラ ン マ</td> <td></td> <td rowspan="2">G 0.398</td> <td></td> </tr> <tr> <td>42</td> <td>振 動 コ ン パ ク タ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>43</td> <td>コ ン ク リ ー ト プ ラ ン ト</td> <td></td> <td rowspan="3">E 0.495 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>44</td> <td>ベ ン ト ナ イ ト ミ キ サ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>45</td> <td>ト ラ ッ ク ミ キ サ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>46</td> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車</td> <td></td> <td>0.066</td> <td></td> </tr> <tr> <td>47</td> <td>ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ</td> <td></td> <td>0.152</td> <td>加熱用燃料は含まない</td> </tr> <tr> <td>48</td> <td>デ ィ ス ト リ ビ ュ ー タ</td> <td></td> <td>0.090</td> <td></td> </tr> <tr> <td>49</td> <td>コ ン ク リ ー ト ス プ レ ッ ダ</td> <td></td> <td rowspan="4">0.122</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50</td> <td>ア グ リ ゲ ー ト ス プ レ ッ ダ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>51</td> <td>コ ン ク リ ー ト フ ィ ニ ッ シ ャ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>52</td> <td>コ ン ク リ ー ト レ ベ ラ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>53</td> <td>フ ィ ニ ッ シ ン グ ス ク リ ー ド</td> <td></td> <td rowspan="3">G 0.227</td> <td></td> </tr> <tr> <td>54</td> <td>コ ン ク リ ー ト カ ッ タ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>55</td> <td>ア ス フ ァ ル ト エ ン ジ ン ス プ レ ー ヤ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>56</td> <td>ア ス フ ァ ル ト カ ー バ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>57</td> <td>路 面 切 削 機</td> <td></td> <td>0.166</td> <td></td> </tr> <tr> <td>58</td> <td>廃 材 積 込 機</td> <td></td> <td>0.218</td> <td></td> </tr> <tr> <td>59</td> <td>路 上 表 層 再 生 機</td> <td></td> <td rowspan="2">0.142</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60</td> <td>路 面 安 全 溝 切 削 機 ( グ ル ー ピ ン グ 機 械 )</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>61</td> <td>路 面 ヒ ー タ ( 路 上 表 層 再 生 用 )</td> <td></td> <td>0.160</td> <td></td> </tr> <tr> <td>62</td> <td>路 面 清 掃 車</td> <td></td> <td rowspan="3">0.065</td> <td></td> </tr> <tr> <td>63</td> <td>ガ ー ド レ ー ル 清 掃 車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>64</td> <td>ト ン ネ ル 清 掃 車</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	38	ロ ー ド ロ ー ラ		0.128		39	タ イ ヤ ロ ー ラ		0.098		40	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	ハンドガイド	0.266		搭乗式	0.184		41	タ ン バ 及 び ラ ン マ		G 0.398		42	振 動 コ ン パ ク タ			43	コ ン ク リ ー ト プ ラ ン ト		E 0.495 kWh/kW		44	ベ ン ト ナ イ ト ミ キ サ			45	ト ラ ッ ク ミ キ サ			46	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車		0.066		47	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ		0.152	加熱用燃料は含まない	48	デ ィ ス ト リ ビ ュ ー タ		0.090		49	コ ン ク リ ー ト ス プ レ ッ ダ		0.122		50	ア グ リ ゲ ー ト ス プ レ ッ ダ			51	コ ン ク リ ー ト フ ィ ニ ッ シ ャ			52	コ ン ク リ ー ト レ ベ ラ			53	フ ィ ニ ッ シ ン グ ス ク リ ー ド		G 0.227		54	コ ン ク リ ー ト カ ッ タ			55	ア ス フ ァ ル ト エ ン ジ ン ス プ レ ー ヤ			56	ア ス フ ァ ル ト カ ー バ				57	路 面 切 削 機		0.166		58	廃 材 積 込 機		0.218		59	路 上 表 層 再 生 機		0.142		60	路 面 安 全 溝 切 削 機 ( グ ル ー ピ ン グ 機 械 )			61	路 面 ヒ ー タ ( 路 上 表 層 再 生 用 )		0.160		62	路 面 清 掃 車		0.065		63	ガ ー ド レ ー ル 清 掃 車			64	ト ン ネ ル 清 掃 車			(つづく)	(つづく)
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																								
	38	ロ ー ド ロ ー ラ		0.128																																																																																																																																																																																																																																																																									
	39	タ イ ヤ ロ ー ラ		0.098																																																																																																																																																																																																																																																																									
	40	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	ハンドガイド	0.266																																																																																																																																																																																																																																																																									
			搭乗式	0.184																																																																																																																																																																																																																																																																									
	41	タ ン バ 及 び ラ ン マ		G 0.398																																																																																																																																																																																																																																																																									
	42	振 動 コ ン パ ク タ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	43	コ ン ク リ ー ト プ ラ ン ト		E 0.495 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																									
	44	ベ ン ト ナ イ ト ミ キ サ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	45	ト ラ ッ ク ミ キ サ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	46	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車		0.066																																																																																																																																																																																																																																																																									
	47	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ		0.152	加熱用燃料は含まない																																																																																																																																																																																																																																																																								
	48	デ ィ ス ト リ ビ ュ ー タ		0.090																																																																																																																																																																																																																																																																									
	49	コ ン ク リ ー ト ス プ レ ッ ダ		0.122																																																																																																																																																																																																																																																																									
	50	ア グ リ ゲ ー ト ス プ レ ッ ダ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	51	コ ン ク リ ー ト フ ィ ニ ッ シ ャ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	52	コ ン ク リ ー ト レ ベ ラ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	53	フ ィ ニ ッ シ ン グ ス ク リ ー ド		G 0.227																																																																																																																																																																																																																																																																									
	54	コ ン ク リ ー ト カ ッ タ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	55	ア ス フ ァ ル ト エ ン ジ ン ス プ レ ー ヤ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	56	ア ス フ ァ ル ト カ ー バ																																																																																																																																																																																																																																																																											
	57	路 面 切 削 機		0.166																																																																																																																																																																																																																																																																									
	58	廃 材 積 込 機		0.218																																																																																																																																																																																																																																																																									
	59	路 上 表 層 再 生 機		0.142																																																																																																																																																																																																																																																																									
60	路 面 安 全 溝 切 削 機 ( グ ル ー ピ ン グ 機 械 )																																																																																																																																																																																																																																																																												
61	路 面 ヒ ー タ ( 路 上 表 層 再 生 用 )		0.160																																																																																																																																																																																																																																																																										
62	路 面 清 掃 車		0.065																																																																																																																																																																																																																																																																										
63	ガ ー ド レ ー ル 清 掃 車																																																																																																																																																																																																																																																																												
64	ト ン ネ ル 清 掃 車																																																																																																																																																																																																																																																																												
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																									
38	ロ ー ド ロ ー ラ		0.128																																																																																																																																																																																																																																																																										
39	タ イ ヤ ロ ー ラ		0.098																																																																																																																																																																																																																																																																										
40	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	ハンドガイド	0.266																																																																																																																																																																																																																																																																										
		搭乗式	0.184																																																																																																																																																																																																																																																																										
41	タ ン バ 及 び ラ ン マ		G 0.398																																																																																																																																																																																																																																																																										
42	振 動 コ ン パ ク タ																																																																																																																																																																																																																																																																												
43	コ ン ク リ ー ト プ ラ ン ト		E 0.495 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																										
44	ベ ン ト ナ イ ト ミ キ サ																																																																																																																																																																																																																																																																												
45	ト ラ ッ ク ミ キ サ																																																																																																																																																																																																																																																																												
46	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車		0.066																																																																																																																																																																																																																																																																										
47	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ		0.152	加熱用燃料は含まない																																																																																																																																																																																																																																																																									
48	デ ィ ス ト リ ビ ュ ー タ		0.090																																																																																																																																																																																																																																																																										
49	コ ン ク リ ー ト ス プ レ ッ ダ		0.122																																																																																																																																																																																																																																																																										
50	ア グ リ ゲ ー ト ス プ レ ッ ダ																																																																																																																																																																																																																																																																												
51	コ ン ク リ ー ト フ ィ ニ ッ シ ャ																																																																																																																																																																																																																																																																												
52	コ ン ク リ ー ト レ ベ ラ																																																																																																																																																																																																																																																																												
53	フ ィ ニ ッ シ ン グ ス ク リ ー ド		G 0.227																																																																																																																																																																																																																																																																										
54	コ ン ク リ ー ト カ ッ タ																																																																																																																																																																																																																																																																												
55	ア ス フ ァ ル ト エ ン ジ ン ス プ レ ー ヤ																																																																																																																																																																																																																																																																												
56	ア ス フ ァ ル ト カ ー バ																																																																																																																																																																																																																																																																												
57	路 面 切 削 機		0.166																																																																																																																																																																																																																																																																										
58	廃 材 積 込 機		0.218																																																																																																																																																																																																																																																																										
59	路 上 表 層 再 生 機		0.142																																																																																																																																																																																																																																																																										
60	路 面 安 全 溝 切 削 機 ( グ ル ー ピ ン グ 機 械 )																																																																																																																																																																																																																																																																												
61	路 面 ヒ ー タ ( 路 上 表 層 再 生 用 )		0.160																																																																																																																																																																																																																																																																										
62	路 面 清 掃 車		0.065																																																																																																																																																																																																																																																																										
63	ガ ー ド レ ー ル 清 掃 車																																																																																																																																																																																																																																																																												
64	ト ン ネ ル 清 掃 車																																																																																																																																																																																																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用		
原動機燃料消費量	(つづき)				
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	
	65	側溝清掃車		0.054	
	66	排水管清掃車		0.037	
	67	散水車			
	68	高所作業車		0.037	
	69	ガードレール支柱打込機		0.051	
	70	草刈車	路肩カッタ付	0.073	
	71	空気圧縮機	定置式 可搬式	0.159	トンネル工事は別途
				E 0.595 kWh/kW	
	72	プロア送風機 (ファン)		0.156 E 0.681 kWh/kW	軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]は除く
	73	軸流ファン	反転軸流式・ 可変風量型	E 0.571 kWh/kW	
	74	ポンプ		0.323	
	75	小型渦巻ポンプ		G 0.495 E 0.900 kWh/kW	
	76	工事中水モータポンプ (潜水ポンプ)		E 0.584 kWh/kW	
	77	サンドポンプ			
	78	発動発電機		0.123 G 0.431	
	79	ウインチ		0.108 E 0.305 kWh/kW	
	80	電気溶接機		0.226 G 0.403	電気使用量はそれぞれの資料による
	81	ベルトコンベヤ		0.293 G 0.512 E 0.560 kWh/kW	
	82	モルタル吹付機		0.191	
	83	作業車		0.039	
	84	ライトバン	二輪駆動 四輪駆動	0.049 G 0.049	
	85	中小型トラック			
	86	マイクロバス		0.064 G 0.071	
	87	草刈機	肩掛式	G 0.500	
			遠隔操縦式	0.209	
			ハンドガイド式	0.184 G 0.354	
	(つづく)				
	(つづき)				
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	
	65	側溝清掃車		0.054	
	66	排水管清掃車		0.037	
	67	散水車			
	68	高所作業車		0.037	
	69	ガードレール支柱打込機		0.051	
	70	草刈車	路肩カッタ付	0.073	
	71	空気圧縮機	定置式 可搬式	0.159	トンネル工事は別途
				E 0.595 kWh/kW	
	72	プロア送風機 (ファン)		0.156 E 0.681 kWh/kW	軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]は除く
	73	軸流ファン	反転軸流式・ 可変風量型	E 0.571 kWh/kW	
	74	ポンプ		0.323	
	75	小型渦巻ポンプ		G 0.495 E 0.900 kWh/kW	
	76	工事中水モータポンプ (潜水ポンプ)		E 0.584 kWh/kW	
	77	サンドポンプ			
	78	発動発電機		0.123 G 0.431	
	79	ウインチ		0.108 E 0.305 kWh/kW	
	80	電気溶接機		0.226 G 0.403	電気使用量はそれぞれの資料による
	81	ベルトコンベヤ		0.293 G 0.512 E 0.560 kWh/kW	
	82	モルタル吹付機		0.191	
	83	作業車		0.039	
	84	ライトバン	二輪駆動 四輪駆動	0.049 G 0.049	
	85	中小型トラック			
	86	マイクロバス		0.064 G 0.071	
	87	草刈機	肩掛式	G 0.500	
			遠隔操縦式	0.209	
			ハンドガイド式	0.184 G 0.354	
	(つづく)				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行				改 定				適 用																																																																																																																																																																																																																																																																														
原動機燃料消費量	(つづき)				(つづき)																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>88</td> <td>集 草 機</td> <td>ハンドガイド式</td> <td>0.178 G 0.354</td> <td></td> </tr> <tr> <td>89</td> <td>動 力 噴 霧 機</td> <td></td> <td>0.261 G 0.266</td> <td></td> </tr> <tr> <td>90</td> <td>コ ン ク リ ー ト パ イ プ レ ー タ</td> <td></td> <td>G 0.295 E 0.540 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>91</td> <td>照 明 機</td> <td>可搬式</td> <td>0.638</td> <td></td> </tr> <tr> <td>92</td> <td>ト ラ ク タ</td> <td>ホイール式</td> <td>0.120</td> <td></td> </tr> <tr> <td>93</td> <td>ポ ン プ 式 浚 渫 船</td> <td></td> <td>重油 0.381</td> <td></td> </tr> <tr> <td>94</td> <td>引 船</td> <td></td> <td>重油 0.252</td> <td></td> </tr> <tr> <td>95</td> <td>除 雪 ド ー ザ</td> <td>ホイール</td> <td rowspan="3">0.150</td> <td></td> </tr> <tr> <td>96</td> <td>除 雪 グ レ ー ダ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>97</td> <td>除 雪 ト ラ ッ ク</td> <td></td> <td>0.073</td> <td></td> </tr> <tr> <td>98</td> <td>小 型 除 雪 機</td> <td>ハンドガイド</td> <td>0.193 G 0.356</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">99</td> <td rowspan="2">ロ ー タ リ 除 雪 車</td> <td>30～180 kW級</td> <td>0.142</td> <td></td> </tr> <tr> <td>220～440 kW級</td> <td>0.118</td> <td></td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>一 車 線 積 込 除 雪 車</td> <td>ロータリ式</td> <td>0.092</td> <td></td> </tr> <tr> <td>101</td> <td>凍 結 防 止 剤 散 布 装 置</td> <td></td> <td>0.090</td> <td></td> </tr> <tr> <td>102</td> <td>凍 結 防 止 剤 散 布 車</td> <td></td> <td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td>103</td> <td>レ ー キ ド ー ザ</td> <td></td> <td rowspan="4">0.175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>104</td> <td>ト ラ ク タ</td> <td>クローラ式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>105</td> <td>ス ク レ ー プ ド ー ザ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>106</td> <td>タ イ ヤ ド ー ザ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>107</td> <td>モ ー タ ス ク レ ー バ</td> <td></td> <td>0.163</td> <td></td> </tr> <tr> <td>108</td> <td>泥 上 掘 削 機</td> <td></td> <td>0.175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>109</td> <td>ト レ ン チ ャ</td> <td></td> <td>0.152</td> <td></td> </tr> <tr> <td>110</td> <td>ダ ン プ ト ラ ッ ク</td> <td>ガソリン</td> <td>G 0.071</td> <td></td> </tr> <tr> <td>111</td> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>ホイール型</td> <td>0.165</td> <td></td> </tr> <tr> <td>112</td> <td>タ ワ ー ク レ ー ン</td> <td></td> <td>0.101 E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>113</td> <td>ジ ブ ク レ ー ン</td> <td></td> <td rowspan="2">E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>114</td> <td>工 事 用 エ レ ベ ー タ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	88	集 草 機		ハンドガイド式	0.178 G 0.354		89	動 力 噴 霧 機		0.261 G 0.266		90	コ ン ク リ ー ト パ イ プ レ ー タ		G 0.295 E 0.540 kWh/kW		91	照 明 機	可搬式	0.638		92	ト ラ ク タ	ホイール式	0.120		93	ポ ン プ 式 浚 渫 船		重油 0.381		94	引 船		重油 0.252		95	除 雪 ド ー ザ	ホイール	0.150		96	除 雪 グ レ ー ダ			97	除 雪 ト ラ ッ ク		0.073		98	小 型 除 雪 機	ハンドガイド	0.193 G 0.356		99	ロ ー タ リ 除 雪 車	30～180 kW級	0.142		220～440 kW級	0.118		100	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式	0.092		101	凍 結 防 止 剤 散 布 装 置		0.090		102	凍 結 防 止 剤 散 布 車		0.060		103	レ ー キ ド ー ザ		0.175		104	ト ラ ク タ	クローラ式		105	ス ク レ ー プ ド ー ザ			106	タ イ ヤ ド ー ザ			107	モ ー タ ス ク レ ー バ		0.163		108	泥 上 掘 削 機		0.175		109	ト レ ン チ ャ		0.152		110	ダ ン プ ト ラ ッ ク	ガソリン	G 0.071		111	不 整 地 運 搬 車	ホイール型	0.165		112	タ ワ ー ク レ ー ン		0.101 E 0.305 kWh/kW		113	ジ ブ ク レ ー ン		E 0.305 kWh/kW		114	工 事 用 エ レ ベ ー タ			<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>88</td> <td>集 草 機</td> <td>ハンドガイド式</td> <td>0.178 G 0.354</td> <td></td> </tr> <tr> <td>89</td> <td>動 力 噴 霧 機</td> <td></td> <td>0.261 G 0.266</td> <td></td> </tr> <tr> <td>90</td> <td>コ ン ク リ ー ト パ イ プ レ ー タ</td> <td></td> <td>G 0.295 E 0.540 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>91</td> <td>照 明 機</td> <td>可搬式</td> <td>0.638</td> <td></td> </tr> <tr> <td>92</td> <td>ト ラ ク タ</td> <td>ホイール式</td> <td>0.120</td> <td></td> </tr> <tr> <td>93</td> <td>ポ ン プ 式 浚 渫 船</td> <td></td> <td>重油 0.381</td> <td></td> </tr> <tr> <td>94</td> <td>引 船</td> <td></td> <td>重油 0.252</td> <td></td> </tr> <tr> <td>95</td> <td>除 雪 ド ー ザ</td> <td>ホイール</td> <td rowspan="3">0.150</td> <td></td> </tr> <tr> <td>96</td> <td>除 雪 グ レ ー ダ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>97</td> <td>除 雪 ト ラ ッ ク</td> <td></td> <td>0.073</td> <td></td> </tr> <tr> <td>98</td> <td>小 型 除 雪 機</td> <td>ハンドガイド</td> <td>0.193 G 0.356</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">99</td> <td rowspan="2">ロ ー タ リ 除 雪 車</td> <td>30～180 kW級</td> <td>0.142</td> <td></td> </tr> <tr> <td>220～440 kW級</td> <td>0.118</td> <td></td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>一 車 線 積 込 除 雪 車</td> <td>ロータリ式</td> <td>0.092</td> <td></td> </tr> <tr> <td>101</td> <td>凍 結 防 止 剤 散 布 装 置</td> <td></td> <td>0.090</td> <td></td> </tr> <tr> <td>102</td> <td>凍 結 防 止 剤 散 布 車</td> <td></td> <td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td>103</td> <td>レ ー キ ド ー ザ</td> <td></td> <td rowspan="4">0.175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>104</td> <td>ト ラ ク タ</td> <td>クローラ式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>105</td> <td>ス ク レ ー プ ド ー ザ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>106</td> <td>タ イ ヤ ド ー ザ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>107</td> <td>モ ー タ ス ク レ ー バ</td> <td></td> <td>0.163</td> <td></td> </tr> <tr> <td>108</td> <td>泥 上 掘 削 機</td> <td></td> <td>0.175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>109</td> <td>ト レ ン チ ャ</td> <td></td> <td>0.152</td> <td></td> </tr> <tr> <td>110</td> <td>ダ ン プ ト ラ ッ ク</td> <td>ガソリン</td> <td>G 0.071</td> <td></td> </tr> <tr> <td>111</td> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>ホイール型</td> <td>0.165</td> <td></td> </tr> <tr> <td>112</td> <td>タ ワ ー ク レ ー ン</td> <td></td> <td>0.101 E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>113</td> <td>ジ ブ ク レ ー ン</td> <td></td> <td rowspan="2">E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>114</td> <td>工 事 用 エ レ ベ ー タ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	88	集 草 機	ハンドガイド式	0.178 G 0.354		89	動 力 噴 霧 機		0.261 G 0.266		90	コ ン ク リ ー ト パ イ プ レ ー タ		G 0.295 E 0.540 kWh/kW		91	照 明 機	可搬式	0.638		92	ト ラ ク タ	ホイール式	0.120		93	ポ ン プ 式 浚 渫 船		重油 0.381		94	引 船		重油 0.252		95	除 雪 ド ー ザ	ホイール	0.150		96	除 雪 グ レ ー ダ			97	除 雪 ト ラ ッ ク		0.073		98	小 型 除 雪 機	ハンドガイド	0.193 G 0.356		99	ロ ー タ リ 除 雪 車	30～180 kW級	0.142		220～440 kW級	0.118		100	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式	0.092		101	凍 結 防 止 剤 散 布 装 置		0.090		102	凍 結 防 止 剤 散 布 車		0.060		103	レ ー キ ド ー ザ		0.175		104	ト ラ ク タ	クローラ式		105	ス ク レ ー プ ド ー ザ			106	タ イ ヤ ド ー ザ			107	モ ー タ ス ク レ ー バ		0.163		108	泥 上 掘 削 機		0.175		109	ト レ ン チ ャ		0.152		110	ダ ン プ ト ラ ッ ク	ガソリン	G 0.071		111	不 整 地 運 搬 車	ホイール型	0.165		112	タ ワ ー ク レ ー ン		0.101 E 0.305 kWh/kW		113	ジ ブ ク レ ー ン		E 0.305 kWh/kW		114	工 事 用 エ レ ベ ー タ		
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	88	集 草 機	ハンドガイド式	0.178 G 0.354																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	89	動 力 噴 霧 機		0.261 G 0.266																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	90	コ ン ク リ ー ト パ イ プ レ ー タ		G 0.295 E 0.540 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	91	照 明 機	可搬式	0.638																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	92	ト ラ ク タ	ホイール式	0.120																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	93	ポ ン プ 式 浚 渫 船		重油 0.381																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	94	引 船		重油 0.252																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	95	除 雪 ド ー ザ	ホイール	0.150																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	96	除 雪 グ レ ー ダ																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	97	除 雪 ト ラ ッ ク			0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	98	小 型 除 雪 機	ハンドガイド	0.193 G 0.356																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	99	ロ ー タ リ 除 雪 車	30～180 kW級	0.142																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			220～440 kW級	0.118																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	100	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式	0.092																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	101	凍 結 防 止 剤 散 布 装 置		0.090																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	102	凍 結 防 止 剤 散 布 車		0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	103	レ ー キ ド ー ザ		0.175																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	104	ト ラ ク タ	クローラ式																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	105	ス ク レ ー プ ド ー ザ																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	106	タ イ ヤ ド ー ザ																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	107	モ ー タ ス ク レ ー バ		0.163																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	108	泥 上 掘 削 機		0.175																																																																																																																																																																																																																																																																																			
109	ト レ ン チ ャ		0.152																																																																																																																																																																																																																																																																																				
110	ダ ン プ ト ラ ッ ク	ガソリン	G 0.071																																																																																																																																																																																																																																																																																				
111	不 整 地 運 搬 車	ホイール型	0.165																																																																																																																																																																																																																																																																																				
112	タ ワ ー ク レ ー ン		0.101 E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																																				
113	ジ ブ ク レ ー ン		E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																																				
114	工 事 用 エ レ ベ ー タ																																																																																																																																																																																																																																																																																						
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																			
88	集 草 機	ハンドガイド式	0.178 G 0.354																																																																																																																																																																																																																																																																																				
89	動 力 噴 霧 機		0.261 G 0.266																																																																																																																																																																																																																																																																																				
90	コ ン ク リ ー ト パ イ プ レ ー タ		G 0.295 E 0.540 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																																				
91	照 明 機	可搬式	0.638																																																																																																																																																																																																																																																																																				
92	ト ラ ク タ	ホイール式	0.120																																																																																																																																																																																																																																																																																				
93	ポ ン プ 式 浚 渫 船		重油 0.381																																																																																																																																																																																																																																																																																				
94	引 船		重油 0.252																																																																																																																																																																																																																																																																																				
95	除 雪 ド ー ザ	ホイール	0.150																																																																																																																																																																																																																																																																																				
96	除 雪 グ レ ー ダ																																																																																																																																																																																																																																																																																						
97	除 雪 ト ラ ッ ク			0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																			
98	小 型 除 雪 機	ハンドガイド	0.193 G 0.356																																																																																																																																																																																																																																																																																				
99	ロ ー タ リ 除 雪 車	30～180 kW級	0.142																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		220～440 kW級	0.118																																																																																																																																																																																																																																																																																				
100	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式	0.092																																																																																																																																																																																																																																																																																				
101	凍 結 防 止 剤 散 布 装 置		0.090																																																																																																																																																																																																																																																																																				
102	凍 結 防 止 剤 散 布 車		0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																				
103	レ ー キ ド ー ザ		0.175																																																																																																																																																																																																																																																																																				
104	ト ラ ク タ	クローラ式																																																																																																																																																																																																																																																																																					
105	ス ク レ ー プ ド ー ザ																																																																																																																																																																																																																																																																																						
106	タ イ ヤ ド ー ザ																																																																																																																																																																																																																																																																																						
107	モ ー タ ス ク レ ー バ		0.163																																																																																																																																																																																																																																																																																				
108	泥 上 掘 削 機		0.175																																																																																																																																																																																																																																																																																				
109	ト レ ン チ ャ		0.152																																																																																																																																																																																																																																																																																				
110	ダ ン プ ト ラ ッ ク	ガソリン	G 0.071																																																																																																																																																																																																																																																																																				
111	不 整 地 運 搬 車	ホイール型	0.165																																																																																																																																																																																																																																																																																				
112	タ ワ ー ク レ ー ン		0.101 E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																																				
113	ジ ブ ク レ ー ン		E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																																				
114	工 事 用 エ レ ベ ー タ																																																																																																																																																																																																																																																																																						
(つづく)				(つづく)																																																																																																																																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行				改 定				適 用																																																																																																																																																																																																																																																														
原動機燃料消費量	(つづき)				(つづき)																																																																																																																																																																																																																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>115</td><td>簡易ケーブルクレーン</td><td></td><td>0.108</td><td></td></tr> <tr><td>116</td><td>フオークリフト</td><td></td><td>0.037</td><td></td></tr> <tr><td>117</td><td>クローラ式 サンドパイル打機</td><td></td><td>0.085</td><td>ベースマシン</td></tr> <tr><td>118</td><td>トラッケー式 アースオーガ</td><td></td><td>0.053</td><td></td></tr> <tr><td>119</td><td>ラフテレーンクレーン 装着式アースオーガ</td><td></td><td>0.103</td><td></td></tr> <tr><td>120</td><td>アースドリル掘削機</td><td></td><td>0.093</td><td></td></tr> <tr><td>121</td><td>汚泥吸排車</td><td></td><td>0.055</td><td></td></tr> <tr><td>122</td><td>ニューマチックケーソン 施工機 (潜函用シヨベル)</td><td></td><td>E 0.600 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>123</td><td>クーリングタワー</td><td></td><td>E 0.700 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>124</td><td>インナバイブレータ</td><td>自 走 式</td><td>0.122</td><td></td></tr> <tr><td>125</td><td>コンクリートミキサ</td><td></td><td>E 0.495 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>126</td><td>法面締固め機</td><td></td><td>0.167</td><td></td></tr> <tr><td>127</td><td>チップスブレッダ</td><td></td><td>0.127</td><td></td></tr> <tr><td>128</td><td>アスファルトクッカ</td><td></td><td>0.164</td><td></td></tr> <tr><td>129</td><td>コンクリート横取機</td><td></td><td>0.293</td><td></td></tr> <tr><td>130</td><td>振動目地切機</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>131</td><td>区画線消去機</td><td>ハンドガイド式</td><td>G 0.233</td><td></td></tr> <tr><td>132</td><td>ラインマーカ</td><td>ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式</td><td>0.068</td><td></td></tr> <tr><td>133</td><td>溶 解 槽</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>134</td><td>排水性舗装機能回復車</td><td></td><td>0.063</td><td></td></tr> <tr><td>135</td><td>透光性しゃ音壁清掃車</td><td></td><td>0.040</td><td></td></tr> <tr><td>136</td><td>歩道清掃車</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>137</td><td>排水管清掃車</td><td>C N G</td><td>C 0.043 m³/kW-h</td><td></td></tr> <tr><td>138</td><td>小型多段遠心ポンプ</td><td></td><td>E 0.900 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>139</td><td>真 空 ポ ン プ</td><td></td><td>E 0.827 kWh/kW</td><td></td></tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	115	簡易ケーブルクレーン		0.108		116	フオークリフト		0.037		117	クローラ式 サンドパイル打機		0.085	ベースマシン	118	トラッケー式 アースオーガ		0.053		119	ラフテレーンクレーン 装着式アースオーガ		0.103		120	アースドリル掘削機		0.093		121	汚泥吸排車		0.055		122	ニューマチックケーソン 施工機 (潜函用シヨベル)		E 0.600 kWh/kW		123	クーリングタワー		E 0.700 kWh/kW		124	インナバイブレータ	自 走 式	0.122		125	コンクリートミキサ		E 0.495 kWh/kW		126	法面締固め機		0.167		127	チップスブレッダ		0.127		128	アスファルトクッカ		0.164		129	コンクリート横取機		0.293		130	振動目地切機				131	区画線消去機	ハンドガイド式	G 0.233		132	ラインマーカ	ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式	0.068		133	溶 解 槽				134	排水性舗装機能回復車		0.063		135	透光性しゃ音壁清掃車		0.040		136	歩道清掃車				137	排水管清掃車	C N G	C 0.043 m³/kW-h		138	小型多段遠心ポンプ		E 0.900 kWh/kW		139	真 空 ポ ン プ		E 0.827 kWh/kW		<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>115</td><td>簡易ケーブルクレーン</td><td></td><td>0.108</td><td></td></tr> <tr><td>116</td><td>フオークリフト</td><td></td><td>0.037</td><td></td></tr> <tr><td>117</td><td>クローラ式 サンドパイル打機</td><td></td><td>0.085</td><td>ベースマシン</td></tr> <tr><td>118</td><td>トラッケー式 アースオーガ</td><td></td><td>0.053</td><td></td></tr> <tr><td>119</td><td>ラフテレーンクレーン 装着式アースオーガ</td><td></td><td>0.103</td><td></td></tr> <tr><td>120</td><td>アースドリル掘削機</td><td></td><td>0.093</td><td></td></tr> <tr><td>121</td><td>汚泥吸排車</td><td></td><td>0.055</td><td></td></tr> <tr><td>122</td><td>ニューマチックケーソン 施工機 (潜函用シヨベル)</td><td></td><td>E 0.600 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>123</td><td>クーリングタワー</td><td></td><td>E 0.700 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>124</td><td>インナバイブレータ</td><td>自 走 式</td><td>0.122</td><td></td></tr> <tr><td>125</td><td>コンクリートミキサ</td><td></td><td>E 0.495 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>126</td><td>法面締固め機</td><td></td><td>0.167</td><td></td></tr> <tr><td>127</td><td>チップスブレッダ</td><td></td><td>0.127</td><td></td></tr> <tr><td>128</td><td>アスファルトクッカ</td><td></td><td>0.164</td><td></td></tr> <tr><td>129</td><td>コンクリート横取機</td><td></td><td>0.293</td><td></td></tr> <tr><td>130</td><td>振動目地切機</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>131</td><td>区画線消去機</td><td>ハンドガイド式</td><td>G 0.233</td><td></td></tr> <tr><td>132</td><td>ラインマーカ</td><td>ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式</td><td>0.068</td><td></td></tr> <tr><td>133</td><td>溶 解 槽</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>134</td><td>排水性舗装機能回復車</td><td></td><td>0.063</td><td></td></tr> <tr><td>135</td><td>透光性しゃ音壁清掃車</td><td></td><td>0.040</td><td></td></tr> <tr><td>136</td><td>歩道清掃車</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>137</td><td>排水管清掃車</td><td>C N G</td><td>C 0.043 m³/kW-h</td><td></td></tr> <tr><td>138</td><td>小型多段遠心ポンプ</td><td></td><td>E 0.900 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>139</td><td>真 空 ポ ン プ</td><td></td><td>E 0.827 kWh/kW</td><td></td></tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	115	簡易ケーブルクレーン		0.108		116	フオークリフト		0.037		117	クローラ式 サンドパイル打機		0.085	ベースマシン	118	トラッケー式 アースオーガ		0.053		119	ラフテレーンクレーン 装着式アースオーガ		0.103		120	アースドリル掘削機		0.093		121	汚泥吸排車		0.055		122	ニューマチックケーソン 施工機 (潜函用シヨベル)		E 0.600 kWh/kW		123	クーリングタワー		E 0.700 kWh/kW		124	インナバイブレータ	自 走 式	0.122		125	コンクリートミキサ		E 0.495 kWh/kW		126	法面締固め機		0.167		127	チップスブレッダ		0.127		128	アスファルトクッカ		0.164		129	コンクリート横取機		0.293		130	振動目地切機				131	区画線消去機	ハンドガイド式	G 0.233		132	ラインマーカ	ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式	0.068		133	溶 解 槽				134	排水性舗装機能回復車		0.063		135	透光性しゃ音壁清掃車		0.040		136	歩道清掃車				137	排水管清掃車	C N G	C 0.043 m³/kW-h		138	小型多段遠心ポンプ		E 0.900 kWh/kW		139	真 空 ポ ン プ		E 0.827 kWh/kW		(つづく)
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
	115	簡易ケーブルクレーン		0.108																																																																																																																																																																																																																																																																			
	116	フオークリフト		0.037																																																																																																																																																																																																																																																																			
	117	クローラ式 サンドパイル打機		0.085	ベースマシン																																																																																																																																																																																																																																																																		
	118	トラッケー式 アースオーガ		0.053																																																																																																																																																																																																																																																																			
	119	ラフテレーンクレーン 装着式アースオーガ		0.103																																																																																																																																																																																																																																																																			
	120	アースドリル掘削機		0.093																																																																																																																																																																																																																																																																			
	121	汚泥吸排車		0.055																																																																																																																																																																																																																																																																			
	122	ニューマチックケーソン 施工機 (潜函用シヨベル)		E 0.600 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																			
	123	クーリングタワー		E 0.700 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																			
	124	インナバイブレータ	自 走 式	0.122																																																																																																																																																																																																																																																																			
	125	コンクリートミキサ		E 0.495 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																			
	126	法面締固め機		0.167																																																																																																																																																																																																																																																																			
	127	チップスブレッダ		0.127																																																																																																																																																																																																																																																																			
	128	アスファルトクッカ		0.164																																																																																																																																																																																																																																																																			
	129	コンクリート横取機		0.293																																																																																																																																																																																																																																																																			
	130	振動目地切機																																																																																																																																																																																																																																																																					
	131	区画線消去機	ハンドガイド式	G 0.233																																																																																																																																																																																																																																																																			
132	ラインマーカ	ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																				
133	溶 解 槽																																																																																																																																																																																																																																																																						
134	排水性舗装機能回復車		0.063																																																																																																																																																																																																																																																																				
135	透光性しゃ音壁清掃車		0.040																																																																																																																																																																																																																																																																				
136	歩道清掃車																																																																																																																																																																																																																																																																						
137	排水管清掃車	C N G	C 0.043 m³/kW-h																																																																																																																																																																																																																																																																				
138	小型多段遠心ポンプ		E 0.900 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																				
139	真 空 ポ ン プ		E 0.827 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																				
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
115	簡易ケーブルクレーン		0.108																																																																																																																																																																																																																																																																				
116	フオークリフト		0.037																																																																																																																																																																																																																																																																				
117	クローラ式 サンドパイル打機		0.085	ベースマシン																																																																																																																																																																																																																																																																			
118	トラッケー式 アースオーガ		0.053																																																																																																																																																																																																																																																																				
119	ラフテレーンクレーン 装着式アースオーガ		0.103																																																																																																																																																																																																																																																																				
120	アースドリル掘削機		0.093																																																																																																																																																																																																																																																																				
121	汚泥吸排車		0.055																																																																																																																																																																																																																																																																				
122	ニューマチックケーソン 施工機 (潜函用シヨベル)		E 0.600 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																				
123	クーリングタワー		E 0.700 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																				
124	インナバイブレータ	自 走 式	0.122																																																																																																																																																																																																																																																																				
125	コンクリートミキサ		E 0.495 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																				
126	法面締固め機		0.167																																																																																																																																																																																																																																																																				
127	チップスブレッダ		0.127																																																																																																																																																																																																																																																																				
128	アスファルトクッカ		0.164																																																																																																																																																																																																																																																																				
129	コンクリート横取機		0.293																																																																																																																																																																																																																																																																				
130	振動目地切機																																																																																																																																																																																																																																																																						
131	区画線消去機	ハンドガイド式	G 0.233																																																																																																																																																																																																																																																																				
132	ラインマーカ	ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																				
133	溶 解 槽																																																																																																																																																																																																																																																																						
134	排水性舗装機能回復車		0.063																																																																																																																																																																																																																																																																				
135	透光性しゃ音壁清掃車		0.040																																																																																																																																																																																																																																																																				
136	歩道清掃車																																																																																																																																																																																																																																																																						
137	排水管清掃車	C N G	C 0.043 m³/kW-h																																																																																																																																																																																																																																																																				
138	小型多段遠心ポンプ		E 0.900 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																				
139	真 空 ポ ン プ		E 0.827 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行				改 定				適 用	
原動機燃料消費量	(つづき)				(つづき)					
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要
	140	両端固定式ケーブルクレーン		0.108		140	両端固定式ケーブルクレーン		0.108	
	141	油圧ジャッキ		E 0.533 kWh/kW		141	油圧ジャッキ		E 0.533 kWh/kW	
	142	コンクリート吹付機		E 0.410 kWh/kW		142	コンクリート吹付機		E 0.410 kWh/kW	
	143	種子吹付機		0.191		143	種子吹付機		0.191	
	144	エンジン付ミキサ		G 0.162		144	エンジン付ミキサ		G 0.162	
	145	工事用高圧洗浄機		E 0.900 kWh/kW G 0.255		145	工事用高圧洗浄機		E 0.900 kWh/kW G 0.255	
	146	薬剤散布機		G 0.103		146	薬剤散布機		G 0.103	
	147	切断機		E 0.305 kWh/kW		147	切断機		E 0.305 kWh/kW	
	148	草結束機		G 0.515		148	草結束機		G 0.515	
	149	木材破砕機		0.191		149	木材破砕機		0.191	
	150	自走式破砕機				150	自走式破砕機			
	151	チェーンソー		G 0.38 ℓ/h	左記は時間当り燃料消費量である	151	チェーンソー		G 0.38 ℓ/h	左記は時間当り燃料消費量である
	152	ポンプ浚渫船		E 1.217 kWh/kW		152	ポンプ浚渫船		E 1.217 kWh/kW	
	153	除雪ドーザ	クローラ	0.166		153	除雪ドーザ	クローラ	0.166	
	154	ロータリ除雪装置		0.141	ロータリ式88kW型 ベースマシン (除雪ドーザ)	154	ロータリ除雪装置		0.141	ロータリ式88kW型 ベースマシン (除雪ドーザ)
	(注) G : ガソリン E : 電力 C : 圧縮天然ガス 印のないものは軽油である。				(注) G : ガソリン E : 電力 C : 圧縮天然ガス 印のないものは軽油である。					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用												
原動機燃料消費量	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">運転日当り電力消費量</div> <p style="text-align: center; margin-bottom: 5px;">表2.2 運転日当り電力消費量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">工 種 名</th> <th style="width: 50%;">機 械 名</th> <th style="width: 25%;">電力消費量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)</td> <td>セメントサイロ 【鋼製溶接構造】 容量 30t 排出能力 20t/h</td> <td>E 8.0 kWh</td> </tr> </tbody> </table>	工 種 名	機 械 名	電力消費量	トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)	セメントサイロ 【鋼製溶接構造】 容量 30t 排出能力 20t/h	E 8.0 kWh	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">運転日当り電力消費量</div> <p style="text-align: center; margin-bottom: 5px;">表2.2 運転日当り電力消費量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">工 種 名</th> <th style="width: 50%;">機 械 名</th> <th style="width: 25%;">電力消費量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)</td> <td>セメントサイロ 【鋼製溶接構造】 容量 30t 排出能力 20t/h 【鋼製溶接構造】 容量 50t 排出能力 26t/h</td> <td>E 8.0 kWh</td> </tr> </tbody> </table>	工 種 名	機 械 名	電力消費量	トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)	セメントサイロ 【鋼製溶接構造】 容量 30t 排出能力 20t/h 【鋼製溶接構造】 容量 50t 排出能力 26t/h	E 8.0 kWh	
工 種 名	機 械 名	電力消費量													
トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)	セメントサイロ 【鋼製溶接構造】 容量 30t 排出能力 20t/h	E 8.0 kWh													
工 種 名	機 械 名	電力消費量													
トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)	セメントサイロ 【鋼製溶接構造】 容量 30t 排出能力 20t/h 【鋼製溶接構造】 容量 50t 排出能力 26t/h	E 8.0 kWh													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																						
<b>重建設機械分解・組立</b>	<p>③ 重建設機械分解・組立</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事現場に搬入搬出する標準的な重建設機械の分解・組立及び輸送に適用し、適用する建設機械は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 1.1 適用建設機械</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 区 分</th> <th style="width: 85%;">適 用 建 設 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウ系</td> <td>バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m<sup>3</sup>以上～2.1m<sup>3</sup>以下 （平積0.7m<sup>3</sup>以上～1.5m<sup>3</sup>以下） 油圧クラムシエル・テレスコピック 平積0.4m<sup>3</sup>以上～0.6m<sup>3</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン系</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシエル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m<sup>3</sup>以上～3.0m<sup>3</sup>以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>トラッククレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機</td> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアプリアケイティッドバーチカルドレン打機 機械質量 20t以上～180t以下</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	適 用 建 設 機 械	ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下	バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m <sup>3</sup> 以上～2.1m <sup>3</sup> 以下 （平積0.7m <sup>3</sup> 以上～1.5m <sup>3</sup> 以下） 油圧クラムシエル・テレスコピック 平積0.4m <sup>3</sup> 以上～0.6m <sup>3</sup> 以下	クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシエル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m <sup>3</sup> 以上～3.0m <sup>3</sup> 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕	トラッククレーン系	トラッククレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下	クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下	オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下	地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアプリアケイティッドバーチカルドレン打機 機械質量 20t以上～180t以下	トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下	<p>③ 重建設機械分解・組立</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事現場に搬入搬出する標準的な重建設機械の分解・組立及び輸送に適用し、適用する建設機械は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 1.1 適用建設機械</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 区 分</th> <th style="width: 85%;">適 用 建 設 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 通称21t級以上～44t級以下 湿地 通称20t級以上～28t級以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウ系</td> <td>バックホウ（超ロングアーム型は除く） バケット容量1.0m<sup>3</sup>以上～2.1m<sup>3</sup>以下 油圧クラムシエル・テレスコピック バケット容量（平積）0.4m<sup>3</sup>以上～0.6m<sup>3</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン系</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 最大吊上能力 16t以上～300t以下 クラムシエル〔油圧ロープ式〕 バケット容量（平積）0.6m<sup>3</sup>以上～3.0m<sup>3</sup>以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・最大吊上能力 50～55t吊〕</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>トラッククレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t以上～550t以下</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機</td> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアプリアケイティッドバーチカルドレン打機 機械質量 20t以上～180t以下</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	適 用 建 設 機 械	ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 通称21t級以上～44t級以下 湿地 通称20t級以上～28t級以下	バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） バケット容量1.0m <sup>3</sup> 以上～2.1m <sup>3</sup> 以下 油圧クラムシエル・テレスコピック バケット容量（平積）0.4m <sup>3</sup> 以上～0.6m <sup>3</sup> 以下	クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 最大吊上能力 16t以上～300t以下 クラムシエル〔油圧ロープ式〕 バケット容量（平積）0.6m <sup>3</sup> 以上～3.0m <sup>3</sup> 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・最大吊上能力 50～55t吊〕	トラッククレーン系	トラッククレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t以上～550t以下	クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下	オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下	地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアプリアケイティッドバーチカルドレン打機 機械質量 20t以上～180t以下	トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下	
機 械 区 分	適 用 建 設 機 械																																								
ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下																																								
バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m <sup>3</sup> 以上～2.1m <sup>3</sup> 以下 （平積0.7m <sup>3</sup> 以上～1.5m <sup>3</sup> 以下） 油圧クラムシエル・テレスコピック 平積0.4m <sup>3</sup> 以上～0.6m <sup>3</sup> 以下																																								
クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシエル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m <sup>3</sup> 以上～3.0m <sup>3</sup> 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕																																								
トラッククレーン系	トラッククレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下																																								
クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下																																								
オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下																																								
地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下																																								
	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアプリアケイティッドバーチカルドレン打機 機械質量 20t以上～180t以下																																								
トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下																																								
機 械 区 分	適 用 建 設 機 械																																								
ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 通称21t級以上～44t級以下 湿地 通称20t級以上～28t級以下																																								
バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） バケット容量1.0m <sup>3</sup> 以上～2.1m <sup>3</sup> 以下 油圧クラムシエル・テレスコピック バケット容量（平積）0.4m <sup>3</sup> 以上～0.6m <sup>3</sup> 以下																																								
クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 最大吊上能力 16t以上～300t以下 クラムシエル〔油圧ロープ式〕 バケット容量（平積）0.6m <sup>3</sup> 以上～3.0m <sup>3</sup> 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・最大吊上能力 50～55t吊〕																																								
トラッククレーン系	トラッククレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力 100t以上～550t以下																																								
クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下																																								
オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下																																								
地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下																																								
	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアプリアケイティッドバーチカルドレン打機 機械質量 20t以上～180t以下																																								
トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
重建設機械分解・組立	<p>2. 施工歩掛</p> <p>2-1 使用機械の規格選定</p> <p style="text-align: center;">分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 クレーンの規格選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 区 分</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">分解組立用クレーン</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ系オールケーシング掘削機〔クローラ式トンネル用機械〕</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>21t級以下 44t級以下</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機</td> <td rowspan="3">60t吊</td> </tr> <tr> <td>粉体噴射攪拌機</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 (クラムシェル平積0.6m<sup>3</sup>含む) 80t吊以下 (クラムシェル平積2.0m<sup>3</sup>以下含む) 150t吊以下 (クラムシェル平積3.0m<sup>3</sup>以下含む) 300t吊以下</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>25t吊 60t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トラッククレーン系</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>70t吊</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下</td> <td>リフター〔せり上げ能力〕</td> <td>50t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラ式杭打機</td> <td>質量60t以下 質量100t以下 質量150t以下</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>60t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>70~90t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オールケーシング掘削機〔スキッド式〕</td> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>100t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>100t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、リフターは、賃料とし、クローラクレーンは損料とする。 2. 現道上および高架下等のラフテレーンクレーンによる分解組立作業が困難な場合は、リフターを使用することができる。 3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	機 械 区 分	規 格	分解組立用クレーン		機 械 名	規 格	バックホウ系オールケーシング掘削機〔クローラ式トンネル用機械〕	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊	ブルドーザ	21t級以下 44t級以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕	25t吊	地盤改良機械	中層混合処理機	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊	サンドパイル打機	60t吊	粉体噴射攪拌機	深層混合処理機	クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシェル平積0.6m <sup>3</sup> 含む) 80t吊以下 (クラムシェル平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む) 150t吊以下 (クラムシェル平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む) 300t吊以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊 60t吊	トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	70t吊	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t	クローラ式杭打機	質量60t以下 質量100t以下 質量150t以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	60t吊	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	70~90t吊	オールケーシング掘削機〔スキッド式〕	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	100t吊	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	100t吊	<p>2. 施工歩掛</p> <p>2-1 使用機械の規格選定</p> <p style="text-align: center;">分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 クレーンの規格選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 区 分</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">分解組立用クレーン</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ系オールケーシング掘削機〔クローラ式トンネル用機械〕</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>最大吊上能力 25t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>21t級以下 44t級以下</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕</td> <td>最大吊上能力 25t吊</td> </tr> <tr> <td>質量60t以下 質量120t以下 質量60t以下 質量120t以下 質量180t以下</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>最大吊上能力 25t吊 60t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 (クラムシェル平積0.6m<sup>3</sup>含む) 80t吊以下 (クラムシェル平積2.0m<sup>3</sup>以下含む) 150t吊以下 (クラムシェル平積3.0m<sup>3</sup>以下含む) 300t吊以下</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>最大吊上能力 25t吊 60t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>最大吊上能力 70t吊</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下</td> <td>リフター〔せり上げ能力〕</td> <td>50t</td> </tr> <tr> <td>質量60t以下 質量100t以下 質量150t以下</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>最大吊上能力 60t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オールケーシング掘削機〔スキッド式〕</td> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>最大吊上能力 70~90t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>最大吊上能力 100t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、リフターは、賃料とし、クローラクレーンは損料とする。 2. 現道上および高架下等のラフテレーンクレーンによる分解組立作業が困難な場合は、リフターを使用することができる。 3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	機 械 区 分	規 格	分解組立用クレーン		機 械 名	規 格	バックホウ系オールケーシング掘削機〔クローラ式トンネル用機械〕	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 25t吊	ブルドーザ	21t級以下 44t級以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕	最大吊上能力 25t吊	質量60t以下 質量120t以下 質量60t以下 質量120t以下 質量180t以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 25t吊 60t吊	クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシェル平積0.6m <sup>3</sup> 含む) 80t吊以下 (クラムシェル平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む) 150t吊以下 (クラムシェル平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む) 300t吊以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 25t吊 60t吊	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 70t吊	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t	質量60t以下 質量100t以下 質量150t以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 60t吊	オールケーシング掘削機〔スキッド式〕	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 70~90t吊	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 100t吊	
	機 械 区 分			規 格	分解組立用クレーン																																																																																		
機 械 名		規 格																																																																																					
バックホウ系オールケーシング掘削機〔クローラ式トンネル用機械〕	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊																																																																																				
ブルドーザ	21t級以下 44t級以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕	25t吊																																																																																				
地盤改良機械	中層混合処理機	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊																																																																																				
	サンドパイル打機		60t吊																																																																																				
	粉体噴射攪拌機																																																																																						
	深層混合処理機																																																																																						
クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシェル平積0.6m <sup>3</sup> 含む) 80t吊以下 (クラムシェル平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む) 150t吊以下 (クラムシェル平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む) 300t吊以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊 60t吊																																																																																				
トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	70t吊																																																																																				
	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t																																																																																				
クローラ式杭打機	質量60t以下 質量100t以下 質量150t以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	60t吊																																																																																				
	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	70~90t吊																																																																																				
オールケーシング掘削機〔スキッド式〕	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	100t吊																																																																																				
	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	100t吊																																																																																				
機 械 区 分	規 格	分解組立用クレーン																																																																																					
		機 械 名	規 格																																																																																				
バックホウ系オールケーシング掘削機〔クローラ式トンネル用機械〕	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 25t吊																																																																																				
ブルドーザ	21t級以下 44t級以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕	最大吊上能力 25t吊																																																																																				
	質量60t以下 質量120t以下 質量60t以下 質量120t以下 質量180t以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 25t吊 60t吊																																																																																				
クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシェル平積0.6m <sup>3</sup> 含む) 80t吊以下 (クラムシェル平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む) 150t吊以下 (クラムシェル平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む) 300t吊以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 25t吊 60t吊																																																																																				
	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 70t吊																																																																																				
	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t																																																																																				
	質量60t以下 質量100t以下 質量150t以下	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 60t吊																																																																																				
オールケーシング掘削機〔スキッド式〕	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 70~90t吊																																																																																				
	表1.1 参照	クローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	最大吊上能力 100t吊																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																														
重建設機械分解・組立	<p>2-2 歩掛 分解・組立1台1回当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.2 分解・組立1台1回当り歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕</th> <th>ク レ ン 歩 運 転 (日) 〔分解+組立〕</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 雑 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>21t級以下</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>155</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>44t級以下</td> <td>4.6</td> <td>3.4</td> <td>153</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系</td> <td>山積1.4m<sup>3</sup>以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m<sup>3</sup>以上0.6m<sup>3</sup>以下含む〕</td> <td>2.7</td> <td>1.4</td> <td>250</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>山積2.1m<sup>3</sup>以下</td> <td>4.5</td> <td>2.3</td> <td>256</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m<sup>3</sup>含む〕</td> <td>3.0</td> <td>0.8</td> <td>444</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m<sup>3</sup>以下含む〕</td> <td>5.5</td> <td>1.5</td> <td>434</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m<sup>3</sup>以下含む〕</td> <td>11.3</td> <td>3.1</td> <td>315</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">トラッククレーン系</td> <td>300t吊以下</td> <td>20.5</td> <td>5.7</td> <td>313</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>120t吊以下</td> <td>4.3</td> <td>1.5</td> <td>394</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>160t吊以下</td> <td>5.7</td> <td>1.9</td> <td>409</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>360t吊以下</td> <td>11.7</td> <td>4.0</td> <td>399</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>550t吊以下</td> <td>20.9</td> <td>7.1</td> <td>401</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)</td> <td>11.0</td> <td>2.7</td> <td>392</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>60t以下</td> <td>8.6</td> <td>2.1</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>100t以下</td> <td>15.5</td> <td>3.7</td> <td>164</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>150t以下</td> <td>23.5</td> <td>5.6</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕</td> <td>—</td> <td>3.9</td> <td>3.4</td> <td>595</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕70～90t吊を使用する場合</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>490</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく)</p>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ン 歩 運 転 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 率 (%)	ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21	44t級以下	4.6	3.4	153	21	バックホウ系	山積1.4m <sup>3</sup> 以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m <sup>3</sup> 以上0.6m <sup>3</sup> 以下含む〕	2.7	1.4	250	24	山積2.1m <sup>3</sup> 以下	4.5	2.3	256	25	クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m <sup>3</sup> 含む〕	3.0	0.8	444	22	80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む〕	5.5	1.5	434	21	150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む〕	11.3	3.1	315	15	トラッククレーン系	300t吊以下	20.5	5.7	313	15	120t吊以下	4.3	1.5	394	75	160t吊以下	5.7	1.9	409	78	360t吊以下	11.7	4.0	399	75	550t吊以下	20.9	7.1	401	76	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)	11.0	2.7	392	83	クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2	100t以下	15.5	3.7	164	2	150t以下	23.5	5.6	163	2	オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕70～90t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	490	4	<p>2-2 歩掛 分解・組立1台1回当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.2 分解・組立1台1回当り歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕</th> <th>ク レ ン 歩 運 転 (日) 〔分解+組立〕</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 雑 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>21t級以下</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>155</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>44t級以下</td> <td>4.6</td> <td>3.4</td> <td>153</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系</td> <td>1.5m<sup>3</sup>以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m<sup>3</sup>以上0.6m<sup>3</sup>以下含む〕</td> <td>2.7</td> <td>1.4</td> <td>250</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>2.1m<sup>3</sup>以下</td> <td>4.5</td> <td>2.3</td> <td>256</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m<sup>3</sup>含む〕</td> <td>3.0</td> <td>0.8</td> <td>444</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m<sup>3</sup>以下含む〕</td> <td>5.5</td> <td>1.5</td> <td>434</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m<sup>3</sup>以下含む〕</td> <td>11.3</td> <td>3.1</td> <td>315</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">トラッククレーン系</td> <td>300t吊以下</td> <td>20.5</td> <td>5.7</td> <td>313</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>120t吊以下</td> <td>4.3</td> <td>1.5</td> <td>394</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>160t吊以下</td> <td>5.7</td> <td>1.9</td> <td>409</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>360t吊以下</td> <td>11.7</td> <td>4.0</td> <td>399</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>550t吊以下</td> <td>20.9</td> <td>7.1</td> <td>401</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)</td> <td>11.0</td> <td>2.7</td> <td>392</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>60t以下</td> <td>8.6</td> <td>2.1</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>100t以下</td> <td>15.5</td> <td>3.7</td> <td>164</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>150t以下</td> <td>23.5</td> <td>5.6</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕</td> <td>—</td> <td>3.9</td> <td>3.4</td> <td>595</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕最大吊上能力70～90t吊を使用する場合</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>490</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく)</p>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ン 歩 運 転 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 率 (%)	ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21	44t級以下	4.6	3.4	153	21	バックホウ系	1.5m <sup>3</sup> 以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m <sup>3</sup> 以上0.6m <sup>3</sup> 以下含む〕	2.7	1.4	250	24	2.1m <sup>3</sup> 以下	4.5	2.3	256	25	クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m <sup>3</sup> 含む〕	3.0	0.8	444	22	80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む〕	5.5	1.5	434	21	150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む〕	11.3	3.1	315	15	トラッククレーン系	300t吊以下	20.5	5.7	313	15	120t吊以下	4.3	1.5	394	75	160t吊以下	5.7	1.9	409	78	360t吊以下	11.7	4.0	399	75	550t吊以下	20.9	7.1	401	76	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)	11.0	2.7	392	83	クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2	100t以下	15.5	3.7	164	2	150t以下	23.5	5.6	163	2	オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕最大吊上能力70～90t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	490	4	
	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ン 歩 運 転 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 率 (%)																																																																																																																																																																																																											
ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21																																																																																																																																																																																																												
	44t級以下	4.6	3.4	153	21																																																																																																																																																																																																												
バックホウ系	山積1.4m <sup>3</sup> 以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m <sup>3</sup> 以上0.6m <sup>3</sup> 以下含む〕	2.7	1.4	250	24																																																																																																																																																																																																												
	山積2.1m <sup>3</sup> 以下	4.5	2.3	256	25																																																																																																																																																																																																												
クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m <sup>3</sup> 含む〕	3.0	0.8	444	22																																																																																																																																																																																																												
	80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む〕	5.5	1.5	434	21																																																																																																																																																																																																												
	150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む〕	11.3	3.1	315	15																																																																																																																																																																																																												
トラッククレーン系	300t吊以下	20.5	5.7	313	15																																																																																																																																																																																																												
	120t吊以下	4.3	1.5	394	75																																																																																																																																																																																																												
	160t吊以下	5.7	1.9	409	78																																																																																																																																																																																																												
	360t吊以下	11.7	4.0	399	75																																																																																																																																																																																																												
	550t吊以下	20.9	7.1	401	76																																																																																																																																																																																																												
	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)	11.0	2.7	392	83																																																																																																																																																																																																												
クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2																																																																																																																																																																																																												
	100t以下	15.5	3.7	164	2																																																																																																																																																																																																												
	150t以下	23.5	5.6	163	2																																																																																																																																																																																																												
オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5																																																																																																																																																																																																												
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕70～90t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	490	4																																																																																																																																																																																																												
機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ン 歩 運 転 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 率 (%)																																																																																																																																																																																																												
ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21																																																																																																																																																																																																												
	44t級以下	4.6	3.4	153	21																																																																																																																																																																																																												
バックホウ系	1.5m <sup>3</sup> 以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m <sup>3</sup> 以上0.6m <sup>3</sup> 以下含む〕	2.7	1.4	250	24																																																																																																																																																																																																												
	2.1m <sup>3</sup> 以下	4.5	2.3	256	25																																																																																																																																																																																																												
クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m <sup>3</sup> 含む〕	3.0	0.8	444	22																																																																																																																																																																																																												
	80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m <sup>3</sup> 以下含む〕	5.5	1.5	434	21																																																																																																																																																																																																												
	150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m <sup>3</sup> 以下含む〕	11.3	3.1	315	15																																																																																																																																																																																																												
トラッククレーン系	300t吊以下	20.5	5.7	313	15																																																																																																																																																																																																												
	120t吊以下	4.3	1.5	394	75																																																																																																																																																																																																												
	160t吊以下	5.7	1.9	409	78																																																																																																																																																																																																												
	360t吊以下	11.7	4.0	399	75																																																																																																																																																																																																												
	550t吊以下	20.9	7.1	401	76																																																																																																																																																																																																												
	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)	11.0	2.7	392	83																																																																																																																																																																																																												
クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2																																																																																																																																																																																																												
	100t以下	15.5	3.7	164	2																																																																																																																																																																																																												
	150t以下	23.5	5.6	163	2																																																																																																																																																																																																												
オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5																																																																																																																																																																																																												
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕最大吊上能力70～90t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	490	4																																																																																																																																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																	
重建設機械分解・組立	(つづき)	(つづき)																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕</th> <th>ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラチス ジブ型・基礎工 事用・排出ガス 対策型 (2014年規制)〕 100t吊を使用す る場合</td> <td>4.9</td> <td>11.9(h)</td> <td>361</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">地盤改良機 械</td> <td rowspan="2">中層混合処理機</td> <td>60t以下</td> <td>2.4</td> <td>265</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>120t以下</td> <td>6.3</td> <td>211</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 <small>フローティング・ドリフト・ドリフト</small></td> <td>60t以下</td> <td>2.4</td> <td>213</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>120t以下</td> <td>6.3</td> <td>211</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>180t以下</td> <td>9.9</td> <td>210</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>—</td> <td>5.4</td> <td>2.0</td> <td>582</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 分解・組立の合計であり、内訳は分解50%、組立50%である。 2. 標準的作業に必要な装備品・専用部品が含まれている。 3. 運搬費等には下記①～⑤の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じて計上する。 ① トラック及びトレーラによる運搬費〔往復〕（誘導車、誘導員含む） ② 自走による本体賃料・損料 ③ 運搬中の本体賃料・損料 ④ 分解・組立時の本体賃料 ⑤ ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用 4. 諸雑費は分解・組立のみを計上する際に適用し、下記①、②の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ① 分解・組立時の本体賃料 ② ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p> <p>3. そ の 他</p> <p>(1) 深層混合処理機（二軸式90kW×2）は、地盤改良機械（機械質量180 t以下）を適用する。 (2) 粉体噴射攪拌機（単軸式19.6kN・m×1）は、地盤改良機械（機械質量60 t以下）を適用する。 (3) 粉体噴射攪拌機（二軸式55kW×2）は、地盤改良機械（機械質量120 t以下）を適用する。 (4) 粉体噴射攪拌機（二軸式90kW×2）は、地盤改良機械（機械質量120 t以下）を適用する。</p>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラチス ジブ型・基礎工 事用・排出ガス 対策型 (2014年規制)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9(h)	361	3	地盤改良機 械	中層混合処理機	60t以下	2.4	265	4	120t以下	6.3	211	3	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 <small>フローティング・ドリフト・ドリフト</small>	60t以下	2.4	213	3	120t以下	6.3	211	3	180t以下	9.9	210	3	トンネル用機械	—	5.4	2.0	582	8	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕</th> <th>ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラチス ジブ型・基礎工 事用・排出ガス 対策型 (2014年 規制)〕<b>最大吊上 能力100t吊を使用 する場合</b></td> <td>4.9</td> <td>11.9(h)</td> <td>361</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">地盤改良機 械</td> <td rowspan="2">中層混合処理機</td> <td>60t以下</td> <td>2.4</td> <td>265</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>120t以下</td> <td>6.3</td> <td>211</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 <small>フローティング・ドリフト・ドリフト</small></td> <td>60t以下</td> <td>2.4</td> <td>213</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>120t以下</td> <td>6.3</td> <td>211</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>180t以下</td> <td>9.9</td> <td>210</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>—</td> <td>5.4</td> <td>2.0</td> <td>582</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 分解・組立の合計であり、内訳は分解50%、組立50%である。 2. 標準的作業に必要な装備品・専用部品が含まれている。 3. 運搬費等には下記①～⑤の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じて計上する。 ① トラック及びトレーラによる運搬費〔往復〕（誘導車、誘導員含む） ② 自走による本体賃料・損料 ③ 運搬中の本体賃料・損料 ④ 分解・組立時の本体賃料 ⑤ ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用 4. 諸雑費は分解・組立のみを計上する際に適用し、下記①、②の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ① 分解・組立時の本体賃料 ② ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p> <p>3. そ の 他</p> <p>(1) 深層混合処理機（二軸式90kW×2）は、地盤改良機械（機械質量180 t以下）を適用する。 (2) 粉体噴射攪拌機（単軸式19.6kN・m×1）は、地盤改良機械（機械質量60 t以下）を適用する。 (3) 粉体噴射攪拌機（二軸式55kW×2）は、地盤改良機械（機械質量120 t以下）を適用する。 (4) 粉体噴射攪拌機（二軸式90kW×2）は、地盤改良機械（機械質量120 t以下）を適用する。</p>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラチス ジブ型・基礎工 事用・排出ガス 対策型 (2014年 規制)〕 <b>最大吊上 能力100t吊を使用 する場合</b>	4.9	11.9(h)	361	3	地盤改良機 械	中層混合処理機	60t以下	2.4	265	4	120t以下	6.3	211	3	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 <small>フローティング・ドリフト・ドリフト</small>	60t以下	2.4	213	3	120t以下	6.3	211	3	180t以下	9.9	210	3	トンネル用機械	—	5.4	2.0	582	8
機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)																																																																															
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラチス ジブ型・基礎工 事用・排出ガス 対策型 (2014年規制)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9(h)	361	3																																																																															
地盤改良機 械	中層混合処理機	60t以下	2.4	265	4																																																																															
		120t以下	6.3	211	3																																																																															
	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 <small>フローティング・ドリフト・ドリフト</small>	60t以下	2.4	213	3																																																																															
		120t以下	6.3	211	3																																																																															
		180t以下	9.9	210	3																																																																															
トンネル用機械	—	5.4	2.0	582	8																																																																															
機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)																																																																															
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラチス ジブ型・基礎工 事用・排出ガス 対策型 (2014年 規制)〕 <b>最大吊上 能力100t吊を使用 する場合</b>	4.9	11.9(h)	361	3																																																																															
地盤改良機 械	中層混合処理機	60t以下	2.4	265	4																																																																															
		120t以下	6.3	211	3																																																																															
	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 <small>フローティング・ドリフト・ドリフト</small>	60t以下	2.4	213	3																																																																															
		120t以下	6.3	211	3																																																																															
		180t以下	9.9	210	3																																																																															
トンネル用機械	—	5.4	2.0	582	8																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
<b>安定処理工 (自走式土質改良工)</b>	<p style="font-size: 1.2em;">2章. 土 工</p> <p>⑨ 安定処理工(自走式土質改良工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工(自走式土質改良工)に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 改良対象土搬入・改良土搬出は、別途計上とする。 3. 搬入・搬出時及び公道等を跨いで現場内移動する場合は、自走式土質改良機設置・撤去工を計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式土質改良機設置・撤去工</p> <p>3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機設置・撤去</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	<p style="font-size: 1.2em;">2章. 土 工</p> <p>⑨ 安定処理工(自走式土質改良工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工(自走式土質改良工)に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 改良対象土搬入・改良土搬出は、別途計上とする。 3. 搬入・搬出時及び公道等を跨いで現場内移動する場合は、自走式土質改良機設置・撤去工を計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式土質改良機設置・撤去工</p> <p>3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機設置・撤去</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 通称20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 通称20t級	台	1	
作業種別	機械名	規格	単位	数量																			
自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																			
作業種別	機械名	規格	単位	数量																			
自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 通称20t級	台	1																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																														
<b>安定処理工 (自走式土質改良工)</b>	<p>3-2 施工歩掛 自走式土質改良機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 施工歩掛</b> (1台1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運転</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 土質改良工 土質改良工は、固化材投入、改良対象土投入、攪拌・土質改良までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固化材投入、攪拌・土質改良</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>改良対象土投入</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2 編成人員 土質改良工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 土質改良工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b> (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質分類</th> <th>標準施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レキ質土</td> <td>375</td> </tr> <tr> <td>砂及び砂質土</td> <td>316</td> </tr> <tr> <td>粘性土</td> <td>301</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土量は、地山土量とする。 2. 上表は、礫(200mm以上)の除去作業は含まない数量であり、礫の除去作業が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	設 置	撤 去	土木一般世話役	人	0.39	0.27	特殊作業員	〃	0.39	0.27	運転手(特殊)	〃	0.39	0.27	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1	土木一般世話役	特殊作業員	1	1	土質分類	標準施工量	レキ質土	375	砂及び砂質土	316	粘性土	301	<p>3-2 施工歩掛 自走式土質改良機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 施工歩掛</b> (1台1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運転</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 土質改良工 土質改良工は、固化材投入、改良対象土投入、攪拌・土質改良までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固化材投入、攪拌・土質改良</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 通称20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>改良対象土投入</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2 編成人員 土質改良工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 土質改良工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b> (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質分類</th> <th>標準施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レキ質土</td> <td>375</td> </tr> <tr> <td>砂及び砂質土</td> <td>316</td> </tr> <tr> <td>粘性土</td> <td>301</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土量は、地山土量とする。 2. 上表は、礫(200mm以上)の除去作業は含まない数量であり、礫の除去作業が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	設 置	撤 去	土木一般世話役	人	0.39	0.27	特殊作業員	〃	0.39	0.27	運転手(特殊)	〃	0.39	0.27	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 通称20t級	台	1	改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m <sup>3</sup>	〃	1	土木一般世話役	特殊作業員	1	1	土質分類	標準施工量	レキ質土	375	砂及び砂質土	316	粘性土	301	
名 称	単 位	設 置	撤 去																																																																																														
土木一般世話役	人	0.39	0.27																																																																																														
特殊作業員	〃	0.39	0.27																																																																																														
運転手(特殊)	〃	0.39	0.27																																																																																														
自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27																																																																																														
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																													
固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																																																																																													
改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1																																																																																													
土木一般世話役	特殊作業員																																																																																																
1	1																																																																																																
土質分類	標準施工量																																																																																																
レキ質土	375																																																																																																
砂及び砂質土	316																																																																																																
粘性土	301																																																																																																
名 称	単 位	設 置	撤 去																																																																																														
土木一般世話役	人	0.39	0.27																																																																																														
特殊作業員	〃	0.39	0.27																																																																																														
運転手(特殊)	〃	0.39	0.27																																																																																														
自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27																																																																																														
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																													
固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 通称20t級	台	1																																																																																													
改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m <sup>3</sup>	〃	1																																																																																													
土木一般世話役	特殊作業員																																																																																																
1	1																																																																																																
土質分類	標準施工量																																																																																																
レキ質土	375																																																																																																
砂及び砂質土	316																																																																																																
粘性土	301																																																																																																

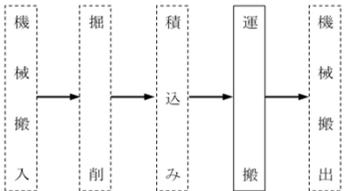
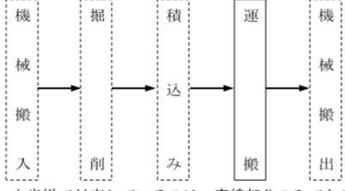
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																														
<b>安定処理工 (自走式土質改良工)</b>	<p>4-4 固化材使用量 固化材の使用量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">固化材使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式 4. 1</p> <p style="text-align: center;">固化材使用量：地山土量100m<sup>3</sup>当り固化材使用量 (t) 設計量：地山土量100m<sup>3</sup>当り固化材添加量 (t) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table> <p>4-5 諸雑費 諸雑費は、自走式土質改良機付属器（ハンマ、カッタ、パドル、ベルトコンベヤ、フィルタ）の損料等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 5 諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表 (1) 自走式土質改良機設置（撤去）1台1回当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解体・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 土質改良工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解体・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.8m<sup>3</sup>（平積0.6m<sup>3</sup>）</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p>	ロス率	+0.04	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	運転手（特殊）		〃		〃	自走式土質改良機運	解体・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	固 化 材		t		表4.4, 式4.1	自走式土質改良機運	解体・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料	バックホウ（クローラ型）運	超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					<p>4-4 固化材使用量 固化材の使用量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">固化材使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式 4. 1</p> <p style="text-align: center;">固化材使用量：地山土量100m<sup>3</sup>当り固化材使用量 (t) 設計量：地山土量100m<sup>3</sup>当り固化材添加量 (t) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table> <p>4-5 諸雑費 諸雑費は、自走式土質改良機付属器（ハンマ、カッタ、パドル、ベルトコンベヤ、フィルタ）の損料等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 5 諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表 (1) 自走式土質改良機設置（撤去）1台1回当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解体・固化材混合式 通称20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 土質改良工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解体・固化材混合式 通称20t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.8m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p>	ロス率	+0.04	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	運転手（特殊）		〃		〃	自走式土質改良機運	解体・固化材混合式 通称20t級	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	固 化 材		t		表4.4, 式4.1	自走式土質改良機運	解体・固化材混合式 通称20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料	バックホウ（クローラ型）運	超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.8m <sup>3</sup>	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					
	ロス率	+0.04																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																													
運転手（特殊）		〃		〃																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解体・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																													
固 化 材		t		表4.4, 式4.1																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解体・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料																																																																																																																																																													
バックホウ（クローラ型）運	超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																	
ロス率	+0.04																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																													
運転手（特殊）		〃		〃																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解体・固化材混合式 通称20t級	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																													
固 化 材		t		表4.4, 式4.1																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解体・固化材混合式 通称20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料																																																																																																																																																													
バックホウ（クローラ型）運	超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.8m <sup>3</sup>	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
<b>安定処理工 (自走式土質改良工)</b>	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式土質改良機の運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 <span style="color: red;">通称</span>20t級</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) <span style="color: red;">バケット容量0.8m<sup>3</sup></span></td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式土質改良機の運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 <span style="color: red;">通称</span> 20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) <span style="color: red;">バケット容量0.8m<sup>3</sup></span>	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84																								
バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80																								
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 <span style="color: red;">通称</span> 20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84																								
バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) <span style="color: red;">バケット容量0.8m<sup>3</sup></span>	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
土砂運搬工(不 整地運搬車に よる運搬)	<p>⑩ 土砂運搬工(不整地運搬車による運搬)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、土砂(岩塊・玉石混じり土含む)の掘削に伴い、バックホウで積込み、不整地運搬車にて土砂を運搬する作業に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 掘削・積込みは、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種 の 選 定 不整地運搬に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 55%;">規 格</th> <th style="width: 30%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 7t積</td> <td>5,000m<sup>3</sup>未満</td> </tr> <tr> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 11t積</td> <td>5,000m<sup>3</sup>以上</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 2. 上表で示す土量は、1工事当りの不整地運搬車による取扱い土量(地山土量)である。 3. 不整地運搬車は、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	摘 要	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 7t積	5,000m <sup>3</sup> 未満	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 11t積	5,000m <sup>3</sup> 以上	<p>⑩ 土砂運搬工(不整地運搬車による運搬)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、土砂(岩塊・玉石混じり土含む)の掘削に伴い、バックホウで積込み、不整地運搬車にて土砂を運搬する作業に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 掘削・積込みは、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種 の 選 定 不整地運搬に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 55%;">規 格</th> <th style="width: 30%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) <u>通称7t積級</u></td> <td>5,000m<sup>3</sup>未満</td> </tr> <tr> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) <u>通称11t積級</u></td> <td>5,000m<sup>3</sup>以上</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 2. 上表で示す土量は、1工事当りの不整地運搬車による取扱い土量(地山土量)である。 3. 不整地運搬車は、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	摘 要	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) <u>通称7t積級</u>	5,000m <sup>3</sup> 未満	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) <u>通称11t積級</u>	5,000m <sup>3</sup> 以上	
機 械 名	規 格	摘 要																	
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 7t積	5,000m <sup>3</sup> 未満																	
	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 11t積	5,000m <sup>3</sup> 以上																	
機 械 名	規 格	摘 要																	
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) <u>通称7t積級</u>	5,000m <sup>3</sup> 未満																	
	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) <u>通称11t積級</u>	5,000m <sup>3</sup> 以上																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<b>土砂運搬工(不 整地運搬車に よる運搬)</b>	<p>4. 機械の施工歩掛 (1) 日当り運搬量 バックホウで積込み、不整地運搬車で運搬する場合、日当り運搬量は、表4. 1～表4. 4による。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 1 日当り運搬量(土砂)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)7t積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m<sup>3</sup>)</td> <td>280</td><td>267</td><td>243</td><td>217</td><td>188</td><td>160</td><td>133</td><td>104</td><td>76</td><td>48</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 2 日当り運搬量(土砂)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)7t積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m<sup>3</sup>)</td> <td>210</td><td>203</td><td>189</td><td>172</td><td>152</td><td>134</td><td>115</td><td>92</td><td>68</td><td>44</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 3 日当り運搬量(土砂)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)11t積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m<sup>3</sup>)</td> <td>392</td><td>377</td><td>339</td><td>306</td><td>273</td><td>229</td><td>190</td><td>152</td><td>112</td><td>73</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 4 日当り運搬量(土砂)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)11t積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m<sup>3</sup>)</td> <td>264</td><td>258</td><td>240</td><td>225</td><td>207</td><td>181</td><td>154</td><td>128</td><td>99</td><td>66</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 表4. 1～表4. 4は、1日に運搬する地山土量である。                  2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。                  3. 運搬距離が800mを超える場合は、別途考慮する。                  4. 積込機械の規格は、土砂運搬工の前段で行う掘削・積込み・作業土工にて選択されたバックホウの機種に基づき選定を行う。                  5. 上記の積込機械により難い場合は、別途考慮する。</p>	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )										運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)7t積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	280	267	243	217	188	160	133	104	76	48	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )										運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)7t積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	210	203	189	172	152	134	115	92	68	44	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )										運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)11t積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	392	377	339	306	273	229	190	152	112	73	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )										運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)11t積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	264	258	240	225	207	181	154	128	99	66	<p>4. 機械の施工歩掛 (1) 日当り運搬量 バックホウで積込み、不整地運搬車で運搬する場合、日当り運搬量は、表4. 1～表4. 4による。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 1 日当り運搬量(土砂)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m<sup>3</sup></b></td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称7t積級</b>]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m<sup>3</sup>)</td> <td>280</td><td>267</td><td>243</td><td>217</td><td>188</td><td>160</td><td>133</td><td>104</td><td>76</td><td>48</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 2 日当り運搬量(土砂)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.45m<sup>3</sup></b></td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称7t積級</b>]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m<sup>3</sup>)</td> <td>210</td><td>203</td><td>189</td><td>172</td><td>152</td><td>134</td><td>115</td><td>92</td><td>68</td><td>44</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 3 日当り運搬量(土砂)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m<sup>3</sup></b></td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称11t積級</b>]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m<sup>3</sup>)</td> <td>392</td><td>377</td><td>339</td><td>306</td><td>273</td><td>229</td><td>190</td><td>152</td><td>112</td><td>73</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4. 4 日当り運搬量(土砂)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.45m<sup>3</sup></b></td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称11t積級</b>]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m<sup>3</sup>)</td> <td>264</td><td>258</td><td>240</td><td>225</td><td>207</td><td>181</td><td>154</td><td>128</td><td>99</td><td>66</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 表4. 1～表4. 4は、1日に運搬する地山土量である。                  2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。                  3. 運搬距離が800mを超える場合は、別途考慮する。                  4. 積込機械の規格は、土砂運搬工の前段で行う掘削・積込み・作業土工にて選択されたバックホウの機種に基づき選定を行う。                  5. 上記の積込機械により難い場合は、別途考慮する。</p>	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m<sup>3</sup></b>										運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称7t積級</b> ]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	280	267	243	217	188	160	133	104	76	48	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.45m<sup>3</sup></b>										運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称7t積級</b> ]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	210	203	189	172	152	134	115	92	68	44	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m<sup>3</sup></b>										運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称11t積級</b> ]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	392	377	339	306	273	229	190	152	112	73	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.45m<sup>3</sup></b>										運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称11t積級</b> ]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	264	258	240	225	207	181	154	128	99	66	
	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)7t積]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	280	267	243	217	188	160	133	104	76	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)7t積]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	210	203	189	172	152	134	115	92	68	44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)11t積]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	392	377	339	306	273	229	190	152	112	73																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制)11t積]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	264	258	240	225	207	181	154	128	99	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m<sup>3</sup></b>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称7t積級</b> ]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	280	267	243	217	188	160	133	104	76	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.45m<sup>3</sup></b>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称7t積級</b> ]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	210	203	189	172	152	134	115	92	68	44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m<sup>3</sup></b>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称11t積級</b> ]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	392	377	339	306	273	229	190	152	112	73																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] <b>排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.45m<sup>3</sup></b>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬機械・規格	不整地運搬車[クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) <b>通称11t積級</b> ]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
日当り運搬量(m <sup>3</sup> )	264	258	240	225	207	181	154	128	99	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																														
土砂運搬工(不 整地運搬車に よる運搬)	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 不整地運搬 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t 積</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表 4.1～表 4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り運搬量 (m<sup>3</sup>/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 11t 積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 147 機械賃料数量→ 1.54</td> </tr> <tr> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 7t 積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 133 機械賃料数量→ 1.54</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t 積	日	100/D	表 4.1～表 4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 11t 積	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 147 機械賃料数量→ 1.54	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 7t 積	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 133 機械賃料数量→ 1.54	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 不整地運搬 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称○t 積級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表 4.1～表 4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り運搬量 (m<sup>3</sup>/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称 11t 積級</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 147 機械賃料数量→ 1.54</td> </tr> <tr> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称 7t 積級</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 133 機械賃料数量→ 1.54</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称○t 積級	日	100/D	表 4.1～表 4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称 11t 積級	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 147 機械賃料数量→ 1.54	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称 7t 積級	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 133 機械賃料数量→ 1.54	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																												
	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○t 積	日	100/D	表 4.1～表 4.4 機械賃料																																																												
	諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																														
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 11t 積	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 147 機械賃料数量→ 1.54																																																														
	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 7t 積	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 133 機械賃料数量→ 1.54																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																													
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称○t 積級	日	100/D	表 4.1～表 4.4 機械賃料																																																													
諸 雑 費		式	1																																																														
計																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																														
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称 11t 積級	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 147 機械賃料数量→ 1.54																																																														
	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(2014年規制) 通称 7t 積級	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 133 機械賃料数量→ 1.54																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
コンクリート 法枠工（プレ キャスト法枠 工）	<p style="text-align: center;">3章. 共 通 工</p> <p>① 法 面 工</p> <p>①-4 コンクリート法枠工(プレキャスト法枠工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャストブロック（質量1,400kg未満/個）による法枠工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p style="text-align: center;">3章. 共 通 工</p> <p>① 法 面 工</p> <p>①-4 コンクリート法枠工(プレキャスト法枠工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャストブロック（質量1,400kg未満/個）による法枠工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
<b>コンクリート 法枠工（プレ キャスト法枠 工）</b>	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置 中詰材設置</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中詰材設置</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 編成人員 プレキャストブロック設置の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ブロック工</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 日当り施工量 プレキャストブロック設置の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は法枠設置（中詰ブロックを除く）、間詰（充填コンクリート）の施工量であり、施工量は中詰面積を含めた数量である。 2. 上表には、25m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>6. 諸雑費 プレキャストブロック設置等の諸雑費率は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種 名</th> <th colspan="4">工種の組合せ</th> </tr> <tr> <th>○</th> <th>○</th> <th>○</th> <th>○</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置工</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>アンカー設置工</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材敷設工</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率 (%)</td> <td>3</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ○：当該工種有り。 ×：当該工種無し。 2. プレキャストブロック設置工：間詰（充填コンクリート）材料費 アンカー設置工：設置労務費、アンカー材料費 吸出し防止材敷設工：設置労務費、吸出し防止材材料費 3. プレキャストブロック設置労務費及び機械賃料の合計額に、上表から選択した率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	プレキャストブロック設置 中詰材設置	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1		中詰材設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1		名称	単位	数量	土木一般世話役	人	1	ブロック工	〃	1	普通作業員	〃	3	日当り施工量	単位	数量	プレキャストブロック設置	m <sup>2</sup>	36	工 種 名	工種の組合せ				○	○	○	○	プレキャストブロック設置工	○	○	○	○	アンカー設置工	×	○	×	○	吸出し防止材敷設工	×	×	○	○	諸雑費率 (%)	3	18	20	35	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置 中詰材設置</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) <b>最大吊上能力25t吊</b></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中詰材設置</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケット容量0.8m<sup>3</sup></b></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 編成人員 プレキャストブロック設置の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ブロック工</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 日当り施工量 プレキャストブロック設置の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は法枠設置（中詰ブロックを除く）、間詰（充填コンクリート）の施工量であり、施工量は中詰面積を含めた数量である。 2. 上表には、25m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>6. 諸雑費 プレキャストブロック設置等の諸雑費率は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種 名</th> <th colspan="4">工種の組合せ</th> </tr> <tr> <th>○</th> <th>○</th> <th>○</th> <th>○</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置工</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>アンカー設置工</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材敷設工</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率 (%)</td> <td>3</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ○：当該工種有り。 ×：当該工種無し。 2. プレキャストブロック設置工：間詰（充填コンクリート）材料費 アンカー設置工：設置労務費、アンカー材料費 吸出し防止材敷設工：設置労務費、吸出し防止材材料費 3. プレキャストブロック設置労務費及び機械賃料の合計額に、上表から選択した率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	プレキャストブロック設置 中詰材設置	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) <b>最大吊上能力25t吊</b>	台	1		中詰材設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケット容量0.8m<sup>3</sup></b>	〃	1		名称	単位	数量	土木一般世話役	人	1	ブロック工	〃	1	普通作業員	〃	3	日当り施工量	単位	数量	プレキャストブロック設置	m <sup>2</sup>	36	工 種 名	工種の組合せ				○	○	○	○	プレキャストブロック設置工	○	○	○	○	アンカー設置工	×	○	×	○	吸出し防止材敷設工	×	×	○	○	諸雑費率 (%)	3	18	20	35	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																
プレキャストブロック設置 中詰材設置	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1																																																																																																																																	
中詰材設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	〃	1																																																																																																																																	
名称	単位	数量																																																																																																																																			
土木一般世話役	人	1																																																																																																																																			
ブロック工	〃	1																																																																																																																																			
普通作業員	〃	3																																																																																																																																			
日当り施工量	単位	数量																																																																																																																																			
プレキャストブロック設置	m <sup>2</sup>	36																																																																																																																																			
工 種 名	工種の組合せ																																																																																																																																				
	○	○	○	○																																																																																																																																	
プレキャストブロック設置工	○	○	○	○																																																																																																																																	
アンカー設置工	×	○	×	○																																																																																																																																	
吸出し防止材敷設工	×	×	○	○																																																																																																																																	
諸雑費率 (%)	3	18	20	35																																																																																																																																	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																
プレキャストブロック設置 中詰材設置	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) <b>最大吊上能力25t吊</b>	台	1																																																																																																																																	
中詰材設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケット容量0.8m<sup>3</sup></b>	〃	1																																																																																																																																	
名称	単位	数量																																																																																																																																			
土木一般世話役	人	1																																																																																																																																			
ブロック工	〃	1																																																																																																																																			
普通作業員	〃	3																																																																																																																																			
日当り施工量	単位	数量																																																																																																																																			
プレキャストブロック設置	m <sup>2</sup>	36																																																																																																																																			
工 種 名	工種の組合せ																																																																																																																																				
	○	○	○	○																																																																																																																																	
プレキャストブロック設置工	○	○	○	○																																																																																																																																	
アンカー設置工	×	○	×	○																																																																																																																																	
吸出し防止材敷設工	×	×	○	○																																																																																																																																	
諸雑費率 (%)	3	18	20	35																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																		
<b>コンクリート 法枠工（プレ キャスト法枠 工）</b>	<p>7. 敷 砂 利 砂利投入が必要な場合は、次表により計上することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 敷砂利施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウによる施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 砂利の使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 × (1 + K) 設計量: m<sup>3</sup> K : ロス率 ロス率 (K) の値は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </table> <p>8. 中 詰 工 中詰工施工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 中詰工施工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">中 詰 区 分</th> </tr> <tr> <th>中 詰 ブロック (100m<sup>2</sup>)</th> <th>客 土 (100m<sup>3</sup>)</th> <th>植 土 の 生 割 土 (1,000袋) (10m<sup>3</sup>)</th> <th>石 又 は 栗 石 (10m<sup>3</sup>)</th> <th>砕 石 (10m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>5.3</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>6.0</td> <td>2.7</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.0</td> <td>36.4</td> <td>12.0</td> <td>6.6</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>6.2</td> <td>0.9</td> <td>0.5</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 中詰ブロックの積算対象は、法枠面積を含めた100m<sup>2</sup>当りとする。 2. 植生土のうを製作する場合は、普通作業員1.8 (人/100袋)を加算し、使用土量は2 (m<sup>3</sup>/100袋)を標準とする。また、植生土のうの使用量は、6 (袋/m<sup>2</sup>)を標準とする。 3. 諸雑費は、目地材の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 中詰コンクリート工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の小型構造物に準じ、別途計上する。 5. 中詰張芝工が必要な場合は、別途計上する。 6. 中詰ブロックを3段以上施工する場合は、ラフテレーンクレーンの運転日数0.7 (日/100m<sup>2</sup>)を本表に加算する。 7. 中詰砕石工において、バックホウによる施工が困難な場合は、別途考慮する。 8. 客土、割石又は栗石及び砕石の使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 × (1 + K) 設計量: m<sup>3</sup> K : ロス率 ロス率 (K) の値は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>客 土</th> <th>割石又は栗石、砕石</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.16</td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	普 通 作 業 員		人	1.0	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	2.0	ロ ス 率	+0.20	名 称	規 格	単 位	中 詰 区 分					中 詰 ブロック (100m <sup>2</sup> )	客 土 (100m <sup>3</sup> )	植 土 の 生 割 土 (1,000袋) (10m <sup>3</sup> )	石 又 は 栗 石 (10m <sup>3</sup> )	砕 石 (10m <sup>3</sup> )	土 木 一 般 世 話 役		人	1.2	5.3	1.6	1.0	0.5	ブ ロ ッ ク 工		〃	4.4	—	—	—	—	法 面 工		〃	—	6.0	2.7	—	—	普 通 作 業 員		〃	8.0	36.4	12.0	6.6	3.1	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	—	6.2	0.9	0.5	—	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	—	—	—	—	5.4	諸 雑 費 率		%	10	—	—	—	—	材 料 名	客 土	割石又は栗石、砕石	ロ ス 率	+0.16	+0.20	<p>敷 砂 利 砂利投入が必要な場合は、次表により計上することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 敷砂利施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.8m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウによる施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 砂利の使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 × (1 + K) 設計量: m<sup>3</sup> K : ロス率 ロス率 (K) の値は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </table> <p>8. 中 詰 工 中詰工施工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 中詰工施工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">中 詰 区 分</th> </tr> <tr> <th>中 詰 ブロック (100m<sup>2</sup>)</th> <th>客 土 (100m<sup>3</sup>)</th> <th>植 土 の 生 割 土 (1,000袋) (10m<sup>3</sup>)</th> <th>石 又 は 栗 石 (10m<sup>3</sup>)</th> <th>砕 石 (10m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>5.3</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>6.0</td> <td>2.7</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.0</td> <td>36.4</td> <td>12.0</td> <td>6.6</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>6.2</td> <td>0.9</td> <td>0.5</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.8m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 中詰ブロックの積算対象は、法枠面積を含めた100m<sup>2</sup>当りとする。 2. 植生土のうを製作する場合は、普通作業員1.8 (人/100袋)を加算し、使用土量は2 (m<sup>3</sup>/100袋)を標準とする。また、植生土のうの使用量は、6 (袋/m<sup>2</sup>)を標準とする。 3. 諸雑費は、目地材の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 中詰コンクリート工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の小型構造物に準じ、別途計上する。 5. 中詰張芝工が必要な場合は、別途計上する。 6. 中詰ブロックを3段以上施工する場合は、ラフテレーンクレーンの運転日数0.7 (日/100m<sup>2</sup>)を本表に加算する。 7. 中詰砕石工において、バックホウによる施工が困難な場合は、別途考慮する。 8. 客土、割石又は栗石及び砕石の使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 × (1 + K) 設計量: m<sup>3</sup> K : ロス率 ロス率 (K) の値は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>客 土</th> <th>割石又は栗石、砕石</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.16</td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	普 通 作 業 員		人	1.0	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.8m <sup>3</sup>	h	2.0	ロ ス 率	+0.20	名 称	規 格	単 位	中 詰 区 分					中 詰 ブロック (100m <sup>2</sup> )	客 土 (100m <sup>3</sup> )	植 土 の 生 割 土 (1,000袋) (10m <sup>3</sup> )	石 又 は 栗 石 (10m <sup>3</sup> )	砕 石 (10m <sup>3</sup> )	土 木 一 般 世 話 役		人	1.2	5.3	1.6	1.0	0.5	ブ ロ ッ ク 工		〃	4.4	—	—	—	—	法 面 工		〃	—	6.0	2.7	—	—	普 通 作 業 員		〃	8.0	36.4	12.0	6.6	3.1	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日	—	6.2	0.9	0.5	—	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.8m <sup>3</sup>	h	—	—	—	—	5.4	諸 雑 費 率		%	10	—	—	—	—	材 料 名	客 土	割石又は栗石、砕石	ロ ス 率	+0.16	+0.20	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		人	1.0																																																																																																																																																																																		
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	2.0																																																																																																																																																																																		
ロ ス 率	+0.20																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	中 詰 区 分																																																																																																																																																																																		
			中 詰 ブロック (100m <sup>2</sup> )	客 土 (100m <sup>3</sup> )	植 土 の 生 割 土 (1,000袋) (10m <sup>3</sup> )	石 又 は 栗 石 (10m <sup>3</sup> )	砕 石 (10m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	1.2	5.3	1.6	1.0	0.5																																																																																																																																																																														
ブ ロ ッ ク 工		〃	4.4	—	—	—	—																																																																																																																																																																														
法 面 工		〃	—	6.0	2.7	—	—																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	8.0	36.4	12.0	6.6	3.1																																																																																																																																																																														
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	—	6.2	0.9	0.5	—																																																																																																																																																																														
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	—	—	—	—	5.4																																																																																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	10	—	—	—	—																																																																																																																																																																														
材 料 名	客 土	割石又は栗石、砕石																																																																																																																																																																																			
ロ ス 率	+0.16	+0.20																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		人	1.0																																																																																																																																																																																		
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.8m <sup>3</sup>	h	2.0																																																																																																																																																																																		
ロ ス 率	+0.20																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	中 詰 区 分																																																																																																																																																																																		
			中 詰 ブロック (100m <sup>2</sup> )	客 土 (100m <sup>3</sup> )	植 土 の 生 割 土 (1,000袋) (10m <sup>3</sup> )	石 又 は 栗 石 (10m <sup>3</sup> )	砕 石 (10m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	1.2	5.3	1.6	1.0	0.5																																																																																																																																																																														
ブ ロ ッ ク 工		〃	4.4	—	—	—	—																																																																																																																																																																														
法 面 工		〃	—	6.0	2.7	—	—																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	8.0	36.4	12.0	6.6	3.1																																																																																																																																																																														
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日	—	6.2	0.9	0.5	—																																																																																																																																																																														
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.8m <sup>3</sup>	h	—	—	—	—	5.4																																																																																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	10	—	—	—	—																																																																																																																																																																														
材 料 名	客 土	割石又は栗石、砕石																																																																																																																																																																																			
ロ ス 率	+0.16	+0.20																																																																																																																																																																																			

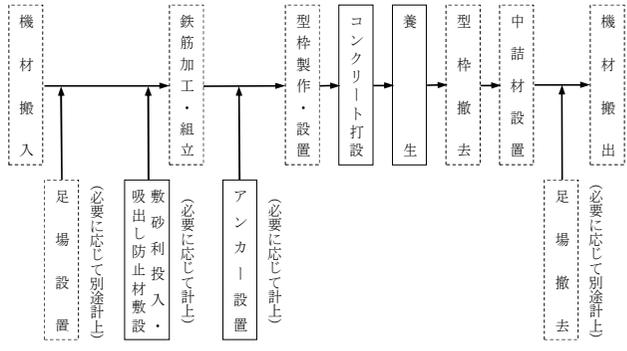
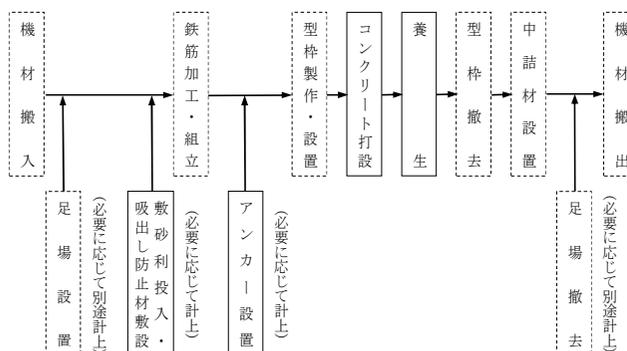
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
コンクリート 法枠工（プレ キャスト法枠 工）	<p>9. 足 場 工 足場を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>10. 単 価 表 (1) プレキャストブロック設置100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>敷 砂 利</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>単価表(2) 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p> <p>(2) 敷砂利10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>砂 利</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表7.1(注)2</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (ク ロー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 中詰ブロック設置100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 中詰客土設置100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>客 土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	1×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	3×100/D	〃	ブ ロ ッ ク		個			敷 砂 利		m <sup>3</sup>		単価表(2) 必要に応じて計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	1×100/D	表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表7.1	砂 利		m <sup>3</sup>		表7.1(注)2	パ ッ ク ホ ウ (ク ロー ラ 型) 運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ブ ロ ッ ク		個			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	法 面 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	客 土		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>9. 足 場 工 足場を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>10. 単 価 表 (1) プレキャストブロック設置100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>敷 砂 利</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>単価表(2) 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p> <p>(2) 敷砂利10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>砂 利</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表7.1(注)2</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (ク ロー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) パケット容量0.8m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 中詰ブロック設置100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 中詰客土設置100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>客 土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	1×100/D	〃	普 通 作 業 員		〃	3×100/D	〃	ブ ロ ッ ク		個			敷 砂 利		m <sup>3</sup>		単価表(2) 必要に応じて計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日	1×100/D	表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表7.1	砂 利		m <sup>3</sup>		表7.1(注)2	パ ッ ク ホ ウ (ク ロー ラ 型) 運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) パケット容量0.8m <sup>3</sup>	h		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ブ ロ ッ ク		個			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	法 面 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	客 土		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	ブ ロ ッ ク 工		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	普 通 作 業 員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	ブ ロ ッ ク		個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	敷 砂 利		m <sup>3</sup>		単価表(2) 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	1×100/D	表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
砂 利		m <sup>3</sup>		表7.1(注)2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
パ ッ ク ホ ウ (ク ロー ラ 型) 運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ブ ロ ッ ク		個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
法 面 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
客 土		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ブ ロ ッ ク 工		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ブ ロ ッ ク		個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
敷 砂 利		m <sup>3</sup>		単価表(2) 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日	1×100/D	表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
砂 利		m <sup>3</sup>		表7.1(注)2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
パ ッ ク ホ ウ (ク ロー ラ 型) 運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) パケット容量0.8m <sup>3</sup>	h		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ブ ロ ッ ク		個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
法 面 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
客 土		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																	
コンクリート 法枠工（プレ キャスト法枠 工）	(5) 中詰植生土のう設置1,000袋当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>植 生 土 の う</td> <td></td> <td>袋</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	法 面 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	植 生 土 の う		袋	1,000		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					(5) 中詰植生土のう設置1,000袋当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>植 生 土 の う</td> <td></td> <td>袋</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	法 面 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	植 生 土 の う		袋	1,000		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																															
	法 面 工		〃		〃																																																																															
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
	植 生 土 の う		袋	1,000																																																																																
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																															
	諸 雑 費		式	1																																																																																
	計																																																																																			
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																
法 面 工		〃		〃																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
植 生 土 の う		袋	1,000																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	(6) 中詰割石又は栗石設置10m <sup>3</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>割 石 又 は 栗 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	普 通 作 業 員		〃		〃	割 石 又 は 栗 石		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					(6) 中詰割石又は栗石設置10m <sup>3</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>割 石 又 は 栗 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	普 通 作 業 員		〃		〃	割 石 又 は 栗 石		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
割 石 又 は 栗 石		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
割 石 又 は 栗 石		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	(7) 中詰砕石設置10m <sup>3</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表8.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	普 通 作 業 員		〃		〃	砕 石		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h		表8.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					(7) 中詰砕石設置10m <sup>3</sup> 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツト容量0.8m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表8.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	普 通 作 業 員		〃		〃	砕 石		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツト容量0.8m <sup>3</sup>	h		表8.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
砕 石		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8																																																																																
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h		表8.1 機械損料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
砕 石		m <sup>3</sup>		表8.1(注)8																																																																																
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツト容量0.8m <sup>3</sup>	h		表8.1 機械損料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	(8) 植生土のう製作100袋当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1(注)2</td> </tr> <tr> <td>植 生 土 の う 袋</td> <td>400×600</td> <td>袋</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>植 生 土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2</td> <td>表8.1(注)2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表8.1(注)2	植 生 土 の う 袋	400×600	袋	100		植 生 土		m <sup>3</sup>	2	表8.1(注)2 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1		計					(8) 植生土のう製作100袋当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1(注)2</td> </tr> <tr> <td>植 生 土 の う 袋</td> <td>400×600</td> <td>袋</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>植 生 土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2</td> <td>表8.1(注)2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表8.1(注)2	植 生 土 の う 袋	400×600	袋	100		植 生 土		m <sup>3</sup>	2	表8.1(注)2 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1		計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
普 通 作 業 員		人		表8.1(注)2																																																																																
植 生 土 の う 袋	400×600	袋	100																																																																																	
植 生 土		m <sup>3</sup>	2	表8.1(注)2 必要に応じて計上																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
普 通 作 業 員		人		表8.1(注)2																																																																																
植 生 土 の う 袋	400×600	袋	100																																																																																	
植 生 土		m <sup>3</sup>	2	表8.1(注)2 必要に応じて計上																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	(9) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-1		(9) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツト容量0.8m<sup>3</sup></td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツト容量0.8m <sup>3</sup>	機-1																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																	
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-1																																																																																		
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																	
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツト容量0.8m <sup>3</sup>	機-1																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用												
<b>コンクリート法枠工（現場打法枠工）</b>	<p>①-5 コンクリート法枠工（現場打法枠工）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、施工面積3,000m<sup>2</sup>以下、平均法長30m以下、法勾配1：0.3～1：2.0の法面における現場打法枠工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工方法の選定 施工方法の選定は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 施工方法の選定</p> <table border="1" data-bbox="358 1045 1019 1157"> <thead> <tr> <th>施工方法</th> <th>施工条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人力打設</td> <td>施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1：1.5～1：2.0の法面</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車打設</td> <td>上記以外の法面</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件等により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	施工方法	施工条件	人力打設	施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1：1.5～1：2.0の法面	コンクリートポンプ車打設	上記以外の法面	<p>①-5 コンクリート法枠工（現場打法枠工）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、施工面積3,000m<sup>2</sup>以下、平均法長30m以下、法勾配1：0.3～1：2.0の法面における現場打法枠工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工方法の選定 施工方法の選定は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 施工方法の選定</p> <table border="1" data-bbox="1198 1045 1859 1157"> <thead> <tr> <th>施工方法</th> <th>施工条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人力打設</td> <td>施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1：1.5～1：2.0の法面</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車打設</td> <td>上記以外の法面</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件等により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	施工方法	施工条件	人力打設	施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1：1.5～1：2.0の法面	コンクリートポンプ車打設	上記以外の法面	
施工方法	施工条件														
人力打設	施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1：1.5～1：2.0の法面														
コンクリートポンプ車打設	上記以外の法面														
施工方法	施工条件														
人力打設	施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1：1.5～1：2.0の法面														
コンクリートポンプ車打設	上記以外の法面														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																								
<b>コンクリート 法枠工（現場 打法枠工）</b>	<p>4. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート投入打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>ブーム打設及び配管打設に適用</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、法尻からの最大法直高4m以上の現場において、全数量に適用する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>5. コンクリート投入打設</p> <p>5-1 人力打設 人力によるコンクリート投入打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の小型構造物による。</p> <p>5-2 コンクリートポンプ車打設 コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛は、次表を標準とする。 ただし、コンクリート混合物の使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式5. 1 K : ロス率 (+0.15)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>13.9</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>h</td> <td>22.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、法枠本体の投入打設歩掛であり、養生の労務を含む。 2. コンクリートポンプ車の配管打設の場合の圧送管組立・撤去歩掛は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 3. 諸雑費は、コンクリートパイプレータの機械損料、運転経費及び養生材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要	コンクリート投入打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	台	1	ブーム打設及び配管打設に適用	型 枠 工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	〃	1		名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	3.8	特 殊 作 業 員	〃	8.8	普 通 作 業 員	〃	13.9	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	h	22.7	諸 雑 費 率	%	2	<p>4. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート投入打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>ブーム打設及び配管打設に適用</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、法尻からの最大法直高4m以上の現場において、全数量に適用する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>5. コンクリート投入打設</p> <p>5-1 人力打設 人力によるコンクリート投入打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の小型構造物による。</p> <p>5-2 コンクリートポンプ車打設 コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛は、次表を標準とする。 ただし、コンクリート混合物の使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式5. 1 K : ロス率 (+0.15)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>13.9</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>h</td> <td>22.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、法枠本体の投入打設歩掛であり、養生の労務を含む。 2. コンクリートポンプ車の配管打設の場合の圧送管組立・撤去歩掛は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 3. 諸雑費は、コンクリートパイプレータの機械損料、運転経費及び養生材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要	コンクリート投入打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	台	1	ブーム打設及び配管打設に適用	型 枠 工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	〃	1		名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	3.8	特 殊 作 業 員	〃	8.8	普 通 作 業 員	〃	13.9	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	h	22.7	諸 雑 費 率	%	2	
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																						
コンクリート投入打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	台	1	ブーム打設及び配管打設に適用																																																																						
型 枠 工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	〃	1																																																																							
名 称	単 位	数 量																																																																									
土 木 一 般 世 話 役	人	3.8																																																																									
特 殊 作 業 員	〃	8.8																																																																									
普 通 作 業 員	〃	13.9																																																																									
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	h	22.7																																																																									
諸 雑 費 率	%	2																																																																									
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																						
コンクリート投入打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	台	1	ブーム打設及び配管打設に適用																																																																						
型 枠 工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 最大吊上能力25t吊	〃	1																																																																							
名 称	単 位	数 量																																																																									
土 木 一 般 世 話 役	人	3.8																																																																									
特 殊 作 業 員	〃	8.8																																																																									
普 通 作 業 員	〃	13.9																																																																									
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	h	22.7																																																																									
諸 雑 費 率	%	2																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
<b>コンクリート 法枠工（現場 打法枠工）</b>	<p>6. アンカー工 アンカーが必要な場合は、次表により計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 アンカー設置工歩掛 (10本当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) アンカーは打込式とし、アンカーピン長さは1m以内とする。</p> <p>7. 敷砂利及び吸出し防止材</p> <p>7-1 敷砂利 敷砂利が必要な場合の歩掛は、「第2編3章共通工①-4コンクリート法枠工（プレキャスト法枠工）」による。</p> <p>7-2 吸出し防止材 吸出し防止材が必要な場合は、次表により計上する。 ただし、吸出し防止材の使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>2</sup>) = 設計数量 (m<sup>2</sup>) × (1+K) ……式7.1 K : ロス率 (+0.08)</p> <p style="text-align: center;">表7.1 吸出し防止材敷設歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>8. 中 詰 工 中詰工歩掛は、「第2編3章共通工①-4コンクリート法枠工（プレキャスト法枠工）」の中詰工による。</p> <p>9. 型 枠 工 型枠の製作・設置・撤去は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」の小型構造物による。 ただし、ラフテレーンクレーンが必要となる場合は、0.8日 (100m<sup>2</sup>当り) を加算する。 なお、ラフテレーンクレーンの規格は、表4.1による。</p> <p>10. 鉄 筋 工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>11. 足 場 工 足場が必要な場合は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。</p>	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.3	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.5	<p>6. アンカー工 アンカーが必要な場合は、次表により計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 アンカー設置工歩掛 (10本当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) アンカーは打込式とし、アンカーピン長さは1m以内とする。</p> <p>7. 敷砂利及び吸出し防止材</p> <p>7-1 敷砂利 敷砂利が必要な場合の歩掛は、「第2編3章共通工①-4コンクリート法枠工（プレキャスト法枠工）」による。</p> <p>7-2 吸出し防止材 吸出し防止材が必要な場合は、次表により計上する。 ただし、吸出し防止材の使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>2</sup>) = 設計数量 (m<sup>2</sup>) × (1+K) ……式7.1 K : ロス率 (+0.08)</p> <p style="text-align: center;">表7.1 吸出し防止材敷設歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>8. 中 詰 工 中詰工歩掛は、「第2編3章共通工①-4コンクリート法枠工（プレキャスト法枠工）」の中詰工による。</p> <p>9. 型 枠 工 型枠の製作・設置・撤去は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」の小型構造物による。 ただし、ラフテレーンクレーンが必要となる場合は、0.8日 (100m<sup>2</sup>当り) を加算する。 なお、ラフテレーンクレーンの規格は、表4.1による。</p> <p>10. 鉄 筋 工 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」による。</p> <p>11. 足 場 工 足場が必要な場合は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。</p>	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.3	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.5	
名 称	単 位	数 量																									
普 通 作 業 員	人	0.3																									
名 称	単 位	数 量																									
普 通 作 業 員	人	0.5																									
名 称	単 位	数 量																									
普 通 作 業 員	人	0.3																									
名 称	単 位	数 量																									
普 通 作 業 員	人	0.5																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
<b>コンクリート 法枠工（現場 打法枠工）</b>	<p>12. 単 価 表</p> <p>(1) コンクリートポンプ車打設100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 表5.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) アンカー設置10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 吸出し防止材敷設100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式7.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h)</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式5.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表5.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上 表5.1	諸 雑 費		〃	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表6.1	ア ン カ ー		本	10		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表7.1	吸 出 し 防 止 材		m <sup>2</sup>		式7.1	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h)	機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h	<p>12. 単 価 表</p> <p>(1) コンクリートポンプ車打設100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 表5.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) アンカー設置10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 吸出し防止材敷設100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式7.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h)</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式5.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表5.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上 表5.1	諸 雑 費		〃	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表6.1	ア ン カ ー		本	10		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表7.1	吸 出 し 防 止 材		m <sup>2</sup>		式7.1	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h)	機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																														
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																														
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																														
	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式5.1																																																																																																																																																																																																														
	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																														
	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上 表5.1																																																																																																																																																																																																														
	諸 雑 費		〃	1	表5.1																																																																																																																																																																																																														
	計																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		表6.1																																																																																																																																																																																																															
ア ン カ ー		本	10																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		表7.1																																																																																																																																																																																																															
吸 出 し 防 止 材		m <sup>2</sup>		式7.1																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h)																																																																																																																																																																																																																
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式5.1																																																																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																															
圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上 表5.1																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		〃	1	表5.1																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		表6.1																																																																																																																																																																																																															
ア ン カ ー		本	10																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		表7.1																																																																																																																																																																																																															
吸 出 し 防 止 材		m <sup>2</sup>		式7.1																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h)																																																																																																																																																																																																																
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h																																																																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
ひび割れ補修工	<p>① 構造物補修工</p> <p>①-1 ひび割れ補修工</p> <p>1. 充てん工法</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの充てん作業に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水中部</li> <li>・道路トンネル（シェッド、大型カルバート等含む）</li> </ul> <p>（注）1 構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>1-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[足場設置] --&gt; B[ひび割れ面のカット]     B --&gt; C[ひび割れ部の清掃]     C --&gt; D[プライマー塗布]     D --&gt; E[充てん材の充てん]     E --&gt; F[仕上げ]     F --&gt; G[足場撤去]          H[縮切排水(設置)] --&gt; A     I[コンクリート殻積込み・運搬・処分] --&gt; B     J[縮切排水(撤去)] --&gt; G                     </pre> </div> <p>（注）1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 仕上げには養生を含む。 ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>① 構造物補修工</p> <p>①-1 ひび割れ補修工</p> <p>1. 充てん工法</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの充てん作業に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水中部</li> <li>・道路トンネル（シェッド、大型カルバート等含む）</li> </ul> <p>（注）1 構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>1-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[足場設置] --&gt; B[ひび割れ面のカット]     B --&gt; C[ひび割れ部の清掃]     C --&gt; D[プライマー塗布]     D --&gt; E[充てん材の充てん]     E --&gt; F[仕上げ]     F --&gt; G[足場撤去]          H[縮切排水(設置)] --&gt; A     I[コンクリート殻積込み・運搬・処分] --&gt; B     J[縮切排水(撤去)] --&gt; G                     </pre> </div> <p>（注）1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 仕上げには養生を含む。 ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																		
ひび割れ補修工	<p>1-3 施工歩掛</p> <p>1-3-1 ひび割れ補修工(充てん工法) ひび割れ補修工(充てん工法)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 ひび割れ補修工(充てん工法)歩掛</b> [1構造物当り補修延べ延長 20m未満の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 ひび割れ補修工(充てん工法)歩掛</b> [1構造物当り補修延べ延長 20m以上の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.57</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>1-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具(ディスクサンダー等)の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、ブライマー材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1 構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20m 未満の場合</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>20m 以上の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-3-3 材料使用数量 充てん材の材料使用数量は、次式による。 使用数量(kg) = 設計数量(kg) × (1 + K) ……式3.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.85	特 殊 作 業 員	〃	1.3	普 通 作 業 員	〃	1.1	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.43	特 殊 作 業 員	〃	0.65	普 通 作 業 員	〃	0.57	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率	20m 未満の場合	17	20m 以上の場合	ロ ス 率			+0.20	<p>1-3 施工歩掛</p> <p>1-3-1 ひび割れ補修工(充てん工法) ひび割れ補修工(充てん工法)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 ひび割れ補修工(充てん工法)歩掛</b> [1構造物当り補修延べ延長 20m以下の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 ひび割れ補修工(充てん工法)歩掛</b> [1構造物当り補修延べ延長 20mを超える場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.57</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>1-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具(ディスクサンダー等)の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、ブライマー材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1 構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20m 以下の場合</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>20m を超える場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-3-3 材料使用数量 充てん材の材料使用数量は、次式による。 使用数量(kg) = 設計数量(kg) × (1 + K) ……式3.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.85	特 殊 作 業 員	〃	1.3	普 通 作 業 員	〃	1.1	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.43	特 殊 作 業 員	〃	0.65	普 通 作 業 員	〃	0.57	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率	20m 以下の場合	17	20m を超える場合	ロ ス 率			+0.20	
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.85																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	1.3																																																																			
普 通 作 業 員	〃	1.1																																																																			
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.43																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	0.65																																																																			
普 通 作 業 員	〃	0.57																																																																			
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率																																																																				
20m 未満の場合	17																																																																				
20m 以上の場合																																																																					
ロ ス 率																																																																					
	+0.20																																																																				
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.85																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	1.3																																																																			
普 通 作 業 員	〃	1.1																																																																			
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.43																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	0.65																																																																			
普 通 作 業 員	〃	0.57																																																																			
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率																																																																				
20m 以下の場合	17																																																																				
20m を超える場合																																																																					
ロ ス 率																																																																					
	+0.20																																																																				

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
ひび割れ補修工	<p>1-4 単価表</p> <p>(1) ひび割れ補修工(充てん工法) 1 構造物当り単価表 補修延べ延長 20m未満の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>D1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D1: 1 構造物当り施工数量</p> <p>(2) ひび割れ補修工(充てん工法) 1 構造物当り単価表 補修延べ延長 20m以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>L/10 \times D2</math></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>L/10 \times D2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>L/10 \times D2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. L : 1 構造物当り補修延べ延長 (m) 2. D2 : 10m当り施工数量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1	特 殊 作 業 員		〃	D1	〃	普 通 作 業 員		〃	D1	〃	充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$L/10 \times D2$	表3.2	特 殊 作 業 員		〃	$L/10 \times D2$	〃	普 通 作 業 員		〃	$L/10 \times D2$	〃	充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					<p>1-4 単価表</p> <p>(1) ひび割れ補修工(充てん工法) 1 構造物当り単価表 補修延べ延長 20m以下の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>n1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) n1: 1 構造物当り施工歩掛</p> <p>(2) ひび割れ補修工(充てん工法) 1 構造物当り単価表 補修延べ延長 20mを超える場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>L/10 \times n2</math></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>L/10 \times n2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>L/10 \times n2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. L : 1 構造物当り補修延べ延長 (m) 2. n2 : 10m当り施工歩掛</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	n1	表3.1	特 殊 作 業 員		〃	n1	〃	普 通 作 業 員		〃	n1	〃	充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$L/10 \times n2$	表3.2	特 殊 作 業 員		〃	$L/10 \times n2$	〃	普 通 作 業 員		〃	$L/10 \times n2$	〃	充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																											
充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	$L/10 \times D2$	表3.2																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	$L/10 \times D2$	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	$L/10 \times D2$	〃																																																																																																																																											
充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	n1	表3.1																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	n1	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	n1	〃																																																																																																																																											
充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	$L/10 \times n2$	表3.2																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	$L/10 \times n2$	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	$L/10 \times n2$	〃																																																																																																																																											
充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
ひび割れ補修工	<p>2. 低圧注入工法</p> <p>2-1 適用範囲</p> <p>本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの低圧注入作業（圧縮空気、ゴムやパネの復元力等を利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリースポンプ等の手動ポンプを用いて手動で注入を行う場合</li> <li>・足踏みポンプや電動ポンプ等の機械を用いて注入を行う場合</li> <li>・水中部</li> <li>・道路トンネル（シェッド、大型カルバート等含む）</li> </ul> <p>（注）1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>2-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[足場設置] --&gt; B[ひび割れ部の清掃]     C[注入孔の設置] --&gt; B     B --&gt; D[シール材塗布及び注入器具取付]     D --&gt; E[注入材の注入（追加注入含む）]     E --&gt; F[シール材及び注入器具撤去]     F --&gt; G[仕上げ]     G --&gt; H[足場撤去]     I[締切排水（設置）] --&gt; A     J[締切排水（撤去）] --&gt; H                     </pre> </div> <p>（注）1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も、適用することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 低圧注入工法</p> <p>2-1 適用範囲</p> <p>本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの低圧注入作業（圧縮空気、ゴムやパネの復元力等を利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリースポンプ等の手動ポンプを用いて手動で注入を行う場合</li> <li>・足踏みポンプや電動ポンプ等の機械を用いて注入を行う場合</li> <li>・水中部</li> <li>・道路トンネル（シェッド、大型カルバート等含む）</li> </ul> <p>（注）1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>2-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[足場設置] --&gt; B[ひび割れ部の清掃]     C[注入孔の設置] --&gt; B     B --&gt; D[シール材塗布及び注入器具取付]     D --&gt; E[注入材の注入（追加注入含む）]     E --&gt; F[シール材及び注入器具撤去]     F --&gt; G[仕上げ]     G --&gt; H[足場撤去]     I[締切排水（設置）] --&gt; A     J[締切排水（撤去）] --&gt; H                     </pre> </div> <p>（注）1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も、適用することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																														
ひび割れ補修工	<p>2-3 施工歩掛</p> <p>2-3-1 ひび割れ補修工（低圧注入工法） ひび割れ補修工（低圧注入工法）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 ひび割れ補修工（低圧注入工法）歩掛</b> [1構造物当り補修延べ延長 25m未満の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 ひび割れ補修工（低圧注入工法）歩掛</b> [1構造物当り補修延べ延長 25m以上の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>2-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具（ディスクサンダー等）の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1 構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25m 未満の場合</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>25m 以上の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-3-3 材料使用数量 シール材の材料使用数量は、次式による。 使用数量 (kg) = 設計数量 (kg) × (1 + K) ……式 3. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.37</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	1.5	特 殊 作 業 員	"	2.4	普 通 作 業 員	"	1.8	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.58	特 殊 作 業 員	"	0.96	普 通 作 業 員	"	0.71	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率	25m 未満の場合	6	25m 以上の場合	ロ ス 率	+0.37	<p>2-3 施工歩掛</p> <p>2-3-1 ひび割れ補修工（低圧注入工法） ひび割れ補修工（低圧注入工法）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 ひび割れ補修工（低圧注入工法）歩掛</b> [1構造物当り補修延べ延長 25m以下の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 ひび割れ補修工（低圧注入工法）歩掛</b> [1構造物当り補修延べ延長 25mを超える場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>2-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具（ディスクサンダー等）の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1 構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25m 以下の場合</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>25m を超える場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-3-3 材料使用数量 シール材の材料使用数量は、次式による。 使用数量 (kg) = 設計数量 (kg) × (1 + K) ……式 3. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.37</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	1.5	特 殊 作 業 員	"	2.4	普 通 作 業 員	"	1.8	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.58	特 殊 作 業 員	"	0.96	普 通 作 業 員	"	0.71	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率	25m 以下の場合	6	25m を超える場合	ロ ス 率	+0.37	
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	1.5																																																															
特 殊 作 業 員	"	2.4																																																															
普 通 作 業 員	"	1.8																																																															
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.58																																																															
特 殊 作 業 員	"	0.96																																																															
普 通 作 業 員	"	0.71																																																															
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率																																																																
25m 未満の場合	6																																																																
25m 以上の場合																																																																	
ロ ス 率	+0.37																																																																
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	1.5																																																															
特 殊 作 業 員	"	2.4																																																															
普 通 作 業 員	"	1.8																																																															
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.58																																																															
特 殊 作 業 員	"	0.96																																																															
普 通 作 業 員	"	0.71																																																															
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率																																																																
25m 以下の場合	6																																																																
25m を超える場合																																																																	
ロ ス 率	+0.37																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																				
ひび割れ補修工	<p>2-4 単価表</p> <p>(1) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 補修延べ延長 25m未満の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>D1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. D1: 1 構造物当り施工数量</p> <p>(2) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 補修延べ延長 25m以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>L/10×D2</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. L : 1 構造物当り補修延べ延長 (m) 3. D2: 10m当り施工数量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1	特 殊 作 業 員		〃	D1	〃	普 通 作 業 員		〃	D1	〃	注 入 材		kg		必要数量計上(注)1	シ ー ル 材		〃		式3.1	低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2	特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	注 入 材		kg		必要数量計上(注)1	シ ー ル 材		〃		式3.1	低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					<p>2-4 単価表</p> <p>(1) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 補修延べ延長 25m以下の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>n1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. n1: 1 構造物当り施工歩掛</p> <p>(2) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 補修延べ延長 25mを超える場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>L/10×n2</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×n2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×n2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. L : 1 構造物当り補修延べ延長 (m) 3. n2: 10m当り施工歩掛</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	n1	表3.1	特 殊 作 業 員		〃	n1	〃	普 通 作 業 員		〃	n1	〃	注 入 材		kg		必要数量計上(注)1	シ ー ル 材		〃		式3.1	低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×n2	表3.2	特 殊 作 業 員		〃	L/10×n2	〃	普 通 作 業 員		〃	L/10×n2	〃	注 入 材		kg		必要数量計上(注)1	シ ー ル 材		〃		式3.1	低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																																																																			
注 入 材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
シ ー ル 材		〃		式3.1																																																																																																																																																																																			
低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																																																																			
注 入 材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
シ ー ル 材		〃		式3.1																																																																																																																																																																																			
低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	n1	表3.1																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	n1	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	n1	〃																																																																																																																																																																																			
注 入 材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
シ ー ル 材		〃		式3.1																																																																																																																																																																																			
低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×n2	表3.2																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	L/10×n2	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	L/10×n2	〃																																																																																																																																																																																			
注 入 材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
シ ー ル 材		〃		式3.1																																																																																																																																																																																			
低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
断面修復工	<p>①-2 断面修復工</p> <p>1. 左 官 工 法</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>1-1-1 断面修復工（左官工法）                      コンクリート構造物の断面修復における1構造物当りの左官作業に適用する。                      なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水中部</li> <li>・道路トンネル（シェッド、大型カルバート等含む）</li> <li>・移動足場（高所作業車、橋梁点検車等含む）を使用した施工</li> </ul> <p>（注）1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>1-1-2 コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）                      断面修復工（左官工法）により発生したコンクリート殻の人力による積込及び運搬に適用する。                      なお、運搬距離が60kmを越える場合、自動車専用道路を使用する場合は適用範囲外とする。</p> <p>1-2 施工概要                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>（注）1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 仕上げには養生を含む。                      ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。                      3. コンクリートはつりには、コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬を含む。                      4. 処分費は別途計上とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>①-2 断面修復工</p> <p>1. 左 官 工 法</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>1-1-1 断面修復工（左官工法）                      コンクリート構造物の断面修復における1構造物当りの左官作業に適用する。                      なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水中部</li> <li>・道路トンネル（シェッド、大型カルバート等含む）</li> <li>・移動足場（高所作業車、橋梁点検車等含む）を使用した施工</li> <li>・1構造物に鉄筋ケレン・防錆処理を含む作業と含まない作業が混在する場合</li> </ul> <p>（注）1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>1-1-2 コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）                      断面修復工（左官工法）により発生したコンクリート殻の人力による積込及び運搬に適用する。                      なお、運搬距離が60kmを越える場合、自動車専用道路を使用する場合は適用範囲外とする。</p> <p>1-2 施工概要                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>（注）1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 仕上げにはシート被覆程度の養生を含む。                      ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。                      3. コンクリートはつりには、コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬を含む。                      4. 処分費は別途計上とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
断面修復工	<p>1-3 機種の選定 コンクリート殻の運搬機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積込み及び運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ティール・4t 積級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>1-4 施工歩掛</p> <p>1-4-1 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む） コンクリートはつり（カッター工含む）、鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理、左官（プライマー含む）、仕上げの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む） [1構造物当り修復延べ体積 0.1m³未満]の場合</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1 構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む） [1構造物当り修復延べ体積 0.1m³以上]の場合</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (0.1m³当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬（120mまで）を含む。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>1-4-2 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない） コンクリートはつり（カッター工含む）、左官（プライマー含む）、仕上げの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない） [1構造物当り修復延べ体積 0.1m³未満]の場合</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1 構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	名称	規格	単位	数量	摘要	積込み及び運搬	ダンプトラック	オンロード・ティール・4t 積級	台	1		名 称	単 位	数 量 (1 構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.8	特 殊 作 業 員	〃	5.3	普 通 作 業 員	〃	2.8	名 称	単 位	数 量 (0.1m³当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.8	特 殊 作 業 員	〃	5.3	普 通 作 業 員	〃	2.8	名 称	単 位	数 量 (1 構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.4	特 殊 作 業 員	〃	4.5	普 通 作 業 員	〃	2.3	<p>1-3 機種の選定 コンクリート殻の運搬機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積込み及び運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ティール・<b>通称</b> 4t 積級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>1-4 施工歩掛</p> <p>1-4-1 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む） コンクリートはつり（カッター工含む）、鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理、左官（プライマー含む）、仕上げの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む） [1構造物当り修復延べ体積 0.1m3 以下]の場合</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1 構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む） [1構造物当り修復延べ体積 0.1m3 を超える]の場合</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (0.1m3 当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬（120mまで）を含む。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>1-4-2 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない） コンクリートはつり（カッター工含む）、左官（プライマー含む）、仕上げの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない） [1構造物当り修復延べ体積 0.1m3 以下]の場合</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1 構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	名称	規格	単位	数量	摘要	積込み及び運搬	ダンプトラック	オンロード・ティール・ <b>通称</b> 4t 積級	台	1		名 称	単 位	数 量 (1 構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.8	特 殊 作 業 員	〃	5.3	普 通 作 業 員	〃	2.8	名 称	単 位	数 量 (0.1m3 当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.8	特 殊 作 業 員	〃	5.3	普 通 作 業 員	〃	2.8	名 称	単 位	数 量 (1 構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.4	特 殊 作 業 員	〃	4.5	普 通 作 業 員	〃	2.3	
作業種別	名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																														
積込み及び運搬	ダンプトラック	オンロード・ティール・4t 積級	台	1																																																																																															
名 称	単 位	数 量 (1 構造物当り)																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	2.8																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	5.3																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	2.8																																																																																																	
名 称	単 位	数 量 (0.1m³当り)																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	2.8																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	5.3																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	2.8																																																																																																	
名 称	単 位	数 量 (1 構造物当り)																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	2.4																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	4.5																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	2.3																																																																																																	
作業種別	名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																														
積込み及び運搬	ダンプトラック	オンロード・ティール・ <b>通称</b> 4t 積級	台	1																																																																																															
名 称	単 位	数 量 (1 構造物当り)																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	2.8																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	5.3																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	2.8																																																																																																	
名 称	単 位	数 量 (0.1m3 当り)																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	2.8																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	5.3																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	2.8																																																																																																	
名 称	単 位	数 量 (1 構造物当り)																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	2.4																																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	4.5																																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	2.3																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																										
断面修復工	<p>表4.4 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない) [1構造物当り修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>以上]の場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (0.1m<sup>3</sup>当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬(120mまで)を含む。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>1-4-3 コンクリート殻積込(断面修復工)</p> <p>(1) 日当り編成人員 コンクリート殻積込の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 日当り編成人員</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 日当り施工量 コンクリート殻積込の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 日当り施工量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人 力 積 込 み</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>7.7</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (0.1m <sup>3</sup> 当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.4	特 殊 作 業 員	〃	4.5	普 通 作 業 員	〃	2.3	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	1	作 業 種 別	単 位	数 量	人 力 積 込 み	m <sup>3</sup>	7.7	<p>表4.4 断面修復工(左官工法)(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない) [1構造物当り修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>を超える]場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (0.1m<sup>3</sup>当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬(120mまで)を含む。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>1-4-3 コンクリート殻積込(断面修復工)</p> <p style="text-align: center;">コンクリート殻積込(断面修復工)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 コンクリート殻積込(断面修復工)歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.3</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (0.1m <sup>3</sup> 当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.4	特 殊 作 業 員	〃	4.5	普 通 作 業 員	〃	2.3	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	1.3	
名 称	単 位	数 量 (0.1m <sup>3</sup> 当り)																																											
土 木 一 般 世 話 役	人	2.4																																											
特 殊 作 業 員	〃	4.5																																											
普 通 作 業 員	〃	2.3																																											
名 称	単 位	数 量																																											
普 通 作 業 員	人	1																																											
作 業 種 別	単 位	数 量																																											
人 力 積 込 み	m <sup>3</sup>	7.7																																											
名 称	単 位	数 量 (0.1m <sup>3</sup> 当り)																																											
土 木 一 般 世 話 役	人	2.4																																											
特 殊 作 業 員	〃	4.5																																											
普 通 作 業 員	〃	2.3																																											
名 称	単 位	数 量																																											
普 通 作 業 員	人	1.3																																											

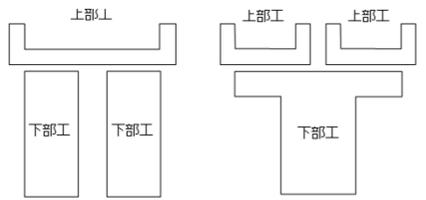
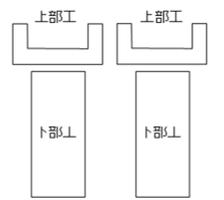
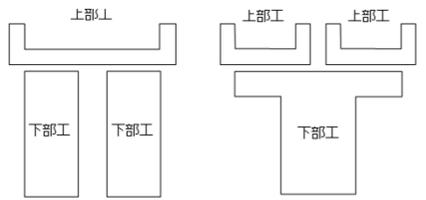
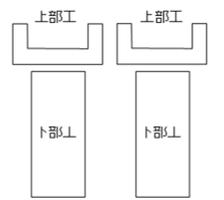
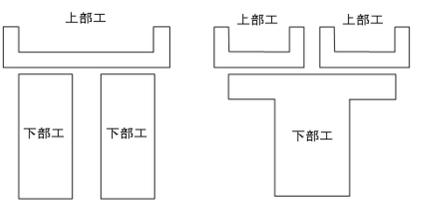
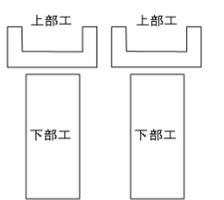
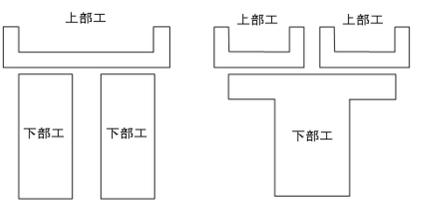
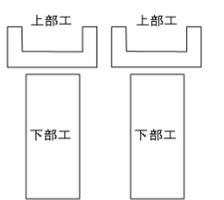
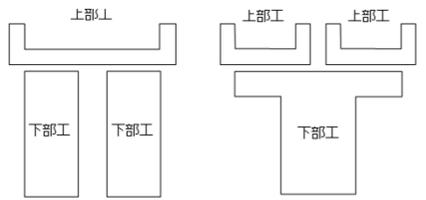
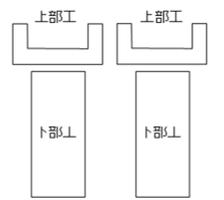
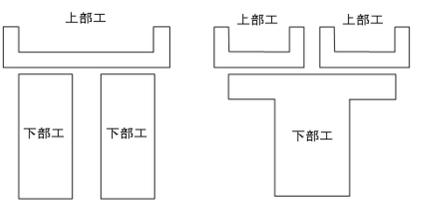
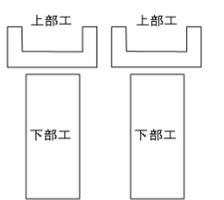
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
断面修復工	<p>1-4-4 コンクリート殻運搬（断面修復工）</p> <p>(1) 運搬日数</p> <p>ダンプトラック（オンロード・ディーゼル4t 積級）による10m<sup>3</sup>当り運搬日数は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 殻運搬日数 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>運搬機種・規格</th> <th colspan="7">ダンプトラック オンロード・ディーゼル4t 積級</th> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間：無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td>3.0以下</td> <td>4.5以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.5以下</td> <td>9.5以下</td> <td>11.5以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>0.09</td> <td>0.18</td> <td>0.28</td> <td>0.41</td> <td>0.55</td> <td>0.69</td> <td>0.87</td> <td>1.06</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>14以下</td> <td>16.5以下</td> <td>19以下</td> <td>22以下</td> <td>25以下</td> <td>29以下</td> <td>33以下</td> <td>37.5以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>1.28</td> <td>1.51</td> <td>1.74</td> <td>2.02</td> <td>2.29</td> <td>2.66</td> <td>3.03</td> <td>3.44</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>42.5以下</td> <td>48以下</td> <td>54以下</td> <td>60以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>3.90</td> <td>4.40</td> <td>4.95</td> <td>5.50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.8 殻運搬日数 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>運搬機種・規格</th> <th colspan="9">ダンプトラック オンロード・ディーゼル4t 積級</th> </tr> <tr> <th colspan="10">D I D 区間：有り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td>3.0以下</td> <td>4.0以下</td> <td>5.5以下</td> <td>7.0以下</td> <td>8.5以下</td> <td>10以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>0.11</td> <td>0.22</td> <td>0.33</td> <td>0.44</td> <td>0.61</td> <td>0.78</td> <td>0.94</td> <td>1.11</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>12以下</td> <td>14以下</td> <td>16.5以下</td> <td>19以下</td> <td>22以下</td> <td>25以下</td> <td>28.5以下</td> <td>32以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>1.33</td> <td>1.56</td> <td>1.83</td> <td>2.11</td> <td>2.44</td> <td>2.78</td> <td>3.17</td> <td>3.56</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>36以下</td> <td>40.5以下</td> <td>45.5以下</td> <td>51以下</td> <td>57以下</td> <td>60以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>4.00</td> <td>4.50</td> <td>5.06</td> <td>5.67</td> <td>6.33</td> <td>6.67</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。                  2. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。                  3. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。                  4. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-4-5 材料の使用数量</p> <p>断面修復材の使用数量は、次式による。                  使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式4. 1                  K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.9 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.18</td> </tr> </table> <p>1-4-6 諸雑費</p> <p>諸雑費は、カッター、はつり及び鉄筋ケレン作業に必要な器具（電動ピック、ディスクサンダ、替え刃、集塵機、ほうき等）、防錆処理・プライマー塗布作業に必要な器具（刷毛、ハンドミキサー等）及び材料、左官作業に必要な器具（金コテ、ハンドミキサー等）、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>1 構造物当り修復延べ体積</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む</td> <td>0.1m<sup>3</sup>未満の場合</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>0.1m<sup>3</sup>以上の場合</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない</td> <td>0.1m<sup>3</sup>未満の場合</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>0.1m<sup>3</sup>以上の場合</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル4t 積級							D I D 区間：無し								運搬距離 (km)	1.0以下	2.0以下	3.0以下	4.5以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.5以下	運搬日数 (日)	0.09	0.18	0.28	0.41	0.55	0.69	0.87	1.06	運搬距離 (km)	14以下	16.5以下	19以下	22以下	25以下	29以下	33以下	37.5以下	運搬日数 (日)	1.28	1.51	1.74	2.02	2.29	2.66	3.03	3.44	運搬距離 (km)	42.5以下	48以下	54以下	60以下					運搬日数 (日)	3.90	4.40	4.95	5.50					運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル4t 積級									D I D 区間：有り										運搬距離 (km)	1.0以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10以下			運搬日数 (日)	0.11	0.22	0.33	0.44	0.61	0.78	0.94	1.11			運搬距離 (km)	12以下	14以下	16.5以下	19以下	22以下	25以下	28.5以下	32以下			運搬日数 (日)	1.33	1.56	1.83	2.11	2.44	2.78	3.17	3.56			運搬距離 (km)	36以下	40.5以下	45.5以下	51以下	57以下	60以下					運搬日数 (日)	4.00	4.50	5.06	5.67	6.33	6.67					ロス率	+0.18	条 件	1 構造物当り修復延べ体積	諸雑費率	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む	0.1m <sup>3</sup> 未満の場合	8	0.1m <sup>3</sup> 以上の場合	8	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない	0.1m <sup>3</sup> 未満の場合	6	0.1m <sup>3</sup> 以上の場合	6	<p>1-4-4 コンクリート殻運搬（断面修復工）</p> <p>(1) 運搬日数</p> <p>ダンプトラック（オンロード・ディーゼル<b>通称</b>4t 積級）による10m<sup>3</sup>当り運搬日数は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 殻運搬日数 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>運搬機種・規格</th> <th colspan="7">ダンプトラック オンロード・ディーゼル<b>通称</b>4t 積級</th> </tr> <tr> <th colspan="8">D I D 区間：無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td>3.0以下</td> <td>4.5以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.5以下</td> <td>9.5以下</td> <td>11.5以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>0.09</td> <td>0.18</td> <td>0.28</td> <td>0.41</td> <td>0.55</td> <td>0.69</td> <td>0.87</td> <td>1.06</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>14以下</td> <td>16.5以下</td> <td>19以下</td> <td>22以下</td> <td>25以下</td> <td>29以下</td> <td>33以下</td> <td>37.5以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>1.28</td> <td>1.51</td> <td>1.74</td> <td>2.02</td> <td>2.29</td> <td>2.66</td> <td>3.03</td> <td>3.44</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>42.5以下</td> <td>48以下</td> <td>54以下</td> <td>60以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>3.90</td> <td>4.40</td> <td>4.95</td> <td>5.50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.7 殻運搬日数 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>運搬機種・規格</th> <th colspan="9">ダンプトラック オンロード・ディーゼル<b>通称</b>4t 積級</th> </tr> <tr> <th colspan="10">D I D 区間：有り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>1.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td>3.0以下</td> <td>4.0以下</td> <td>5.5以下</td> <td>7.0以下</td> <td>8.5以下</td> <td>10以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>0.11</td> <td>0.22</td> <td>0.33</td> <td>0.44</td> <td>0.61</td> <td>0.78</td> <td>0.94</td> <td>1.11</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>12以下</td> <td>14以下</td> <td>16.5以下</td> <td>19以下</td> <td>22以下</td> <td>25以下</td> <td>28.5以下</td> <td>32以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>1.33</td> <td>1.56</td> <td>1.83</td> <td>2.11</td> <td>2.44</td> <td>2.78</td> <td>3.17</td> <td>3.56</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>36以下</td> <td>40.5以下</td> <td>45.5以下</td> <td>51以下</td> <td>57以下</td> <td>60以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>4.00</td> <td>4.50</td> <td>5.06</td> <td>5.67</td> <td>6.33</td> <td>6.67</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。                  2. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。                  3. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。                  4. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-4-5 材料の使用数量</p> <p>断面修復材の使用数量は、次式による。                  使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式4. 1                  K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.18</td> </tr> </table> <p>1-4-6 諸雑費</p> <p>諸雑費は、カッター、はつり及び鉄筋ケレン作業に必要な器具（電動ピック、ディスクサンダ、替え刃、集塵機、ほうき等）、防錆処理・プライマー塗布作業に必要な器具（刷毛、ハンドミキサー等）及び材料、左官作業に必要な器具（金コテ、ハンドミキサー等）、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>1 構造物当り修復延べ体積</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む</td> <td>0.1m<sup>3</sup>以下の場合</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>0.1m<sup>3</sup>を超える場合</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない</td> <td>0.1m<sup>3</sup>以下の場合</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>0.1m<sup>3</sup>を超える場合</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル <b>通称</b> 4t 積級							D I D 区間：無し								運搬距離 (km)	1.0以下	2.0以下	3.0以下	4.5以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.5以下	運搬日数 (日)	0.09	0.18	0.28	0.41	0.55	0.69	0.87	1.06	運搬距離 (km)	14以下	16.5以下	19以下	22以下	25以下	29以下	33以下	37.5以下	運搬日数 (日)	1.28	1.51	1.74	2.02	2.29	2.66	3.03	3.44	運搬距離 (km)	42.5以下	48以下	54以下	60以下					運搬日数 (日)	3.90	4.40	4.95	5.50					運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル <b>通称</b> 4t 積級									D I D 区間：有り										運搬距離 (km)	1.0以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10以下			運搬日数 (日)	0.11	0.22	0.33	0.44	0.61	0.78	0.94	1.11			運搬距離 (km)	12以下	14以下	16.5以下	19以下	22以下	25以下	28.5以下	32以下			運搬日数 (日)	1.33	1.56	1.83	2.11	2.44	2.78	3.17	3.56			運搬距離 (km)	36以下	40.5以下	45.5以下	51以下	57以下	60以下					運搬日数 (日)	4.00	4.50	5.06	5.67	6.33	6.67					ロス率	+0.18	条 件	1 構造物当り修復延べ体積	諸雑費率	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む	0.1m <sup>3</sup> 以下の場合	8	0.1m <sup>3</sup> を超える場合	8	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない	0.1m <sup>3</sup> 以下の場合	6	0.1m <sup>3</sup> を超える場合	6	
	運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル4t 積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I D 区間：無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬距離 (km)	1.0以下	2.0以下	3.0以下	4.5以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬日数 (日)	0.09	0.18	0.28	0.41	0.55	0.69	0.87	1.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	14以下	16.5以下	19以下	22以下	25以下	29以下	33以下	37.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬日数 (日)	1.28	1.51	1.74	2.02	2.29	2.66	3.03	3.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	42.5以下	48以下	54以下	60以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運搬日数 (日)	3.90	4.40	4.95	5.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル4t 積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I D 区間：有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬距離 (km)	1.0以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬日数 (日)	0.11	0.22	0.33	0.44	0.61	0.78	0.94	1.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	12以下	14以下	16.5以下	19以下	22以下	25以下	28.5以下	32以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬日数 (日)	1.33	1.56	1.83	2.11	2.44	2.78	3.17	3.56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	36以下	40.5以下	45.5以下	51以下	57以下	60以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
運搬日数 (日)	4.00	4.50	5.06	5.67	6.33	6.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ロス率	+0.18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
条 件	1 構造物当り修復延べ体積	諸雑費率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む	0.1m <sup>3</sup> 未満の場合	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.1m <sup>3</sup> 以上の場合	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない	0.1m <sup>3</sup> 未満の場合	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.1m <sup>3</sup> 以上の場合	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル <b>通称</b> 4t 積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I D 区間：無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬距離 (km)	1.0以下	2.0以下	3.0以下	4.5以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	11.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬日数 (日)	0.09	0.18	0.28	0.41	0.55	0.69	0.87	1.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	14以下	16.5以下	19以下	22以下	25以下	29以下	33以下	37.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬日数 (日)	1.28	1.51	1.74	2.02	2.29	2.66	3.03	3.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	42.5以下	48以下	54以下	60以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運搬日数 (日)	3.90	4.40	4.95	5.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル <b>通称</b> 4t 積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I D 区間：有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬距離 (km)	1.0以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	5.5以下	7.0以下	8.5以下	10以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬日数 (日)	0.11	0.22	0.33	0.44	0.61	0.78	0.94	1.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	12以下	14以下	16.5以下	19以下	22以下	25以下	28.5以下	32以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬日数 (日)	1.33	1.56	1.83	2.11	2.44	2.78	3.17	3.56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	36以下	40.5以下	45.5以下	51以下	57以下	60以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
運搬日数 (日)	4.00	4.50	5.06	5.67	6.33	6.67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ロス率	+0.18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
条 件	1 構造物当り修復延べ体積	諸雑費率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む	0.1m <sup>3</sup> 以下の場合	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.1m <sup>3</sup> を超える場合	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない	0.1m <sup>3</sup> 以下の場合	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	0.1m <sup>3</sup> を超える場合	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
断面修復工	<p>1-5 単価表</p> <p>(1) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む）1 構造物当り単価表 修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>未満の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>D1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D1 : 1 構造物当り施工数量</p> <p>(2) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む）1 構造物当り単価表 修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>V/0.1 \times D2</math></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times D2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times D2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. V : 1 構造物当り修復延べ体積 (m<sup>3</sup>) 2. D2 : 0.1m<sup>3</sup>当りの施工数量</p> <p>(3) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない）1 構造物当り単価表 修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>未満の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>D3</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D3 : 1 構造物当り施工数量</p> <p>(4) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない）1 構造物当り単価表 修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>V/0.1 \times D4</math></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times D4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times D4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. V : 1 構造物当り修復延べ体積 (m<sup>3</sup>) 2. D4 : 0.1m<sup>3</sup>当りの施工数量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表4.1	特 殊 作 業 員		〃	D1	〃	普 通 作 業 員		〃	D1	〃	断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.10	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$V/0.1 \times D2$	表4.2	特 殊 作 業 員		〃	$V/0.1 \times D2$	〃	普 通 作 業 員		〃	$V/0.1 \times D2$	〃	断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.10	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	D3	表4.3	特 殊 作 業 員		〃	D3	〃	普 通 作 業 員		〃	D3	〃	断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.10	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$V/0.1 \times D4$	表4.4	特 殊 作 業 員		〃	$V/0.1 \times D4$	〃	普 通 作 業 員		〃	$V/0.1 \times D4$	〃	断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.10	計					<p>1-5 単価表</p> <p>(1) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む）1 構造物当り単価表 修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>以下の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>n1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) n1 : 1 構造物当り施工歩掛</p> <p>(2) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む）1 構造物当り単価表 修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>を超える場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>V/0.1 \times n2</math></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times n2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times n2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. V : 1 構造物当り修復延べ体積 (m<sup>3</sup>) 2. n2 : 0.1m<sup>3</sup>当りの施工歩掛</p> <p>(3) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない）1 構造物当り単価表 修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>以下の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>n3</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) n3 : 1 構造物当り施工歩掛</p> <p>(4) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない）1 構造物当り単価表 修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup>を超える場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>V/0.1 \times n4</math></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times n4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times n4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>断 面 修 復 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. V : 1 構造物当り修復延べ体積 (m<sup>3</sup>) 2. n4 : 0.1m<sup>3</sup>当りの施工歩掛</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	n1	表4.1	特 殊 作 業 員		〃	n1	〃	普 通 作 業 員		〃	n1	〃	断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.9	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$V/0.1 \times n2$	表4.2	特 殊 作 業 員		〃	$V/0.1 \times n2$	〃	普 通 作 業 員		〃	$V/0.1 \times n2$	〃	断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.9	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	n3	表4.3	特 殊 作 業 員		〃	n3	〃	普 通 作 業 員		〃	n3	〃	断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.9	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$V/0.1 \times n4$	表4.4	特 殊 作 業 員		〃	$V/0.1 \times n4$	〃	普 通 作 業 員		〃	$V/0.1 \times n4$	〃	断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.9	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	特 殊 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	普 通 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.10																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$V/0.1 \times D2$	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$V/0.1 \times D2$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$V/0.1 \times D2$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.10																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	D3	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	D3	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	D3	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.10																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$V/0.1 \times D4$	表4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$V/0.1 \times D4$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$V/0.1 \times D4$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.10																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	n1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	n1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	n1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$V/0.1 \times n2$	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$V/0.1 \times n2$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$V/0.1 \times n2$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	n3	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	n3	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	n3	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$V/0.1 \times n4$	表4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	$V/0.1 \times n4$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	$V/0.1 \times n4$	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 面 修 復 材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																			
断面修復工	<p>(5) コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.65, 表4.76</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.7～表4.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	1×10/D	表4.65, 表4.76	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級	日		表3.1, 表4.7～表4.8	諸 雑 費		式	1		計					<p>(5) コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 通称4t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.6～表4.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表4.5	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	日		表3.1, 表4.6～表4.7	諸 雑 費		式	1		計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
	普通作業員		人	1×10/D	表4.65, 表4.76																																																	
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級	日		表3.1, 表4.7～表4.8																																																		
諸 雑 費		式	1																																																			
計																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
普通作業員		人		表4.5																																																		
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	日		表3.1, 表4.6～表4.7																																																		
諸 雑 費		式	1																																																			
計																																																						
	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>機-22</td> <td>                     運転労務数量→ 0.89                      燃料消費量→ 19.20                      機械損料数量→ 1.02                 </td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量→ 0.89 燃料消費量→ 19.20 機械損料数量→ 1.02	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 通称4t積級</td> <td>機-22</td> <td>                     運転労務数量→ 0.89                      燃料消費量→ 19.20                      機械損料数量→ 1.02                 </td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	機-22	運転労務数量→ 0.89 燃料消費量→ 19.20 機械損料数量→ 1.02																																				
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																			
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量→ 0.89 燃料消費量→ 19.20 機械損料数量→ 1.02																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																			
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	機-22	運転労務数量→ 0.89 燃料消費量→ 19.20 機械損料数量→ 1.02																																																			
	<p>【参考】1 構造物について（橋梁）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1 構造物と考える場合（例）</th> <th>1 構造物と考える場合（例）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>                     上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。   </td> <td>                     上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。   </td> </tr> </tbody> </table>	1 構造物と考える場合（例）	1 構造物と考える場合（例）	上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。 	上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。 	<p>【参考】1 構造物について（橋梁）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1 構造物と考える場合（例）</th> <th>1 構造物と考える場合（例）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>                     上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。   </td> <td>                     上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。   </td> </tr> </tbody> </table>	1 構造物と考える場合（例）	1 構造物と考える場合（例）	上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。 	上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。 																																												
1 構造物と考える場合（例）	1 構造物と考える場合（例）																																																					
上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。 	上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。 																																																					
1 構造物と考える場合（例）	1 構造物と考える場合（例）																																																					
上部工又は下部工が分離しているが、一体として橋梁の構造を形成している場合は、1 構造物と考える。 	上り線、下り線等、上部工と下部工が分離した構造の場合は、2 構造物と考える。 																																																					

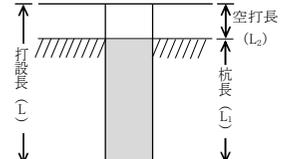
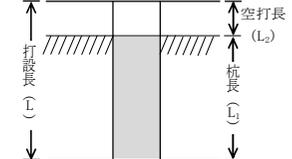
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
スラリー攪拌工	<p>⑮ 軟弱地盤処理工</p> <p>⑮-2 スラリー攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 杭径及び打設長は以下のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 単軸施工：打設長3mを超え10m以下 杭径 800mm～1,200mm</li> <li>(2) 単軸施工：打設長10mを超え30m以下 杭径1,000mm～1,600mm</li> <li>(3) 単軸施工：打設長3mを超え27m以下 杭径1,800mm, 2,000mm</li> <li>(4) 二軸施工：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm</li> <li>(5) 二軸施工（変位低減型）：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm</li> <li>(6) 二軸施工（変位低減型）：打設長3mを超え36m以下 杭径1,600mm</li> </ul> <p>変位低減型（排土式）のうち、複合噴射攪拌式は除くものとする。 なお、軸の継足しがある場合は、適用外とする。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 施工内容 スラリー攪拌工は、地盤中にセメント及び石灰系固化材をスラリー状（セメントミルク又はモルタル）で圧送・注入し、攪拌翼で原地盤と攪拌・混合することにより均一な混合処理改良体（コラム）を造成する工法である。 変位低減型（排土式）は、周辺地盤や近接構造物に影響を与える恐れがある場合に適用する。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. スラリプラントの現場内移設は、必要に応じて計上する。 3. スラリー吐出は、工法及び施工管理方法により、貫入攪拌時又は引抜き攪拌時に行う。 4. 排出土処理作業は、変位低減型の場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑮ 軟弱地盤処理工</p> <p>⑮-2 スラリー攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 杭径及び打設長は以下のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 単軸施工：打設長3mを超え10m以下 杭径 800mm～1,200mm</li> <li>(2) 単軸施工：打設長10mを超え30m以下 杭径1,000mm～1,600mm</li> <li>(3) 単軸施工：打設長3mを超え27m以下 杭径1,800mm, 2,000mm</li> <li>(4) 二軸施工：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm</li> <li>(5) 二軸施工（変位低減型）：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm</li> <li>(6) 二軸施工（変位低減型）：打設長3mを超え36m以下 杭径1,600mm</li> </ul> <p>変位低減型（排土式）のうち、複合噴射攪拌式は除くものとする。 なお、軸の継足しがある場合は、適用外とする。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 施工内容 スラリー攪拌工は、地盤中にセメント及び石灰系固化材をスラリー状（セメントミルク又はモルタル）で圧送・注入し、攪拌翼で原地盤と攪拌・混合することにより均一な混合処理改良体（コラム）を造成する工法である。 変位低減型（排土式）は、周辺地盤や近接構造物に影響を与える恐れがある場合に適用する。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. スラリプラントの現場内移設は、必要に応じて計上する。 3. スラリー吐出は、工法及び施工管理方法により、貫入攪拌時又は引抜き攪拌時に行う。 4. 排出土処理作業は、変位低減型の場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
スラリー攪拌工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種 の 選 定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">単 軸 施 工</th> <th colspan="3">二 軸 施 工</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th>杭径800mm～1,200mm</th> <th>杭径1,000mm～1,600mm</th> <th>杭径1,800mm, 2,000mm</th> <th colspan="3">杭径1,000mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 27m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">深層混合機 (スラリー式)</td> <td>単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90kW×1</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 45kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スラリプラント (全自動)</td> <td>能力10m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリプラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリプラント制御盤を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 機種 の 選 定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">二軸施工 (変位低減型)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">杭径1,000mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 30mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深層混合機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 45kW×2</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 75～90kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリプラント (全自動)</td> <td>能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリプラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリプラント制御盤を含む。</p>	機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要	杭径800mm～1,200mm	杭径1,000mm～1,600mm	杭径1,800mm, 2,000mm	杭径1,000mm			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下	深層混合機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—		単軸式 90kW×1	"	—	1	—	—	—	—		単軸式 90kW×2	"	—	—	1	—	—	—		二軸式 45kW×2	"	—	—	—	1	—	—		二軸式 55～60kW×2	"	—	—	—	—	1	—		二軸式 90kW×2	"	—	—	—	—	—	1		スラリプラント (全自動)	能力10m <sup>3</sup> /h	基	1	—	—	—	—	—		能力20m <sup>3</sup> /h	"	—	1	1	1	1	1		機 械 名	規 格	単 位	二軸施工 (変位低減型)				摘 要	杭径1,000mm				打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下	深層混合機 (スラリー式)	二軸式 45kW×2	台	1	—	—	—		二軸式 55～60kW×2	"	—	1	—	—		二軸式 75～90kW×2	"	—	—	1	—		二軸式 90kW×2	"	—	—	—	1		スラリプラント (全自動)	能力20m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1	1		<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種 の 選 定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">単 軸 施 工</th> <th colspan="3">二 軸 施 工</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th>杭径800mm～1,200mm</th> <th>杭径1,000mm～1,600mm</th> <th>杭径1,800mm, 2,000mm</th> <th colspan="3">杭径1,000mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 27m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">深層混合機 (スラリー式)</td> <td>単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90kW×1</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単軸式 90kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 45kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スラリプラント (全自動)</td> <td>プラント<sup>練</sup>能力 10m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プラント<sup>練</sup>能力 20m<sup>3</sup>/h</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリプラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリプラント制御盤を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 機種 の 選 定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">二軸施工 (変位低減型)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">杭径1,000mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 30mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深層混合機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 45kW×2</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 55～60kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 75～90kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリプラント (全自動)</td> <td>プラント<sup>練</sup>能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリプラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリプラント制御盤を含む。</p>	機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要	杭径800mm～1,200mm	杭径1,000mm～1,600mm	杭径1,800mm, 2,000mm	杭径1,000mm			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下	深層混合機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—		単軸式 90kW×1	"	—	1	—	—	—	—		単軸式 90kW×2	"	—	—	1	—	—	—		二軸式 45kW×2	"	—	—	—	1	—	—		二軸式 55～60kW×2	"	—	—	—	—	1	—		二軸式 90kW×2	"	—	—	—	—	—	1		スラリプラント (全自動)	プラント <sup>練</sup> 能力 10m <sup>3</sup> /h	基	1	—	—	—	—	—		プラント <sup>練</sup> 能力 20m <sup>3</sup> /h	"	—	1	1	1	1	1		機 械 名	規 格	単 位	二軸施工 (変位低減型)				摘 要	杭径1,000mm				打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下	深層混合機 (スラリー式)	二軸式 45kW×2	台	1	—	—	—		二軸式 55～60kW×2	"	—	1	—	—		二軸式 75～90kW×2	"	—	—	1	—		二軸式 90kW×2	"	—	—	—	1		スラリプラント (全自動)	プラント <sup>練</sup> 能力20m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1	1		
	機 械 名				規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																
杭径800mm～1,200mm							杭径1,000mm～1,600mm	杭径1,800mm, 2,000mm	杭径1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
打設長(L) 3mを超え 10m以下		打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下			打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
深層混合機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	単軸式 90kW×1	"	—	1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	単軸式 90kW×2	"	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 45kW×2	"	—	—	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 55～60kW×2	"	—	—	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 90kW×2	"	—	—	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
スラリプラント (全自動)	能力10m <sup>3</sup> /h	基	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	能力20m <sup>3</sup> /h	"	—	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	二軸施工 (変位低減型)				摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			杭径1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
深層混合機 (スラリー式)	二軸式 45kW×2	台	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 55～60kW×2	"	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 75～90kW×2	"	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 90kW×2	"	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
スラリプラント (全自動)	能力20m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			杭径800mm～1,200mm	杭径1,000mm～1,600mm	杭径1,800mm, 2,000mm	杭径1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 27m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
深層混合機 (スラリー式)	単軸式 小型地盤改良機 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	単軸式 90kW×1	"	—	1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	単軸式 90kW×2	"	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 45kW×2	"	—	—	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 55～60kW×2	"	—	—	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	二軸式 90kW×2	"	—	—	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
スラリプラント (全自動)	プラント <sup>練</sup> 能力 10m <sup>3</sup> /h	基	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	プラント <sup>練</sup> 能力 20m <sup>3</sup> /h	"	—	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	二軸施工 (変位低減型)				摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			杭径1,000mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 30m以下	打設長(L) 30mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
深層混合機 (スラリー式)	二軸式 45kW×2	台	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 55～60kW×2	"	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 75～90kW×2	"	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	二軸式 90kW×2	"	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
スラリプラント (全自動)	プラント <sup>練</sup> 能力20m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

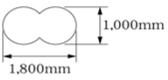
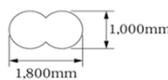
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																												
スラリー攪拌工	<p style="text-align: center;">表3.3 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">二軸施工(変位低減型)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="3">杭径1,600mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 26m以下</th> <th>打設長(L) 26mを超え 36m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">深層混合機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度20m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度26m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度36m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリプラント (全自動)</td> <td>能力40m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリプラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリプラント制御盤を含む。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>4. 編 成 人 員 スラリー攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単軸施工</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>二軸施工 (変位低減型)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリプラントの管理運転労務を含む。</p>	機 械 名	規 格	単 位	二軸施工(変位低減型)			摘 要	杭径1,600mm			打設長(L) 3mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 26m以下	打設長(L) 26mを超え 36m以下	深層混合機 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	台	1	—	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	〃	—	1	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	〃	—	—	1		スラリプラント (全自動)	能力40m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1		工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	単軸施工	1	1	1	二軸施工 (変位低減型)	1	2	1	<p style="text-align: center;">表3.3 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">二軸施工(変位低減型)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="3">杭径1,600mm</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 26m以下</th> <th>打設長(L) 26mを超え 36m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">深層混合機 (スラリー式)</td> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度20m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度26m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度26m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸式 90kW×2 最大施工深度36m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリプラント (全自動)</td> <td>プラント純能力40m<sup>3</sup>/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリプラントには、スクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリプラント制御盤を含む。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>4. 編 成 人 員 スラリー攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単軸施工</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>二軸施工 (変位低減型)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリプラントの管理運転労務を含む。</p>	機 械 名	規 格	単 位	二軸施工(変位低減型)			摘 要	杭径1,600mm			打設長(L) 3mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 26m以下	打設長(L) 26mを超え 36m以下	深層混合機 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	台	1	—	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	〃	—	1	—		二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	〃	—	—	1		二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	〃	—	—	1		スラリプラント (全自動)	プラント純能力40m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1		工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	単軸施工	1	1	1	二軸施工 (変位低減型)	1	2	1	
機 械 名	規 格				単 位	二軸施工(変位低減型)			摘 要																																																																																																						
						杭径1,600mm																																																																																																									
		打設長(L) 3mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 26m以下	打設長(L) 26mを超え 36m以下																																																																																																											
深層混合機 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	台	1	—	—																																																																																																										
	二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	〃	—	1	—																																																																																																										
	二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	〃	—	—	1																																																																																																										
スラリプラント (全自動)	能力40m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1																																																																																																										
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																												
単軸施工	1	1	1																																																																																																												
二軸施工 (変位低減型)	1	2	1																																																																																																												
機 械 名	規 格	単 位	二軸施工(変位低減型)			摘 要																																																																																																									
			杭径1,600mm																																																																																																												
			打設長(L) 3mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 26m以下	打設長(L) 26mを超え 36m以下																																																																																																										
深層混合機 (スラリー式)	二軸式 90kW×2 最大施工深度20m	台	1	—	—																																																																																																										
	二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	〃	—	1	—																																																																																																										
	二軸式 90kW×2 最大施工深度26m	〃	—	—	1																																																																																																										
	二軸式 90kW×2 最大施工深度36m	〃	—	—	1																																																																																																										
スラリプラント (全自動)	プラント純能力40m <sup>3</sup> /h	基	1	1	1																																																																																																										
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																												
単軸施工	1	1	1																																																																																																												
二軸施工 (変位低減型)	1	2	1																																																																																																												

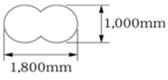
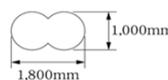
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																
スラリー攪拌工	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 杭施工本数</p> <p>1日当り杭施工本数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">打設長 (L)</th> <th>単軸施工 (杭径800mm~1,200mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え</td><td>4m未満</td><td>20</td></tr> <tr><td>4m以上</td><td>5m未満</td><td>17</td></tr> <tr><td>5m以上</td><td>6m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>6m以上</td><td>7m未満</td><td>13</td></tr> <tr><td>7m以上</td><td>9m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>9m以上</td><td>10m以下</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">打設長 (L)</th> <th>単軸施工 (杭径1,000mm~1,600mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10mを超え</td><td>12m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>12m以上</td><td>14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上</td><td>19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上</td><td>25m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>25m以上</td><td>30m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">打設長 (L)</th> <th>単軸施工 (杭径1,800mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え</td><td>4m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4m以上</td><td>5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5m以上</td><td>6m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>6m以上</td><td>7m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>7m以上</td><td>8m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>8m以上</td><td>12m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>12m以上</td><td>16m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>16m以上</td><td>21m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>21m以上</td><td>25m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>25m以上</td><td>27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打設長 (L)		単軸施工 (杭径800mm~1,200mm)	3mを超え	4m未満	20	4m以上	5m未満	17	5m以上	6m未満	14	6m以上	7m未満	13	7m以上	9m未満	11	9m以上	10m以下	10	打設長 (L)		単軸施工 (杭径1,000mm~1,600mm)	10mを超え	12m未満	7	12m以上	14m未満	6	14m以上	19m未満	5	19m以上	25m未満	4	25m以上	30m以下	3	打設長 (L)		単軸施工 (杭径1,800mm)	3mを超え	4m未満	11	4m以上	5m未満	10	5m以上	6m未満	9	6m以上	7m未満	8	7m以上	8m未満	7	8m以上	12m未満	6	12m以上	16m未満	5	16m以上	21m未満	4	21m以上	25m未満	3	25m以上	27m以下	2	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 杭施工本数</p> <p>1日当り杭施工本数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">打設長 (L)</th> <th>単軸施工 (杭径800mm~1,200mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え</td><td>4m未満</td><td>20</td></tr> <tr><td>4m以上</td><td>5m未満</td><td>17</td></tr> <tr><td>5m以上</td><td>6m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>6m以上</td><td>7m未満</td><td>13</td></tr> <tr><td>7m以上</td><td>9m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>9m以上</td><td>10m以下</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">打設長 (L)</th> <th>単軸施工 (杭径1,000mm~1,600mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10mを超え</td><td>12m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>12m以上</td><td>14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上</td><td>19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上</td><td>25m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>25m以上</td><td>30m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">打設長 (L)</th> <th>単軸施工 (杭径1,800mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え</td><td>4m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4m以上</td><td>5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5m以上</td><td>6m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>6m以上</td><td>7m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>7m以上</td><td>8m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>8m以上</td><td>12m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>12m以上</td><td>16m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>16m以上</td><td>21m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>21m以上</td><td>25m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>25m以上</td><td>27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	打設長 (L)		単軸施工 (杭径800mm~1,200mm)	3mを超え	4m未満	20	4m以上	5m未満	17	5m以上	6m未満	14	6m以上	7m未満	13	7m以上	9m未満	11	9m以上	10m以下	10	打設長 (L)		単軸施工 (杭径1,000mm~1,600mm)	10mを超え	12m未満	7	12m以上	14m未満	6	14m以上	19m未満	5	19m以上	25m未満	4	25m以上	30m以下	3	打設長 (L)		単軸施工 (杭径1,800mm)	3mを超え	4m未満	11	4m以上	5m未満	10	5m以上	6m未満	9	6m以上	7m未満	8	7m以上	8m未満	7	8m以上	12m未満	6	12m以上	16m未満	5	16m以上	21m未満	4	21m以上	25m未満	3	25m以上	27m以下	2	
打設長 (L)		単軸施工 (杭径800mm~1,200mm)																																																																																																																																																	
3mを超え	4m未満	20																																																																																																																																																	
4m以上	5m未満	17																																																																																																																																																	
5m以上	6m未満	14																																																																																																																																																	
6m以上	7m未満	13																																																																																																																																																	
7m以上	9m未満	11																																																																																																																																																	
9m以上	10m以下	10																																																																																																																																																	
打設長 (L)		単軸施工 (杭径1,000mm~1,600mm)																																																																																																																																																	
10mを超え	12m未満	7																																																																																																																																																	
12m以上	14m未満	6																																																																																																																																																	
14m以上	19m未満	5																																																																																																																																																	
19m以上	25m未満	4																																																																																																																																																	
25m以上	30m以下	3																																																																																																																																																	
打設長 (L)		単軸施工 (杭径1,800mm)																																																																																																																																																	
3mを超え	4m未満	11																																																																																																																																																	
4m以上	5m未満	10																																																																																																																																																	
5m以上	6m未満	9																																																																																																																																																	
6m以上	7m未満	8																																																																																																																																																	
7m以上	8m未満	7																																																																																																																																																	
8m以上	12m未満	6																																																																																																																																																	
12m以上	16m未満	5																																																																																																																																																	
16m以上	21m未満	4																																																																																																																																																	
21m以上	25m未満	3																																																																																																																																																	
25m以上	27m以下	2																																																																																																																																																	
打設長 (L)		単軸施工 (杭径800mm~1,200mm)																																																																																																																																																	
3mを超え	4m未満	20																																																																																																																																																	
4m以上	5m未満	17																																																																																																																																																	
5m以上	6m未満	14																																																																																																																																																	
6m以上	7m未満	13																																																																																																																																																	
7m以上	9m未満	11																																																																																																																																																	
9m以上	10m以下	10																																																																																																																																																	
打設長 (L)		単軸施工 (杭径1,000mm~1,600mm)																																																																																																																																																	
10mを超え	12m未満	7																																																																																																																																																	
12m以上	14m未満	6																																																																																																																																																	
14m以上	19m未満	5																																																																																																																																																	
19m以上	25m未満	4																																																																																																																																																	
25m以上	30m以下	3																																																																																																																																																	
打設長 (L)		単軸施工 (杭径1,800mm)																																																																																																																																																	
3mを超え	4m未満	11																																																																																																																																																	
4m以上	5m未満	10																																																																																																																																																	
5m以上	6m未満	9																																																																																																																																																	
6m以上	7m未満	8																																																																																																																																																	
7m以上	8m未満	7																																																																																																																																																	
8m以上	12m未満	6																																																																																																																																																	
12m以上	16m未満	5																																																																																																																																																	
16m以上	21m未満	4																																																																																																																																																	
21m以上	25m未満	3																																																																																																																																																	
25m以上	27m以下	2																																																																																																																																																	

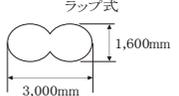
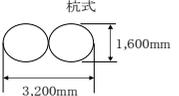
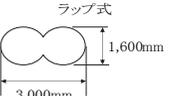
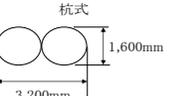
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
スラリー攪拌工	<p style="text-align: center;">表5.4 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単軸施工 (杭径2,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>9m以上 13m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>13m以上 17m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>17m以上 22m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>22m以上 27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。                  2. スラリープラントの現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。                  3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。                  4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5その他(1)」により別途計上する。                  5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。</p>	打設長 (L)	単軸施工 (杭径2,000mm)	3mを超え 4m未満	10	4m以上 5m未満	9	5m以上 6m未満	8	6m以上 7m未満	7	7m以上 9m未満	6	9m以上 13m未満	5	13m以上 17m未満	4	17m以上 22m未満	3	22m以上 27m以下	2	<p style="text-align: center;">表5.4 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>単軸施工 (杭径2,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>9m以上 13m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>13m以上 17m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>17m以上 22m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>22m以上 27m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。                  2. スラリープラントの現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。                  3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。                  4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5その他(1)」により別途計上する。                  5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。</p>	打設長 (L)	単軸施工 (杭径2,000mm)	3mを超え 4m未満	10	4m以上 5m未満	9	5m以上 6m未満	8	6m以上 7m未満	7	7m以上 9m未満	6	9m以上 13m未満	5	13m以上 17m未満	4	17m以上 22m未満	3	22m以上 27m以下	2									
	打設長 (L)	単軸施工 (杭径2,000mm)																																																	
3mを超え 4m未満	10																																																		
4m以上 5m未満	9																																																		
5m以上 6m未満	8																																																		
6m以上 7m未満	7																																																		
7m以上 9m未満	6																																																		
9m以上 13m未満	5																																																		
13m以上 17m未満	4																																																		
17m以上 22m未満	3																																																		
22m以上 27m以下	2																																																		
打設長 (L)	単軸施工 (杭径2,000mm)																																																		
3mを超え 4m未満	10																																																		
4m以上 5m未満	9																																																		
5m以上 6m未満	8																																																		
6m以上 7m未満	7																																																		
7m以上 9m未満	6																																																		
9m以上 13m未満	5																																																		
13m以上 17m未満	4																																																		
17m以上 22m未満	3																																																		
22m以上 27m以下	2																																																		
	<p style="text-align: center;">表5.5 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>二軸施工 (杭径1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>13</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>5m以上 7m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>9m以上 10m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>10m以上 12m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>12m以上 15m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>15m以上 18m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>18m以上 22m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>22m以上 30m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>30m以上 40m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。                  2. スラリープラントの現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。                  3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。                  4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5その他(1)」により別途計上する。                  5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。                  6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 改良断面図</p> </div>	打設長 (L)	二軸施工 (杭径1,000mm)	3mを超え 4m未満	13	4m以上 5m未満	12	5m以上 7m未満	11	7m以上 9m未満	10	9m以上 10m未満	9	10m以上 12m未満	8	12m以上 15m未満	7	15m以上 18m未満	6	18m以上 22m未満	5	22m以上 30m未満	4	30m以上 40m以下	3	<p style="text-align: center;">表5.5 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打設長 (L)</th> <th>二軸施工 (杭径1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>13</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>12</td></tr> <tr><td>5m以上 7m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>9m以上 10m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>10m以上 12m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>12m以上 15m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>15m以上 18m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>18m以上 22m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>22m以上 30m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>30m以上 40m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。                  2. スラリープラントの現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。                  3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。                  4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5その他(1)」により別途計上する。                  5. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。                  6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 改良断面図</p> </div>	打設長 (L)	二軸施工 (杭径1,000mm)	3mを超え 4m未満	13	4m以上 5m未満	12	5m以上 7m未満	11	7m以上 9m未満	10	9m以上 10m未満	9	10m以上 12m未満	8	12m以上 15m未満	7	15m以上 18m未満	6	18m以上 22m未満	5	22m以上 30m未満	4	30m以上 40m以下	3	
打設長 (L)	二軸施工 (杭径1,000mm)																																																		
3mを超え 4m未満	13																																																		
4m以上 5m未満	12																																																		
5m以上 7m未満	11																																																		
7m以上 9m未満	10																																																		
9m以上 10m未満	9																																																		
10m以上 12m未満	8																																																		
12m以上 15m未満	7																																																		
15m以上 18m未満	6																																																		
18m以上 22m未満	5																																																		
22m以上 30m未満	4																																																		
30m以上 40m以下	3																																																		
打設長 (L)	二軸施工 (杭径1,000mm)																																																		
3mを超え 4m未満	13																																																		
4m以上 5m未満	12																																																		
5m以上 7m未満	11																																																		
7m以上 9m未満	10																																																		
9m以上 10m未満	9																																																		
10m以上 12m未満	8																																																		
12m以上 15m未満	7																																																		
15m以上 18m未満	6																																																		
18m以上 22m未満	5																																																		
22m以上 30m未満	4																																																		
30m以上 40m以下	3																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																												
スラリー攪拌工	<p style="text-align: center;">表5.6 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">打設長 (L)</th> <th style="width: 50%;">二軸施工 (変位低減型) (杭径1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4.5m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4.5m以上 5.5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5.5m以上 7m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>9m以上 11m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>11m以上 14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上 19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上 26m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>26m以上 39m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>39m以上 40m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 また、排出土処理作業を含む。 2. スラリープラントの現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理が必要な場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-2 改良断面図</p> </div>	打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (杭径1,000mm)	3mを超え 4.5m未満	11	4.5m以上 5.5m未満	10	5.5m以上 7m未満	9	7m以上 9m未満	8	9m以上 11m未満	7	11m以上 14m未満	6	14m以上 19m未満	5	19m以上 26m未満	4	26m以上 39m未満	3	39m以上 40m以下	2	<p style="text-align: center;">表5.6 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">打設長 (L)</th> <th style="width: 50%;">二軸施工 (変位低減型) (杭径1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4.5m未満</td><td>11</td></tr> <tr><td>4.5m以上 5.5m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>5.5m以上 7m未満</td><td>9</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>8</td></tr> <tr><td>9m以上 11m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>11m以上 14m未満</td><td>6</td></tr> <tr><td>14m以上 19m未満</td><td>5</td></tr> <tr><td>19m以上 26m未満</td><td>4</td></tr> <tr><td>26m以上 39m未満</td><td>3</td></tr> <tr><td>39m以上 40m以下</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 また、排出土処理作業を含む。 2. スラリープラントの現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、「5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。 5. 安定処理が必要な場合は、別途計上する。 6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-2 改良断面図</p> </div>	打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (杭径1,000mm)	3mを超え 4.5m未満	11	4.5m以上 5.5m未満	10	5.5m以上 7m未満	9	7m以上 9m未満	8	9m以上 11m未満	7	11m以上 14m未満	6	14m以上 19m未満	5	19m以上 26m未満	4	26m以上 39m未満	3	39m以上 40m以下	2	
打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (杭径1,000mm)																																														
3mを超え 4.5m未満	11																																														
4.5m以上 5.5m未満	10																																														
5.5m以上 7m未満	9																																														
7m以上 9m未満	8																																														
9m以上 11m未満	7																																														
11m以上 14m未満	6																																														
14m以上 19m未満	5																																														
19m以上 26m未満	4																																														
26m以上 39m未満	3																																														
39m以上 40m以下	2																																														
打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (杭径1,000mm)																																														
3mを超え 4.5m未満	11																																														
4.5m以上 5.5m未満	10																																														
5.5m以上 7m未満	9																																														
7m以上 9m未満	8																																														
9m以上 11m未満	7																																														
11m以上 14m未満	6																																														
14m以上 19m未満	5																																														
19m以上 26m未満	4																																														
26m以上 39m未満	3																																														
39m以上 40m以下	2																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																														
スラリー攪拌工	<p style="text-align: center;">表5.7 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打設長 (L)</th> <th colspan="2">二軸施工 (変位低減型) (杭径1,600mm)</th> </tr> <tr> <th>ラップ式</th> <th>杭式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td><td>22</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td><td>20</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td><td>18</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td><td>16</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>7</td><td>14</td></tr> <tr><td>9m以上 11.5m未満</td><td>6</td><td>12</td></tr> <tr><td>11.5m以上 15m未満</td><td>5</td><td>10</td></tr> <tr><td>15m以上 20.5m未満</td><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>20.5m以上 30m未満</td><td>3</td><td>6</td></tr> <tr><td>30m以上 36m以下</td><td>2</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動 (敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。また、排土処理作業を含む。                  2. スラリプラントの現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。                  3. スラリプラントの現場内移設は、「5-4 スラリプラント現場内移設歩掛」により別途計上する。                  4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。                  5. 安定処理が必要な場合は、別途計上する。                  6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。                  7. 二軸施工の1日当り杭施工本数は、ラップ式で2軸当り1本、杭式で1軸当り1本とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ラップ式</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>杭式</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図5-3 改良断面図</p> <p>5-2 改良材使用数量                  改良材は、セメント系、石灰系を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用数量は次式による。  <math display="block">V = v \times L_1 \times (1 + K) \dots \dots \dots \text{式 5. 1}</math> <math display="block">V : 1 \text{ 本当り改良材使用数量 (t/本)}</math> <math display="block">v : \text{杭長 1m 当り改良材使用数量 (t/m)}</math> <math display="block">L_1 : \text{杭長 (m)}</math> <math display="block">K : \text{ロス率}</math></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center; margin-top: 10px;"> <caption>表5.8 ロス率(K)</caption> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.1</td> </tr> </table>	打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (杭径1,600mm)		ラップ式	杭式	3mを超え 4m未満	11	22	4m以上 5m未満	10	20	5m以上 6m未満	9	18	6m以上 7m未満	8	16	7m以上 9m未満	7	14	9m以上 11.5m未満	6	12	11.5m以上 15m未満	5	10	15m以上 20.5m未満	4	8	20.5m以上 30m未満	3	6	30m以上 36m以下	2	4	ロ	ス	率	+0.1	<p style="text-align: center;">表5.7 1日当り杭施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打設長 (L)</th> <th colspan="2">二軸施工 (変位低減型) (杭径1,600mm)</th> </tr> <tr> <th>ラップ式</th> <th>杭式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>11</td><td>22</td></tr> <tr><td>4m以上 5m未満</td><td>10</td><td>20</td></tr> <tr><td>5m以上 6m未満</td><td>9</td><td>18</td></tr> <tr><td>6m以上 7m未満</td><td>8</td><td>16</td></tr> <tr><td>7m以上 9m未満</td><td>7</td><td>14</td></tr> <tr><td>9m以上 11.5m未満</td><td>6</td><td>12</td></tr> <tr><td>11.5m以上 15m未満</td><td>5</td><td>10</td></tr> <tr><td>15m以上 20.5m未満</td><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>20.5m以上 30m未満</td><td>3</td><td>6</td></tr> <tr><td>30m以上 36m以下</td><td>2</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動 (敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。また、排土処理作業を含む。                  2. スラリプラントの現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、分解・組立費を別途計上する。                  3. スラリプラントの現場内移設は、「5-4 スラリプラント現場内移設歩掛」により別途計上する。                  4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、「5-5 その他(1)」により別途計上する。                  5. 安定処理が必要な場合は、別途計上する。                  6. 二軸施工の改良断面図は、次図を標準とする。                  7. 二軸施工の1日当り杭施工本数は、ラップ式で2軸当り1本、杭式で1軸当り1本とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ラップ式</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>杭式</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図5-3 改良断面図</p> <p>5-2 改良材使用数量                  改良材は、セメント系、石灰系を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用数量は次式による。  <math display="block">V = v \times L_1 \times (1 + K) \dots \dots \dots \text{式 5. 1}</math> <math display="block">V : 1 \text{ 本当り改良材使用数量 (t/本)}</math> <math display="block">v : \text{杭長 1m 当り改良材使用数量 (t/m)}</math> <math display="block">L_1 : \text{杭長 (m)}</math> <math display="block">K : \text{ロス率}</math></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center; margin-top: 10px;"> <caption>表5.8 ロス率(K)</caption> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td>+0.1</td> </tr> </table>	打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (杭径1,600mm)		ラップ式	杭式	3mを超え 4m未満	11	22	4m以上 5m未満	10	20	5m以上 6m未満	9	18	6m以上 7m未満	8	16	7m以上 9m未満	7	14	9m以上 11.5m未満	6	12	11.5m以上 15m未満	5	10	15m以上 20.5m未満	4	8	20.5m以上 30m未満	3	6	30m以上 36m以下	2	4	ロ	ス	率	+0.1	
打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (杭径1,600mm)																																																																																
	ラップ式	杭式																																																																															
3mを超え 4m未満	11	22																																																																															
4m以上 5m未満	10	20																																																																															
5m以上 6m未満	9	18																																																																															
6m以上 7m未満	8	16																																																																															
7m以上 9m未満	7	14																																																																															
9m以上 11.5m未満	6	12																																																																															
11.5m以上 15m未満	5	10																																																																															
15m以上 20.5m未満	4	8																																																																															
20.5m以上 30m未満	3	6																																																																															
30m以上 36m以下	2	4																																																																															
ロ	ス	率	+0.1																																																																														
打設長 (L)	二軸施工 (変位低減型) (杭径1,600mm)																																																																																
	ラップ式	杭式																																																																															
3mを超え 4m未満	11	22																																																																															
4m以上 5m未満	10	20																																																																															
5m以上 6m未満	9	18																																																																															
6m以上 7m未満	8	16																																																																															
7m以上 9m未満	7	14																																																																															
9m以上 11.5m未満	6	12																																																																															
11.5m以上 15m未満	5	10																																																																															
15m以上 20.5m未満	4	8																																																																															
20.5m以上 30m未満	3	6																																																																															
30m以上 36m以下	2	4																																																																															
ロ	ス	率	+0.1																																																																														

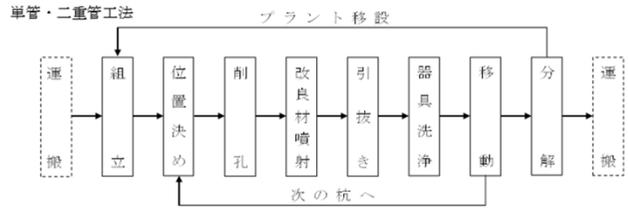
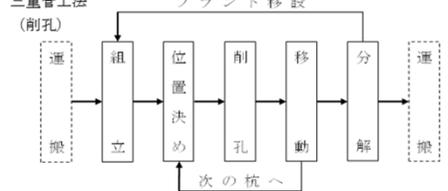
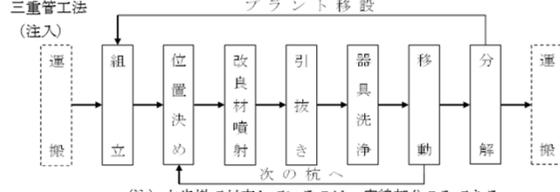
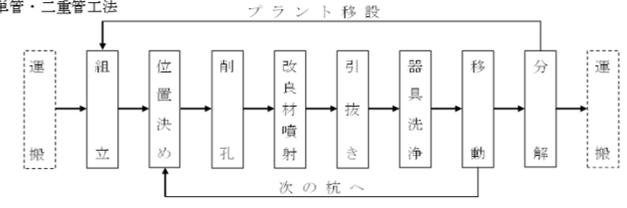
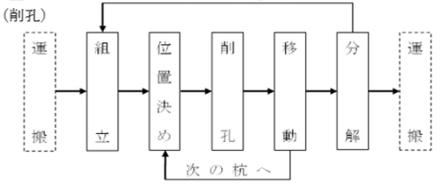
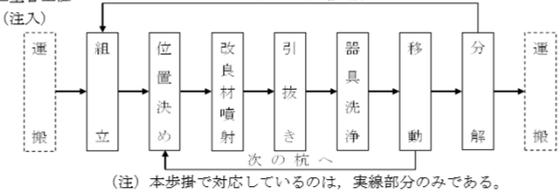
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
スラリー攪拌工	<p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、改良後の整地（バックホウ運転費用）、グラウトポンプの遠隔操作の機器に要する費用、電力に関する経費等であり労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、変位低減型の場合は、諸雑費に排出土処理（エアリフト及び現場内仮置き）に関する費用を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 諸雑費率</b> (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>杭 径</th> <th>打設長 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">単 軸 施 工</td> <td>800mm～1,200mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>1,000mm～1,600mm</td> <td>10mを超え30m以下</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>1,800mm 2,000mm</td> <td>3mを超え27m以下</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>二 軸 施 工</td> <td>1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )</td> <td>1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>1,600mm</td> <td>3mを超え36m以下</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 スラブリラント現場内移設歩掛 スラブリラントを中心に施工位置が半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上ある等、スラブリラントを移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.10 スラブリラント現場内移設歩掛</b> (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移設するスラブリラントはスクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラブリラント制御盤及び発動発電機とする。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 その他 (1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章 土工②土工」による。 1) 表層安定処理等を行った地盤 2) 表層に転石等が多い地盤 3) 表層に障害物等のある地盤 (2) 汚泥土の処分が必要な場合は、別途計上する。 (3) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 (4) スラリー攪拌工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。 (5) プラント施設の防寒設備が必要な場合は、別途計上する。</p>	工 法	杭 径	打設長 (L)	諸 雑 費 率	単 軸 施 工	800mm～1,200mm	3mを超え10m以下	29	1,000mm～1,600mm	10mを超え30m以下	28	1,800mm 2,000mm	3mを超え27m以下	37	二 軸 施 工	1,000mm	3mを超え40m以下	32	二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )	1,000mm	3mを超え40m以下	37	1,600mm	3mを超え36m以下	49	名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	特 殊 作 業 員		〃	2.9	普 通 作 業 員		〃	1.4	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日	1.4	<p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、改良後の整地（バックホウ運転費用）、グラウトポンプの遠隔操作の機器に要する費用、電力に関する経費等であり労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、変位低減型の場合は、諸雑費に排出土処理（エアリフト及び現場内仮置き）に関する費用を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 諸雑費率</b> (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>杭 径</th> <th>打設長 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">単 軸 施 工</td> <td>800mm～1,200mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>1,000mm～1,600mm</td> <td>10mを超え30m以下</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>1,800mm 2,000mm</td> <td>3mを超え27m以下</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>二 軸 施 工</td> <td>1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )</td> <td>1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>1,600mm</td> <td>3mを超え36m以下</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 スラブリラント現場内移設歩掛 スラブリラントを中心に施工位置が半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上ある等、スラブリラントを移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.10 スラブリラント現場内移設歩掛</b> (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移設するスラブリラントはスクリュコンベヤ、セメントサイロ、水槽、水中ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラブリラント制御盤及び発動発電機とする。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 その他 (1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章 土工②土工」による。 1) 表層安定処理等を行った地盤 2) 表層に転石等が多い地盤 3) 表層に障害物等のある地盤 (2) 汚泥土の処分が必要な場合は、別途計上する。 (3) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 (4) スラリー攪拌工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。 (5) プラント施設の防寒設備が必要な場合は、別途計上する。</p>	工 法	杭 径	打設長 (L)	諸 雑 費 率	単 軸 施 工	800mm～1,200mm	3mを超え10m以下	29	1,000mm～1,600mm	10mを超え30m以下	28	1,800mm 2,000mm	3mを超え27m以下	37	二 軸 施 工	1,000mm	3mを超え40m以下	32	二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )	1,000mm	3mを超え40m以下	37	1,600mm	3mを超え36m以下	49	名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	特 殊 作 業 員		〃	2.9	普 通 作 業 員		〃	1.4	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	1.4	
工 法	杭 径	打設長 (L)	諸 雑 費 率																																																																																										
単 軸 施 工	800mm～1,200mm	3mを超え10m以下	29																																																																																										
	1,000mm～1,600mm	10mを超え30m以下	28																																																																																										
	1,800mm 2,000mm	3mを超え27m以下	37																																																																																										
二 軸 施 工	1,000mm	3mを超え40m以下	32																																																																																										
二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )	1,000mm	3mを超え40m以下	37																																																																																										
	1,600mm	3mを超え36m以下	49																																																																																										
名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃	2.9																																																																																										
普 通 作 業 員		〃	1.4																																																																																										
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日	1.4																																																																																										
工 法	杭 径	打設長 (L)	諸 雑 費 率																																																																																										
単 軸 施 工	800mm～1,200mm	3mを超え10m以下	29																																																																																										
	1,000mm～1,600mm	10mを超え30m以下	28																																																																																										
	1,800mm 2,000mm	3mを超え27m以下	37																																																																																										
二 軸 施 工	1,000mm	3mを超え40m以下	32																																																																																										
二 軸 施 工 ( 変 位 低 減 型 )	1,000mm	3mを超え40m以下	37																																																																																										
	1,600mm	3mを超え36m以下	49																																																																																										
名 称	規 格	単 位	単 軸 施 工 二 軸 施 工 二軸施工(変位低減型)																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃	2.9																																																																																										
普 通 作 業 員		〃	1.4																																																																																										
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	1.4																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																													
スラリー攪拌工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長○○m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1(2)</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式5.1, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{1}{N}</math></td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N}</math></td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：1日当り杭施工本数(本/日) V：1本当り改良材使用量(t/本) ( ) 書き：二軸施工(変位低減型)の場合に適用する。</p> <p>(2) スラリプラント現場内移設1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>                     単軸                      運転労務数量→1.00                      燃料消費量→27.4kN・m → 35                      →90kW×1 20m → 52                      →90kW×1 30m → 52                      →90kW×2 → 83                      機械損料数量→1.61                 </td> </tr> <tr> <td>                     二軸                      運転労務数量→1.00                      燃料消費量→45kW×2 → 59                      →55～60kW×2 → 48                      →90kW×2 → 77                      機械損料数量→1.61                 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型</td> <td rowspan="2">表3.2, 表3.3</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>                     一軸                      運転労務数量→1.00                      燃料消費量→45kW×2 → 55                      →55～60kW×2 → 45                      →75～90kW×2 → 55                      →90kW×2 → 72                      →90kW×2 L≦20m機 → 55                      →90kW×2 L≦26m機 → 72                      →90kW×2 L≦36m機 → 72                      機械損料数量→1.61                 </td> </tr> <tr> <td>                     二軸                      運転労務数量→1.00                      燃料消費量→45kW×2 → 55                      →55～60kW×2 → 72                      →75～90kW×2 → 55                      →90kW×2 → 72                      →90kW×2 L≦20m機 → 99                      →90kW×2 L≦26m機 → 77                      →90kW×2 L≦36m機 → 72                      機械損料数量→1.61                 </td> </tr> <tr> <td>スラリプラント</td> <td>表3.1～表3.3</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.61</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1(2)$	表4.1 表5.1～表5.7	普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8	深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表5.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1 20m → 52 →90kW×1 30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61	深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 72 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦20m機 → 99 →90kW×2 L≦26m機 → 77 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.61	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長○○m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1(2)</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1～表5.7</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式5.1, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{1}{N}</math></td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>\frac{1}{N}</math></td> <td>表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：1日当り杭施工本数(本/日) V：1本当り改良材使用量(t/本) ( ) 書き：二軸施工(変位低減型)の場合に適用する。</p> <p>(2) スラリプラント現場内移設1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>                     単軸                      運転労務数量→1.00                      燃料消費量→27.4kN・m → 35                      →90kW×1 20m → 52                      →90kW×1 30m → 52                      →90kW×2 → 83                      機械損料数量→1.61                 </td> </tr> <tr> <td>                     二軸                      運転労務数量→1.00                      燃料消費量→45kW×2 → 59                      →55～60kW×2 → 48                      →90kW×2 → 77                      機械損料数量→1.61                 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型</td> <td rowspan="2">表3.2, 表3.3</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>                     一軸                      運転労務数量→1.00                      燃料消費量→45kW×2 → 55                      →55～60kW×2 → 45                      →75～90kW×2 → 55                      →90kW×2 → 72                      →90kW×2 L≦20m機 → 55                      →90kW×2 L≦26m機 → 72                      →90kW×2 L≦36m機 → 72                      機械損料数量→1.61                 </td> </tr> <tr> <td>                     二軸                      運転労務数量→1.00                      燃料消費量→45kW×2 → 55                      →55～60kW×2 → 72                      →75～90kW×2 → 55                      →90kW×2 → 72                      →90kW×2 L≦20m機 → 99                      →90kW×2 L≦26m機 → 77                      →90kW×2 L≦36m機 → 72                      機械損料数量→1.61                 </td> </tr> <tr> <td>スラリプラント</td> <td>表3.1～表3.3</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.61</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1(2)$	表4.1 表5.1～表5.7	普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7	改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8	深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表5.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1 20m → 52 →90kW×1 30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61	深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 72 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦20m機 → 99 →90kW×2 L≦26m機 → 77 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61	スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.61
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																											
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1(2)$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																												
改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8																																																																																																																																																																																																												
深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																												
スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																												
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表5.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1 20m → 52 →90kW×1 30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 72 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦20m機 → 99 →90kW×2 L≦26m機 → 77 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1(2)$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"	$\frac{1}{N} \times 1$	表4.1 表5.1～表5.7																																																																																																																																																																																																												
改 良 材		t	V	式5.1, 表5.8																																																																																																																																																																																																												
深層混合処理機運転		日	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																												
スラリプラント運転		"	$\frac{1}{N}$	表3.1～表3.3 表5.1～表5.7 機械損料																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																												
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.10																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表5.10 機械賃料																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機 (スラリー式)	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→27.4kN・m → 35 →90kW×1 20m → 52 →90kW×1 30m → 52 →90kW×2 → 83 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 59 →55～60kW×2 → 48 →90kW×2 → 77 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
深層混合処理機 (スラリー式) 変位低減型	表3.2, 表3.3	機-18	一軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 45 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦20m機 → 55 →90kW×2 L≦26m機 → 72 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kW×2 → 55 →55～60kW×2 → 72 →75～90kW×2 → 55 →90kW×2 → 72 →90kW×2 L≦20m機 → 99 →90kW×2 L≦26m機 → 77 →90kW×2 L≦36m機 → 72 機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													
スラリプラント	表3.1～表3.3	機-25	機械損料数量→1.61																																																																																																																																																																																																													

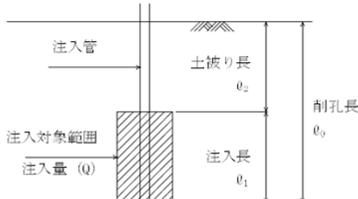
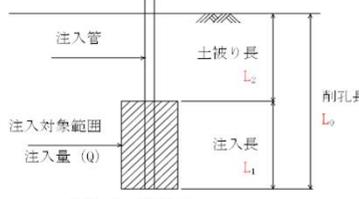
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
高圧噴射攪拌工	<p>⑮-3 高圧噴射攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高圧噴射攪拌工のうち、単管工法、二重管工法、三重管工法に適用する。 なお、単管工法は杭径700～1,100mm、二重管工法は杭径1,000～3,000mm、三重管工法は杭径1,800～2,000mmとし、いずれも杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。ただし、機械攪拌併用方式・変位低減型・先行掘削併用方式及びプロジェクト併用方式は含まない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 高圧噴射攪拌工は、安定材等を地盤中に高圧で噴射しながら切削・攪拌することにより地盤を改良する工法であり、ロッドの違いにより次の3工法に分けられる。 2-1-1 単管工法 単管を使用し、硬化材で切削・攪拌を行う。 2-1-2 二重管工法 二重管を使用し、硬化材とエアで切削・攪拌を行う。 2-1-3 三重管工法 三重管を使用し、切削を水とエアで行いながら、ロッドの下部から硬化材を噴射し、攪拌する。</p> <p>2-2 施工フロー 単管・二重管工法  三重管工法（削孔）  三重管工法（注入）  (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑮-3 高圧噴射攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高圧噴射攪拌工のうち、単管工法、二重管工法、三重管工法に適用する。 なお、単管工法は杭径700～1,100mm、二重管工法は杭径1,000～3,000mm、三重管工法は杭径1,800～2,000mmとし、いずれも杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。ただし、機械攪拌併用方式・変位低減型・先行掘削併用方式及びプロジェクト併用方式は含まない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 高圧噴射攪拌工は、安定材等を地盤中に高圧で噴射しながら切削・攪拌することにより地盤を改良する工法であり、ロッドの違いにより次の3工法に分けられる。 2-1-1 単管工法 単管を使用し、硬化材で切削・攪拌を行う。 2-1-2 二重管工法 二重管を使用し、硬化材とエアで切削・攪拌を行う。 2-1-3 三重管工法 三重管を使用し、切削を水とエアで行いながら、ロッドの下部から硬化材を噴射し、攪拌する。</p> <p>2-2 施工フロー 単管・二重管工法  三重管工法（削孔）  三重管工法（注入）  (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																										
<b>高圧噴射攪拌工</b>	<p>3. 機種 の 選 定                      機械・規格は、次表を標準とする。                      次表の各工法の機械セット数と異なる場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 単管工法の機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>700mm以上800mm以下</th> <th>800mmを超え1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、杭径が700mm以上800mm以下の場合は4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合は2セットを標準とした数量である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 二重管工法の機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、1セットを標準とした数量である。                      2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	"	4	-		超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	"	-	2		機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	"	1	-		超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	"	-	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	1	-		可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	"	-	1		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	"	1	1		<p>3. 機種 の 選 定                      機械・規格は、次表を標準とする。                      次表の各工法の機械セット数と異なる場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 単管工法の機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>700mm以上800mm以下</th> <th>800mmを超え1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 通称5.5kW級</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、杭径が700mm以上800mm以下の場合は4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合は2セットを標準とした数量である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 二重管工法の機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、1セットを標準とした数量である。                      2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下	ボーリングマシン	油圧式 通称5.5kW級	台	4	2		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	"	4	-		超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	"	-	2		機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	"	1	-		超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	"	-	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	1	-		可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	"	-	1		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	"	1	1		
	機 械 名				規 格	単 位		杭 径		摘 要																																																																																																																			
		700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下																																																																																																																										
	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	"	4	-																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	"	-	2																																																																																																																									
機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																								
			1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	"	1	-																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	"	-	1																																																																																																																									
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	1	-																																																																																																																									
	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	"	-	1																																																																																																																									
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	"	1	1																																																																																																																									
機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																								
			700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下																																																																																																																									
ボーリングマシン	油圧式 通称5.5kW級	台	4	2																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	"	4	-																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	"	-	2																																																																																																																									
機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																								
			1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	"	1	-																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	"	-	1																																																																																																																									
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	1	-																																																																																																																									
	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	"	-	1																																																																																																																									
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	"	1	1																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌工	<p style="text-align: center;">表3.3 三重管工法の機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>削 孔</th> <th>注 入</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">グラウトポンプ</td> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量6m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、削孔時及び注入時ともに1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>4. 編 成 人 員 高圧噴射攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">工法</th> <th colspan="3">職 種</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>700mm以上 800mm以下</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>800mmを超え1,100mm以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二重管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>1,000mm以上 2,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2,000mmを超え3,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三 重 管 工 法</td> <td rowspan="2">削 孔 時</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>注 入 時</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法及び三重管工法は1セット分の人員である。</p>	機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要	高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	台	1	—		三重管専用型 11kW	〃	—	1		グラウトポンプ	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	—	1		二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	—	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量6m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	—	1		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	〃	—	1		工法		職 種			土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4	800mmを超え1,100mm以下	1	5	4	二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3	2,000mmを超え3,000mm以下	1	3	3	三 重 管 工 法	削 孔 時		1	1	1	注 入 時	1	4	3	<p style="text-align: center;">表3.3 三重管工法の機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>削 孔</th> <th>注 入</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>掘削専用型(油圧式) スピンドル内径φ148mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三重管専用型 スピンドル内径φ98mm</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">グラウトポンプ</td> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量6m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力20t吊</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、削孔時及び注入時ともに1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>4. 編 成 人 員 高圧噴射攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">工法</th> <th colspan="3">職 種</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>700mm以上 800mm以下</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>800mmを超え1,100mm以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二重管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>1,000mm以上 2,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2,000mmを超え3,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三 重 管 工 法</td> <td rowspan="2">削 孔 時</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>注 入 時</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法及び三重管工法は1セット分の人員である。</p>	機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要	高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径φ148mm	台	1	—		三重管専用型 スピンドル内径φ98mm	〃	—	1		グラウトポンプ	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	—	1		二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	—	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量6m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	—	1		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力20t吊	〃	—	1		工法		職 種			土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4	800mmを超え1,100mm以下	1	5	4	二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3	2,000mmを超え3,000mm以下	1	3	3	三 重 管 工 法	削 孔 時		1	1	1	注 入 時	1	4	3	
機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要																																																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	台	1	—																																																																																																																																																									
	三重管専用型 11kW	〃	—	1																																																																																																																																																									
グラウトポンプ	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	—	1																																																																																																																																																									
	二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	—	1																																																																																																																																																									
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量6m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	—	1																																																																																																																																																									
	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	〃	—	1																																																																																																																																																									
工法		職 種																																																																																																																																																											
		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																																									
単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4																																																																																																																																																								
		800mmを超え1,100mm以下	1	5	4																																																																																																																																																								
二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3																																																																																																																																																								
		2,000mmを超え3,000mm以下	1	3	3																																																																																																																																																								
三 重 管 工 法	削 孔 時		1	1	1																																																																																																																																																								
		注 入 時	1	4	3																																																																																																																																																								
機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要																																																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径φ148mm	台	1	—																																																																																																																																																									
	三重管専用型 スピンドル内径φ98mm	〃	—	1																																																																																																																																																									
グラウトポンプ	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	—	1																																																																																																																																																									
	二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	—	1																																																																																																																																																									
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量6m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	—	1																																																																																																																																																									
	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力20t吊	〃	—	1																																																																																																																																																									
工法		職 種																																																																																																																																																											
		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																																									
単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4																																																																																																																																																								
		800mmを超え1,100mm以下	1	5	4																																																																																																																																																								
二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3																																																																																																																																																								
		2,000mmを超え3,000mm以下	1	3	3																																																																																																																																																								
三 重 管 工 法	削 孔 時		1	1	1																																																																																																																																																								
		注 入 時	1	4	3																																																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																				
高圧噴射攪拌工	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 単管工法</p> <p>5-1-1 1本当り施工時間 (T<sub>T</sub>)</p> <p>単管工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>T</sub>: 単管工法1本当り施工時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \ell_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>ℓ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.1 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th>砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. 上表は、無水で削孔を行う場合であり、これにより難い場合は別途考慮する。 3. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)</p> <p>γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)</p> <p>ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.2 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th>砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.3 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)</p> <p>ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.4 土被り部引抜の単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	砂 質 土	粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4	γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8	土 質	砂 質 土	粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4	γ <sub>2</sub>	2.7	2.7	3.2	γ <sub>3</sub>	0.7	γ <sub>4</sub>	2	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 単管工法</p> <p>5-1-1 1本当り施工時間 (T<sub>T</sub>)</p> <p>単管工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>T</sub>: 単管工法1本当り施工時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times L_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.1 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th>砂 質 土</th> <th>粘 性 土</th> <th></th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. 上表は、無水で削孔を行う場合であり、これにより難い場合は別途考慮する。 3. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times L_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)</p> <p>γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.2 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th>砂 質 土</th> <th>粘 性 土</th> <th></th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.3 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times L_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)</p> <p>L<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.4 土被り部引抜の単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	砂 質 土	粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4	γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8	土 質	砂 質 土	粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4	γ <sub>2</sub>	2.7	2.7	3.2	γ <sub>3</sub>	0.7	γ <sub>4</sub>	2	
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																				
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																				
γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8																																																				
土 質	砂 質 土	粘 性 土																																																					
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																				
γ <sub>2</sub>	2.7	2.7	3.2																																																				
γ <sub>3</sub>	0.7																																																						
γ <sub>4</sub>	2																																																						
土 質	砂 質 土	粘 性 土																																																					
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																				
γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8																																																				
土 質	砂 質 土	粘 性 土																																																					
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																				
γ <sub>2</sub>	2.7	2.7	3.2																																																				
γ <sub>3</sub>	0.7																																																						
γ <sub>4</sub>	2																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
高圧噴射攪拌工	<p>5-1-2 注入材料使用量 単管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math display="block">Q_T = \Sigma \{ (L_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} \dots \dots \dots \text{式 5. 1}</math> <math>Q_T</math> : 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>L_1</math> : 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math> : 単管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>K</math> : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 単管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>杭 径</th> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> </tr> <tr> <td>q</td> <td style="text-align: center;">0.08</td> <td style="text-align: center;">0.10</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.19</td> </tr> </table> <p>5-1-3 1日当り施工本数 単管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math display="block">N = \frac{60 \times H}{T_T} \times 2 (4)</math> <math>N</math> : 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 単管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_T</math> : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-1-4 諸雑費 単管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 単管工法の諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> </table> <p>5-1-5 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 単管工法の削孔損耗材料費は、ロッド、ロッドカップリング、メタルクラウン、スィベル等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 単管工法の注入損耗材料費は、モニター、ノズル、高圧ホース等の費用を計上する。</p> <p>5-2 二重管工法 5-2-1 1本当り施工時間 (T<sub>N</sub>) 二重管工法における1本当り施工時間は、次式による。  <math display="block">T_N = T_1 + T_2 + T_3 + T_4</math> <math>T_N</math> : 二重管工法1本当り施工時間 (min)  <math>T_1</math> : 機械準備時間 (min)  <math>T_2</math> : 削孔時間 (min)  <math>T_3</math> : 注入時間 (min)  <math>T_4</math> : 土被り部引抜時間 (min)</p>	杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	q	0.08	0.10	ロ ス 率	+0.19	諸 雑 費 率	28	<p>5-1-2 注入材料使用量 単管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math display="block">Q_T = \Sigma \{ (L_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} \dots \dots \dots \text{式 5. 1}</math> <math>Q_T</math> : 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>L_1</math> : 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math> : 単管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>K</math> : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 単管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>杭 径</th> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> </tr> <tr> <td>q</td> <td style="text-align: center;">0.08</td> <td style="text-align: center;">0.10</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.19</td> </tr> </table> <p>5-1-3 1日当り施工本数 単管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math display="block">N = \frac{60 \times H}{T_T} \times 2 (4)</math> <math>N</math> : 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 単管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_T</math> : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-1-4 諸雑費 単管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 単管工法の諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> </table> <p>5-1-5 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 単管工法の削孔損耗材料費は、ロッド、ロッドカップリング、メタルクラウン、スィベル等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 単管工法の注入損耗材料費は、モニター、ノズル、高圧ホース等の費用を計上する。</p> <p>5-2 二重管工法 5-2-1 1本当り施工時間 (T<sub>N</sub>) 二重管工法における1本当り施工時間は、次式による。  <math display="block">T_N = T_1 + T_2 + T_3 + T_4</math> <math>T_N</math> : 二重管工法1本当り施工時間 (min)  <math>T_1</math> : 機械準備時間 (min)  <math>T_2</math> : 削孔時間 (min)  <math>T_3</math> : 注入時間 (min)  <math>T_4</math> : 土被り部引抜時間 (min)</p>	杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	q	0.08	0.10	ロ ス 率	+0.19	諸 雑 費 率	28	
杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																					
q	0.08	0.10																					
ロ ス 率	+0.19																						
諸 雑 費 率	28																						
杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																					
q	0.08	0.10																					
ロ ス 率	+0.19																						
諸 雑 費 率	28																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																								
高圧噴射攪拌工	<p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>) 機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、25分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下  <math>T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \ell_0)</math>  <math>\gamma_1</math>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_0</math>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>N &gt; 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>45</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>② 2,000mmを超え3,000mm以下  <math>T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \ell_0)</math>  <math>\gamma_1</math>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_0</math>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>N &gt; 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>15</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下  <math>T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1 \}</math>  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>\gamma_3</math>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_1</math>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.10 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土質</th> <th colspan="6">杭径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>2,000</th> <th>1,800</th> <th>1,600</th> <th>1,400</th> <th>1,200</th> <th>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">γ<sub>2</sub></td> <td>砂 質 土</td> <td>N ≤ 10</td> <td>10 &lt; N ≤ 20</td> <td>20 &lt; N ≤ 30</td> <td>30 &lt; N ≤ 35</td> <td>35 &lt; N ≤ 40</td> <td>40 &lt; N ≤ 50</td> </tr> <tr> <td>粘 性 土</td> <td colspan="2">38</td> <td colspan="2">28</td> <td colspan="2">19</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>N &lt; 1</td> <td>N = 1</td> <td>N = 2</td> <td>N = 3</td> <td>N = 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">29</td> <td colspan="2">22</td> <td colspan="2">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.11 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table>	土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土	N ≤ 30	N > 30	γ <sub>1</sub>	45	9	13	7	土 質	砂 質 土		粘 性 土	N ≤ 30	N > 30	γ <sub>1</sub>	15	18	9	土質	杭径 (mm)						2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	γ <sub>2</sub>	砂 質 土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50	粘 性 土	38		28		19				N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—			29		22		16		γ <sub>3</sub>	2	<p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>) 機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、25分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下  <math>T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times L_0)</math>  <math>\gamma_1</math>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)  <math>L_0</math>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>N &gt; 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>45</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>② 2,000mmを超え3,000mm以下  <math>T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times L_0)</math>  <math>\gamma_1</math>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)  <math>L_0</math>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>N &gt; 30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>15</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下  <math>T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times L_1 \}</math>  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>\gamma_3</math>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)  <math>L_1</math>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.10 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土質</th> <th colspan="6">杭径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>2,000</th> <th>1,800</th> <th>1,600</th> <th>1,400</th> <th>1,200</th> <th>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">γ<sub>2</sub></td> <td>砂 質 土</td> <td>N ≤ 10</td> <td>10 &lt; N ≤ 20</td> <td>20 &lt; N ≤ 30</td> <td>30 &lt; N ≤ 35</td> <td>35 &lt; N ≤ 40</td> <td>40 &lt; N ≤ 50</td> </tr> <tr> <td>粘 性 土</td> <td colspan="2">38</td> <td colspan="2">28</td> <td colspan="2">19</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>N &lt; 1</td> <td>N = 1</td> <td>N = 2</td> <td>N = 3</td> <td>N = 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">29</td> <td colspan="2">22</td> <td colspan="2">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.11 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table>	土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土	N ≤ 30	N > 30	γ <sub>1</sub>	45	9	13	7	土 質	砂 質 土		粘 性 土	N ≤ 30	N > 30	γ <sub>1</sub>	15	18	9	土質	杭径 (mm)						2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	γ <sub>2</sub>	砂 質 土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50	粘 性 土	38		28		19				N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—			29		22		16		γ <sub>3</sub>	2	
土 質	レキ質土			砂 質 土			粘 性 土																																																																																																																																				
		N ≤ 30	N > 30																																																																																																																																								
γ <sub>1</sub>	45	9	13	7																																																																																																																																							
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																																																																																								
	N ≤ 30	N > 30																																																																																																																																									
γ <sub>1</sub>	15	18	9																																																																																																																																								
土質	杭径 (mm)																																																																																																																																										
	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000																																																																																																																																					
γ <sub>2</sub>	砂 質 土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50																																																																																																																																				
	粘 性 土	38		28		19																																																																																																																																					
		N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—																																																																																																																																				
		29		22		16																																																																																																																																					
γ <sub>3</sub>	2																																																																																																																																										
土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土																																																																																																																																							
		N ≤ 30	N > 30																																																																																																																																								
γ <sub>1</sub>	45	9	13	7																																																																																																																																							
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																																																																																								
	N ≤ 30	N > 30																																																																																																																																									
γ <sub>1</sub>	15	18	9																																																																																																																																								
土質	杭径 (mm)																																																																																																																																										
	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000																																																																																																																																					
γ <sub>2</sub>	砂 質 土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50																																																																																																																																				
	粘 性 土	38		28		19																																																																																																																																					
		N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—																																																																																																																																				
		29		22		16																																																																																																																																					
γ <sub>3</sub>	2																																																																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
高圧噴射攪拌工	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下  <math>T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1 \} + T_0</math>  <math>\gamma_2</math> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>\gamma_3</math> : ロッド切断の単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_1</math> : 各土質毎の注入長 (m)  <math>T_0</math> : 定置噴射時間 (3分を標準とする)</p> <p style="text-align: center;">表5.12 注入の単位作業時間(<math>\gamma_2</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">土質</th> <th colspan="3">杭径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>3,000</th> <th>2,500</th> <th>2,300</th> </tr> <tr> <td rowspan="2"><math>\gamma_2</math></td> <td>砂質土</td> <td><math>N \leq 30</math> 15</td> <td><math>N \leq 30</math> 9</td> <td><math>N \leq 50</math> 9</td> </tr> <tr> <td>粘性土</td> <td><math>N \leq 3</math> 15</td> <td><math>N \leq 3</math> 9</td> <td><math>N \leq 5</math> 9</td> </tr> </table> <p>(注) N : 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.13 ロッド切断の単位作業時間(<math>\gamma_3</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td><math>\gamma_3</math></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜き時間 (<math>T_4</math>)  <math>T_4 = \gamma_4 \times \ell_2</math>  <math>\gamma_4</math> : 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)  <math>\ell_2</math> : 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.14 土被り部引抜きの単位作業時間(<math>\gamma_4</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td><math>\gamma_4</math></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-2-2 注入材料使用量                      ① 1,000mm以上2,000mm以下                      二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math>Q_N = \Sigma \{ (\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \}</math> ……式5.2  <math>Q_N</math> : 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>\ell_1</math> : 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math> : 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>K</math> : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.15 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>q</td> <td style="text-align: center;">0.06</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.16 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table>	土質	杭径 (mm)			3,000	2,500	2,300	$\gamma_2$	砂質土	$N \leq 30$ 15	$N \leq 30$ 9	$N \leq 50$ 9	粘性土	$N \leq 3$ 15	$N \leq 3$ 9	$N \leq 5$ 9	$\gamma_3$	2	$\gamma_4$	2	q	0.06	ロス率	+0.06	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下  <math>T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times L_1 \} + T_0</math>  <math>\gamma_2</math> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>\gamma_3</math> : ロッド切断の単位作業時間 (min/m)  <math>L_1</math> : 各土質毎の注入長 (m)  <math>T_0</math> : 定置噴射時間 (3分を標準とする)</p> <p style="text-align: center;">表5.12 注入の単位作業時間(<math>\gamma_2</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">土質</th> <th colspan="3">杭径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>3,000</th> <th>2,500</th> <th>2,300</th> </tr> <tr> <td rowspan="2"><math>\gamma_2</math></td> <td>砂質土</td> <td><math>N \leq 30</math> 15</td> <td><math>N \leq 30</math> 9</td> <td><math>N \leq 50</math> 9</td> </tr> <tr> <td>粘性土</td> <td><math>N \leq 3</math> 15</td> <td><math>N \leq 3</math> 9</td> <td><math>N \leq 5</math> 9</td> </tr> </table> <p>(注) N : 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.13 ロッド切断の単位作業時間(<math>\gamma_3</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td><math>\gamma_3</math></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜き時間 (<math>T_4</math>)  <math>T_4 = \gamma_4 \times L_2</math>  <math>\gamma_4</math> : 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)  <math>L_2</math> : 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.14 土被り部引抜きの単位作業時間(<math>\gamma_4</math>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td><math>\gamma_4</math></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-2-2 注入材料使用量                      ① 1,000mm以上2,000mm以下                      二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math>Q_N = \Sigma \{ (L_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \}</math> ……式5.2  <math>Q_N</math> : 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>L_1</math> : 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math> : 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>K</math> : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.15 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>q</td> <td style="text-align: center;">0.06</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.16 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table>	土質	杭径 (mm)			3,000	2,500	2,300	$\gamma_2$	砂質土	$N \leq 30$ 15	$N \leq 30$ 9	$N \leq 50$ 9	粘性土	$N \leq 3$ 15	$N \leq 3$ 9	$N \leq 5$ 9	$\gamma_3$	2	$\gamma_4$	2	q	0.06	ロス率	+0.06	
土質	杭径 (mm)																																																		
	3,000	2,500	2,300																																																
$\gamma_2$	砂質土	$N \leq 30$ 15	$N \leq 30$ 9	$N \leq 50$ 9																																															
	粘性土	$N \leq 3$ 15	$N \leq 3$ 9	$N \leq 5$ 9																																															
$\gamma_3$	2																																																		
$\gamma_4$	2																																																		
q	0.06																																																		
ロス率	+0.06																																																		
土質	杭径 (mm)																																																		
	3,000	2,500	2,300																																																
$\gamma_2$	砂質土	$N \leq 30$ 15	$N \leq 30$ 9	$N \leq 50$ 9																																															
	粘性土	$N \leq 3$ 15	$N \leq 3$ 9	$N \leq 5$ 9																																															
$\gamma_3$	2																																																		
$\gamma_4$	2																																																		
q	0.06																																																		
ロス率	+0.06																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																						
高圧噴射攪拌工	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下                      二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math>Q_N = \Sigma \{ (L_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} + T_0 \times q \times (1+K)</math> ……式5. 3  <math>Q_N</math> : 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>L_1</math> : 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math> : 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>T_0</math> : 定置噴射時間 (3分を標準とする)  <math>K</math> : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 17 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.19</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5. 18 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1日当り施工本数                      二重管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math display="block">N = \frac{60 \times H}{T_N}</math> <math>N</math> : 1セット1日当り施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 二重管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_N</math> : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-2-4 諸雑費                      二重管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 19 二重管工法の諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="text-align: center;">諸 雑 費 率</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">杭 径</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th style="text-align: center;">2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">44</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2-5 損耗材料費                      (1) 削孔損耗材料費                      二重管工法の削孔損耗材料費は、スイベル、ロッド、モニター、超高压ホース、ビット等の費用を計上する。                      (2) 注入損耗材料費                      二重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、耐圧ホース、二重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	q	0.19	ロス率	+0.06	諸 雑 費 率	杭 径		1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	26	44	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下                      二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math>Q_N = \Sigma \{ (L_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} + T_0 \times q \times (1+K)</math> ……式5. 3  <math>Q_N</math> : 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>L_1</math> : 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math> : 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>T_0</math> : 定置噴射時間 (3分を標準とする)  <math>K</math> : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 17 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.19</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5. 18 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1日当り施工本数                      二重管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math display="block">N = \frac{60 \times H}{T_N}</math> <math>N</math> : 1セット1日当り施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 二重管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_N</math> : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-2-4 諸雑費                      二重管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 19 二重管工法の諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="text-align: center;">諸 雑 費 率</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">杭 径</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th style="text-align: center;">2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">44</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2-5 損耗材料費                      (1) 削孔損耗材料費                      二重管工法の削孔損耗材料費は、スイベル、ロッド、モニター、超高压ホース、ビット等の費用を計上する。                      (2) 注入損耗材料費                      二重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、耐圧ホース、二重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	q	0.19	ロス率	+0.06	諸 雑 費 率	杭 径		1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	26	44	
q	0.19																								
ロス率	+0.06																								
諸 雑 費 率	杭 径																								
	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																							
	26	44																							
q	0.19																								
ロス率	+0.06																								
諸 雑 費 率	杭 径																								
	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																							
	26	44																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																				
高圧噴射攪拌工	<p>5-3 三重管工法</p> <p>5-3-1 1本当り削孔施工時間 (T<sub>S</sub>)</p> <p>三重管工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。</p> $T_S = T_1 + T_2$ <p>T<sub>S</sub>: 三重管工法1本当り削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付時間であり、22分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \sum (\gamma_i \times L_0)$ <p>γ<sub>i</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.20 削孔の単位作業時間(γ<sub>i</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂質土</th> <th rowspan="2">粘性土</th> </tr> <tr> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>i</sub></td> <td>38</td> <td>58</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> </div> <p>5-3-2 1本当り注入施工時間 (T<sub>A</sub>)</p> <p>三重管工法における1本当り注入施工時間は、次式による。</p> $T_A = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>A</sub>: 三重管工法1本当り注入時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 注入準備時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、30分とする。</p> <p>(2) 注入準備時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>注入準備時間は、三重管セット及びケーシングパイプ引抜時間であり、次式とする。</p> $T_2 = \gamma_i \times L_0$ <p>γ<sub>i</sub>: 注入準備の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L<sub>0</sub>: 削孔長 (m)</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.21 注入準備の単位作業時間(γ<sub>i</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tbody> <tr> <td>γ<sub>i</sub></td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> </div>	土 質	レキ質土		砂質土		粘性土	N≤50	N>50	N≤50	N>50	γ <sub>i</sub>	38	58	24	30	18	γ <sub>i</sub>	2	<p>5-3 三重管工法</p> <p>5-3-1 1本当り削孔施工時間 (T<sub>S</sub>)</p> <p>三重管工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。</p> $T_S = T_1 + T_2$ <p>T<sub>S</sub>: 三重管工法1本当り削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付時間であり、22分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \sum (\gamma_i \times L_0)$ <p>γ<sub>i</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.20 削孔の単位作業時間(γ<sub>i</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂質土</th> <th rowspan="2">粘性土</th> </tr> <tr> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>i</sub></td> <td>38</td> <td>58</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> </div> <p>5-3-2 1本当り注入施工時間 (T<sub>A</sub>)</p> <p>三重管工法における1本当り注入施工時間は、次式による。</p> $T_A = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>A</sub>: 三重管工法1本当り注入時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 注入準備時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、30分とする。</p> <p>(2) 注入準備時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>注入準備時間は、三重管セット及びケーシングパイプ引抜時間であり、次式とする。</p> $T_2 = \gamma_i \times L_0$ <p>γ<sub>i</sub>: 注入準備の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L<sub>0</sub>: 削孔長 (m)</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.21 注入準備の単位作業時間(γ<sub>i</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tbody> <tr> <td>γ<sub>i</sub></td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> </div>	土 質	レキ質土		砂質土		粘性土	N≤50	N>50	N≤50	N>50	γ <sub>i</sub>	38	58	24	30	18	γ <sub>i</sub>	2	
土 質	レキ質土		砂質土		粘性土																																		
	N≤50	N>50	N≤50	N>50																																			
γ <sub>i</sub>	38	58	24	30	18																																		
γ <sub>i</sub>	2																																						
土 質	レキ質土		砂質土		粘性土																																		
	N≤50	N>50	N≤50	N>50																																			
γ <sub>i</sub>	38	58	24	30	18																																		
γ <sub>i</sub>	2																																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																														
高圧噴射攪拌工	<p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.22 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="3">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>30 &lt; N ≤ 50</th> <th>50 &lt; N ≤ 100</th> <th>N ≤ 3</th> <th>3 &lt; N ≤ 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭径 (mm)</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> <td>1,800</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>16</td> <td colspan="4">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.23 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.24 土被り部引抜きの単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>5-3-3 注入材料使用量                      三重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math display="block">Q_A = \Sigma \{ (\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \}</math> ……式5.4                      Q<sub>A</sub>: 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)                      γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      q: 三重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)                      K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.25 三重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>q</td> <td>0.18</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.26 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.06</td> </tr> </table>	土 質	砂 質 土			粘 性 土		N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5	杭径 (mm)	2,000	1,800	1,800	2,000	1,800	γ <sub>2</sub>	16	20				γ <sub>3</sub>	2	γ <sub>4</sub>	2	q	0.18	ロス率	+0.06	<p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times L_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)                      L<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.22 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="3">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>30 &lt; N ≤ 50</th> <th>50 &lt; N ≤ 100</th> <th>N ≤ 3</th> <th>3 &lt; N ≤ 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭径 (mm)</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> <td>1,800</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>16</td> <td colspan="4">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.23 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times L_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)                      L<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.24 土被り部引抜きの単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>5-3-3 注入材料使用量                      三重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math display="block">Q_A = \Sigma \{ (L_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \}</math> ……式5.4                      Q<sub>A</sub>: 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)                      L<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)                      γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      q: 三重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)                      K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.25 三重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>q</td> <td>0.18</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.26 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.06</td> </tr> </table>	土 質	砂 質 土			粘 性 土		N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5	杭径 (mm)	2,000	1,800	1,800	2,000	1,800	γ <sub>2</sub>	16	20				γ <sub>3</sub>	2	γ <sub>4</sub>	2	q	0.18	ロス率	+0.06	
土 質	砂 質 土			粘 性 土																																																													
	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5																																																												
杭径 (mm)	2,000	1,800	1,800	2,000	1,800																																																												
γ <sub>2</sub>	16	20																																																															
γ <sub>3</sub>	2																																																																
γ <sub>4</sub>	2																																																																
q	0.18																																																																
ロス率	+0.06																																																																
土 質	砂 質 土			粘 性 土																																																													
	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5																																																												
杭径 (mm)	2,000	1,800	1,800	2,000	1,800																																																												
γ <sub>2</sub>	16	20																																																															
γ <sub>3</sub>	2																																																																
γ <sub>4</sub>	2																																																																
q	0.18																																																																
ロス率	+0.06																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用								
高圧噴射攪拌工	<p>5-3-4 1日当り施工本数 三重管工法における削孔、注入の1日当り施工本数は、次式とする。</p> <p>(1) 削孔</p> $N_s = \frac{60 \times H}{T_s}$ <p><math>N_s</math> : 1セット1日当り削孔施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_s</math> : 1本当り削孔時間 (min)</p> <p>(2) 注入</p> $N_A = \frac{60 \times H}{T_A}$ <p><math>N_A</math> : 1セット1日当り注入施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 注入設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_A</math> : 1本当り注入時間 (min)</p> <p>5-3-5 諸雑費</p> <p>(1) 削孔 三重管工法の削孔1本当り諸雑費は、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.27 三重管工法の削孔諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">削 孔</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </table> <p>(2) 注入 三重管工法の注入1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.28 三重管工法の注入諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">注 入</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </table> <p>5-3-6 損耗材料費</p> <p>(1) 削孔損耗材料費 三重管工法の削孔損耗材料費は、メタルクラウン、スタビライザ、ケーシングパイプ等の費用を計上する。</p> <p>(2) 注入損耗材料費 三重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、高压圧入ホース、耐圧エアホース、三重管、スィベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	削 孔	10	注 入	23	<p>5-3-4 1日当り施工本数 三重管工法における削孔、注入の1日当り施工本数は、次式とする。</p> <p>(1) 削孔</p> $N_s = \frac{60 \times H}{T_s}$ <p><math>N_s</math> : 1セット1日当り削孔施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_s</math> : 1本当り削孔時間 (min)</p> <p>(2) 注入</p> $N_A = \frac{60 \times H}{T_A}$ <p><math>N_A</math> : 1セット1日当り注入施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 注入設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_A</math> : 1本当り注入時間 (min)</p> <p>5-3-5 諸雑費</p> <p>(1) 削孔 三重管工法の削孔1本当り諸雑費は、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.27 三重管工法の削孔諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">削 孔</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </table> <p>(2) 注入 三重管工法の注入1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.28 三重管工法の注入諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">注 入</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </table> <p>5-3-6 損耗材料費</p> <p>(1) 削孔損耗材料費 三重管工法の削孔損耗材料費は、メタルクラウン、スタビライザ、ケーシングパイプ等の費用を計上する。</p> <p>(2) 注入損耗材料費 三重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、高压圧入ホース、耐圧エアホース、三重管、スィベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	削 孔	10	注 入	23	
削 孔	10										
注 入	23										
削 孔	10										
注 入	23										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
<b>高圧噴射攪拌工</b>	<p>5-4 注入設備の据付・解体及び移設                      注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。なお、注入範囲が注入設備を中心に半径50m（単管は100m）を超える場合は、移設費として1回当り次表の労務費、ラフテレーンクレーン賃料の合計額の50%を必要回数計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.29 据付・解体歩掛</b> (1現場当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">単 管 工 法</th> <th colspan="2">二 重 管 工 法</th> <th rowspan="3">三 重 管 工 法</th> </tr> <tr> <th colspan="2">杭 径</th> <th colspan="2">杭 径</th> </tr> <tr> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>24</td> <td>15</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>12</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業日数は、各工法とも据付け2日、解体1日とする。                      2. 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。                      3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 地盤整備費                      排泥処理のためピット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合は、「第5編2章土工②土工」,                      「第5編2章土工④床掘工」による。</p> <p>5-6 排水汚泥土処理設備費                      排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 汚泥土処理費                      汚泥土の産廃処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-8 足場工                      仮設足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-9 水道用水費                      削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-10 その他                      (1) 単管工法、二重管工法及び三重管工法における注入時間が、土質条件等により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。                      (2) 単管工法、二重管工法及び三重管工法におけるセット数については、あらかじめ十分検討しておく。                      (3) 単管工法、二重管工法及び三重管工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p>	名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三 重 管 工 法	杭 径		杭 径		700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	土木一般世話役	人		3	3	3	3	6	特殊作業員	〃		24	15	9	9	15	普通作業員	〃		12	12	9	9	12	ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	2	<p>5-4 注入設備の据付・解体及び移設                      注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。なお、注入範囲が注入設備を中心に半径50m（単管は100m）を超える場合は、移設費として1回当り次表の労務費、ラフテレーンクレーン賃料の合計額の50%を必要回数計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.29 据付・解体歩掛</b> (1現場当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">単 管 工 法</th> <th colspan="2">二 重 管 工 法</th> <th rowspan="3">三 重 管 工 法</th> </tr> <tr> <th colspan="2">杭 径</th> <th colspan="2">杭 径</th> </tr> <tr> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>24</td> <td>15</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>12</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第 2次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業日数は、各工法とも据付け2日、解体1日とする。                      2. 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。                      3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 地盤整備費                      排泥処理のためピット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合は、「第5編2章土工②土工」,                      「第5編2章土工④床掘工」による。</p> <p>5-6 排水汚泥土処理設備費                      排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 汚泥土処理費                      汚泥土の産廃処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-8 足場工                      仮設足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-9 水道用水費                      削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-10 その他                      (1) 単管工法、二重管工法及び三重管工法における注入時間が、土質条件等により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。                      (2) 単管工法、二重管工法及び三重管工法におけるセット数については、あらかじめ十分検討しておく。                      (3) 単管工法、二重管工法及び三重管工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p>	名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三 重 管 工 法	杭 径		杭 径		700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	土木一般世話役	人		3	3	3	3	6	特殊作業員	〃		24	15	9	9	15	普通作業員	〃		12	12	9	9	12	ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第 2次基準値) 最大吊上能力25t吊	2	2	2	2	2	
名 称	単 位				規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三 重 管 工 法																																																																																									
						杭 径		杭 径																																																																																											
		700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mm以下		2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																													
土木一般世話役	人		3	3	3	3	6																																																																																												
特殊作業員	〃		24	15	9	9	15																																																																																												
普通作業員	〃		12	12	9	9	12																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	2																																																																																												
名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三 重 管 工 法																																																																																												
			杭 径		杭 径																																																																																														
			700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																													
土木一般世話役	人		3	3	3	3	6																																																																																												
特殊作業員	〃		24	15	9	9	15																																																																																												
普通作業員	〃		12	12	9	9	12																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第 2次基準値) 最大吊上能力25t吊	2	2	2	2	2																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧噴射攪拌工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 単管工法1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>T</sub></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン運</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>日</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運</td> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>T</sub>: 1本当り施工時間 (min)                  2. a : 編成人員                  3. b : 施工台数                  4. c : セット数                  5. Q<sub>T</sub>: 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p>(2) 二重管工法1本当り単価表</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>N</sub></td> <td>式5.2</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>N</sub>: 1本当り施工時間 (min)                  2. Q<sub>N</sub>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	普通作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1	損 耗 材 料 費		式	1		ボーリングマシン運	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	高圧噴射攪拌式地盤改良機運	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.7	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	普通作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2	損 耗 材 料 費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 単管工法1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>T</sub></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン運</td> <td>油圧式 通称5.5kW級</td> <td>日</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運</td> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>T</sub>: 1本当り施工時間 (min)                  2. a : 編成人員                  3. b : 施工台数                  4. c : セット数                  5. Q<sub>T</sub>: 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p>(2) 二重管工法1本当り単価表</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>N</sub></td> <td>式5.2</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運</td> <td>二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm</td> <td>日</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>N</sub>: 1本当り施工時間 (min)                  2. Q<sub>N</sub>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	普通作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1	損 耗 材 料 費		式	1		ボーリングマシン運	油圧式 通称5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	高圧噴射攪拌式地盤改良機運	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.7	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	普通作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2	損 耗 材 料 費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運	二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1																																																																																																																																																																																																																																																					
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
ボーリングマシン運	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
高圧噴射攪拌式地盤改良機運	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2																																																																																																																																																																																																																																																					
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧噴射攪拌式地盤改良機運	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
空気圧縮機運	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
トラッククレーン運	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1																																																																																																																																																																																																																																																					
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
ボーリングマシン運	油圧式 通称5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
高圧噴射攪拌式地盤改良機運	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2																																																																																																																																																																																																																																																					
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧噴射攪拌式地盤改良機運	二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
空気圧縮機運	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
トラッククレーン運	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌工	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>N</sub></td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>N</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. Q<sub>N</sub>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p>(3) 三重管工法削孔1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>二筒複動ピストン式 37~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>S</sub>: 1本当り削孔時間 (min)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	普通作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.3	損 耗 材 料 費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	〃	普通作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	〃	損 耗 材 料 費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	日	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 37~100ℓ/min	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.27	計					<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>N</sub></td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm</td> <td>日</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9 t 吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>N</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. Q<sub>N</sub>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p>(3) 三重管工法削孔1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>損 耗 材 料 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>掘削専用型(油圧式) スピンドル内径φ148mm</td> <td>日</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>二筒複動ピストン式 37~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_S / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>S</sub>: 1本当り削孔時間 (min)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	普通作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.3	損 耗 材 料 費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9 t 吊	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	〃	普通作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	〃	損 耗 材 料 費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径φ148mm	日	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 37~100ℓ/min	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.27	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																									
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.3																																																																																																																																																																																																																									
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																									
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																									
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																																																																																																									
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																									
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	日	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																									
グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 37~100ℓ/min	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.27																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																									
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.3																																																																																																																																																																																																																									
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	二重管専用型 スピンドル内径φ63~77mm	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																									
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																									
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9 t 吊	〃	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																																																																																																									
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	〃																																																																																																																																																																																																																									
損 耗 材 料 費		式	1																																																																																																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径φ148mm	日	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																									
グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 37~100ℓ/min	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.27																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
高圧噴射攪拌工	<p>(4) 三重管工法注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>A</sub></td> <td>式5.4</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.28</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>A</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. Q<sub>A</sub>: 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p>(5) 注入設備据付・解体1現場当り及び移設1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.29 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	〃	普通作業員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>A</sub>	式5.4	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.28	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.29	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.29 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(4) 三重管工法注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>A</sub></td> <td>式5.4</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>三重管専用型 <b>スピンドル内径φ98mm</b></td> <td>日</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) <b>最大吊上能力20t吊</b></td> <td>〃</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.28</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>A</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. Q<sub>A</sub>: 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p>(5) 注入設備据付・解体1現場当り及び移設1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) <b>最大吊上能力25t吊</b></td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.29 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	〃	普通作業員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>A</sub>	式5.4	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 <b>スピンドル内径φ98mm</b>	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) <b>最大吊上能力20t吊</b>	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.28	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.29	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) <b>最大吊上能力25t吊</b>	日		表5.29 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	〃																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																															
注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>A</sub>	式5.4																																																																																																																																																																																																															
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.28																																																																																																																																																																																																															
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表5.29																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.29 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	〃																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																															
注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>A</sub>	式5.4																																																																																																																																																																																																															
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 <b>スピンドル内径φ98mm</b>	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) <b>最大吊上能力20t吊</b>	〃	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.28																																																																																																																																																																																																															
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表5.29																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) <b>最大吊上能力25t吊</b>	日		表5.29 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			

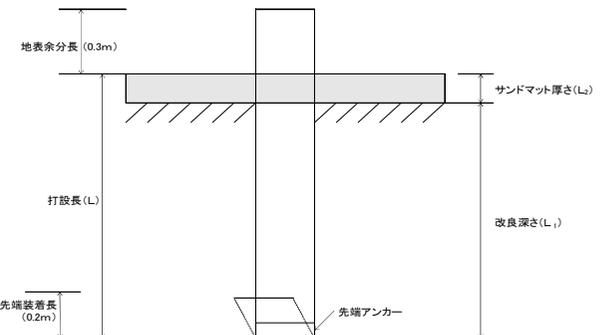
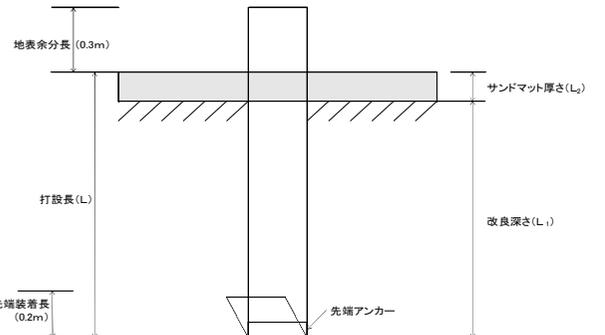
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																						
高圧噴射攪拌工	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75</td> </tr> <tr> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75</td> </tr> <tr> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																						
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75																						
	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3																						
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																						
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75																						
	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
PVD工	<p>⑮-4 PVD工(プレファブリケイティッドパーチカルドレーン工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘土、シルト及び有機質土等の地盤を対象として行う軟弱地盤処理工のうちPVD工法(旧ペーパードレーン工法)に適用する。なお、サンドマット施工後の打設を標準とするが、プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機を湿地型としているため、敷鉄板については敷設しないことを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 (1) 施工内容 本工法は、プラスチックボード等を地盤中に設置することにより排水柱を造成し、これにより軟弱地盤の圧密を促進する工法である。 (2) 施工フロー</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種を選定 機種、規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>30m以下</th> <th>30mを超え40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機</td> <td>[ベースマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 PVD工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PVD工</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量		30m以下	30mを超え40m以下	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]	台	1	-	[ベースマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]	"	-	1	工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	PVD工	1	1	1	<p>⑮-4 PVD工(プレファブリケイティッドパーチカルドレーン工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘土、シルト及び有機質土等の地盤を対象として行う軟弱地盤処理工のうちPVD工法(旧ペーパードレーン工法)に適用する。なお、サンドマット施工後の打設を標準とするが、プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機を湿地型としているため、敷鉄板については敷設しないことを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 (1) 施工内容 本工法は、プラスチックボード等を地盤中に設置することにより排水柱を造成し、これにより軟弱地盤の圧密を促進する工法である。 (2) 施工フロー</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種を選定 機種、規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>30m以下</th> <th>30mを超え40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機</td> <td>[ベースマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置(デジタル式)]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置(デジタル式)]</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 PVD工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PVD工</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量		30m以下	30mを超え40m以下	プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置(デジタル式)]	台	1	-	[ベースマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置(デジタル式)]	"	-	1	工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	PVD工	1	1	1	
機 械 名	規 格				単 位	数 量																																													
		30m以下	30mを超え40m以下																																																
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置]	台	1	-																																															
	[ベースマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置]	"	-	1																																															
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																
PVD工	1	1	1																																																
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																
			30m以下	30mを超え40m以下																																															
プレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機	[ベースマシン] 湿地型 打設長30m以下 [施工管理装置(デジタル式)]	台	1	-																																															
	[ベースマシン] 湿地型 打設長30mを超え40m以下 [施工管理装置(デジタル式)]	"	-	1																																															
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																
PVD工	1	1	1																																																

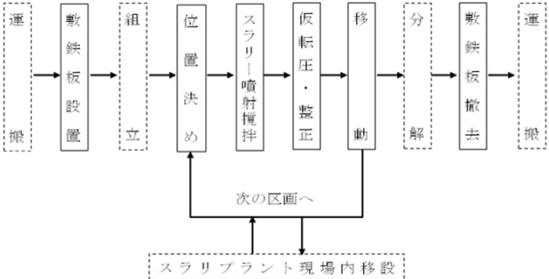
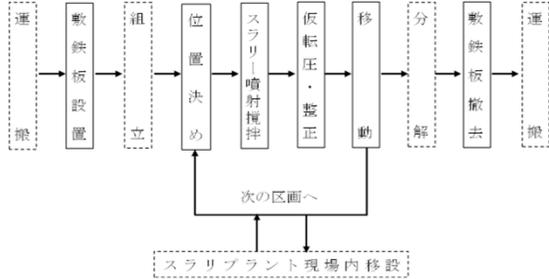
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
PVD工	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 施工時間 (Tc)</p> <p>サイクルタイムは、ドレーン材のプレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機への装着・杭間の移動・芯出し・打込み・引抜き各時間からなり次式による。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 施工時間(Tc) (min/本)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>サイクルタイム</td> <td>1.3+0.09・L</td> </tr> </table> <p>L: 打設長</p> <p>(注) 1. 施工時間Tcは、小数点第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>5-2 材料使用数量</p> <p>ドレーン材の1本当たりの必要長 (m) は、次式による。</p> <p>必要長 (m/本) = (L + 0.5) × (1 + K1) ……………式 5.1</p> <p>L: 打設長 K1: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 ロス率(K1)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドレーン材</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>先端アンカー材の必要個数は、次式による。</p> <p>必要個数 (個) = N × (1 + K2) ……………式 5.2</p> <p>N: 施工本数 K2: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 ロス率(K2)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>先端アンカー材</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 サンドマット</p> <p>サンドマットが必要な場合は「第5編3章共通工⑩-1 サンドマット工」による。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 施工図</p> </div>	サイクルタイム	1.3+0.09・L	名 称	ロス率	ドレーン材	+0.04	名 称	ロス率	先端アンカー材	+0.04	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 施工時間 (Tc)</p> <p>サイクルタイムは、ドレーン材のプレファブリケイティッドパーチカルドレーン打機への装着・杭間の移動・芯出し・打込み・引抜き各時間からなり次式による。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 施工時間(Tc) (min/本)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>サイクルタイム</td> <td>1.3+0.09・L</td> </tr> </table> <p>L: 打設長</p> <p>(注) 1. 施工時間Tcは、小数点第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>5-2 材料使用数量</p> <p>ドレーン材の1本当たりの必要長 (m) は、次式による。</p> <p>必要長 (m/本) = (L + 0.5) × (1 + K1) ……………式 5.1</p> <p>L: 打設長 K1: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 ロス率(K1)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドレーン材</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>先端アンカー材の必要個数は、次式による。</p> <p>必要個数 (個) = N × (1 + K2) ……………式 5.2</p> <p>N: 施工本数 K2: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 ロス率(K2)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>先端アンカー材</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 サンドマット</p> <p>サンドマットが必要な場合は「第5編3章共通工⑩-1 サンドマット工」による。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 施工図</p> </div>	サイクルタイム	1.3+0.09・L	名 称	ロス率	ドレーン材	+0.04	名 称	ロス率	先端アンカー材	+0.04	
サイクルタイム	1.3+0.09・L																						
名 称	ロス率																						
ドレーン材	+0.04																						
名 称	ロス率																						
先端アンカー材	+0.04																						
サイクルタイム	1.3+0.09・L																						
名 称	ロス率																						
ドレーン材	+0.04																						
名 称	ロス率																						
先端アンカー材	+0.04																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
PVD工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) PVD打設長〇〇m 100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T} \times 1</math></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>" × 1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>" × 1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ド レ ー ン 材</td> <td></td> <td>m</td> <td><math>100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)</math></td> <td>式 5.1</td> </tr> <tr> <td>先 端 ア ン カ ー</td> <td></td> <td>個</td> <td><math>100 \times (1 + K2)</math></td> <td>式 5.2</td> </tr> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T}</math></td> <td>表 3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T c : 1本当り施工時間 (min/本)  T : プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機運転日当り運転時間 (h) = 6.8 (h/日)  L : 打設長 (m)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機</td> <td>[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84</td> </tr> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機</td> <td>[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T} \times 1$	表 4.1	特 殊 作 業 員		"	" × 1	"	普 通 作 業 員		"	" × 1	"	ド レ ー ン 材		m	$100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)$	式 5.1	先 端 ア ン カ ー		個	$100 \times (1 + K2)$	式 5.2	プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機運転		日	$\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T}$	表 3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84	プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) PVD打設長〇〇m 100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T} \times 1</math></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>" × 1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>" × 1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ド レ ー ン 材</td> <td></td> <td>m</td> <td><math>100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)</math></td> <td>式 5.1</td> </tr> <tr> <td>先 端 ア ン カ ー</td> <td></td> <td>個</td> <td><math>100 \times (1 + K2)</math></td> <td>式 5.2</td> </tr> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T}</math></td> <td>表 3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T c : 1本当り施工時間 (min/本)  T : プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機運転日当り運転時間 (h) = 6.8 (h/日)  L : 打設長 (m)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機</td> <td>[ベースマシン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置(デジタル式)]</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置(デジタル式)) →1.84</td> </tr> <tr> <td>プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機</td> <td>[ベースマシン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置(デジタル式)]</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置(デジタル式)) →1.84</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T} \times 1$	表 4.1	特 殊 作 業 員		"	" × 1	"	普 通 作 業 員		"	" × 1	"	ド レ ー ン 材		m	$100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)$	式 5.1	先 端 ア ン カ ー		個	$100 \times (1 + K2)$	式 5.2	プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機運転		日	$\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T}$	表 3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機	[ベースマシン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置(デジタル式)]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置(デジタル式)) →1.84	プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機	[ベースマシン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置(デジタル式)]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置(デジタル式)) →1.84	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T} \times 1$	表 4.1																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		"	" × 1	"																																																																																																																	
普 通 作 業 員		"	" × 1	"																																																																																																																	
ド レ ー ン 材		m	$100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)$	式 5.1																																																																																																																	
先 端 ア ン カ ー		個	$100 \times (1 + K2)$	式 5.2																																																																																																																	
プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機運転		日	$\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T}$	表 3.1 機械損料																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																		
プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84																																																																																																																		
プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機	[ベースマシーン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシーン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置) →1.84																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T} \times 1$	表 4.1																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		"	" × 1	"																																																																																																																	
普 通 作 業 員		"	" × 1	"																																																																																																																	
ド レ ー ン 材		m	$100 \times (L + 0.5) \times (1 + K1)$	式 5.1																																																																																																																	
先 端 ア ン カ ー		個	$100 \times (1 + K2)$	式 5.2																																																																																																																	
プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機運転		日	$\frac{100 \times T \cdot c}{60 \times T}$	表 3.1 機械損料																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																		
プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機	[ベースマシン] 湿地型 打設長 30m以下 [施工管理装置(デジタル式)]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→55 機械損料数量1 (ベースマシン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置(デジタル式)) →1.84																																																																																																																		
プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機	[ベースマシン] 湿地型 打設長 30mを超え 40m以下 [施工管理装置(デジタル式)]	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→95 機械損料数量1 (ベースマシン) →1.84 機械損料数量2 (施工管理装置(デジタル式)) →1.84																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
中層混合処理工	<p>⑮-5 中層混合処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工に適用する。 施工方式は、スラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。 改良形式は全面改良とし、改良深度2mを超え13m以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑮-5 中層混合処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工に適用する。 施工方式は、スラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。 改良形式は全面改良とし、改良深度2mを超え13m以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																															
中層混合処理工	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> </tr> <tr> <th>改良深度(L) 2m&lt;L≦5m</th> <th>改良深度(L) 5m&lt;L≦8m</th> <th>改良深度(L) 8m&lt;L≦10m</th> <th>改良深度(L) 10m&lt;L≦13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中層混合処理機 (トレンチャ式)</td> <td>[ベースマシン] 20t(山積0.8m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 30t(山積1.4m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td>スラリープラント(全自動) 能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>"</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				改良深度(L) 2m<L≦5m	改良深度(L) 5m<L≦8m	改良深度(L) 8m<L≦10m	改良深度(L) 10m<L≦13m	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	台	1	-	-	-	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	"	-	1	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	"	-	-	1	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	"	-	-	-	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	"	1				<p>3. 機種選定の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> </tr> <tr> <th>改良深度(L) 2m&lt;L≦5m</th> <th>改良深度(L) 5m&lt;L≦8m</th> <th>改良深度(L) 8m&lt;L≦10m</th> <th>改良深度(L) 10m&lt;L≦13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中層混合処理機 (トレンチャ式)</td> <td>[ベースマシン] 通称20t(バケット容量0.8m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 通称30t(バケット容量1.4m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 通称40t(バケット容量1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 通称40t(バケット容量1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用 (第1ブーム+第2ブーム用)施工幅0~6,500mm 施工深さ0~13,000mm</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td>スラリープラント(全自動) プラント練能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td>"</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				改良深度(L) 2m<L≦5m	改良深度(L) 5m<L≦8m	改良深度(L) 8m<L≦10m	改良深度(L) 10m<L≦13m	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 通称20t(バケット容量0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	台	1	-	-	-	[ベースマシン] 通称30t(バケット容量1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	"	-	1	-	[ベースマシン] 通称40t(バケット容量1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	"	-	-	1	[ベースマシン] 通称40t(バケット容量1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用 (第1ブーム+第2ブーム用)施工幅0~6,500mm 施工深さ0~13,000mm	"	-	-	-	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) プラント練能力20m <sup>3</sup> /h	"	1				<p>4. 編成人員 中層混合処理工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	2	<p>4. 編成人員 中層混合処理工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	2
	機 械 名				規 格	単 位	数 量																																																																																											
改良深度(L) 2m<L≦5m		改良深度(L) 5m<L≦8m	改良深度(L) 8m<L≦10m	改良深度(L) 10m<L≦13m																																																																																														
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	台	1	-	-	-																																																																																												
	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	"	-	1	-																																																																																													
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	"	-	-	1																																																																																													
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	"	-	-	-	1																																																																																												
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	"	1																																																																																															
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																															
			改良深度(L) 2m<L≦5m	改良深度(L) 5m<L≦8m	改良深度(L) 8m<L≦10m	改良深度(L) 10m<L≦13m																																																																																												
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 通称20t(バケット容量0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	台	1	-	-	-																																																																																												
	[ベースマシン] 通称30t(バケット容量1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	"	-	1	-																																																																																													
	[ベースマシン] 通称40t(バケット容量1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用 (第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	"	-	-	1																																																																																													
	[ベースマシン] 通称40t(バケット容量1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用 (第1ブーム+第2ブーム用)施工幅0~6,500mm 施工深さ0~13,000mm	"	-	-	-	1																																																																																												
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) プラント練能力20m <sup>3</sup> /h	"	1																																																																																															
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																
1	1	2																																																																																																
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																
1	1	2																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
中層混合処理工	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 日当り作業量 1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 標準日当り作業量(D) (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>日当り作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≤5m</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≤8m</td> <td>274</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≤10m</td> <td>314</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≤13m</td> <td>354</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、スラリー噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1工事当りの施工規模が1,000m<sup>3</sup>未満の場合は、標準日当り作業量に次表の補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り作業量の補正係数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>施工規模 1,000m<sup>3</sup>未満</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。  <math display="block">V = v \times (1 + K) / 1,000 \cdots \cdots \text{式5.1}</math> <math display="block">V : 1 \text{ m}^3 \text{ 当りの改良材使用量 (t/m}^3\text{)}</math> <math display="block">v : 1 \text{ m}^3 \text{ 当りの改良材添付量 (kg/m}^3\text{)}</math> <math display="block">K : \text{ロス率}</math></p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロス率</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材(敷鉄板(中層混合処理機用・スラリプラント用))の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用(バックホウ運転費用)、攪拌混合装置の損耗材料費(チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費)、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≤5m</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≤8m</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≤10m</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≤13m</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>	改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≤5m	225	5m<L≤8m	274	8m<L≤10m	314	10m<L≤13m	354	施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	補正係数		0.8	ロス率	補正係数		+0.06	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≤5m	29	5m<L≤8m	26	8m<L≤10m	27	10m<L≤13m	26	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 日当り作業量 1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 標準日当り作業量(D) (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>日当り作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≤5m</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≤8m</td> <td>274</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≤10m</td> <td>314</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≤13m</td> <td>354</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、スラリー噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1工事当りの施工規模が1,000m<sup>3</sup>未満の場合は、標準日当り作業量に次表の補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り作業量の補正係数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>施工規模 1,000m<sup>3</sup>未満</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。  <math display="block">V = v \times (1 + K) / 1,000 \cdots \cdots \text{式5.1}</math> <math display="block">V : 1 \text{ m}^3 \text{ 当りの改良材使用量 (t/m}^3\text{)}</math> <math display="block">v : 1 \text{ m}^3 \text{ 当りの改良材添付量 (kg/m}^3\text{)}</math> <math display="block">K : \text{ロス率}</math></p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロス率</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材(敷鉄板(中層混合処理機用・スラリプラント用))の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用(バックホウ運転費用)、攪拌混合装置の損耗材料費(チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費)、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≤5m</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≤8m</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≤10m</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≤13m</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>	改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≤5m	225	5m<L≤8m	274	8m<L≤10m	314	10m<L≤13m	354	施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	補正係数		0.8	ロス率	補正係数		+0.06	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≤5m	29	5m<L≤8m	26	8m<L≤10m	27	10m<L≤13m	26	
改良深度 (L)	日当り作業量																																																										
2m<L≤5m	225																																																										
5m<L≤8m	274																																																										
8m<L≤10m	314																																																										
10m<L≤13m	354																																																										
施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	補正係数																																																										
	0.8																																																										
ロス率	補正係数																																																										
	+0.06																																																										
改良深度 (L)	諸 雑 費 率																																																										
2m<L≤5m	29																																																										
5m<L≤8m	26																																																										
8m<L≤10m	27																																																										
10m<L≤13m	26																																																										
改良深度 (L)	日当り作業量																																																										
2m<L≤5m	225																																																										
5m<L≤8m	274																																																										
8m<L≤10m	314																																																										
10m<L≤13m	354																																																										
施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	補正係数																																																										
	0.8																																																										
ロス率	補正係数																																																										
	+0.06																																																										
改良深度 (L)	諸 雑 費 率																																																										
2m<L≤5m	29																																																										
5m<L≤8m	26																																																										
8m<L≤10m	27																																																										
10m<L≤13m	26																																																										

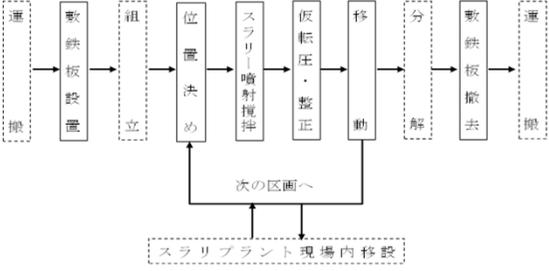
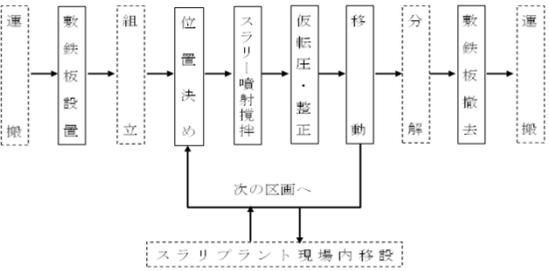
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
中層混合処理工	<p>5-4 その他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p>1) 表層に転石等が多い地盤</p> <p>2) 表層に障害物等のある地盤</p> <p>(2) 中層混合処理工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(3) 中層混合処理機の分解・組立については、「第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。</p> <p>(4) スラリプラントを中心に半径約200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリプラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑤-2スラリ-攪拌工5-4スラリプラント現場内移設歩掛」を適用する。</p> <p>(5) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(6) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(7) プラント設備の防寒設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 中層混合処理工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V×100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 1日当り作業量 (m<sup>3</sup>/日) V : 1m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃	改 良 材		t	V×100	式5.1	中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	スラリプラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<p>5-4 その他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p>1) 表層に転石等が多い地盤</p> <p>2) 表層に障害物等のある地盤</p> <p>(2) 中層混合処理工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(3) 中層混合処理機の分解・組立については、「第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。</p> <p>(4) スラリプラントを中心に半径約200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリプラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑤-2スラリ-攪拌工5-4スラリプラント現場内移設歩掛」を適用する。</p> <p>(5) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(6) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(7) プラント設備の防寒設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 中層混合処理工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V×100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 1日当り作業量 (m<sup>3</sup>/日) V : 1m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃	改 良 材		t	V×100	式5.1	中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	スラリプラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃																																																																																																			
改 良 材		t	V×100	式5.1																																																																																																			
中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																			
スラリプラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																			
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃																																																																																																			
改 良 材		t	V×100	式5.1																																																																																																			
中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																			
スラリプラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																			
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																			
計																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現行	改定	適用	
中層混合処理工	(2) 機械運転単価表			
	機械名	規格	適用単価表	指定事項
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→183 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ブーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級 バックホウ (2ブーム)	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	機-25	機械損料数量→ 1.68
(2) 機械運転単価表				
機械名	規格	適用単価表	指定事項	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 通称 20t(ハケット容量 0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ブーム用(第1 ブーム用)施工幅0~ 6,400mm 施工深さ0~ 10,000mm	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 通称 30t(ハケット容量 1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ブーム用(第1 ブーム用)施工幅0~ 6,400mm 施工深さ0~ 10,000mm	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→183 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 通称 40t(ハケット容量 1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ブーム用(第1 ブーム用)施工幅0~ 6,400mm 施工深さ0~ 10,000mm	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 通称 40t(ハケット容量 1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ブーム)	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) プラント純能力20m <sup>3</sup> /h	機-25	機械損料数量→ 1.68	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<p>中層混合処理工 (ICT)</p>	<p>⑮-6 中層混合処理工 (ICT)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ICTによる地盤改良工のうち、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工 (ICT) に適用する。 施工方式は、スラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。 改良形式は全面改良とし、改良深度 2 m を超え 13 m 以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 中層混合処理工 (ICT) は、中層混合処理機 (ICT) にて、軟弱地盤をスラリー噴射式の機械攪拌混合とする工法である。 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑮-6 中層混合処理工 (ICT)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ICTによる地盤改良工のうち、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工 (ICT) に適用する。 施工方式は、スラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。 改良形式は全面改良とし、改良深度 2 m を超え 13 m 以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 中層混合処理工 (ICT) は、中層混合処理機 (ICT) にて、軟弱地盤をスラリー噴射式の機械攪拌混合とする工法である。 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																		
中層混合処理工 (ICT)	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> </tr> <tr> <th>改良深度(L) 2m&lt;L≤5m</th> <th>改良深度(L) 5m&lt;L≤8m</th> <th>改良深度(L) 8m&lt;L≤10m</th> <th>改良深度(L) 10m&lt;L≤13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)</td> <td>[ベースマシン] 20t(山積0.8m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 30t(山積1.4m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td>スラリプラント(全自動) 能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 中層混合処理工(ICT)の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリプラントの管理運転労務を含む。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m	中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	台	1	-	-	-	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	"	-	1	-	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	"	-	-	1	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	"	-	-	-	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリプラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	"	1				土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	2	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> </tr> <tr> <th>改良深度(L) 2m&lt;L≤5m</th> <th>改良深度(L) 5m&lt;L≤8m</th> <th>改良深度(L) 8m&lt;L≤10m</th> <th>改良深度(L) 10m&lt;L≤13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)</td> <td>[ベースマシン] 通称(ハケット容量)20t(ハケット容量0.8m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 通称(ハケット容量)30t(ハケット容量1.4m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 通称(ハケット容量)40t(ハケット容量1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 通称(ハケット容量)40t(ハケット容量1.9m<sup>3</sup>)級バックホウ(2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用(第1ブーム+第2ブーム用)施工幅0~6,500mm 施工深さ0~13,000mm</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td>スラリプラント(全自動) プラント練能力20m<sup>3</sup>/h</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 中層混合処理工(ICT)の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリプラントの管理運転労務を含む。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m	中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 通称(ハケット容量)20t(ハケット容量0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	台	1	-	-	-	[ベースマシン] 通称(ハケット容量)30t(ハケット容量1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	"	-	1	-	-	[ベースマシン] 通称(ハケット容量)40t(ハケット容量1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	"	-	-	1	-	[ベースマシン] 通称(ハケット容量)40t(ハケット容量1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ(2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用(第1ブーム+第2ブーム用)施工幅0~6,500mm 施工深さ0~13,000mm	"	-	-	-	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリプラント(全自動) プラント練能力20m <sup>3</sup> /h	"	1				土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	2	
	機 械 名				規 格	単 位	数 量																																																																																														
改良深度(L) 2m<L≤5m		改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m																																																																																																	
中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用	台	1	-	-	-																																																																																															
	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用	"	-	1	-	-																																																																																															
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用	"	-	-	1	-																																																																																															
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用	"	-	-	-	1																																																																																															
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリプラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	"	1																																																																																																		
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																			
1	1	2																																																																																																			
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																																		
			改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m																																																																																															
中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 通称(ハケット容量)20t(ハケット容量0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	台	1	-	-	-																																																																																															
	[ベースマシン] 通称(ハケット容量)30t(ハケット容量1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	"	-	1	-	-																																																																																															
	[ベースマシン] 通称(ハケット容量)40t(ハケット容量1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1ブーム用)施工幅0~6,400mm 施工深さ0~10,000mm	"	-	-	1	-																																																																																															
	[ベースマシン] 通称(ハケット容量)40t(ハケット容量1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ(2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースブーム用(第1ブーム+第2ブーム用)施工幅0~6,500mm 施工深さ0~13,000mm	"	-	-	-	1																																																																																															
	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリプラント(全自動) プラント練能力20m <sup>3</sup> /h	"	1																																																																																																	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																			
1	1	2																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
<b>中層混合処理工 (ICT)</b>	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 日当り作業量 1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 標準日当り作業量(D)</b> (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>日当り作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≤5m</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≤8m</td> <td>284</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≤10m</td> <td>323</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≤13m</td> <td>362</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機(ICT)の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、スラリー噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1工事当りの施工規模が1,000m<sup>3</sup>未満の場合は、標準日当り作業量に次表の補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 日当り作業量の補正係数</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>施工規模 1,000m<sup>3</sup>未満</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。  <math display="block">V = v \times (1 + K) / 1,000 \dots \dots \dots \text{式 5.1}</math> <math display="block">V : 1 \text{ m}^3 \text{ 当りの改良材使用量 (t/m}^3\text{)}</math> <math display="block">v : 1 \text{ m}^3 \text{ 当りの改良材添付量 (kg/m}^3\text{)}</math> <math display="block">K : \text{ロス率}</math></p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロス率</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材(敷鉄板(中層混合処理機(ICT)用・スラリプラント用))の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用(バックホウ運転費用)、攪拌混合装置の損耗材料費(チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費)、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≤5m</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≤8m</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≤10m</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≤13m</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>	改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≤5m	237	5m<L≤8m	284	8m<L≤10m	323	10m<L≤13m	362	施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	補正係数		0.8	ロス率	補正係数		+0.06	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≤5m	25	5m<L≤8m	23	8m<L≤10m	24	10m<L≤13m	24	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 日当り作業量 1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 標準日当り作業量(D)</b> (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>日当り作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≤5m</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≤8m</td> <td>284</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≤10m</td> <td>323</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≤13m</td> <td>362</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機(ICT)の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、スラリー噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1工事当りの施工規模が1,000m<sup>3</sup>未満の場合は、標準日当り作業量に次表の補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 日当り作業量の補正係数</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>施工規模 1,000m<sup>3</sup>未満</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。  <math display="block">V = v \times (1 + K) / 1,000 \dots \dots \dots \text{式 5.1}</math> <math display="block">V : 1 \text{ m}^3 \text{ 当りの改良材使用量 (t/m}^3\text{)}</math> <math display="block">v : 1 \text{ m}^3 \text{ 当りの改良材添付量 (kg/m}^3\text{)}</math> <math display="block">K : \text{ロス率}</math></p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロス率</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、足場材(敷鉄板(中層混合処理機(ICT)用・スラリプラント用))の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用(バックホウ運転費用)、攪拌混合装置の損耗材料費(チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費)、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m&lt;L≤5m</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>5m&lt;L≤8m</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>8m&lt;L≤10m</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>10m&lt;L≤13m</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>	改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≤5m	237	5m<L≤8m	284	8m<L≤10m	323	10m<L≤13m	362	施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	補正係数		0.8	ロス率	補正係数		+0.06	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≤5m	25	5m<L≤8m	23	8m<L≤10m	24	10m<L≤13m	24	
改良深度 (L)	日当り作業量																																																										
2m<L≤5m	237																																																										
5m<L≤8m	284																																																										
8m<L≤10m	323																																																										
10m<L≤13m	362																																																										
施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	補正係数																																																										
	0.8																																																										
ロス率	補正係数																																																										
	+0.06																																																										
改良深度 (L)	諸 雑 費 率																																																										
2m<L≤5m	25																																																										
5m<L≤8m	23																																																										
8m<L≤10m	24																																																										
10m<L≤13m	24																																																										
改良深度 (L)	日当り作業量																																																										
2m<L≤5m	237																																																										
5m<L≤8m	284																																																										
8m<L≤10m	323																																																										
10m<L≤13m	362																																																										
施工規模 1,000m <sup>3</sup> 未満	補正係数																																																										
	0.8																																																										
ロス率	補正係数																																																										
	+0.06																																																										
改良深度 (L)	諸 雑 費 率																																																										
2m<L≤5m	25																																																										
5m<L≤8m	23																																																										
8m<L≤10m	24																																																										
10m<L≤13m	24																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
<b>中層混合処理工 (ICT)</b>	<p>5-4 その他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p>1) 表層に転石等が多い地盤 2) 表層に障害物等のある地盤</p> <p>(2) 中層混合処理工 (ICT) は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(3) 中層混合処理機 (ICT) の分解・組立については、「第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。</p> <p>(4) スラリプラントを中心に半径約 200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリプラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑨-2スラリ-攪拌工5-4スラリプラント現場内移設歩掛」を適用する。</p> <p>(5) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(6) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(7) プラント施設の防寒設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>6. ICT建設機械経費等</b> ICT建設機械経費として以下の経費を計上する。</p> <p>6-1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基地局・管理局の賃貸費用として、機械運転単価表にICT建設機械経費損料加算額を必要日数分計上する。</p> <p><b>7. 単 価 表</b> (1) 中層混合処理工 (ICT) 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V×100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中 層 混 合 処 理 機 (ICT) 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 1日当り作業量 (m<sup>3</sup>/日) V : 1m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃	改 良 材		t	V×100	式5.1	中 層 混 合 処 理 機 (ICT) 運 転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	スラリプラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<p>5-4 その他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p>1) 表層に転石等が多い地盤 2) 表層に障害物等のある地盤</p> <p>(2) 中層混合処理工 (ICT) は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(3) 中層混合処理機 (ICT) の分解・組立については、「第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。</p> <p>(4) スラリプラントを中心に半径約 200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリプラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑨-2スラリ-攪拌工5-4スラリプラント現場内移設歩掛」を適用する。</p> <p>(5) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(6) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(7) プラント施設の防寒設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p><b>6. ICT建設機械経費等</b> ICT建設機械経費として以下の経費を計上する。</p> <p>6-1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基地局・管理局の賃貸費用として、機械運転単価表にICT建設機械経費損料加算額を必要日数分計上する。</p> <p><b>7. 単 価 表</b> (1) 中層混合処理工 (ICT) 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V×100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中 層 混 合 処 理 機 (ICT) 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{100}{D}</math></td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 1日当り作業量 (m<sup>3</sup>/日) V : 1m<sup>3</sup>当りの改良材使用量 (t/m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃	改 良 材		t	V×100	式5.1	中 層 混 合 処 理 機 (ICT) 運 転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	スラリプラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃																																																																																																			
改 良 材		t	V×100	式5.1																																																																																																			
中 層 混 合 処 理 機 (ICT) 運 転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																			
スラリプラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																			
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 1$	〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	$\frac{100}{D} \times 2$	〃																																																																																																			
改 良 材		t	V×100	式5.1																																																																																																			
中 層 混 合 処 理 機 (ICT) 運 転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																			
スラリプラント運転		〃	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																			
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																			
計																																																																																																							

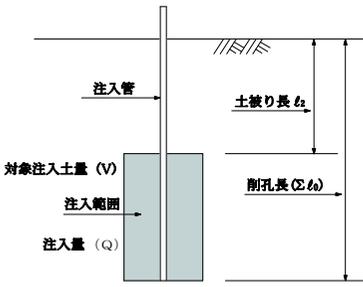
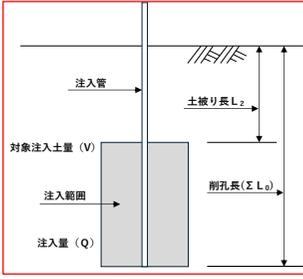
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用	
中層混合処理工 (ICT)	(2) 機械運転単価表			
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
	中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m <sup>3</sup> )級 バックホウ  [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m  [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-36	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	I C T 建設機械経費 損料加算額			機械損料数量→ 1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 30t(山積1.4m <sup>3</sup> )級 バックホウ  [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m  [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-36	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→183 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	I C T 建設機械経費 損料加算額			機械損料数量→ 1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級 バックホウ  [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m  [施工管理装置] 1ピースブーム用	機-36	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	I C T 建設機械経費 損料加算額			機械損料数量→ 1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m <sup>3</sup> )級 バックホウ (2ピースブーム)  [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m  [施工管理装置] 2ピースブーム用	機-36	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	I C T 建設機械経費 損料加算額			機械損料数量→ 1.68
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m <sup>3</sup> /h	機-25	機械損料数量→ 1.68	
(2) 機械運転単価表				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 通称20t(ハケット容量 0.8m <sup>3</sup> )級バックホウ  [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m  [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1 ブーム用)施工幅0~ 6,400mm 施工深さ0~ 10,000mm	機-36	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
I C T 建設機械経費 損料加算額			機械損料数量→ 1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 通称30t(ハケット容量 1.4m <sup>3</sup> )級バックホウ  [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m  [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1 ブーム用)施工幅0~ 6,400mm 施工深さ0~ 10,000mm	機-36	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→183 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
I C T 建設機械経費 損料加算額			機械損料数量→ 1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 通称40t(ハケット容量 1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ  [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m  [施工管理装置] 1ピースブーム用(第1 ブーム用)施工幅0~ 6,400mm 施工深さ0~ 10,000mm	機-36	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
I C T 建設機械経費 損料加算額			機械損料数量→ 1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式) (ICT)	[ベースマシン] 通称40t(ハケット容量 1.9m <sup>3</sup> )級バックホウ (2ピースブーム)  [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m  [施工管理装置] 2ピースブーム用(第1 ブーム+第2ブーム用)施 工幅0~6,500mm 施工深 さ0~13,000mm	機-36	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
I C T 建設機械経費 損料加算額			機械損料数量→ 1.68	
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) プラント練能力20m <sup>3</sup> /h	機-25	機械損料数量→ 1.68	

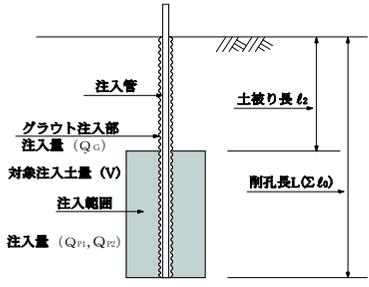
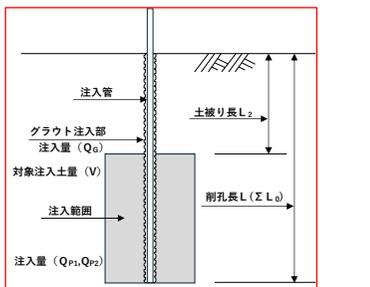
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
薬液注入工	<p>⑩ 薬液注入工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川・道路及び共同溝工事等を対象とし、粘土、シルト及び砂質土等の地盤に薬液を注入し、「地盤の透水性を減少」又は、「地盤の強度（固結度）を増加」させる薬液注入工法のうち、二重管ストレーナ工法（複相方式）及び二重管ダブルパッカー工法を対象とし、鉛直方向施工にのみ適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. プラントとは、グラウトミキサ、薬液ミキサ、送水ポンプ、送液ポンプ、グラウトポンプ、薬液注入ポンプ、貯水槽、グラウト流量・圧力測定装置、水ガラス積算流量計、ボーリングマシン等注入工に要する設備全般を示す。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ 薬液注入工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川・道路及び共同溝工事等を対象とし、粘土、シルト及び砂質土等の地盤に薬液を注入し、「地盤の透水性を減少」又は、「地盤の強度（固結度）を増加」させる薬液注入工法のうち、二重管ストレーナ工法（複相方式）及び二重管ダブルパッカー工法を対象とし、鉛直方向施工にのみ適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. プラントとは、グラウトミキサ、薬液ミキサ、送水ポンプ、送液ポンプ、グラウトポンプ、薬液注入ポンプ、貯水槽、グラウト流量・圧力測定装置、水ガラス積算流量計、ボーリングマシン等注入工に要する設備全般を示す。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																								
薬液注入工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 二重管ストレーナ工法の機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">複 相 方 式</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>2セット</th> <th>4セット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>台</td> <td>2</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水ガラス積算流量計</td> <td>0~50ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数が100本未満の場合は2セット、100本以上の場合は4セットを標準とする。 2. 水ガラス積算流量計は、総注入量500kℓ以上の場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 二重管ダブルパッカー工法の機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">削 孔</th> <th colspan="3">一 次 注 入</th> <th colspan="3">二 次 注 入</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">1セット</th> <th rowspan="2">2セット</th> <th rowspan="2">セメント ベントナイト 注 入</th> <th rowspan="2">溶 液 機 系 注 入</th> </tr> <tr> <th>4セット</th> <th>4セット</th> <th>4セット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>ロータリパーカッション式 ・クローラ型 81kW級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲルミキサ</td> <td>300ℓ×1槽</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ミキシングプラント</td> <td>3,000 ℓ/h</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水ガラス積算流量計</td> <td>0~50 ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 削孔は施工本数が200本未満の場合は1セット、200本以上の場合は2セットを標準とする。 2. 水ガラス積算流量計は、総注入量500kℓ以上の場合に計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	複 相 方 式		摘 要	2セット	4セット	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	2	4		薬液注入ポンプ	吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	2	4		水ガラス積算流量計	0~50ℓ/min	〃	(1)	(1)	(注)2	機 械 名	規 格	単 位	削 孔		一 次 注 入			二 次 注 入			摘 要	1セット	2セット	セメント ベントナイト 注 入	溶 液 機 系 注 入	4セット	4セット	4セット	ボーリングマシン	ロータリパーカッション式 ・クローラ型 81kW級	台	1	2	—	—	—	—	—	—		薬液注入ポンプ	吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	—	—	2	2	2	—	—	—		ゲルミキサ	300ℓ×1槽	〃	—	—	—	1	—	—	—	—		ミキシングプラント	3,000 ℓ/h	〃	—	—	—	—	1	—	—	—		水ガラス積算流量計	0~50 ℓ/min	〃	—	—	—	(1)	(1)	—	—	—	(注)2	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 二重管ストレーナ工法の機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">複 相 方 式</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>2セット</th> <th>4セット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 <b>通称</b> 5.5kW級</td> <td>台</td> <td>2</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水ガラス積算流量計</td> <td><b>最大流量</b> 50ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数が100本未満の場合は2セット、100本以上の場合は4セットを標準とする。 2. 水ガラス積算流量計は、総注入量500kℓ以上の場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 二重管ダブルパッカー工法の機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">削 孔</th> <th colspan="3">一 次 注 入</th> <th colspan="3">二 次 注 入</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">1セット</th> <th rowspan="2">2セット</th> <th rowspan="2">セメント ベントナイト 注 入</th> <th rowspan="2">溶 液 機 系 注 入</th> </tr> <tr> <th>4セット</th> <th>4セット</th> <th>4セット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>ロータリパーカッション式 ・クローラ型 <b>通称</b>81kW級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲルミキサ</td> <td><b>タンク容量</b> 300ℓ×1槽</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ミキシングプラント</td> <td><b>プラント練能力</b> 3,000ℓ/h</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水ガラス積算流量計</td> <td><b>最大流量</b> 50ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 削孔は施工本数が200本未満の場合は1セット、200本以上の場合は2セットを標準とする。 2. 水ガラス積算流量計は、総注入量500kℓ以上の場合に計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	複 相 方 式		摘 要	2セット	4セット	ボーリングマシン	油圧式 <b>通称</b> 5.5kW級	台	2	4		薬液注入ポンプ	吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	2	4		水ガラス積算流量計	<b>最大流量</b> 50ℓ/min	〃	(1)	(1)	(注)2	機 械 名	規 格	単 位	削 孔		一 次 注 入			二 次 注 入			摘 要	1セット	2セット	セメント ベントナイト 注 入	溶 液 機 系 注 入	4セット	4セット	4セット	ボーリングマシン	ロータリパーカッション式 ・クローラ型 <b>通称</b> 81kW級	台	1	2	—	—	—	—	—	—		薬液注入ポンプ	吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	—	—	2	2	2	—	—	—		ゲルミキサ	<b>タンク容量</b> 300ℓ×1槽	〃	—	—	—	1	—	—	—	—		ミキシングプラント	<b>プラント練能力</b> 3,000ℓ/h	〃	—	—	—	—	1	—	—	—		水ガラス積算流量計	<b>最大流量</b> 50ℓ/min	〃	—	—	—	(1)	(1)	—	—	—	(注)2							
	機 械 名				規 格	単 位		複 相 方 式		摘 要																																																																																																																																																																																																																	
2セット		4セット																																																																																																																																																																																																																									
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	2	4																																																																																																																																																																																																																							
薬液注入ポンプ	吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	2	4																																																																																																																																																																																																																							
水ガラス積算流量計	0~50ℓ/min	〃	(1)	(1)	(注)2																																																																																																																																																																																																																						
機 械 名	規 格	単 位	削 孔		一 次 注 入			二 次 注 入			摘 要																																																																																																																																																																																																																
			1セット	2セット	セメント ベントナイト 注 入	溶 液 機 系 注 入																																																																																																																																																																																																																					
										4セット		4セット	4セット																																																																																																																																																																																																														
ボーリングマシン	ロータリパーカッション式 ・クローラ型 81kW級	台	1	2	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																	
薬液注入ポンプ	吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	—	—	2	2	2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																	
ゲルミキサ	300ℓ×1槽	〃	—	—	—	1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																	
ミキシングプラント	3,000 ℓ/h	〃	—	—	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																	
水ガラス積算流量計	0~50 ℓ/min	〃	—	—	—	(1)	(1)	—	—	—	(注)2																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	単 位	複 相 方 式		摘 要																																																																																																																																																																																																																						
			2セット	4セット																																																																																																																																																																																																																							
ボーリングマシン	油圧式 <b>通称</b> 5.5kW級	台	2	4																																																																																																																																																																																																																							
薬液注入ポンプ	吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	2	4																																																																																																																																																																																																																							
水ガラス積算流量計	<b>最大流量</b> 50ℓ/min	〃	(1)	(1)	(注)2																																																																																																																																																																																																																						
機 械 名	規 格	単 位	削 孔		一 次 注 入			二 次 注 入			摘 要																																																																																																																																																																																																																
			1セット	2セット	セメント ベントナイト 注 入	溶 液 機 系 注 入																																																																																																																																																																																																																					
										4セット		4セット	4セット																																																																																																																																																																																																														
ボーリングマシン	ロータリパーカッション式 ・クローラ型 <b>通称</b> 81kW級	台	1	2	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																	
薬液注入ポンプ	吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	—	—	2	2	2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																	
ゲルミキサ	<b>タンク容量</b> 300ℓ×1槽	〃	—	—	—	1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																	
ミキシングプラント	<b>プラント練能力</b> 3,000ℓ/h	〃	—	—	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																	
水ガラス積算流量計	<b>最大流量</b> 50ℓ/min	〃	—	—	—	(1)	(1)	—	—	—	(注)2																																																																																																																																																																																																																
	 <p style="text-align: center;">図3-1 施工図(二重管ストレーナ工法)</p>	 <p style="text-align: center;">図3-1 施工図(二重管ストレーナ工法)</p>																																																																																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																												
薬液注入工	<div style="text-align: center;">  <p>図3-2 施工図(二重管ダブルパッカー工法)</p> </div> <p>4. 編 成 人 員</p> <p>薬液注入工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 二重管ストレーナ工法の日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>セ ッ ト 数</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">複 相 方 式</td> <td>2セット</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>4セット</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.2 二重管ダブルパッカー工法の日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>セ ッ ト 数</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">削 孔 時</td> <td>1セット</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2セット</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>一 次 注 入 時</td> <td>4セット</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>二 次 注 入 時</td> <td>4セット</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は削孔時1セット、2セット分、一次注入時及び二次注入時は4セット分の人員である。 注入材等の混合に要する労務を含む。</p> <p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 二重管ストレーナ工法</p> <p>5-1-1 1本当り施工時間 (T<sub>S</sub>)</p> <p>二重管ストレーナ工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_S = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>S</sub>: 二重管ストレーナ工法1本当り施工時間 (min) T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min) T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min) T<sub>3</sub>: 注入時間 (min) T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、14分とする。 なお、打設間隔は1mを標準とする。</p>	工 法	セ ッ ト 数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	複 相 方 式	2セット	1	3	2	4セット	1	6	2	条 件	セ ッ ト 数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	削 孔 時	1セット	1	3	1	2セット	1	5	2	一 次 注 入 時	4セット	1	5	2	二 次 注 入 時	4セット	1	5	2	<div style="text-align: center;">  <p>図3-2 施工図(二重管ダブルパッカー工法)</p> </div> <p>4. 編 成 人 員</p> <p>薬液注入工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 二重管ストレーナ工法の日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>セ ッ ト 数</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">複 相 方 式</td> <td>2セット</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>4セット</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4.2 二重管ダブルパッカー工法の日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>セ ッ ト 数</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">削 孔 時</td> <td>1セット</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2セット</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>一 次 注 入 時</td> <td>4セット</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>二 次 注 入 時</td> <td>4セット</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は削孔時1セット、2セット分、一次注入時及び二次注入時は4セット分の人員である。 注入材等の混合に要する労務を含む。</p> <p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 二重管ストレーナ工法</p> <p>5-1-1 1本当り施工時間 (T<sub>S</sub>)</p> <p>二重管ストレーナ工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_S = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>S</sub>: 二重管ストレーナ工法1本当り施工時間 (min) T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min) T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min) T<sub>3</sub>: 注入時間 (min) T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、14分とする。 なお、打設間隔は1mを標準とする。</p>	工 法	セ ッ ト 数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	複 相 方 式	2セット	1	3	2	4セット	1	6	2	条 件	セ ッ ト 数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	削 孔 時	1セット	1	3	1	2セット	1	5	2	一 次 注 入 時	4セット	1	5	2	二 次 注 入 時	4セット	1	5	2	
工 法	セ ッ ト 数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																											
複 相 方 式	2セット	1	3	2																																																																											
	4セット	1	6	2																																																																											
条 件	セ ッ ト 数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																											
削 孔 時	1セット	1	3	1																																																																											
	2セット	1	5	2																																																																											
一 次 注 入 時	4セット	1	5	2																																																																											
二 次 注 入 時	4セット	1	5	2																																																																											
工 法	セ ッ ト 数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																											
複 相 方 式	2セット	1	3	2																																																																											
	4セット	1	6	2																																																																											
条 件	セ ッ ト 数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																											
削 孔 時	1セット	1	3	1																																																																											
	2セット	1	5	2																																																																											
一 次 注 入 時	4セット	1	5	2																																																																											
二 次 注 入 時	4セット	1	5	2																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																												
薬液注入工	<p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \ell_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>土 質</th> <th>レキ質土</th> <th>砂質土</th> <th>粘性土</th> </tr> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>8.0</td> <td>5.0</td> <td>4.0</td> </tr> </table> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \frac{Q_s}{q_s}$ <p>Q<sub>s</sub>: 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量 (ℓ) q<sub>s</sub>: 単位時間当り注入量 (ℓ/min)</p> <p style="text-align: center;">表5.2 単位時間当り注入量(q<sub>s</sub>) (ℓ/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>工 法</th> <th>複相方式</th> </tr> <tr> <td>q<sub>s</sub></td> <td>16</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜き時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_2 \times \ell_2$ <p>γ<sub>2</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 土被り部引抜きの単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>2.0</td> </tr> </table> <p>5-1-2 注入材使用量 二重管ストレーナ工法に必要な使用量は、次式による。 Q<sub>s</sub> = V × λ × 1,000 ……………式5.1 Q<sub>s</sub>: 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量 (ℓ) V: 二重管ストレーナ工法の1本当り注入対象土量 (m<sup>3</sup>) λ: 注入率</p> <p>5-1-3 1日当り施工本数 二重管ストレーナ工法における1日当り施工本数は、次式による。 <math display="block">N = \frac{60 \times H}{T_s} \times 2 \quad (4)</math> N: 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日) H: 注入設備の1日当り実作業時間で、6.3時間とする。 T<sub>s</sub>: 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-1-4 諸雑費 二重管ストレーナ工法の1本当り諸雑費は、グラウト流量・圧力測定装置、送水ポンプ、送液ポンプの損料、薬液ミキサ、貯水槽の賃料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額(水ガラス積算流量計は除く)に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 二重管ストレーナ工法の諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>工 法</th> <th>セット数</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">複 相 方 式</td> <td>2</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>24</td> </tr> </table>	土 質	レキ質土	砂質土	粘性土	γ <sub>1</sub>	8.0	5.0	4.0	工 法	複相方式	q <sub>s</sub>	16	γ <sub>2</sub>	2.0	工 法	セット数	諸 雑 費 率	複 相 方 式	2	22	4	24	<p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times L_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m) L<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>土 質</th> <th>レキ質土</th> <th>砂質土</th> <th>粘性土</th> </tr> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>8.0</td> <td>5.0</td> <td>4.0</td> </tr> </table> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \frac{Q_s}{q_s}$ <p>Q<sub>s</sub>: 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量 (L) q<sub>s</sub>: 単位時間当り注入量 (L/min)</p> <p style="text-align: center;">表5.2 単位時間当り注入量(q<sub>s</sub>) (L/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>工 法</th> <th>複相方式</th> </tr> <tr> <td>q<sub>s</sub></td> <td>16</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜き時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_2 \times L_2$ <p>γ<sub>2</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) L<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 土被り部引抜きの単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>2.0</td> </tr> </table> <p>5-1-2 注入材使用量 二重管ストレーナ工法に必要な使用量は、次式による。 Q<sub>s</sub> = V × λ × 1,000 ……………式5.1 Q<sub>s</sub>: 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量 (L) V: 二重管ストレーナ工法の1本当り注入対象土量 (m<sup>3</sup>) λ: 注入率</p> <p>5-1-3 1日当り施工本数 二重管ストレーナ工法における1日当り施工本数は、次式による。 <math display="block">N = \frac{60 \times H}{T_s} \times 2 \quad (4)</math> N: 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日) H: 注入設備の1日当り実作業時間で、6.3時間とする。 T<sub>s</sub>: 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-1-4 諸雑費 二重管ストレーナ工法の1本当り諸雑費は、グラウト流量・圧力測定装置、送水ポンプ、送液ポンプの損料、薬液ミキサ、貯水槽の賃料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額(水ガラス積算流量計は除く)に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 二重管ストレーナ工法の諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>工 法</th> <th>セット数</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">複 相 方 式</td> <td>2</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>24</td> </tr> </table>	土 質	レキ質土	砂質土	粘性土	γ <sub>1</sub>	8.0	5.0	4.0	工 法	複相方式	q <sub>s</sub>	16	γ <sub>2</sub>	2.0	工 法	セット数	諸 雑 費 率	複 相 方 式	2	22	4	24	
土 質	レキ質土	砂質土	粘性土																																												
γ <sub>1</sub>	8.0	5.0	4.0																																												
工 法	複相方式																																														
q <sub>s</sub>	16																																														
γ <sub>2</sub>	2.0																																														
工 法	セット数	諸 雑 費 率																																													
複 相 方 式	2	22																																													
	4	24																																													
土 質	レキ質土	砂質土	粘性土																																												
γ <sub>1</sub>	8.0	5.0	4.0																																												
工 法	複相方式																																														
q <sub>s</sub>	16																																														
γ <sub>2</sub>	2.0																																														
工 法	セット数	諸 雑 費 率																																													
複 相 方 式	2	22																																													
	4	24																																													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
薬液注入工	<p>5-2 二重管ダブルバッカー工法</p> <p>5-2-1 1本当り削孔施工時間 (T<sub>0</sub>)</p> <p>二重管ダブルバッカー工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。</p> $T_0 = T_1 + T_2 + T_3$ <p>T<sub>0</sub>: 二重管ダブルバッカー工法1本当り削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 薬液注入管準備時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び器具洗浄時間であり、14分とする。</p> <p>なお、打設間隔は1mを標準とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>各土質における削孔時間は、次式とする。</p> $T_2 = \sum (\gamma_1 \times \ell_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>ℓ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.5 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</caption> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">土 質</th> <th style="padding: 5px;">レキ質土</th> <th style="padding: 5px;">砂質土</th> <th style="padding: 5px;">粘性土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">γ<sub>1</sub></td> <td style="padding: 5px;">6.0</td> <td style="padding: 5px;">5.0</td> <td style="padding: 5px;">3.0</td> </tr> </tbody> </table> </table> <p>(3) 薬液注入管準備時間 (T<sub>3</sub>)</p> <p>薬液注入管準備時間は、グラウト注入、薬液注入管建込及びケーシング引抜時間であり、次式とする。</p> $T_3 = \gamma_2 \times L$ <p>γ<sub>2</sub>: 薬液注入管準備の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L: 削孔長 (m)</p> <table style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.6 薬液注入管準備の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</caption> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">γ<sub>2</sub></td> <td style="padding: 5px;">3.0</td> </tr> </tbody> </table> </table> <p>5-2-2 1本当り一次注入施工時間 (T<sub>P1</sub>)</p> <p>二重管ダブルバッカー工法における一次注入の1本当り注入施工時間は、次式による。</p> $T_{P1} = T_1 + T_2 + T_3$ <p>T<sub>P1</sub>: 二重管ダブルバッカー工法の一次注入の1本当り注入時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び器具洗浄時間であり、13分とする。</p>	土 質	レキ質土	砂質土	粘性土	γ <sub>1</sub>	6.0	5.0	3.0	γ <sub>2</sub>	3.0	<p>5-2 二重管ダブルバッカー工法</p> <p>5-2-1 1本当り削孔施工時間 (T<sub>0</sub>)</p> <p>二重管ダブルバッカー工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。</p> $T_0 = T_1 + T_2 + T_3$ <p>T<sub>0</sub>: 二重管ダブルバッカー工法1本当り削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 薬液注入管準備時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び器具洗浄時間であり、14分とする。</p> <p>なお、打設間隔は1mを標準とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>各土質における削孔時間は、次式とする。</p> $T_2 = \sum (\gamma_1 \times L_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.5 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</caption> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">土 質</th> <th style="padding: 5px;">レキ質土</th> <th style="padding: 5px;">砂質土</th> <th style="padding: 5px;">粘性土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">γ<sub>1</sub></td> <td style="padding: 5px;">6.0</td> <td style="padding: 5px;">5.0</td> <td style="padding: 5px;">3.0</td> </tr> </tbody> </table> </table> <p>(3) 薬液注入管準備時間 (T<sub>3</sub>)</p> <p>薬液注入管準備時間は、グラウト注入、薬液注入管建込及びケーシング引抜時間であり、次式とする。</p> $T_3 = \gamma_2 \times L$ <p>γ<sub>2</sub>: 薬液注入管準備の単位作業時間 (min/m)</p> <p>L: 削孔長 (m)</p> <table style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.6 薬液注入管準備の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</caption> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">γ<sub>2</sub></td> <td style="padding: 5px;">3.0</td> </tr> </tbody> </table> </table> <p>5-2-2 1本当り一次注入施工時間 (T<sub>P1</sub>)</p> <p>二重管ダブルバッカー工法における一次注入の1本当り注入施工時間は、次式による。</p> $T_{P1} = T_1 + T_2 + T_3$ <p>T<sub>P1</sub>: 二重管ダブルバッカー工法の一次注入の1本当り注入時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び器具洗浄時間であり、13分とする。</p>	土 質	レキ質土	砂質土	粘性土	γ <sub>1</sub>	6.0	5.0	3.0	γ <sub>2</sub>	3.0	
土 質	レキ質土	砂質土	粘性土																				
γ <sub>1</sub>	6.0	5.0	3.0																				
γ <sub>2</sub>	3.0																						
土 質	レキ質土	砂質土	粘性土																				
γ <sub>1</sub>	6.0	5.0	3.0																				
γ <sub>2</sub>	3.0																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
薬液注入工	<p>(2) 注入時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \frac{Q_{P1}}{q_{P1}}$ <p>Q<sub>P1</sub>: 二重管ダブルバッカー工法の一次注入の1本当り注入量 (ℓ) q<sub>P1</sub>: 単位時間当り注入量 (ℓ/min)</p> <p style="text-align: center;">表5.7 単位時間当り注入量 (q<sub>P1</sub>) (ℓ/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;">q<sub>P1</sub></td> <td style="width: 50px; text-align: center;">8</td> </tr> </table> <p>(3) 土被り部引抜き時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \gamma_3 \times \ell_2$ <p>γ<sub>3</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.8 土被り部引抜きの単位作業時間 (γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;">γ<sub>3</sub></td> <td style="width: 50px; text-align: center;">1.0</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1本当り二次注入施工時間 (T<sub>P2</sub>) 二重管ダブルバッカー工法における二次注入の1本当り注入施工時間は、次式による。 T<sub>P2</sub> = T<sub>1</sub> + T<sub>2</sub> + T<sub>3</sub> T<sub>P2</sub>: 二重管ダブルバッカー工法の二次注入の1本当り注入時間 (min) T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min) T<sub>2</sub>: 注入時間 (min) T<sub>3</sub>: 土被り部引抜き時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>) 機械準備時間は、機械移動、機械据付及び器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 注入時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \frac{Q_{P2}}{q_{P2}}$ <p>Q<sub>P2</sub>: 二重管ダブルバッカー工法の二次注入の1本当り注入量 (ℓ) q<sub>P2</sub>: 単位時間当り注入量 (ℓ/min)</p> <p style="text-align: center;">表5.9 単位時間当り注入量 (q<sub>P2</sub>) (ℓ/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;">q<sub>P2</sub></td> <td style="width: 50px; text-align: center;">9</td> </tr> </table> <p>(3) 土被り部引抜き時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.10 土被り部引抜きの単位作業時間 (γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;">γ<sub>4</sub></td> <td style="width: 50px; text-align: center;">1.0</td> </tr> </table>	q <sub>P1</sub>	8	γ <sub>3</sub>	1.0	q <sub>P2</sub>	9	γ <sub>4</sub>	1.0	<p>(2) 注入時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \frac{Q_{P1}}{q_{P1}}$ <p>Q<sub>P1</sub>: 二重管ダブルバッカー工法の一次注入の1本当り注入量 (L) q<sub>P1</sub>: 単位時間当り注入量 (L/min)</p> <p style="text-align: center;">表5.7 単位時間当り注入量 (q<sub>P1</sub>) (L/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;">q<sub>P1</sub></td> <td style="width: 50px; text-align: center;">8</td> </tr> </table> <p>(3) 土被り部引抜き時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \gamma_3 \times L_2$ <p>γ<sub>3</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) L<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.8 土被り部引抜きの単位作業時間 (γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;">γ<sub>3</sub></td> <td style="width: 50px; text-align: center;">1.0</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1本当り二次注入施工時間 (T<sub>P2</sub>) 二重管ダブルバッカー工法における二次注入の1本当り注入施工時間は、次式による。 T<sub>P2</sub> = T<sub>1</sub> + T<sub>2</sub> + T<sub>3</sub> T<sub>P2</sub>: 二重管ダブルバッカー工法の二次注入の1本当り注入時間 (min) T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min) T<sub>2</sub>: 注入時間 (min) T<sub>3</sub>: 土被り部引抜き時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>) 機械準備時間は、機械移動、機械据付及び器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 注入時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \frac{Q_{P2}}{q_{P2}}$ <p>Q<sub>P2</sub>: 二重管ダブルバッカー工法の二次注入の1本当り注入量 (L) q<sub>P2</sub>: 単位時間当り注入量 (L/min)</p> <p style="text-align: center;">表5.9 単位時間当り注入量 (q<sub>P2</sub>) (L/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;">q<sub>P2</sub></td> <td style="width: 50px; text-align: center;">9</td> </tr> </table> <p>(3) 土被り部引抜き時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \gamma_4 \times L_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) L<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.10 土被り部引抜きの単位作業時間 (γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;">γ<sub>4</sub></td> <td style="width: 50px; text-align: center;">1.0</td> </tr> </table>	q <sub>P1</sub>	8	γ <sub>3</sub>	1.0	q <sub>P2</sub>	9	γ <sub>4</sub>	1.0	
q <sub>P1</sub>	8																		
γ <sub>3</sub>	1.0																		
q <sub>P2</sub>	9																		
γ <sub>4</sub>	1.0																		
q <sub>P1</sub>	8																		
γ <sub>3</sub>	1.0																		
q <sub>P2</sub>	9																		
γ <sub>4</sub>	1.0																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用				
薬液注入工	<p>5-2-4 注入材料使用量 二重管ダブルバッカー工法における注入材料使用量は、次式による。</p> <p>(1) グラウト注入材料  <math>Q_0 = \gamma_s \times L</math> …………… 式5. 2  <math>Q_0</math> : グラウト材注入の1本当り注入量 (ℓ)  <math>\gamma_s</math> : グラウト材注入の単位使用量 (ℓ/m)  <math>L</math> : 削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.11 グラウト材注入の単位使用量(γ<sub>s</sub>) (ℓ/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ<sub>s</sub></td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> </table> <p>(2) 一次注入材料  <math>Q_{P1} = V \times \lambda \times 1,000</math> …… 式5. 3  <math>Q_{P1}</math> : 二重管ダブルバッカー工法の一次注入の1本当り注入量 (ℓ)  <math>V</math> : 二重管ダブルバッカー工法の一次注入の1本当り注入対象土量 (m<sup>3</sup>)  <math>\lambda</math> : 注入率</p> <p>(3) 二次注入材料  <math>Q_{P2} = V \times \lambda \times 1,000</math> …… 式5. 4  <math>Q_{P2}</math> : 二重管ダブルバッカー工法の二次注入の1本当り注入量 (ℓ)  <math>V</math> : 二重管ダブルバッカー工法の二次注入の1本当り注入対象土量 (m<sup>3</sup>)  <math>\lambda</math> : 注入率</p> <p>5-2-5 1日当り施工本数 二重管ダブルバッカー工法における削孔、一次注入、二次注入の1日当り施工本数は、次式による。</p> <p>(1) 削孔  <math>N = \frac{60 \times H}{T_D} (\times 2)</math>  <math>N</math> : 1 (2) セット1日当り削孔施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.5時間とする。  <math>T_D</math> : 1本当り削孔時間 (min)</p> <p>(2) 一次注入  <math>N = \frac{60 \times H}{T_{P1}} \times 4</math>  <math>N</math> : 4セット1日当り注入施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 注入設備の1日当り実作業時間で、7.3時間とする。  <math>T_{P1}</math> : 1本当り注入時間 (min)</p> <p>(3) 二次注入  <math>N = \frac{60 \times H}{T_{P2}} \times 4</math>  <math>N</math> : 4セット1日当り注入施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 注入設備の1日当り実作業時間で、7.3時間とする。  <math>T_{P2}</math> : 1本当り注入時間 (min)</p>	γ <sub>s</sub>	12	<p>5-2-4 注入材料使用量 二重管ダブルバッカー工法における注入材料使用量は、次式による。</p> <p>(1) グラウト注入材料  <math>Q_0 = \gamma_s \times L</math> …………… 式5. 2  <math>Q_0</math> : グラウト材注入の1本当り注入量 (L)  <math>\gamma_s</math> : グラウト材注入の単位使用量 (L/m)  <math>L</math> : 削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.11 グラウト材注入の単位使用量(γ<sub>s</sub>) (L/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ<sub>s</sub></td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> </table> <p>(2) 一次注入材料  <math>Q_{P1} = V \times \lambda \times 1,000</math> …… 式5. 3  <math>Q_{P1}</math> : 二重管ダブルバッカー工法の一次注入の1本当り注入量 (L)  <math>V</math> : 二重管ダブルバッカー工法の一次注入の1本当り注入対象土量 (m<sup>3</sup>)  <math>\lambda</math> : 注入率</p> <p>(3) 二次注入材料  <math>Q_{P2} = V \times \lambda \times 1,000</math> …… 式5. 4  <math>Q_{P2}</math> : 二重管ダブルバッカー工法の二次注入の1本当り注入量 (L)  <math>V</math> : 二重管ダブルバッカー工法の二次注入の1本当り注入対象土量 (m<sup>3</sup>)  <math>\lambda</math> : 注入率</p> <p>5-2-5 1日当り施工本数 二重管ダブルバッカー工法における削孔、一次注入、二次注入の1日当り施工本数は、次式による。</p> <p>(1) 削孔  <math>N = \frac{60 \times H}{T_D} (\times 2)</math>  <math>N</math> : 1 (2) セット1日当り削孔施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.5時間とする。  <math>T_D</math> : 1本当り削孔時間 (min)</p> <p>(2) 一次注入  <math>N = \frac{60 \times H}{T_{P1}} \times 4</math>  <math>N</math> : 4セット1日当り注入施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 注入設備の1日当り実作業時間で、7.3時間とする。  <math>T_{P1}</math> : 1本当り注入時間 (min)</p> <p>(3) 二次注入  <math>N = \frac{60 \times H}{T_{P2}} \times 4</math>  <math>N</math> : 4セット1日当り注入施工本数 (本/日)  <math>H</math> : 注入設備の1日当り実作業時間で、7.3時間とする。  <math>T_{P2}</math> : 1本当り注入時間 (min)</p>	γ <sub>s</sub>	12	
γ <sub>s</sub>	12						
γ <sub>s</sub>	12						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
薬液注入工	<p>5-2-6 諸雑費 二重管ダブルバックカー工法削孔時の諸雑費は、グラウトポンプ・グラウトミキサ・送水ポンプ・貯水槽の損料及び電力に関する経費等の費用であり、一次注入及び二次注入時の諸雑費はグラウト流量・圧力測定装置・グラウトミキサ・バックカー加圧ポンプ・送水ポンプ・送液ポンプ・貯水槽の損料及び電力に関する経費等の費用であり労務費、機械損料及び運転経費の合計額（水ガラス積算流量計は除く）に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.12 二重管ダブルバックカー工法の諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>セ ッ ト 数</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">削 孔</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>一 次 注 入</td> <td>4</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>二 次 注 入 有 機 系</td> <td>4</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>二 次 注 入 無 機 系</td> <td>4</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 消耗材料費 5-3-1 二重管ストレナ工法 (1) 削孔用消耗材料費（削孔径 φ40.5mm） 二重管ストレナ工法の削孔用消耗材料費（削孔径φ40.5mm）は、二重管ボーリングロッド、メタルクラウン（φ41mm）、グラウトモニタ（φ40.5mm）等の費用を計上する。 (2) 注入用消耗材料費 二重管ストレナ工法の注入用消耗材料費は、グラウトモニタ（φ40.5mm）、注入ホース類（φ12mm）、サクシオンホース（φ38mm）等の費用を計上する。 5-3-2 二重管ダブルバックカー工法 (1) 削孔用消耗材料費（削孔径 φ96mm） 二重管ダブルバックカー工法の削孔用消耗材料費（φ90mm用）は、ドリルパイプ φ90mm用（1.5m）、ウォータスイベル（φ90mm用二重管用）、シャンクロッド等の費用を計上する。 (2) 注入用消耗材料費 二重管ダブルバックカー工法の注入用消耗材料費は、二重管ホース（φ12mm）、シールバックカーセット、シールセット等の費用を計上する。 5-4 注入設備の据付・解体及び移設 5-4-1 注入設備据付解体歩掛 注入設備の据付・解体（搬入・搬出時）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.13 注入設備据付・解体歩掛 (1現場当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">二重管ストレナ工法</th> <th colspan="3">二重管ダブルバックカー工法</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">2セット</th> <th rowspan="2">4セット</th> <th colspan="2">削 孔</th> <th rowspan="2">注 入</th> </tr> <tr> <th>1セット</th> <th>2セット</th> <th>4セット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td></td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>8.2</td> <td>13.3</td> <td>4.6</td> <td>6.2</td> <td>11.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>3.4</td> <td>5.6</td> <td>1.5</td> <td>2.3</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>h</td> <td>クレーン装置付ベーストラック4~4.5t積吊能力 2.9t</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table>	条 件	セ ッ ト 数	諸 雑 費 率	削 孔	1	8	2	6	一 次 注 入	4	25	二 次 注 入 有 機 系	4	25	二 次 注 入 無 機 系	4	21	名 称	単 位	規 格	二重管ストレナ工法		二重管ダブルバックカー工法			2セット	4セット	削 孔		注 入	1セット	2セット	4セット	土 木 一 般 世 話 役	人		2.2	2.7	1.5	1.5	3.1	特 殊 作 業 員	〃		8.2	13.3	4.6	6.2	11.6	普 通 作 業 員	〃		3.4	5.6	1.5	2.3	3.9	ト ラ ッ ク 運 転	h	クレーン装置付ベーストラック4~4.5t積吊能力 2.9t	13	17	6	6	19	<p>5-2-6 諸雑費 二重管ダブルバックカー工法削孔時の諸雑費は、グラウトポンプ・グラウトミキサ・送水ポンプ・貯水槽の損料及び電力に関する経費等の費用であり、一次注入及び二次注入時の諸雑費はグラウト流量・圧力測定装置・グラウトミキサ・バックカー加圧ポンプ・送水ポンプ・送液ポンプ・貯水槽の損料及び電力に関する経費等の費用であり労務費、機械損料及び運転経費の合計額（水ガラス積算流量計は除く）に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.12 二重管ダブルバックカー工法の諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>セ ッ ト 数</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">削 孔</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>一 次 注 入</td> <td>4</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>二 次 注 入 有 機 系</td> <td>4</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>二 次 注 入 無 機 系</td> <td>4</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 消耗材料費 5-3-1 二重管ストレナ工法 (1) 削孔用消耗材料費（削孔径 φ40.5mm） 二重管ストレナ工法の削孔用消耗材料費（削孔径φ40.5mm）は、二重管ボーリングロッド、メタルクラウン（φ41mm）、グラウトモニタ（φ40.5mm）等の費用を計上する。 (2) 注入用消耗材料費 二重管ストレナ工法の注入用消耗材料費は、グラウトモニタ（φ40.5mm）、注入ホース類（φ12mm）、サクシオンホース（φ38mm）等の費用を計上する。 5-3-2 二重管ダブルバックカー工法 (1) 削孔用消耗材料費（削孔径 φ96mm） 二重管ダブルバックカー工法の削孔用消耗材料費（φ90mm用）は、ドリルパイプ φ90mm用（1.5m）、ウォータスイベル（φ90mm用二重管用）、シャンクロッド等の費用を計上する。 (2) 注入用消耗材料費 二重管ダブルバックカー工法の注入用消耗材料費は、二重管ホース（φ12mm）、シールバックカーセット、シールセット等の費用を計上する。 5-4 注入設備の据付・解体及び移設 5-4-1 注入設備据付解体歩掛 注入設備の据付・解体（搬入・搬出時）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.13 注入設備据付・解体歩掛 (1現場当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">二重管ストレナ工法</th> <th colspan="3">二重管ダブルバックカー工法</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">2セット</th> <th rowspan="2">4セット</th> <th colspan="2">削 孔</th> <th rowspan="2">注 入</th> </tr> <tr> <th>1セット</th> <th>2セット</th> <th>4セット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td></td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>8.2</td> <td>13.3</td> <td>4.6</td> <td>6.2</td> <td>11.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>3.4</td> <td>5.6</td> <td>1.5</td> <td>2.3</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>h</td> <td>クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table>	条 件	セ ッ ト 数	諸 雑 費 率	削 孔	1	8	2	6	一 次 注 入	4	25	二 次 注 入 有 機 系	4	25	二 次 注 入 無 機 系	4	21	名 称	単 位	規 格	二重管ストレナ工法		二重管ダブルバックカー工法			2セット	4セット	削 孔		注 入	1セット	2セット	4セット	土 木 一 般 世 話 役	人		2.2	2.7	1.5	1.5	3.1	特 殊 作 業 員	〃		8.2	13.3	4.6	6.2	11.6	普 通 作 業 員	〃		3.4	5.6	1.5	2.3	3.9	ト ラ ッ ク 運 転	h	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	13	17	6	6	19	
条 件	セ ッ ト 数	諸 雑 費 率																																																																																																																																			
削 孔	1	8																																																																																																																																			
	2	6																																																																																																																																			
一 次 注 入	4	25																																																																																																																																			
二 次 注 入 有 機 系	4	25																																																																																																																																			
二 次 注 入 無 機 系	4	21																																																																																																																																			
名 称	単 位	規 格	二重管ストレナ工法		二重管ダブルバックカー工法																																																																																																																																
			2セット	4セット	削 孔		注 入																																																																																																																														
					1セット	2セット		4セット																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人		2.2	2.7	1.5	1.5	3.1																																																																																																																														
特 殊 作 業 員	〃		8.2	13.3	4.6	6.2	11.6																																																																																																																														
普 通 作 業 員	〃		3.4	5.6	1.5	2.3	3.9																																																																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転	h	クレーン装置付ベーストラック4~4.5t積吊能力 2.9t	13	17	6	6	19																																																																																																																														
条 件	セ ッ ト 数	諸 雑 費 率																																																																																																																																			
削 孔	1	8																																																																																																																																			
	2	6																																																																																																																																			
一 次 注 入	4	25																																																																																																																																			
二 次 注 入 有 機 系	4	25																																																																																																																																			
二 次 注 入 無 機 系	4	21																																																																																																																																			
名 称	単 位	規 格	二重管ストレナ工法		二重管ダブルバックカー工法																																																																																																																																
			2セット	4セット	削 孔		注 入																																																																																																																														
					1セット	2セット		4セット																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人		2.2	2.7	1.5	1.5	3.1																																																																																																																														
特 殊 作 業 員	〃		8.2	13.3	4.6	6.2	11.6																																																																																																																														
普 通 作 業 員	〃		3.4	5.6	1.5	2.3	3.9																																																																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転	h	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	13	17	6	6	19																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																
薬液注入工	<p>5-4-2 注入設備移設歩掛 注入範囲が注入設備を中心に半径50mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、注入設備を移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.14 注入設備移設歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">二重管ストレーナ工法</th> <th colspan="3">二重管ダブルバッカー工法</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">2セット</th> <th rowspan="2">4セット</th> <th colspan="2">削 孔</th> <th>注 入</th> </tr> <tr> <th>1セット</th> <th>2セット</th> <th>4セット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td></td> <td>1.3</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>5.5</td> <td>8.5</td> <td>3.0</td> <td>4.0</td> <td>7.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>2.2</td> <td>3.5</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>h</td> <td>クレーン装置付ベーストラック4~4.5t積吊能力 2.9t</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-5 排水汚泥土処理費 注入排水、排土などのための処理設備が必要な場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.15 排水汚泥土処理費 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>規 格</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>日</td> <td>普通型(潜水ポンプ)口径50mm 全揚程20m</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>ア ル カ リ 水 中 和 装 置</td> <td>h</td> <td>炭酸ガス式 処理量6m<sup>3</sup>/h級</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td>水 槽 ( 一 般 工 事 用 )</td> <td>供用日</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量5m<sup>3</sup></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td></td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本工程以外における工事で濁水処理施設を設け、かつその施設において本工程で発生した削孔水等の濁水処理する場合は計上しない。 2. 諸雑費は電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 現場における中和剤材料費、排泥運搬のための汚泥吸排車及び処理費は、別途計上する。 4. 上表は二重管ストレーナ工法4セットまで、二重管ダブルバッカー工法削孔2セット、注入4セットまでとする。</p> <p>5-6 足場工 足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 その他 (1) 二重管ストレーナ工法及び二重管ダブルバッカー工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。 (2) 用水費については、現場条件を確認のうえ、必要に応じて別途計上する。</p>	名 称	単位	規 格	二重管ストレーナ工法		二重管ダブルバッカー工法			2セット	4セット	削 孔		注 入	1セット	2セット	4セット	土 木 一 般 世 話 役	人		1.3	2.0	1.0	1.0	2.0	特 殊 作 業 員	〃		5.5	8.5	3.0	4.0	7.5	普 通 作 業 員	〃		2.2	3.5	1.0	1.5	2.5	ト ラ ッ ク 運 転	h	クレーン装置付ベーストラック4~4.5t積吊能力 2.9t	8	11	4	4	12	名 称	単位	規 格	数 量	普 通 作 業 員	人		0.8	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	日	普通型(潜水ポンプ)口径50mm 全揚程20m	1.0	ア ル カ リ 水 中 和 装 置	h	炭酸ガス式 処理量6m <sup>3</sup> /h級	6.8	水 槽 ( 一 般 工 事 用 )	供用日	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	1.5	諸 雑 費 率	%		20	<p>5-4-2 注入設備移設歩掛 注入範囲が注入設備を中心に半径50mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、注入設備を移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.14 注入設備移設歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">二重管ストレーナ工法</th> <th colspan="3">二重管ダブルバッカー工法</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">2セット</th> <th rowspan="2">4セット</th> <th colspan="2">削 孔</th> <th>注 入</th> </tr> <tr> <th>1セット</th> <th>2セット</th> <th>4セット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td></td> <td>1.3</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>5.5</td> <td>8.5</td> <td>3.0</td> <td>4.0</td> <td>7.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>2.2</td> <td>3.5</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>h</td> <td>クレーン装置付通称 4~4.5t積級吊能力 2.9t</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-5 排水汚泥土処理費 注入排水、排土などのための処理設備が必要な場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.15 排水汚泥土処理費 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>規 格</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>日</td> <td>普通型(潜水ポンプ)口径50mm 全揚程20m</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>ア ル カ リ 水 中 和 装 置</td> <td>h</td> <td>炭酸ガス式 処理量6m<sup>3</sup>/h</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td>水 槽 ( 一 般 工 事 用 )</td> <td>供用日</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量5m<sup>3</sup></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td></td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本工程以外における工事で濁水処理施設を設け、かつその施設において本工程で発生した削孔水等の濁水処理する場合は計上しない。 2. 諸雑費は電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 現場における中和剤材料費、排泥運搬のための汚泥吸排車及び処理費は、別途計上する。 4. 上表は二重管ストレーナ工法4セットまで、二重管ダブルバッカー工法削孔2セット、注入4セットまでとする。</p> <p>5-6 足場工 足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 その他 (1) 二重管ストレーナ工法及び二重管ダブルバッカー工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。 (2) 用水費については、現場条件を確認のうえ、必要に応じて別途計上する。</p>	名 称	単位	規 格	二重管ストレーナ工法		二重管ダブルバッカー工法			2セット	4セット	削 孔		注 入	1セット	2セット	4セット	土 木 一 般 世 話 役	人		1.3	2.0	1.0	1.0	2.0	特 殊 作 業 員	〃		5.5	8.5	3.0	4.0	7.5	普 通 作 業 員	〃		2.2	3.5	1.0	1.5	2.5	ト ラ ッ ク 運 転	h	クレーン装置付通称 4~4.5t積級吊能力 2.9t	8	11	4	4	12	名 称	単位	規 格	数 量	普 通 作 業 員	人		0.8	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	日	普通型(潜水ポンプ)口径50mm 全揚程20m	1.0	ア ル カ リ 水 中 和 装 置	h	炭酸ガス式 処理量6m <sup>3</sup> /h	6.8	水 槽 ( 一 般 工 事 用 )	供用日	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	1.5	諸 雑 費 率	%		20	
名 称	単位				規 格	二重管ストレーナ工法		二重管ダブルバッカー工法																																																																																																																																											
						2セット	4セット	削 孔		注 入																																																																																																																																									
		1セット	2セット	4セット																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人		1.3	2.0	1.0	1.0	2.0																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員	〃		5.5	8.5	3.0	4.0	7.5																																																																																																																																												
普 通 作 業 員	〃		2.2	3.5	1.0	1.5	2.5																																																																																																																																												
ト ラ ッ ク 運 転	h	クレーン装置付ベーストラック4~4.5t積吊能力 2.9t	8	11	4	4	12																																																																																																																																												
名 称	単位	規 格	数 量																																																																																																																																																
普 通 作 業 員	人		0.8																																																																																																																																																
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	日	普通型(潜水ポンプ)口径50mm 全揚程20m	1.0																																																																																																																																																
ア ル カ リ 水 中 和 装 置	h	炭酸ガス式 処理量6m <sup>3</sup> /h級	6.8																																																																																																																																																
水 槽 ( 一 般 工 事 用 )	供用日	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	1.5																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	%		20																																																																																																																																																
名 称	単位	規 格	二重管ストレーナ工法		二重管ダブルバッカー工法																																																																																																																																														
			2セット	4セット	削 孔		注 入																																																																																																																																												
					1セット	2セット	4セット																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役	人		1.3	2.0	1.0	1.0	2.0																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員	〃		5.5	8.5	3.0	4.0	7.5																																																																																																																																												
普 通 作 業 員	〃		2.2	3.5	1.0	1.5	2.5																																																																																																																																												
ト ラ ッ ク 運 転	h	クレーン装置付通称 4~4.5t積級吊能力 2.9t	8	11	4	4	12																																																																																																																																												
名 称	単位	規 格	数 量																																																																																																																																																
普 通 作 業 員	人		0.8																																																																																																																																																
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	日	普通型(潜水ポンプ)口径50mm 全揚程20m	1.0																																																																																																																																																
ア ル カ リ 水 中 和 装 置	h	炭酸ガス式 処理量6m <sup>3</sup> /h	6.8																																																																																																																																																
水 槽 ( 一 般 工 事 用 )	供用日	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	1.5																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	%		20																																																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																						
薬液注入工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 二重管ストレーナ工法1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/N×a</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>Q<sub>s</sub></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>日</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>水ガラス積算流量計</td> <td>0~50ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.1 (注)5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>削孔消耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>注入消耗材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 1日当り施工本数                  2. a : 編成人員                  3. b : 施工台数                  4. Q<sub>s</sub> : 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量 (ℓ)                  5. 水ガラス積算流量計損料は、総注入量500kℓ以上の場合に計上する。</p> <p>(2) 二重管ダブルパッカー工法削孔1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/N×a</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウト材</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>Q<sub>g</sub></td> <td>式5.2</td> </tr> <tr> <td>薬液注入管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン運転</td> <td>ロータリバーカッション式・ クローラ型 81kW級</td> <td>日</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>削孔消耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 1日当り施工本数                  2. a : 編成人員                  3. b : 施工台数                  4. Q<sub>g</sub> : グラウト注入の1本当り注入量 (ℓ)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1/N×a	表4.1	特殊作業員		〃	1/N×a	〃	普通作業員		〃	1/N×a	〃	注入材料		ℓ	Q <sub>s</sub>	式5.1	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	日	1/N×b	表3.1 機械損料	薬液注入ポンプ	吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	1/N×b	表3.1 機械損料	水ガラス積算流量計	0~50ℓ/min	〃	1/N×b	表3.1 (注)5 機械損料	削孔消耗材料費		式	1		注入消耗材料費		〃	1		諸 雑 費		〃	1	表5.4	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2	特殊作業員		〃	1/N×a	〃	普通作業員		〃	1/N×a	〃	グラウト材		ℓ	Q <sub>g</sub>	式5.2	薬液注入管		m			ボーリングマシン運転	ロータリバーカッション式・ クローラ型 81kW級	日	1/N×b	表3.2 機械損料	削孔消耗材料費		式	1		諸 雑 費		〃	1	表5.12	計					<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 二重管ストレーナ工法1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/N×a</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>L</td> <td>Q<sub>s</sub></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 通称5.5kW級</td> <td>日</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量5~20L/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>水ガラス積算流量計</td> <td>最大流量 50L/min</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.1 (注)5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>削孔消耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>注入消耗材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 1日当り施工本数                  2. a : 編成人員                  3. b : 施工台数                  4. Q<sub>s</sub> : 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量 (L)                  5. 水ガラス積算流量計損料は、総注入量500kL以上の場合に計上する。</p> <p>(2) 二重管ダブルパッカー工法削孔1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/N×a</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウト材</td> <td></td> <td>L</td> <td>Q<sub>g</sub></td> <td>式5.2</td> </tr> <tr> <td>薬液注入管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン運転</td> <td>ロータリバーカッション式・ クローラ型 通称81kW級</td> <td>日</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>削孔消耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 1日当り施工本数                  2. a : 編成人員                  3. b : 施工台数                  4. Q<sub>g</sub> : グラウト注入の1本当り注入量 (L)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1/N×a	表4.1	特殊作業員		〃	1/N×a	〃	普通作業員		〃	1/N×a	〃	注入材料		L	Q <sub>s</sub>	式5.1	ボーリングマシン	油圧式 通称5.5kW級	日	1/N×b	表3.1 機械損料	薬液注入ポンプ	吐出量5~20L/min×2 圧力9.8MPa	〃	1/N×b	表3.1 機械損料	水ガラス積算流量計	最大流量 50L/min	〃	1/N×b	表3.1 (注)5 機械損料	削孔消耗材料費		式	1		注入消耗材料費		〃	1		諸 雑 費		〃	1	表5.4	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2	特殊作業員		〃	1/N×a	〃	普通作業員		〃	1/N×a	〃	グラウト材		L	Q <sub>g</sub>	式5.2	薬液注入管		m			ボーリングマシン運転	ロータリバーカッション式・ クローラ型 通称81kW級	日	1/N×b	表3.2 機械損料	削孔消耗材料費		式	1		諸 雑 費		〃	1	表5.12	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1/N×a	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																																																																																																																					
注入材料		ℓ	Q <sub>s</sub>	式5.1																																																																																																																																																																																																																																					
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	日	1/N×b	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
薬液注入ポンプ	吐出量5~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	〃	1/N×b	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
水ガラス積算流量計	0~50ℓ/min	〃	1/N×b	表3.1 (注)5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
削孔消耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																																						
注入消耗材料費		〃	1																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		〃	1	表5.4																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																																																																																																																					
グラウト材		ℓ	Q <sub>g</sub>	式5.2																																																																																																																																																																																																																																					
薬液注入管		m																																																																																																																																																																																																																																							
ボーリングマシン運転	ロータリバーカッション式・ クローラ型 81kW級	日	1/N×b	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
削孔消耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		〃	1	表5.12																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1/N×a	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																																																																																																																					
注入材料		L	Q <sub>s</sub>	式5.1																																																																																																																																																																																																																																					
ボーリングマシン	油圧式 通称5.5kW級	日	1/N×b	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
薬液注入ポンプ	吐出量5~20L/min×2 圧力9.8MPa	〃	1/N×b	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
水ガラス積算流量計	最大流量 50L/min	〃	1/N×b	表3.1 (注)5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
削孔消耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																																						
注入消耗材料費		〃	1																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		〃	1	表5.4																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																																																																																																																					
グラウト材		L	Q <sub>g</sub>	式5.2																																																																																																																																																																																																																																					
薬液注入管		m																																																																																																																																																																																																																																							
ボーリングマシン運転	ロータリバーカッション式・ クローラ型 通称81kW級	日	1/N×b	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
削孔消耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		〃	1	表5.12																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									

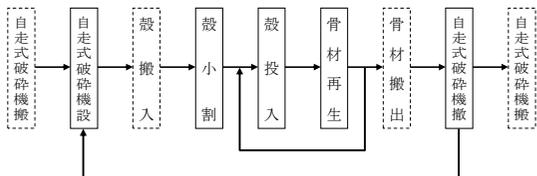
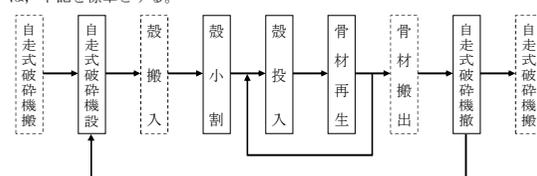
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
薬液注入工	<p>(3) 二重管ダブルバックカー工法一次注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/N×a</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>Q<sub>p1</sub></td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量0~20 ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>日</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>注入消耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 1日当り施工本数 2. a : 編成人員 3. b : 施工台数 4. Q<sub>p1</sub> : 二重管ダブルバックカー工法の一次注入の1本当り注入量 (ℓ)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2	特殊作業員		〃	1/N×a	〃	普通作業員		〃	1/N×a	〃	注 入 材 料		ℓ	Q <sub>p1</sub>	式5.3	薬液注入ポンプ	吐出量0~20 ℓ/min×2 圧力9.8MPa	日	1/N×b	表3.2 機械損料	注入消耗材料費		式	1		諸 雑 費		〃	1	表5.12	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<p>(3) 二重管ダブルバックカー工法一次注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/N×a</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>L</td> <td>Q<sub>p1</sub></td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>日</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>注入消耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 1日当り施工本数 2. a : 編成人員 3. b : 施工台数 4. Q<sub>p1</sub> : 二重管ダブルバックカー工法の一次注入の1本当り注入量 (L)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2	特殊作業員		〃	1/N×a	〃	普通作業員		〃	1/N×a	〃	注 入 材 料		L	Q <sub>p1</sub>	式5.3	薬液注入ポンプ	吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	日	1/N×b	表3.2 機械損料	注入消耗材料費		式	1		諸 雑 費		〃	1	表5.12	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計																																			
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																	
注 入 材 料		ℓ	Q <sub>p1</sub>	式5.3																																																																																																																																	
薬液注入ポンプ	吐出量0~20 ℓ/min×2 圧力9.8MPa	日	1/N×b	表3.2 機械損料																																																																																																																																	
注入消耗材料費		式	1																																																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1	表5.12																																																																																																																																	
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																	
注 入 材 料		L	Q <sub>p1</sub>	式5.3																																																																																																																																	
薬液注入ポンプ	吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	日	1/N×b	表3.2 機械損料																																																																																																																																	
注入消耗材料費		式	1																																																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1	表5.12																																																																																																																																	
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
	<p>(4) 二重管ダブルバックカー工法二次注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/N×a</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>Q<sub>p2</sub></td> <td>式5.4</td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量0~20 ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>日</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ゲルミキサ</td> <td>300 ℓ×1槽</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 (注)5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ミキシングプラント</td> <td>3,000 ℓ/h</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 (注)6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>水ガラス積算流量計</td> <td>0~50 ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 (注)7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>注入消耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 1日当り施工本数 2. a : 編成人員 3. b : 施工台数 4. Q<sub>p2</sub> : 二重管ダブルバックカー工法の二次注入の1本当り注入量 (ℓ) 5. ゲルミキサは、溶液型有機系注入時に計上する。 6. ミキシングプラントは、溶液型無機系注入時に計上する。 7. 水ガラス積算流量計損料は、総注入量500kℓ以上の場合に計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2	特殊作業員		〃	1/N×a	〃	普通作業員		〃	1/N×a	〃	注 入 材 料		ℓ	Q <sub>p2</sub>	式5.4	薬液注入ポンプ	吐出量0~20 ℓ/min×2 圧力9.8MPa	日	1/N×b	表3.2 機械損料	ゲルミキサ	300 ℓ×1槽	〃	1/N×b	表3.2 (注)5 機械損料	ミキシングプラント	3,000 ℓ/h	〃	1/N×b	表3.2 (注)6 機械損料	水ガラス積算流量計	0~50 ℓ/min	〃	1/N×b	表3.2 (注)7 機械損料	注入消耗材料費		式	1		諸 雑 費		〃	1	表5.12	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<p>(4) 二重管ダブルバックカー工法二次注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/N×a</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/N×a</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>L</td> <td>Q<sub>p2</sub></td> <td>式5.4</td> </tr> <tr> <td>薬液注入ポンプ</td> <td>吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa</td> <td>日</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ゲルミキサ</td> <td>タンク容量 300L×1槽</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 (注)5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ミキシングプラント</td> <td>プラント練能力 3,000L/h</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 (注)6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>水ガラス積算流量計</td> <td>最大流量 50L/min</td> <td>〃</td> <td>1/N×b</td> <td>表3.2 (注)7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>注入消耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N : 1日当り施工本数 2. a : 編成人員 3. b : 施工台数 4. Q<sub>p2</sub> : 二重管ダブルバックカー工法の二次注入の1本当り注入量 (L) 5. ゲルミキサは、溶液型有機系注入時に計上する。 6. ミキシングプラントは、溶液型無機系注入時に計上する。 7. 水ガラス積算流量計損料は、総注入量500kL以上の場合に計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2	特殊作業員		〃	1/N×a	〃	普通作業員		〃	1/N×a	〃	注 入 材 料		L	Q <sub>p2</sub>	式5.4	薬液注入ポンプ	吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	日	1/N×b	表3.2 機械損料	ゲルミキサ	タンク容量 300L×1槽	〃	1/N×b	表3.2 (注)5 機械損料	ミキシングプラント	プラント練能力 3,000L/h	〃	1/N×b	表3.2 (注)6 機械損料	水ガラス積算流量計	最大流量 50L/min	〃	1/N×b	表3.2 (注)7 機械損料	注入消耗材料費		式	1		諸 雑 費		〃	1	表5.12	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																	
注 入 材 料		ℓ	Q <sub>p2</sub>	式5.4																																																																																																																																	
薬液注入ポンプ	吐出量0~20 ℓ/min×2 圧力9.8MPa	日	1/N×b	表3.2 機械損料																																																																																																																																	
ゲルミキサ	300 ℓ×1槽	〃	1/N×b	表3.2 (注)5 機械損料																																																																																																																																	
ミキシングプラント	3,000 ℓ/h	〃	1/N×b	表3.2 (注)6 機械損料																																																																																																																																	
水ガラス積算流量計	0~50 ℓ/min	〃	1/N×b	表3.2 (注)7 機械損料																																																																																																																																	
注入消耗材料費		式	1																																																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1	表5.12																																																																																																																																	
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1/N×a	表4.2																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	1/N×a	〃																																																																																																																																	
注 入 材 料		L	Q <sub>p2</sub>	式5.4																																																																																																																																	
薬液注入ポンプ	吐出量0~20ℓ/min×2 圧力9.8MPa	日	1/N×b	表3.2 機械損料																																																																																																																																	
ゲルミキサ	タンク容量 300L×1槽	〃	1/N×b	表3.2 (注)5 機械損料																																																																																																																																	
ミキシングプラント	プラント練能力 3,000L/h	〃	1/N×b	表3.2 (注)6 機械損料																																																																																																																																	
水ガラス積算流量計	最大流量 50L/min	〃	1/N×b	表3.2 (注)7 機械損料																																																																																																																																	
注入消耗材料費		式	1																																																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1	表5.12																																																																																																																																	
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
薬液注入工	(5) 注入設備据付・解体1現場当り単価表	(5) 注入設備据付・解体1現場当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.13</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.13 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.13	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t	h		表5.13 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.13</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.13 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.13	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラック運転	クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t	h		表5.13 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
	土木一般世話役		人		表5.13																																																																				
	特殊作業員		〃		〃																																																																				
	普通作業員		〃		〃																																																																				
	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t	h		表5.13 機械損料																																																																				
	諸 雑 費		式	1																																																																					
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土木一般世話役		人		表5.13																																																																					
特殊作業員		〃		〃																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																					
トラック運転	クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t	h		表5.13 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(6) 注入設備移送1回当り単価表	(6) 注入設備移送1回当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.14</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.14	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t	h		表5.14 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.14</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.14	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラック運転	クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t	h		表5.14 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土木一般世話役		人		表5.14																																																																					
特殊作業員		〃		〃																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																					
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t	h		表5.14 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土木一般世話役		人		表5.14																																																																					
特殊作業員		〃		〃																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																					
トラック運転	クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t	h		表5.14 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(7) 排水汚泥土処理1日当り単価表	(7) 排水汚泥土処理1日当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>工事用水中モータポンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>アルカリ水中和装置</td> <td>炭酸ガス式 処理量6m<sup>3</sup>/h級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>水槽(一般工事用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量5m<sup>3</sup></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表5.15	工事用水中モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	日		表5.15 機械損料	アルカリ水中和装置	炭酸ガス式 処理量6m <sup>3</sup> /h級	h		表5.15 機械損料	水槽(一般工事用)	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	供用日		表5.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.15	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>工事用水中モータポンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>アルカリ水中和装置</td> <td>炭酸ガス式 処理量6m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>水槽(一般工事用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量5m<sup>3</sup></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表5.15	工事用水中モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	日		表5.15 機械損料	アルカリ水中和装置	炭酸ガス式 処理量6m <sup>3</sup> /h	h		表5.15 機械損料	水槽(一般工事用)	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	供用日		表5.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.15	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
普通作業員		人		表5.15																																																																					
工事用水中モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	日		表5.15 機械損料																																																																					
アルカリ水中和装置	炭酸ガス式 処理量6m <sup>3</sup> /h級	h		表5.15 機械損料																																																																					
水槽(一般工事用)	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	供用日		表5.15 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.15																																																																					
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
普通作業員		人		表5.15																																																																					
工事用水中モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	日		表5.15 機械損料																																																																					
アルカリ水中和装置	炭酸ガス式 処理量6m <sup>3</sup> /h	h		表5.15 機械損料																																																																					
水槽(一般工事用)	鋼板製簡易水槽 容量5m <sup>3</sup>	供用日		表5.15 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.15																																																																					
計																																																																									
	(8) 機械運転単価表	(8) 機械運転単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>ロータリバーカッション式・ クローラ型 81kW級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→78 ℓ/日</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ボーリングマシン	ロータリバーカッション式・ クローラ型 81kW級	機-12	燃料消費量→78 ℓ/日	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t	機-1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>ロータリバーカッション式・ クローラ型 通称81kW級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→78 L/日</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ボーリングマシン	ロータリバーカッション式・ クローラ型 通称81kW級	機-12	燃料消費量→78 L/日	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t	機-1																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																						
ボーリングマシン	ロータリバーカッション式・ クローラ型 81kW級	機-12	燃料消費量→78 ℓ/日																																																																						
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積 吊能力 2.9t	機-1																																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																						
ボーリングマシン	ロータリバーカッション式・ クローラ型 通称81kW級	機-12	燃料消費量→78 L/日																																																																						
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t	機-1																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																												
<b>骨材再生工 (自走式)</b>	<p>⑦ 骨材再生工(自走式)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式破砕機によるコンクリート殻（鉄筋有無）の破砕作業で骨材粒度0～40mmの骨材再生工（自走式）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 殻小割が必要な場合は、別途計上とする。 3. 殻搬入・骨材搬出は現場条件で異なるため別途計上とする。 4. 現場で発生した鉄屑の積込み・運搬は別途計上とする。 5. 現場内で移動する場合は、自走式破砕機設置・撤去工を計上する。 6. 骨材の品質確認が必要な場合は、試験費を別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式破砕機設置・撤去工</p> <p>3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自走式破砕機設置・撤去</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーンは、賃料とする。 2. 現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 施工歩掛 自走式破砕機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>表3.2 施工歩掛 (1台1回当たり)</caption> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>日</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>表3.3 諸雑費率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	名称	単位	設置	撤去	土木一般世話役	人	0.29	0.29	特殊作業員	〃	0.29	0.29	自走式破砕機運転	日	0.29	0.29	トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	7	<p>⑦ 骨材再生工(自走式)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式破砕機によるコンクリート殻（鉄筋有無）の破砕作業で骨材粒度0～40mmの骨材再生工（自走式）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 殻小割が必要な場合は、別途計上とする。 3. 殻搬入・骨材搬出は現場条件で異なるため別途計上とする。 4. 現場で発生した鉄屑の積込み・運搬は別途計上とする。 5. 現場内で移動する場合は、自走式破砕機設置・撤去工を計上する。 6. 骨材の品質確認が必要な場合は、試験費を別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式破砕機設置・撤去工</p> <p>3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>表3.1 機種を選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自走式破砕機設置・撤去</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシャ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーンは、賃料とする。 2. 現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 施工歩掛 自走式破砕機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>表3.2 施工歩掛 (1台1回当たり)</caption> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>日</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <caption>表3.3 諸雑費率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシャ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	台	1	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	〃	1	名称	単位	設置	撤去	土木一般世話役	人	0.29	0.29	特殊作業員	〃	0.29	0.29	自走式破砕機運転	日	0.29	0.29	トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	7	
作業種別	機械名	規格	単位	数量																																																																											
自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1																																																																											
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1																																																																											
名称	単位	設置	撤去																																																																												
土木一般世話役	人	0.29	0.29																																																																												
特殊作業員	〃	0.29	0.29																																																																												
自走式破砕機運転	日	0.29	0.29																																																																												
トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17																																																																												
諸 雑 費 率	(%)																																																																														
諸 雑 費 率	7																																																																														
作業種別	機械名	規格	単位	数量																																																																											
自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシャ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	台	1																																																																											
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	〃	1																																																																											
名称	単位	設置	撤去																																																																												
土木一般世話役	人	0.29	0.29																																																																												
特殊作業員	〃	0.29	0.29																																																																												
自走式破砕機運転	日	0.29	0.29																																																																												
トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17																																																																												
諸 雑 費 率	(%)																																																																														
諸 雑 費 率	7																																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
骨材再生工 (自走式)	<p>4. 骨 材 再 生 工 骨材再生工は、殻小割、殻投入、骨材再生までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>殻 小 割</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m<sup>3</sup> (平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>殻 投 入</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup> (平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨 材 再 生</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 殻小割工は、投入殻寸法が600mmを超える場合に計上する。 2. 現場状況により上表により難い場合は、別途考慮する。 殻小割：大型ブレーカによりコンクリート殻を破砕する作業 殻投入：自走式破砕機のホッパに破砕殻を投入する作業 骨材再生：バックホウにより投入された破砕殻を自走式破砕機により粒度0~40mmに破砕し、磁力式選別機で鉄屑を除去し、振動ふるい機、ベルトコンベヤで粒度40mm以上の破砕殻を振り分けし、再投入する。</p> <p>4-2 編成人員 骨材再生作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 骨材再生工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量 (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">骨 材 再 生 工</td> <td style="text-align: center;">86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄筋の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 <math>\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0</math></p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機 (磁力式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ) 等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	台	1	殻 投 入	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	1	骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	1	1	骨 材 再 生 工	86	諸 雑 費 率	6	<p>4. 骨 材 再 生 工 骨材再生工は、殻小割、殻投入、骨材再生までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>殻 小 割</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 通称600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バック容量0.6m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>殻 投 入</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バック容量1.0m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨 材 再 生</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシャ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 殻小割工は、投入殻寸法が600mmを超える場合に計上する。 2. 現場状況により上表により難い場合は、別途考慮する。 殻小割：大型ブレーカによりコンクリート殻を破砕する作業 殻投入：自走式破砕機のホッパに破砕殻を投入する作業 骨材再生：バックホウにより投入された破砕殻を自走式破砕機により粒度0~40mmに破砕し、磁力式選別機で鉄屑を除去し、振動ふるい機、ベルトコンベヤで粒度40mm以上の破砕殻を振り分けし、再投入する。</p> <p>4-2 編成人員 骨材再生作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 骨材再生工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量 (m<sup>3</sup>/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">骨 材 再 生 工</td> <td style="text-align: center;">86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄筋の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 <math>\frac{\text{破砕後の骨材体積}}{\text{破砕前の殻体積}} = 1.0</math></p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機 (磁力式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ) 等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 通称600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バック容量0.6m <sup>3</sup>	台	1	殻 投 入	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バック容量1.0m <sup>3</sup>	〃	1	骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	〃	1	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	1	1	骨 材 再 生 工	86	諸 雑 費 率	6	
作業種別	機械名	規 格	単位	数量																																																							
殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	台	1																																																							
殻 投 入	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	1																																																							
骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1																																																							
土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員																																																										
1	1																																																										
骨 材 再 生 工	86																																																										
諸 雑 費 率	6																																																										
作業種別	機械名	規 格	単位	数量																																																							
殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 通称600~800kg級 バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バック容量0.6m <sup>3</sup>	台	1																																																							
殻 投 入	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バック容量1.0m <sup>3</sup>	〃	1																																																							
骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	〃	1																																																							
土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員																																																										
1	1																																																										
骨 材 再 生 工	86																																																										
諸 雑 費 率	6																																																										

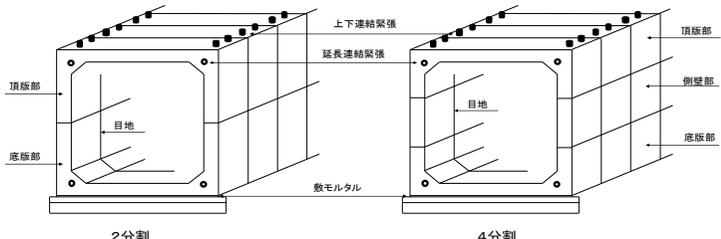
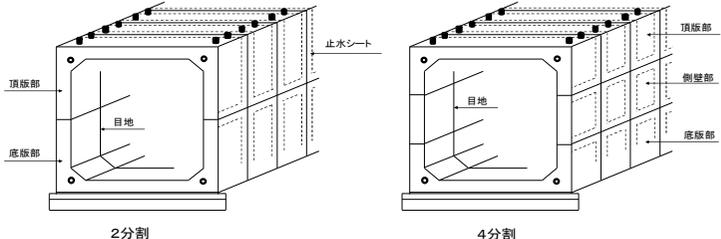
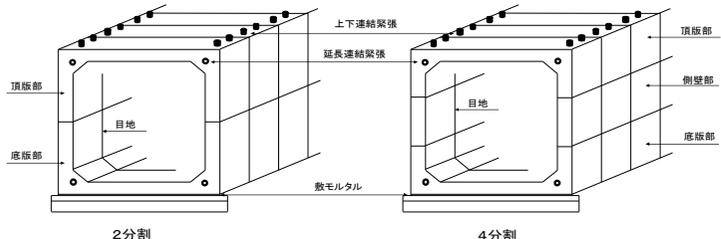
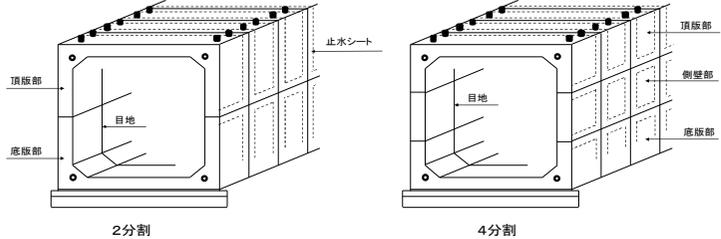
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																										
骨材再生工 (自走式)	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 自走式破砕機設置(撤去) 1台1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 骨材再生工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m<sup>3</sup>(平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup>(平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大 型 ブ レ ー カ</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m<sup>3</sup>(平積0.5m<sup>3</sup>)</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>機 械 損 料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級</td> <td>機 械 損 料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m<sup>3</sup>(平積0.7m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13</td> </tr> <tr> <td>自 走 式 破 砕 機</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式破砕機の運転歩掛は施工歩掛に含まれている。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.3 機械損料	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	機-20	機 械 損 料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級	機 械 損 料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13	自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 自走式破砕機設置(撤去) 1台1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 骨材再生工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 通称600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.6m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量1.0m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大 型 ブ レ ー カ</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.6m<sup>3</sup></td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>機 械 損 料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]通称600~800kg級</td> <td>機 械 損 料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量1.0m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13</td> </tr> <tr> <td>自 走 式 破 砕 機</td> <td>ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式破砕機の運転歩掛は施工歩掛に含まれている。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	日		表3.2 機械損料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 通称600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.6m <sup>3</sup>	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量1.0m <sup>3</sup>	〃	100/D	表4.3 機械損料	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.6m <sup>3</sup>	機-20	機 械 損 料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]通称600~800kg級	機 械 損 料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量1.0m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13	自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	機-24	燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
	土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																								
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																								
	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																								
	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																								
	諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																								
	計																																																																																																																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																									
大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																									
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																										
大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m <sup>3</sup> (平積0.5m <sup>3</sup> )	機-20	機 械 損 料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級		機 械 損 料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m <sup>3</sup> (平積0.7m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13																																																																																																																																																																																										
自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																									
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																									
大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式] 通称600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.6m <sup>3</sup>	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																									
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量1.0m <sup>3</sup>	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																										
大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.6m <sup>3</sup>	機-20	機 械 損 料 1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]通称600~800kg級		機 械 損 料 2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量1.0m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料数量→ 1.13																																																																																																																																																																																										
自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 通称30t級 供給口寸法 450mm×925mm	機-24	燃料消費量→177 機械損料数量→ 1.71																																																																																																																																																																																										

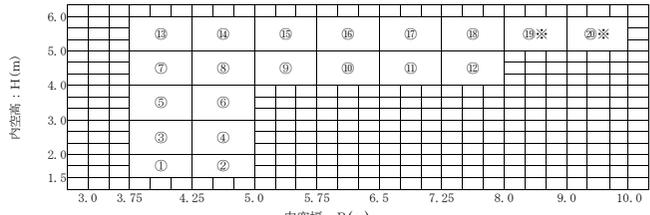
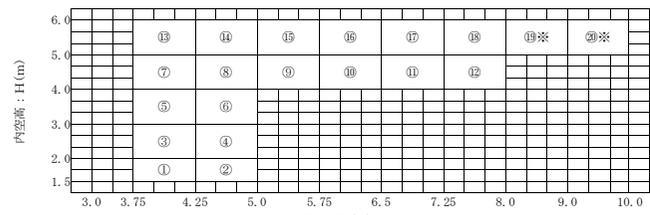
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<b>函渠工（大型プレキャストボックスカルバート工）</b>	<p>⑩ 函渠工(大型プレキャストボックスカルバート工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャスト製大型プレキャストボックスカルバートの設置に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 2分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m, 1.5m, 2.0m ① 大型プレキャストボックスカルバートの内空幅が3.75mを超え5.0m以下、内空高が1.5m以上4.0m以下の場合</p> <p>1-1-2 4分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m及び1.5m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合 ③ 内空幅が8.0mを超え10.0m以下、内空高が5.0m以上6.0m以下の場合 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長2.0m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合</p> <p>1-1-3 止水シート設置 (1) 漏水等が懸念される箇所 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの外側に止水シート幅250mm～300mmの場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0m以外の場合 (2) 1ブロックを1部材で構成するボックスカルバート (3) 3分割の大型プレキャストボックスカルバート (4) 頂版又は底版が場所打コンクリートタイプの場合 (5) プレキャスト製の門型、アーチカルバート及び2連分割タイプの場合 (6) 大型プレキャストボックスカルバートの線形が曲線の場合 (7) グラウトを使用しないP.Cアンボンドケーブル等による施工の場合 (8) 横引き工法の場合</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ 函渠工(大型プレキャストボックスカルバート工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャスト製大型プレキャストボックスカルバートの設置に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 2分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m, 1.5m, 2.0m ① 大型プレキャストボックスカルバートの内空幅が3.75mを超え5.0m以下、内空高が1.5m以上4.0m以下の場合</p> <p>1-1-2 4分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m及び1.5m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合 ③ 内空幅が8.0mを超え10.0m以下、内空高が5.0m以上6.0m以下の場合 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長2.0m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合</p> <p>1-1-3 止水シート設置 (1) 漏水等が懸念される箇所 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの外側に止水シート幅250mm～300mmの場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0m以外の場合 (2) 1ブロックを1部材で構成するボックスカルバート (3) 3分割の大型プレキャストボックスカルバート (4) 頂版又は底版が場所打コンクリートタイプの場合 (5) プレキャスト製の門型、アーチカルバート及び2連分割タイプの場合 (6) 大型プレキャストボックスカルバートの線形が曲線の場合 (7) グラウトを使用しないP.Cアンボンドケーブル等による施工の場合 (8) 横引き工法の場合</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																		
<p>函渠工（大型プレキャストボックスカルバート工）</p>	<p>2-2 参考図等 ① 標準タイプ</p>  <p>② 止水シートがある場合</p>  <p>(注) 止水シートは、漏水等が懸念される箇所を設置した延べ延長を計上する。</p> <p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>最大部材質量</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>5t以下</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">台</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 35t吊</td> <td>5tを超え6t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 50t吊</td> <td>6tを超え8.5t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 60t吊</td> <td>8.5tを超え10t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 120t吊</td> <td>10tを超え11t以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 160t吊</td> <td>11tを超え18t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 200t吊</td> <td>18tを超え25t以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンの作業半径について、ラフテレーンクレーンは約12mまで、トラッククレーンは約22mまでを標準とする。 2. 現場条件により、上表より難しい場合は、クレーンの機種・規格を別途選定する。その際にも本歩掛を適用できる。 3. クレーンは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	最大部材質量	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t吊	5t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 35t吊	5tを超え6t以下	油圧伸縮ジブ型 50t吊	6tを超え8.5t以下	油圧伸縮ジブ型 60t吊	8.5tを超え10t以下	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊	10tを超え11t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 160t吊	11tを超え18t以下	油圧伸縮ジブ型 200t吊	18tを超え25t以下	<p>2-2 参考図等 ① 標準タイプ</p>  <p>② 止水シートがある場合</p>  <p>(注) 止水シートは、漏水等が懸念される箇所を設置した延べ延長を計上する。</p> <p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>最大部材質量</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b>25t吊</td> <td>5t以下</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">台</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b>35t吊</td> <td>5tを超え6t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b>50t吊</td> <td>6tを超え8.5t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b>60t吊</td> <td>8.5tを超え10t以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b>120t吊</td> <td>10tを超え11t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b>160t吊</td> <td>11tを超え18t以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b>200t吊</td> <td>18tを超え25t以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンの作業半径について、ラフテレーンクレーンは約12mまで、トラッククレーンは約22mまでを標準とする。 2. 現場条件により、上表より難しい場合は、クレーンの機種・規格を別途選定する。その際にも本歩掛を適用できる。 3. クレーンは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	最大部材質量	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 25t吊	5t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 35t吊	5tを超え6t以下	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 50t吊	6tを超え8.5t以下	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 60t吊	8.5tを超え10t以下	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 120t吊	10tを超え11t以下	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 160t吊	11tを超え18t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 200t吊	18tを超え25t以下	
機 械 名	規 格	最大部材質量	単 位	数 量																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t吊	5t以下	台	1																																																	
	油圧伸縮ジブ型 35t吊	5tを超え6t以下																																																			
	油圧伸縮ジブ型 50t吊	6tを超え8.5t以下																																																			
	油圧伸縮ジブ型 60t吊	8.5tを超え10t以下																																																			
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊	10tを超え11t以下	台	1																																																	
	油圧伸縮ジブ型 160t吊	11tを超え18t以下																																																			
	油圧伸縮ジブ型 200t吊	18tを超え25t以下																																																			
機 械 名	規 格	最大部材質量	単 位	数 量																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 25t吊	5t以下	台	1																																																	
	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 35t吊	5tを超え6t以下																																																			
	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 50t吊	6tを超え8.5t以下																																																			
	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 60t吊	8.5tを超え10t以下																																																			
	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 120t吊	10tを超え11t以下																																																			
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 160t吊	11tを超え18t以下	台	1																																																	
	油圧伸縮ジブ型 <b>最大吊上能力</b> 200t吊	18tを超え25t以下																																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
<p><b>函渠工（大型プレキャストボックスカルバート工）</b></p>	<p>3-2 付属機種種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 付属機種種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p> <p>4. 施 工 歩 掛 4-1 施工歩掛 (1) 歩掛区分 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分は、次図のとおりとする。</p>  <p>① 2分割 3.75&lt;B≦4.25, 1.5≦H≦2.0      ② 2分割 4.25&lt;B≦5.0, 1.5≦H≦2.0          ③ 2分割 3.75&lt;B≦4.25, 2.0&lt;H≦3.0      ④ 2分割 4.25&lt;B≦5.0, 2.0&lt;H≦3.0          ⑤ 2分割 3.75&lt;B≦4.25, 3.0&lt;H≦4.0      ⑥ 2分割 4.25&lt;B≦5.0, 3.0&lt;H≦4.0          ⑦ 4分割 3.75≦B≦4.25, 4.0&lt;H≦5.0      ⑧ 4分割 4.25&lt;B≦5.0, 4.0&lt;H≦5.0          ⑨ 4分割 5.0&lt;B≦5.75, 4.0≦H≦5.0      ⑩ 4分割 5.75&lt;B≦6.5, 4.0≦H≦5.0          ⑪ 4分割 6.5&lt;B≦7.25, 4.0≦H≦5.0      ⑫ 4分割 7.25&lt;B≦8.0, 4.0≦H≦5.0          ⑬ 4分割 3.75≦B≦4.25, 5.0&lt;H≦6.0      ⑭ 4分割 4.25&lt;B≦5.0, 5.0&lt;H≦6.0          ⑮ 4分割 5.0&lt;B≦5.75, 5.0&lt;H≦6.0      ⑯ 4分割 5.75&lt;B≦6.5, 5.0&lt;H≦6.0          ⑰ 4分割 6.5&lt;B≦7.25, 5.0&lt;H≦6.0      ⑱ 4分割 7.25&lt;B≦8.0, 5.0&lt;H≦6.0          ⑲ 4分割 8.0&lt;B≦9.0, 5.0≦H≦6.0 ※      ⑳ 4分割 9.0&lt;B≦10.0, 5.0≦H≦6.0 ※          ※ 製品長L=2.0mは除く</p> <p style="text-align: center;">図4-1 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2	<p>3-2 付属機種種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 付属機種種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p> <p>4. 施 工 歩 掛 4-1 施工歩掛 (1) 歩掛区分 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分は、次図のとおりとする。</p>  <p>① 2分割 3.75&lt;B≦4.25, 1.5≦H≦2.0      ② 2分割 4.25&lt;B≦5.0, 1.5≦H≦2.0          ③ 2分割 3.75&lt;B≦4.25, 2.0&lt;H≦3.0      ④ 2分割 4.25&lt;B≦5.0, 2.0&lt;H≦3.0          ⑤ 2分割 3.75&lt;B≦4.25, 3.0&lt;H≦4.0      ⑥ 2分割 4.25&lt;B≦5.0, 3.0&lt;H≦4.0          ⑦ 4分割 3.75≦B≦4.25, 4.0&lt;H≦5.0      ⑧ 4分割 4.25&lt;B≦5.0, 4.0&lt;H≦5.0          ⑨ 4分割 5.0&lt;B≦5.75, 4.0≦H≦5.0      ⑩ 4分割 5.75&lt;B≦6.5, 4.0≦H≦5.0          ⑪ 4分割 6.5&lt;B≦7.25, 4.0≦H≦5.0      ⑫ 4分割 7.25&lt;B≦8.0, 4.0≦H≦5.0          ⑬ 4分割 3.75≦B≦4.25, 5.0&lt;H≦6.0      ⑭ 4分割 4.25&lt;B≦5.0, 5.0&lt;H≦6.0          ⑮ 4分割 5.0&lt;B≦5.75, 5.0&lt;H≦6.0      ⑯ 4分割 5.75&lt;B≦6.5, 5.0&lt;H≦6.0          ⑰ 4分割 6.5&lt;B≦7.25, 5.0&lt;H≦6.0      ⑱ 4分割 7.25&lt;B≦8.0, 5.0&lt;H≦6.0          ⑲ 4分割 8.0&lt;B≦9.0, 5.0≦H≦6.0 ※      ⑳ 4分割 9.0&lt;B≦10.0, 5.0≦H≦6.0 ※          ※ 製品長L=2.0mは除く</p> <p style="text-align: center;">図4-1 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																
高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2																
機 械 名	規 格	単 位	数 量																
高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
函渠工（大型プレキャストボックスカルバート工）	<p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 2分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="6">2.0m/個</th> <th colspan="6">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> <td>2.1</td> <td>2.2</td> <td>2.5</td> <td>2.7</td> <td>2.0</td> <td>2.1</td> <td>2.3</td> <td>2.5</td> <td>2.8</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> <td>2.0</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>1.9</td> <td>2.0</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.3</td> <td>2.5</td> <td>2.8</td> <td>3.0</td> <td>3.3</td> <td>3.6</td> <td>2.6</td> <td>2.8</td> <td>3.1</td> <td>3.4</td> <td>3.7</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>4.3</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> <td>5.7</td> <td>6.2</td> <td>4.5</td> <td>4.8</td> <td>5.3</td> <td>5.7</td> <td>6.4</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>3.4</td> <td>3.8</td> <td>4.2</td> <td>4.4</td> <td>5.0</td> <td>5.4</td> <td>4.0</td> <td>4.2</td> <td>4.6</td> <td>5.0</td> <td>5.6</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="6">25</td> <td colspan="6">23</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="6">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.2</td> <td>2.3</td> <td>2.6</td> <td>2.8</td> <td>3.1</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.1</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>2.9</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.9</td> <td>3.1</td> <td>3.5</td> <td>3.7</td> <td>4.2</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>5.0</td> <td>5.3</td> <td>5.9</td> <td>6.4</td> <td>7.1</td> <td>7.8</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.4</td> <td>4.6</td> <td>5.2</td> <td>5.6</td> <td>6.2</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="6">22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。                  2. 諸雑費は、油圧ジャッキ（ポンプ含む）・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	製品長		2.0m/個						1.5m/個						名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1	とび工	〃	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9	特殊作業員	〃	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1	普通作業員	〃	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0	高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2	諸雑费率	%	25						23						製品長		1.0m/個						名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4	とび工	〃	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2	特殊作業員	〃	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6	普通作業員	〃	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8	高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8	諸雑费率	%	22						<p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 2分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="6">2.0m/個</th> <th colspan="6">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> <td>2.1</td> <td>2.2</td> <td>2.5</td> <td>2.7</td> <td>2.0</td> <td>2.1</td> <td>2.3</td> <td>2.5</td> <td>2.8</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> <td>2.0</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>1.9</td> <td>2.0</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.3</td> <td>2.5</td> <td>2.8</td> <td>3.0</td> <td>3.3</td> <td>3.6</td> <td>2.6</td> <td>2.8</td> <td>3.1</td> <td>3.4</td> <td>3.7</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>4.3</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> <td>5.7</td> <td>6.2</td> <td>4.5</td> <td>4.8</td> <td>5.3</td> <td>5.7</td> <td>6.4</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>3.4</td> <td>3.8</td> <td>4.2</td> <td>4.4</td> <td>5.0</td> <td>5.4</td> <td>4.0</td> <td>4.2</td> <td>4.6</td> <td>5.0</td> <td>5.6</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="6">25</td> <td colspan="6">23</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="6">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.2</td> <td>2.3</td> <td>2.6</td> <td>2.8</td> <td>3.1</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.1</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>2.9</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.9</td> <td>3.1</td> <td>3.5</td> <td>3.7</td> <td>4.2</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>5.0</td> <td>5.3</td> <td>5.9</td> <td>6.4</td> <td>7.1</td> <td>7.8</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.4</td> <td>4.6</td> <td>5.2</td> <td>5.6</td> <td>6.2</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="6">22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。                  2. 諸雑費は、油圧ジャッキ（ポンプ含む）・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	製品長		2.0m/個						1.5m/個						名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1	とび工	〃	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9	特殊作業員	〃	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1	普通作業員	〃	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0	高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2	諸雑费率	%	25						23						製品長		1.0m/個						名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4	とび工	〃	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2	特殊作業員	〃	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6	普通作業員	〃	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8	高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8	諸雑费率	%	22						
	製品長		2.0m/個						1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
とび工	〃	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員	〃	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	〃	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑费率	%	25						23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
とび工	〃	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員	〃	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員	〃	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
諸雑费率	%	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
製品長		2.0m/個						1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
とび工	〃	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員	〃	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	〃	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑费率	%	25						23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
とび工	〃	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員	〃	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員	〃	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
諸雑费率	%	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																
<b>函渠工（大型プレキャストボックスカルバート工）</b>	表4. 2 4分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)	表4. 2 4分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="13">2.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.2</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.0</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td><td>2.4</td><td>2.6</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.9</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>4.8</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>4.9</td><td>5.5</td><td>6.1</td><td>6.8</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.0</td><td>8.9</td><td>9.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.2</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.6</td><td>7.2</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="13" style="text-align: center;">37</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		2.0m/個													名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2	とび工	〃	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0	特殊作業員	〃	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7	普通作業員	〃	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7	高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4	諸雑費率	%	37													<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="13">2.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.2</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.0</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td><td>2.4</td><td>2.6</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.9</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>4.8</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>4.9</td><td>5.5</td><td>6.1</td><td>6.8</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.0</td><td>8.9</td><td>9.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.2</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.6</td><td>7.2</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="13" style="text-align: center;">37</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		2.0m/個													名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2	とび工	〃	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0	特殊作業員	〃	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7	普通作業員	〃	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7	高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4	諸雑費率	%	37																																									
	製品長		2.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																
	名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2																																																																																																																																																																																																																																																						
とび工	〃	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員	〃	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	〃	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7																																																																																																																																																																																																																																																						
高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑費率	%	37																																																																																																																																																																																																																																																																	
製品長		2.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2																																																																																																																																																																																																																																																						
とび工	〃	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員	〃	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	〃	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7																																																																																																																																																																																																																																																						
高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑費率	%	37																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="14">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th><th>㊴</th><th>㊵</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.1</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.6</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.6</td><td>2.9</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>3.0</td><td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>6.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>3.7</td><td>4.1</td><td>4.6</td><td>5.1</td><td>5.6</td><td>6.1</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.7</td><td>7.3</td><td>8.0</td><td>8.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>6.3</td><td>7.0</td><td>7.9</td><td>8.8</td><td>9.6</td><td>10.5</td><td>7.3</td><td>8.2</td><td>9.3</td><td>10.3</td><td>11.4</td><td>12.5</td><td>13.7</td><td>15.1</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>5.6</td><td>6.2</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td><td>9.2</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>10.0</td><td>11.0</td><td>12.0</td><td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="14" style="text-align: center;">31</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		1.5m/個														名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6	とび工	〃	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3	特殊作業員	〃	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9	普通作業員	〃	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1	高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2	諸雑費率	%	31														<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="14">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th><th>㊴</th><th>㊵</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.1</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.6</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.6</td><td>2.9</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>3.0</td><td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>6.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>3.7</td><td>4.1</td><td>4.6</td><td>5.1</td><td>5.6</td><td>6.1</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.7</td><td>7.3</td><td>8.0</td><td>8.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>6.3</td><td>7.0</td><td>7.9</td><td>8.8</td><td>9.6</td><td>10.5</td><td>7.3</td><td>8.2</td><td>9.3</td><td>10.3</td><td>11.4</td><td>12.5</td><td>13.7</td><td>15.1</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>5.6</td><td>6.2</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td><td>9.2</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>10.0</td><td>11.0</td><td>12.0</td><td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="14" style="text-align: center;">31</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		1.5m/個														名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6	とび工	〃	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3	特殊作業員	〃	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9	普通作業員	〃	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1	高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2	諸雑費率	%	31														
製品長		1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵																																																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6																																																																																																																																																																																																																																																				
とび工	〃	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3																																																																																																																																																																																																																																																				
特殊作業員	〃	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9																																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員	〃	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1																																																																																																																																																																																																																																																				
高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2																																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑費率	%	31																																																																																																																																																																																																																																																																	
製品長		1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵																																																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6																																																																																																																																																																																																																																																				
とび工	〃	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3																																																																																																																																																																																																																																																				
特殊作業員	〃	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9																																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員	〃	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1																																																																																																																																																																																																																																																				
高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2																																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑費率	%	31																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="14">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th><th>㊴</th><th>㊵</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.2</td><td>6.8</td><td>7.4</td><td>8.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.5</td><td>4.9</td><td>5.4</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.3</td><td>5.8</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>4.5</td><td>5.1</td><td>5.7</td><td>6.3</td><td>6.9</td><td>7.6</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.7</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>9.9</td><td>10.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.7</td><td>8.7</td><td>9.7</td><td>10.8</td><td>11.8</td><td>13.0</td><td>9.0</td><td>10.1</td><td>11.4</td><td>12.8</td><td>14.1</td><td>15.4</td><td>16.9</td><td>18.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>6.8</td><td>7.6</td><td>8.6</td><td>9.6</td><td>10.4</td><td>11.4</td><td>8.0</td><td>8.8</td><td>10.0</td><td>11.2</td><td>12.6</td><td>13.6</td><td>14.8</td><td>16.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="14" style="text-align: center;">27</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		1.0m/個														名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2	とび工	〃	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8	特殊作業員	〃	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9	普通作業員	〃	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7	高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4	諸雑費率	%	27														<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="14">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>㉗</th><th>㉘</th><th>㉙</th><th>㉚</th><th>㉛</th><th>㉜</th><th>㉝</th><th>㉞</th><th>㉟</th><th>㊱</th><th>㊲</th><th>㊳</th><th>㊴</th><th>㊵</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.2</td><td>6.8</td><td>7.4</td><td>8.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.5</td><td>4.9</td><td>5.4</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.3</td><td>5.8</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>4.5</td><td>5.1</td><td>5.7</td><td>6.3</td><td>6.9</td><td>7.6</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.7</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>9.9</td><td>10.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.7</td><td>8.7</td><td>9.7</td><td>10.8</td><td>11.8</td><td>13.0</td><td>9.0</td><td>10.1</td><td>11.4</td><td>12.8</td><td>14.1</td><td>15.4</td><td>16.9</td><td>18.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>6.8</td><td>7.6</td><td>8.6</td><td>9.6</td><td>10.4</td><td>11.4</td><td>8.0</td><td>8.8</td><td>10.0</td><td>11.2</td><td>12.6</td><td>13.6</td><td>14.8</td><td>16.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="14" style="text-align: center;">27</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		1.0m/個														名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2	とび工	〃	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8	特殊作業員	〃	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9	普通作業員	〃	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7	高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4	諸雑費率	%	27														
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵																																																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2																																																																																																																																																																																																																																																				
とび工	〃	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8																																																																																																																																																																																																																																																				
特殊作業員	〃	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9																																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員	〃	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7																																																																																																																																																																																																																																																				
高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4																																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑費率	%	27																																																																																																																																																																																																																																																																	
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵																																																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2																																																																																																																																																																																																																																																				
とび工	〃	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8																																																																																																																																																																																																																																																				
特殊作業員	〃	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9																																																																																																																																																																																																																																																				
普通作業員	〃	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7																																																																																																																																																																																																																																																				
高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4																																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑費率	%	27																																																																																																																																																																																																																																																																	
	(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・側壁部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。 2. 諸雑費は、油圧ジャッキ（ポンプ含む）・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。	(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・側壁部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。 2. 諸雑費は、油圧ジャッキ（ポンプ含む）・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																								
<b>函渠工（大型プレキャストボックスカルバート工）</b>	<p>(3) 止水シート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 止水シート歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、施工箇所の清掃及び止水シート設置等を含む。                  2. 諸雑費は、ホウキ・コテ・ハケ・ローラ・養生テープ等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  3. 止水シートの使用量は、次式による。                  使用量(m) = 設計量(m) × (1 + K) ……式4. 1                  K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロス率</td> <td style="width: 50%;">+0.02</td> </tr> </table> <p>4-2 日当り作業量                  (1) 大型プレキャストボックスカルバート1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 大型プレキャストボックスカルバート標準日当り作業量</b> (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">歩掛区分</th> <th rowspan="2">製品長</th> <th colspan="3">製品長</th> </tr> <tr> <th>2.0m</th> <th>1.5m</th> <th>1.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">2分割</td> <td>① 3.75 &lt; B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> <td>5.9</td> <td>5.0</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>② 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> <td>5.3</td> <td>4.8</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>③ 3.75 &lt; B ≤ 4.25, 2.0 &lt; H ≤ 3.0</td> <td>4.8</td> <td>4.3</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>④ 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 2.0 &lt; H ≤ 3.0</td> <td>4.5</td> <td>4.0</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>⑤ 3.75 &lt; B ≤ 4.25, 3.0 &lt; H ≤ 4.0</td> <td>4.0</td> <td>3.6</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>⑥ 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 3.0 &lt; H ≤ 4.0</td> <td>3.7</td> <td>3.2</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">4分割</td> <td>⑦ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 &lt; H ≤ 5.0</td> <td>4.8</td> <td>3.6</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>⑧ 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 4.0 &lt; H ≤ 5.0</td> <td>4.2</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>⑨ 5.0 &lt; B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>3.7</td> <td>2.9</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>⑩ 5.75 &lt; B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>⑪ 6.5 &lt; B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>⑫ 7.25 &lt; B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>2.8</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>⑬ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>4.0</td> <td>3.1</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>⑭ 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>3.6</td> <td>2.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>⑮ 5.0 &lt; B ≤ 5.75, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>3.1</td> <td>2.4</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>⑯ 5.75 &lt; B ≤ 6.5, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>2.9</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>⑰ 6.5 &lt; B ≤ 7.25, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>2.6</td> <td>2.0</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>⑱ 7.25 &lt; B ≤ 8.0, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>2.4</td> <td>1.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>⑲ 8.0 &lt; B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0</td> <td>-</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>⑳ 9.0 &lt; B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) この日当り作業量は、部材荷卸し、足場工、敷モルタル、底版部・(側壁部)・頂版部敷設、P C鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置までの一連の作業のものである。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.2	普通作業員		〃	0.4	高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	0.2	諸 雑 費 率		%	5	ロス率	+0.02	歩掛区分	製品長	製品長			2.0m	1.5m	1.0m	2分割	① 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.9	5.0	4.5	② 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.3	4.8	4.3	③ 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	4.8	4.3	3.8	④ 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0	4.5	4.0	3.6	⑤ 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	4.0	3.6	3.2	⑥ 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0	3.7	3.2	2.9	4分割	⑦ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	4.8	3.6	2.9	⑧ 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0	4.2	3.2	2.6	⑨ 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.7	2.9	2.3	⑩ 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.3	2.6	2.1	⑪ 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.0	2.4	1.9	⑫ 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	2.8	2.2	1.8	⑬ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	4.0	3.1	2.5	⑭ 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0	3.6	2.8	2.3	⑮ 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	3.1	2.4	2.0	⑯ 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0	2.9	2.2	1.8	⑰ 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	2.6	2.0	1.6	⑱ 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0	2.4	1.8	1.5	⑲ 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.7	1.4	⑳ 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.5	1.2	<p>(3) 止水シート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 止水シート歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、施工箇所の清掃及び止水シート設置等を含む。                  2. 諸雑費は、ホウキ・コテ・ハケ・ローラ・養生テープ等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  3. 止水シートの使用量は、次式による。                  使用量(m) = 設計量(m) × (1 + K) ……式4. 1                  K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロス率</td> <td style="width: 50%;">+0.02</td> </tr> </table> <p>4-2 日当り作業量                  (1) 大型プレキャストボックスカルバート1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 大型プレキャストボックスカルバート標準日当り作業量</b> (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">歩掛区分</th> <th rowspan="2">製品長</th> <th colspan="3">製品長</th> </tr> <tr> <th>2.0m</th> <th>1.5m</th> <th>1.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">2分割</td> <td>① 3.75 &lt; B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> <td>5.9</td> <td>5.0</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>② 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> <td>5.3</td> <td>4.8</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>③ 3.75 &lt; B ≤ 4.25, 2.0 &lt; H ≤ 3.0</td> <td>4.8</td> <td>4.3</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>④ 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 2.0 &lt; H ≤ 3.0</td> <td>4.5</td> <td>4.0</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>⑤ 3.75 &lt; B ≤ 4.25, 3.0 &lt; H ≤ 4.0</td> <td>4.0</td> <td>3.6</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>⑥ 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 3.0 &lt; H ≤ 4.0</td> <td>3.7</td> <td>3.2</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">4分割</td> <td>⑦ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 &lt; H ≤ 5.0</td> <td>4.8</td> <td>3.6</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>⑧ 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 4.0 &lt; H ≤ 5.0</td> <td>4.2</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>⑨ 5.0 &lt; B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>3.7</td> <td>2.9</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>⑩ 5.75 &lt; B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>⑪ 6.5 &lt; B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>⑫ 7.25 &lt; B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>2.8</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>⑬ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>4.0</td> <td>3.1</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>⑭ 4.25 &lt; B ≤ 5.0, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>3.6</td> <td>2.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>⑮ 5.0 &lt; B ≤ 5.75, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>3.1</td> <td>2.4</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>⑯ 5.75 &lt; B ≤ 6.5, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>2.9</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>⑰ 6.5 &lt; B ≤ 7.25, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>2.6</td> <td>2.0</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>⑱ 7.25 &lt; B ≤ 8.0, 5.0 &lt; H ≤ 6.0</td> <td>2.4</td> <td>1.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>⑲ 8.0 &lt; B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0</td> <td>-</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>⑳ 9.0 &lt; B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) この日当り作業量は、部材荷卸し、足場工、敷モルタル、底版部・(側壁部)・頂版部敷設、P C鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置までの一連の作業のものである。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.2	普通作業員		〃	0.4	高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	0.2	諸 雑 費 率		%	5	ロス率	+0.02	歩掛区分	製品長	製品長			2.0m	1.5m	1.0m	2分割	① 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.9	5.0	4.5	② 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.3	4.8	4.3	③ 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	4.8	4.3	3.8	④ 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0	4.5	4.0	3.6	⑤ 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	4.0	3.6	3.2	⑥ 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0	3.7	3.2	2.9	4分割	⑦ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	4.8	3.6	2.9	⑧ 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0	4.2	3.2	2.6	⑨ 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.7	2.9	2.3	⑩ 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.3	2.6	2.1	⑪ 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.0	2.4	1.9	⑫ 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	2.8	2.2	1.8	⑬ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	4.0	3.1	2.5	⑭ 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0	3.6	2.8	2.3	⑮ 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	3.1	2.4	2.0	⑯ 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0	2.9	2.2	1.8	⑰ 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	2.6	2.0	1.6	⑱ 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0	2.4	1.8	1.5	⑲ 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.7	1.4	⑳ 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.5	1.2	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃	0.2																																																																																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃	0.4																																																																																																																																																																																																																																								
高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	0.2																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	5																																																																																																																																																																																																																																								
ロス率	+0.02																																																																																																																																																																																																																																										
歩掛区分	製品長	製品長																																																																																																																																																																																																																																									
		2.0m	1.5m	1.0m																																																																																																																																																																																																																																							
2分割	① 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.9	5.0	4.5																																																																																																																																																																																																																																							
	② 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.3	4.8	4.3																																																																																																																																																																																																																																							
	③ 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	4.8	4.3	3.8																																																																																																																																																																																																																																							
	④ 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0	4.5	4.0	3.6																																																																																																																																																																																																																																							
	⑤ 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	4.0	3.6	3.2																																																																																																																																																																																																																																							
	⑥ 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0	3.7	3.2	2.9																																																																																																																																																																																																																																							
4分割	⑦ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	4.8	3.6	2.9																																																																																																																																																																																																																																							
	⑧ 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0	4.2	3.2	2.6																																																																																																																																																																																																																																							
	⑨ 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.7	2.9	2.3																																																																																																																																																																																																																																							
	⑩ 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.3	2.6	2.1																																																																																																																																																																																																																																							
	⑪ 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.0	2.4	1.9																																																																																																																																																																																																																																							
	⑫ 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	2.8	2.2	1.8																																																																																																																																																																																																																																							
	⑬ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	4.0	3.1	2.5																																																																																																																																																																																																																																							
	⑭ 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0	3.6	2.8	2.3																																																																																																																																																																																																																																							
	⑮ 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	3.1	2.4	2.0																																																																																																																																																																																																																																							
	⑯ 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0	2.9	2.2	1.8																																																																																																																																																																																																																																							
	⑰ 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	2.6	2.0	1.6																																																																																																																																																																																																																																							
	⑱ 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0	2.4	1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																							
	⑲ 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.7	1.4																																																																																																																																																																																																																																							
	⑳ 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.5	1.2																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		〃	0.2																																																																																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃	0.4																																																																																																																																																																																																																																								
高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	0.2																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	5																																																																																																																																																																																																																																								
ロス率	+0.02																																																																																																																																																																																																																																										
歩掛区分	製品長	製品長																																																																																																																																																																																																																																									
		2.0m	1.5m	1.0m																																																																																																																																																																																																																																							
2分割	① 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.9	5.0	4.5																																																																																																																																																																																																																																							
	② 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	5.3	4.8	4.3																																																																																																																																																																																																																																							
	③ 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	4.8	4.3	3.8																																																																																																																																																																																																																																							
	④ 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0	4.5	4.0	3.6																																																																																																																																																																																																																																							
	⑤ 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	4.0	3.6	3.2																																																																																																																																																																																																																																							
	⑥ 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0	3.7	3.2	2.9																																																																																																																																																																																																																																							
4分割	⑦ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	4.8	3.6	2.9																																																																																																																																																																																																																																							
	⑧ 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0	4.2	3.2	2.6																																																																																																																																																																																																																																							
	⑨ 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.7	2.9	2.3																																																																																																																																																																																																																																							
	⑩ 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.3	2.6	2.1																																																																																																																																																																																																																																							
	⑪ 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	3.0	2.4	1.9																																																																																																																																																																																																																																							
	⑫ 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	2.8	2.2	1.8																																																																																																																																																																																																																																							
	⑬ 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	4.0	3.1	2.5																																																																																																																																																																																																																																							
	⑭ 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0	3.6	2.8	2.3																																																																																																																																																																																																																																							
	⑮ 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	3.1	2.4	2.0																																																																																																																																																																																																																																							
	⑯ 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0	2.9	2.2	1.8																																																																																																																																																																																																																																							
	⑰ 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	2.6	2.0	1.6																																																																																																																																																																																																																																							
	⑱ 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0	2.4	1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																							
	⑲ 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.7	1.4																																																																																																																																																																																																																																							
	⑳ 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0	-	1.5	1.2																																																																																																																																																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
<b>函渠工（大型プレキャストボックスカルバート工）</b>	<p>5. 基礎材 基礎材が必要な場合は、「第5編3章共通工②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。</p> <p>6. 均しコンクリート 均しコンクリートが必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工、②型枠工」により別途計上する。</p> <p>7. 単 価 表 (1) 大型プレキャストボックスカルバート10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>10/D×2</td> <td>表4.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：標準日当り作業量 (m/日)</p> <p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表4.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：標準日当り作業量 (m/日)</p> <p>(3) 大型プレキャストボックスカルバート材料10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 プ レ キ ャ ス ト ボ ッ ク ス カ ル パ ー ト 材 料 費</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大型プレキャストボックスカルバートの材料は、プレキャスト製品の底版部・側壁部・頂版部、部材連結のPC鋼棒・定着金具・カップラー・ボルト・ナット、グラウト材、切欠部無収縮モルタル材、目地材を含む。 2. 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0mの場合、それぞれ10個, 6.67個, 5個とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1, 表4.2	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	表4.1, 表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 表4.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	大 型 プ レ キ ャ ス ト ボ ッ ク ス カ ル パ ー ト 材 料 費		個			諸 雑 費		式	1		計					<p>5. 基礎材 基礎材が必要な場合は、「第5編3章共通工②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。</p> <p>6. 均しコンクリート 均しコンクリートが必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工、②型枠工」により別途計上する。</p> <p>7. 単 価 表 (1) 大型プレキャストボックスカルバート10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>10/D×2</td> <td>表4.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：標準日当り作業量 (m/日)</p> <p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表4.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：標準日当り作業量 (m/日)</p> <p>(3) 大型プレキャストボックスカルバート材料10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 プ レ キ ャ ス ト ボ ッ ク ス カ ル パ ー ト 材 料 費</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大型プレキャストボックスカルバートの材料は、プレキャスト製品の底版部・側壁部・頂版部、部材連結のPC鋼棒・定着金具・カップラー・ボルト・ナット、グラウト材、切欠部無収縮モルタル材、目地材を含む。 2. 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0mの場合、それぞれ10個, 6.67個, 5個とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1, 表4.2	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	表4.1, 表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 表4.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	大 型 プ レ キ ャ ス ト ボ ッ ク ス カ ル パ ー ト 材 料 費		個			諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1, 表4.2																																																																																																																																																															
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																															
高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	表4.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 表4.5 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
大 型 プ レ キ ャ ス ト ボ ッ ク ス カ ル パ ー ト 材 料 費		個																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1, 表4.2																																																																																																																																																															
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																															
高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	表4.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 表4.5 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
大 型 プ レ キ ャ ス ト ボ ッ ク ス カ ル パ ー ト 材 料 費		個																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			

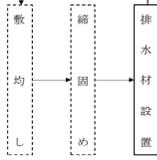
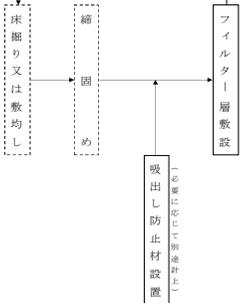
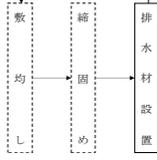
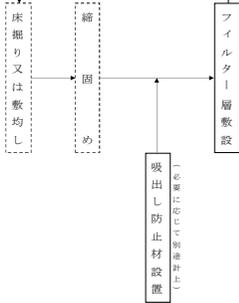
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
函渠工（大型 プレキャスト ボックスカル バート工）	(4) 止水シート10m当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.3, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>止 水 シ ー ト 材 料 費</td> <td></td> <td>m</td> <td>10× (1×ロス率)</td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) 止水シートの材料は、シート及びプライマー等を含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日		表4.3, 機械賃料	止 水 シ ー ト 材 料 費		m	10× (1×ロス率)	表4.4, 式4.1	諸 雑 費		式		表4.3	計					(4) 止水シート10m当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.3, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>止 水 シ ー ト 材 料 費</td> <td></td> <td>m</td> <td>10× (1×ロス率)</td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) 止水シートの材料は、シート及びプライマー等を含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日		表4.3, 機械賃料	止 水 シ ー ト 材 料 費		m	10× (1×ロス率)	表4.4, 式4.1	諸 雑 費		式		表4.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3																																																																														
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																														
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																														
	高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日		表4.3, 機械賃料																																																																														
	止 水 シ ー ト 材 料 費		m	10× (1×ロス率)	表4.4, 式4.1																																																																														
	諸 雑 費		式		表4.3																																																																														
	計																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
高 所 作 業 車 運 転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日		表4.3, 機械賃料																																																																															
止 水 シ ー ト 材 料 費		m	10× (1×ロス率)	表4.4, 式4.1																																																																															
諸 雑 費		式		表4.3																																																																															
計																																																																																			
	(5) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37	(5) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																
高 所 作 業 車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37																																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																
高 所 作 業 車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<b>排水材設置工 (水平排水層)</b>	<p>㊸ 排水材設置工</p> <p>㊸-2 排水材設置工(水平排水層)</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>盛土(路体盛土等)内の浸透水の排除を目的に設置する帯状の排水材(帯状シート・全透水性(立体網状体等))を設置、及びフィルター材(砕石等)を敷設する作業に適用する。なお、帯状の排水材の設置は水平排水材、フィルター材(砕石等)の敷設はフィルター層とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 水平排水材</p> <p>(1) 現地発生土及び鉄丸釘等を用いて固定する方法を標準とし、排水材規格は幅 100mm 以上 600mm 以下、厚 50mm 以下の場合。</p> <p>(2) 帯状シート及び全透水性の場合。</p> <p>1-1-2 フィルター層</p> <p>(1) フィルター層(水平排水層)及びフィルター層(基盤排水層)の場合。</p> <p>(2) フィルター層は厚 300mm 以上 500mm 以下の場合。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>1-2-1 水平排水材</p> <p>(1) 切盛境に設置する場合。</p> <p>(2) 構造物背面のコンクリート面に設置する場合。</p> <p>(3) 補強土壁及び補強盛土の補強領域内への浸透を排除するため、盛土の一定厚さごとに、水平排水材を設置する場合。</p> <p>(4) 帯状排水材の全透水性(メッシュチューブ型)及び半透水性の場合。</p> <p>1-2-2 フィルター層</p> <p>(1) 排水層内に暗渠排水管を埋設する場合。</p> <p>(2) 軟弱地盤処理工の場合。</p> <p>(3) 補強土壁及び補強盛土の補強領域内への浸透を排除するため、盛土の一定厚さごとに、フィルター層を敷設する場合。</p>	<p>㊸ 排水材設置工</p> <p>㊸-2 排水材設置工(水平排水層)</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>盛土(路体盛土等)内の浸透水の排除を目的に設置する帯状の排水材(帯状シート・全透水性(立体網状体等))を設置、及びフィルター材(砕石等)を敷設する作業に適用する。なお、帯状の排水材の設置は水平排水材、フィルター材(砕石等)の敷設はフィルター層とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 水平排水材</p> <p>(1) 現地発生土及び鉄丸釘等を用いて固定する方法を標準とし、排水材規格は幅 100mm 以上 600mm 以下、厚 50mm 以下の場合。</p> <p>(2) 帯状シート及び全透水性の場合。</p> <p>1-1-2 フィルター層</p> <p>(1) フィルター層(水平排水層)及びフィルター層(基盤排水層)の場合。</p> <p>(2) フィルター層は厚 300mm 以上 500mm 以下の場合。</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>1-2-1 水平排水材</p> <p>(1) 切盛境に設置する場合。</p> <p>(2) 構造物背面のコンクリート面に設置する場合。</p> <p>(3) 補強土壁及び補強盛土の補強領域内への浸透を排除するため、盛土の一定厚さごとに、水平排水材を設置する場合。</p> <p>(4) 帯状排水材の全透水性(メッシュチューブ型)及び半透水性の場合。</p> <p>1-2-2 フィルター層</p> <p>(1) 排水層内に暗渠排水管を埋設する場合。</p> <p>(2) 軟弱地盤処理工の場合。</p> <p>(3) 補強土壁及び補強盛土の補強領域内への浸透を排除するため、盛土の一定厚さごとに、フィルター層を敷設する場合。</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																		
<b>排水材設置工 (水平排水層)</b>	<p>2. 施 工 概 要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>[ 水平排水材 ]</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>[ フィルター層 ]</p>  <p style="font-size: small;">吸出し防止材設置 （必要に応じて別途許止）</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 施 工 概 要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>[ 水平排水材 ]</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>[ フィルター層 ]</p>  <p style="font-size: small;">吸出し防止材設置 （必要に応じて別途許止）</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施 工 歩 掛 3-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">表 3. 1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">名称</th> <th style="width: 15%;">機械名</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> <th style="width: 15%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水平排水材</td> <td>人力</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フィルター層</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・バケット容量0.5~0.6m<sup>3</sup>・吊能力2.9t</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">(注) 1. 現場条件により上表により難しい場合は、別途選定する。</p>	名称	機械名	規 格	単 位	数 量	摘 要	水平排水材	人力	-	-	-		フィルター層	バックホウ (クローラ型)	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・バケット容量0.5~0.6m <sup>3</sup> ・吊能力2.9t	台	1		
名称	機械名	規 格	単 位	数 量	摘 要																
水平排水材	人力	-	-	-																	
フィルター層	バックホウ (クローラ型)	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・バケット容量0.5~0.6m <sup>3</sup> ・吊能力2.9t	台	1																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
排水材設置工 (水平排水層)	<p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 水平排水材設置歩掛 水平排水材設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3.1 水平排水材設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品幅 (mm) 及び 厚 (mm)</th> <th rowspan="2">幅 100以上600以下 厚 50以下</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>排 水 材</td> <td>m</td> <td>10.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離60m程度までの現場内小運搬を含む設置作業であり、盛土は含まない。 2. 水平排水材のロス率 (重合せ及び切断ロス) は、+0.02として上表に含まれている。 3. 諸雑費は、ハンマーの損料及び鉄丸釘等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、固定方法に関わらず本諸雑費率を使用できる。</p> <p>3-2 フィルター層敷設歩掛 フィルター層敷設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3.2 フィルター層敷設歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">厚 (mm)</th> <th rowspan="2">厚 300以上500以下</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.31</td> </tr> <tr> <td>バ ( ク ロ ー ク 型 ) ホ ウ 運 転</td> <td>h</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>フ ィ ル タ ー 材</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離40m程度までの現場内小運搬を含む敷設作業であり、掘削及び盛土は含まない。 2. フィルター材のロス率 (材料ロス) は、+0.3として上表に含まれている。 3. 諸雑費は、締固め機械等の運転経費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 吸出し防止材が必要な場合は、「第5編3章共通工②吸出し防止材設置工」により別途計上する。</p> <p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 水平排水材10m当り設置単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>水 平 排 水 材</td> <td>製品幅 (mm) ・ 製品厚 (mm)</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃 10× (1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	製品幅 (mm) 及び 厚 (mm)		幅 100以上600以下 厚 50以下	名 称	単 位	土 木 一 般 世 話 役	人	0.04	普 通 作 業 員	〃	0.13	排 水 材	m	10.2	諸 雑 費 率	%	0.3	厚 (mm)		厚 300以上500以下	名 称	単 位	土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	特 殊 作 業 員	〃	0.06	普 通 作 業 員	〃	0.31	バ ( ク ロ ー ク 型 ) ホ ウ 運 転	h	2.2	フ ィ ル タ ー 材	m <sup>3</sup>	13	諸 雑 費 率	%	0.3	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	普 通 作 業 員		〃		〃	水 平 排 水 材	製品幅 (mm) ・ 製品厚 (mm)	m		〃 10× (1+ロス率)	諸 雑 費 率		式	1	〃	計					<p>3-2 水平排水材設置歩掛 水平排水材設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3.2 水平排水材設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品幅 (mm) 及び 厚 (mm)</th> <th rowspan="2">幅 100以上600以下 厚 50以下</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>排 水 材</td> <td>m</td> <td>10.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離60m程度までの現場内小運搬を含む設置作業であり、盛土は含まない。 2. 水平排水材のロス率 (重合せ及び切断ロス) は、+0.02として上表に含まれている。 3. 諸雑費は、ハンマーの損料及び鉄丸釘等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、固定方法に関わらず本諸雑費率を使用できる。</p> <p>3-3 フィルター層敷設歩掛 フィルター層敷設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3.3 フィルター層敷設歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">厚 (mm)</th> <th rowspan="2">厚 300以上500以下</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.31</td> </tr> <tr> <td>バ ( ク ロ ー ク 型 ) ホ ウ 運 転</td> <td>h</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>フ ィ ル タ ー 材</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離40m程度までの現場内小運搬を含む敷設作業であり、掘削及び盛土は含まない。 2. フィルター材のロス率 (材料ロス) は、+0.3として上表に含まれている。 3. 諸雑費は、締固め機械等の運転経費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 吸出し防止材が必要な場合は、「第5編3章共通工②吸出し防止材設置工」により別途計上する。</p> <p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 水平排水材10m当り設置単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>水 平 排 水 材</td> <td>製品幅 (mm) ・ 製品厚 (mm)</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃 10× (1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	製品幅 (mm) 及び 厚 (mm)		幅 100以上600以下 厚 50以下	名 称	単 位	土 木 一 般 世 話 役	人	0.04	普 通 作 業 員	〃	0.13	排 水 材	m	10.2	諸 雑 費 率	%	0.3	厚 (mm)		厚 300以上500以下	名 称	単 位	土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	特 殊 作 業 員	〃	0.06	普 通 作 業 員	〃	0.31	バ ( ク ロ ー ク 型 ) ホ ウ 運 転	h	2.2	フ ィ ル タ ー 材	m <sup>3</sup>	13	諸 雑 費 率	%	0.3	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	普 通 作 業 員		〃		〃	水 平 排 水 材	製品幅 (mm) ・ 製品厚 (mm)	m		〃 10× (1+ロス率)	諸 雑 費 率		式	1	〃	計					
	製品幅 (mm) 及び 厚 (mm)		幅 100以上600以下 厚 50以下																																																																																																																																												
名 称	単 位																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	0.04																																																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	0.13																																																																																																																																													
排 水 材	m	10.2																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	0.3																																																																																																																																													
厚 (mm)		厚 300以上500以下																																																																																																																																													
名 称	単 位																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	0.11																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員	〃	0.06																																																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	0.31																																																																																																																																													
バ ( ク ロ ー ク 型 ) ホ ウ 運 転	h	2.2																																																																																																																																													
フ ィ ル タ ー 材	m <sup>3</sup>	13																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	0.3																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																											
水 平 排 水 材	製品幅 (mm) ・ 製品厚 (mm)	m		〃 10× (1+ロス率)																																																																																																																																											
諸 雑 費 率		式	1	〃																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
製品幅 (mm) 及び 厚 (mm)		幅 100以上600以下 厚 50以下																																																																																																																																													
名 称	単 位																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	0.04																																																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	0.13																																																																																																																																													
排 水 材	m	10.2																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	0.3																																																																																																																																													
厚 (mm)		厚 300以上500以下																																																																																																																																													
名 称	単 位																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	0.11																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員	〃	0.06																																																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	0.31																																																																																																																																													
バ ( ク ロ ー ク 型 ) ホ ウ 運 転	h	2.2																																																																																																																																													
フ ィ ル タ ー 材	m <sup>3</sup>	13																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	0.3																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																											
水 平 排 水 材	製品幅 (mm) ・ 製品厚 (mm)	m		〃 10× (1+ロス率)																																																																																																																																											
諸 雑 費 率		式	1	〃																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
排水材設置工 (水平排水層)	<p>(2) フィルター層10m<sup>3</sup>当り敷設単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)・吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>フィルター材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) 〔フィルター層〕</td> <td>後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)・吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">水平排水材の参考図</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">フィルター層の参考図</div> </div>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	バックホウ (クローラ型)運転	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	h		〃 機械損料	フィルター材		m <sup>3</sup>		〃 10×(1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	〃	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型) 〔フィルター層〕	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	機-1		<p>(2) フィルター層10m<sup>3</sup>当り敷設単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・<span style="color: red;">パケット容量</span>0.5~0.6m<sup>3</sup>・吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>フィルター材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) 〔フィルター層〕</td> <td>後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・<span style="color: red;">パケット容量</span>0.5~0.6m<sup>3</sup>・吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">水平排水材の参考図</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">フィルター層の参考図</div> </div>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	バックホウ (クローラ型)運転	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・ <span style="color: red;">パケット容量</span> 0.5~0.6m <sup>3</sup> ・吊能力2.9t	h		〃 機械損料	フィルター材		m <sup>3</sup>		〃 10×(1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	〃	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型) 〔フィルター層〕	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・ <span style="color: red;">パケット容量</span> 0.5~0.6m <sup>3</sup> ・吊能力2.9t	機-1		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																														
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																															
バックホウ (クローラ型)運転	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	h		〃 機械損料																																																																																															
フィルター材		m <sup>3</sup>		〃 10×(1+ロス率)																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																
バックホウ (クローラ型) 〔フィルター層〕	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	機-1																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																															
バックホウ (クローラ型)運転	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・ <span style="color: red;">パケット容量</span> 0.5~0.6m <sup>3</sup> ・吊能力2.9t	h		〃 機械損料																																																																																															
フィルター材		m <sup>3</sup>		〃 10×(1+ロス率)																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																
バックホウ (クローラ型) 〔フィルター層〕	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2014年規制)・ <span style="color: red;">パケット容量</span> 0.5~0.6m <sup>3</sup> ・吊能力2.9t	機-1																																																																																																	

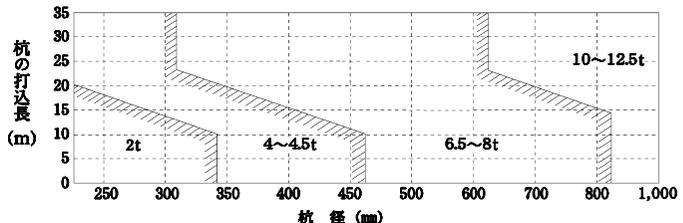
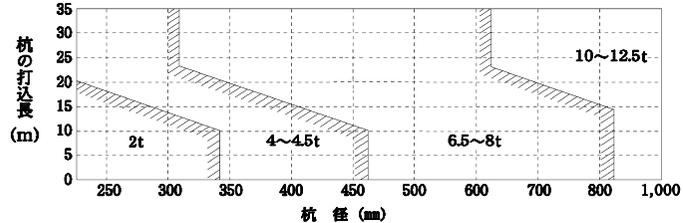
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
パイルハンマ 工	<p style="text-align: center;">4章. 基 礎 工</p> <p>① 鋼管・既製コンクリート杭打工</p> <p>①-1 パイルハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭，RC杭，SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭），ヤットコ使用時の穴埋作業，杭頭処理（鋼管杭のみ）に適用する。 斜杭については、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p style="text-align: center;">4章. 基 礎 工</p> <p>① 鋼管・既製コンクリート杭打工</p> <p>①-1 パイルハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭，RC杭，SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭），ヤットコ使用時の穴埋作業，杭頭処理（鋼管杭のみ）に適用する。 斜杭については、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
パイルハンマ 工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3">ヤットコ使用の場合計上する。</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、ヤットコ使用時に発生する穴埋作業用であり、ヤットコ使用のある現場に適用する。 また、バックホウは賃料とする。</p> <p>2. クローラクレーンは、下記条件により杭の吊込用として必要に応じて計上する。 ① 杭打機の移動範囲内において杭打機リーダの真下に杭置き場の設置が不可能な場合。 (杭打機の移動範囲は最大30mまでとする。)</p> <p>② 材料置場が施工基面(杭打機の作業面)より2m以上高い場所に設けられ、杭引込のとき杭打機に落ちかかる恐れのある場合。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、図3-1、図3-2による。</p> <p>(1) 鋼管杭の場合</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 杭の打込長15m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。</p> <p>2. 杭の打込長(m)には、ヤットコ打込長(m)を含む。</p> <p>3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 鋼管杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3">ヤットコ使用の場合計上する。</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、ヤットコ使用時に発生する穴埋作業用であり、ヤットコ使用のある現場に適用する。 また、バックホウは賃料とする。</p> <p>2. クローラクレーンは、下記条件により杭の吊込用として必要に応じて計上する。 ① 杭打機の移動範囲内において杭打機リーダの真下に杭置き場の設置が不可能な場合。 (杭打機の移動範囲は最大30mまでとする。)</p> <p>② 材料置場が施工基面(杭打機の作業面)より2m以上高い場所に設けられ、杭引込のとき杭打機に落ちかかる恐れのある場合。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、図3-1、図3-2による。</p> <p>(1) 鋼管杭の場合</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 杭の打込長15m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。</p> <p>2. 杭の打込長(m)には、ヤットコ打込長(m)を含む。</p> <p>3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 鋼管杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m <sup>3</sup>	〃	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	〃	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																															
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。																															
バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃																																	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																															
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。																															
バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m <sup>3</sup>	〃																																	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	〃																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																				
パイルハンマ 工	<p>(2) 既製コンクリート杭の場合</p>  <p>(注) 1. 杭の打込長10m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。                      ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。                      ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。                      2. 杭の打込長 (m) には、ヤットコ打込長 (m) を含む。                      3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-2 既製コンクリート杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p> <p>4. 編 成 人 員                      杭打機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の種類</th> <th rowspan="2">職種</th> <th colspan="3">土木一般とび工溶接工</th> </tr> <tr> <th>土</th> <th>木</th> <th>一般とび工溶接工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管杭</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打機の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。                      2. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。                      3. 鋼管杭径φ800mm以上の継杭施工における溶接工は、( ) 内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛                      5-1 杭10本当り施工日数 (T<sub>d</sub>)                      杭10本当り施工日数は、次式による。                      鋼管杭の場合  <math>T_d = \alpha \cdot T_s \cdot \beta</math> (日/10本)                      既製コンクリート杭の場合  <math>T_d = T_s \cdot \beta</math> (日/10本)                      T<sub>d</sub> : 杭10本当り施工日数 (日/10本)                      α : 板厚係数                      T<sub>s</sub> : 杭種別施工日数 (ヤットコ打込を含む) (日/10本)                      β : 作業係数 (ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β = 1)</p>	杭の種類	職種	土木一般とび工溶接工			土	木	一般とび工溶接工	鋼管杭		1		2	既製コンクリート杭		1		2	<p>(2) 既製コンクリート杭の場合</p>  <p>(注) 1. 杭の打込長10m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。                      ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。                      ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。                      2. 杭の打込長 (m) には、ヤットコ打込長 (m) を含む。                      3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-2 既製コンクリート杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p> <p>4. 編 成 人 員                      杭打機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の種類</th> <th rowspan="2">職種</th> <th colspan="3">土木一般とび工溶接工</th> </tr> <tr> <th>土</th> <th>木</th> <th>一般とび工溶接工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管杭</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打機の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。                      2. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。                      3. 鋼管杭径φ800mm以上の継杭施工における溶接工は、( ) 内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛                      5-1 杭10本当り施工日数 (T<sub>d</sub>)                      杭10本当り施工日数は、次式による。                      鋼管杭の場合  <math>T_d = \alpha \cdot T_s \cdot \beta</math> (日/10本)                      既製コンクリート杭の場合  <math>T_d = T_s \cdot \beta</math> (日/10本)                      T<sub>d</sub> : 杭10本当り施工日数 (日/10本)                      α : 板厚係数                      T<sub>s</sub> : 杭種別施工日数 (ヤットコ打込を含む) (日/10本)                      β : 作業係数 (ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β = 1)</p>	杭の種類	職種	土木一般とび工溶接工			土	木	一般とび工溶接工	鋼管杭		1		2	既製コンクリート杭		1		2	
杭の種類	職種			土木一般とび工溶接工																																			
		土	木	一般とび工溶接工																																			
鋼管杭		1		2																																			
既製コンクリート杭		1		2																																			
杭の種類	職種	土木一般とび工溶接工																																					
		土	木	一般とび工溶接工																																			
鋼管杭		1		2																																			
既製コンクリート杭		1		2																																			

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																														
パイルハンマ 工	<p>(1) 板厚係数 (<math>\alpha</math>) 鋼管杭で板厚の異なる継手の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 板厚係数(<math>\alpha</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.63</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.45</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 杭種別施工日数 (<math>T_n</math>)</p> <p>① 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;">表5.2 鋼管杭(<math>T_n</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="3">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math> 400mm以上 <math>\phi</math> 500mm未満</th> <th><math>\phi</math> 500mm以上 <math>\phi</math> 800mm未満</th> <th><math>\phi</math> 800mm以上 <math>\phi</math> 1,200mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 既製コンクリート杭</p> <p style="text-align: center;">表5.3 既製コンクリート杭(<math>T_n</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="2">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math> 300mm以上 <math>\phi</math> 600mm未満</th> <th><math>\phi</math> 600mm以上 <math>\phi</math> 1,000mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え36m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業係数 (<math>\beta</math>) ヤットコを使用しない場合は、次表の作業係数を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 作業係数(<math>\beta</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼 管 杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td>1.31</td> <td>1.46</td> <td>1.69</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>16mを超え</td> <td>1.20</td> <td>1.24</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td colspan="3">1.50</td> </tr> <tr> <td>16mを超え</td> <td colspan="3">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、<math>\beta = 1</math>とする。</p>	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48	32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63	48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)			$\phi$ 400mm以上 $\phi$ 500mm未満	$\phi$ 500mm以上 $\phi$ 800mm未満	$\phi$ 800mm以上 $\phi$ 1,200mm未満	16m以下	1.3	1.3	1.3	16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4	32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7	48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)		$\phi$ 300mm以上 $\phi$ 600mm未満	$\phi$ 600mm以上 $\phi$ 1,000mm未満	16m以下	1.1	1.3	16mを超え32m以下	2.4	2.8	32mを超え36m以下	3.1	3.7	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92	16mを超え	1.20	1.24	1.28	1.28	コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50			16mを超え	1.12			<p>(1) 板厚係数 (<math>\alpha</math>) 鋼管杭で板厚の異なる継手の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 板厚係数(<math>\alpha</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.63</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.45</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 杭種別施工日数 (<math>T_n</math>)</p> <p>① 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;">表5.2 鋼管杭(<math>T_n</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="3">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math> 400mm以上 <math>\phi</math> 500mm未満</th> <th><math>\phi</math> 500mm以上 <math>\phi</math> 800mm未満</th> <th><math>\phi</math> 800mm以上 <math>\phi</math> 1,200mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 既製コンクリート杭</p> <p style="text-align: center;">表5.3 既製コンクリート杭(<math>T_n</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="2">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math> 300mm以上 <math>\phi</math> 600mm未満</th> <th><math>\phi</math> 600mm以上 <math>\phi</math> 1,000mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え36m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業係数 (<math>\beta</math>) ヤットコを使用しない場合は、次表の作業係数を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 作業係数(<math>\beta</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼 管 杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td>1.31</td> <td>1.46</td> <td>1.69</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>16mを超え</td> <td>1.20</td> <td>1.24</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td colspan="3">1.50</td> </tr> <tr> <td>16mを超え</td> <td colspan="3">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、<math>\beta = 1</math>とする。</p>	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48	32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63	48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)			$\phi$ 400mm以上 $\phi$ 500mm未満	$\phi$ 500mm以上 $\phi$ 800mm未満	$\phi$ 800mm以上 $\phi$ 1,200mm未満	16m以下	1.3	1.3	1.3	16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4	32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7	48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)		$\phi$ 300mm以上 $\phi$ 600mm未満	$\phi$ 600mm以上 $\phi$ 1,000mm未満	16m以下	1.1	1.3	16mを超え32m以下	2.4	2.8	32mを超え36m以下	3.1	3.7	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92	16mを超え	1.20	1.24	1.28	1.28	コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50			16mを超え	1.12			
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																													
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																													
16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48																																																																																																																																																																																													
32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63																																																																																																																																																																																													
48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73																																																																																																																																																																																													
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 400mm以上 $\phi$ 500mm未満	$\phi$ 500mm以上 $\phi$ 800mm未満	$\phi$ 800mm以上 $\phi$ 1,200mm未満																																																																																																																																																																																														
16m以下	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																														
16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4																																																																																																																																																																																														
32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7																																																																																																																																																																																														
48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1																																																																																																																																																																																														
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 300mm以上 $\phi$ 600mm未満	$\phi$ 600mm以上 $\phi$ 1,000mm未満																																																																																																																																																																																															
16m以下	1.1	1.3																																																																																																																																																																																															
16mを超え32m以下	2.4	2.8																																																																																																																																																																																															
32mを超え36m以下	3.1	3.7																																																																																																																																																																																															
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																													
鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92																																																																																																																																																																																												
	16mを超え	1.20	1.24	1.28	1.28																																																																																																																																																																																												
コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50																																																																																																																																																																																															
	16mを超え	1.12																																																																																																																																																																																															
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																													
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																													
16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48																																																																																																																																																																																													
32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63																																																																																																																																																																																													
48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73																																																																																																																																																																																													
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 400mm以上 $\phi$ 500mm未満	$\phi$ 500mm以上 $\phi$ 800mm未満	$\phi$ 800mm以上 $\phi$ 1,200mm未満																																																																																																																																																																																														
16m以下	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																														
16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4																																																																																																																																																																																														
32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7																																																																																																																																																																																														
48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1																																																																																																																																																																																														
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 300mm以上 $\phi$ 600mm未満	$\phi$ 600mm以上 $\phi$ 1,000mm未満																																																																																																																																																																																															
16m以下	1.1	1.3																																																																																																																																																																																															
16mを超え32m以下	2.4	2.8																																																																																																																																																																																															
32mを超え36m以下	3.1	3.7																																																																																																																																																																																															
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																													
鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92																																																																																																																																																																																												
	16mを超え	1.20	1.24	1.28	1.28																																																																																																																																																																																												
コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50																																																																																																																																																																																															
	16mを超え	1.12																																																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																										
<b>パイルハンマ 工</b>	<p>5-2 杭頭処理 5-2-1 鋼管杭杭頭処理 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びストッパー等の現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 鋼管杭杭頭処理溶接工歩掛</b> (溶接長10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">鋼管杭板厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14・16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.35</td> <td>0.68</td> <td>1.11</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流 アーク式・排出ガス対策型(第3 次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.65</td> <td>1.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋加工・組立費は、「市場単価 鉄筋工(太径鉄筋含む)」により別途計上する。 2. 諸雑費は、溶接棒の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼管杭とずれ止め及びストッパーの溶接長(Ly)は、ずれ止め1箇所当り、<math>Ly = \pi \times D</math> D: 杭径(m)を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリート杭の杭頭処理 コンクリート杭の杭頭処理(カットオフ工等)が必要な場合には、別途計上する。</p> <p>5-3 中詰コンクリート打設 中詰コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p><b>6. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に表6.1、表6.2の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 鋼管杭 鋼管杭打設による諸雑費は、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、鋼管吊具、吊ワイヤー、先端補強バンド、ヤットコ、溶接機の損料、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率(鋼管杭) (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭 既製コンクリート杭打設による諸雑費は、吊ワイヤー、ヤットコ、溶接機の損料、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及び溶接機の有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	鋼管杭板厚 (mm)			8~10	12	14・16	溶 接 工		人	0.35	0.68	1.11	電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・直流 アーク式・排出ガス対策型(第3 次基準値) 最大溶接電流300A	日	0.39	0.65	1.12	諸 雑 費 率		%	14			継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	34	継 杭 有 り	15	諸 雑 費 率	率	諸 雑 費 率	3	<p>5-2 杭頭処理 5-2-1 鋼管杭杭頭処理 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びストッパー等の現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 鋼管杭杭頭処理溶接工歩掛</b> (溶接長10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">鋼管杭板厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14・16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.35</td> <td>0.68</td> <td>1.11</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流 アーク式・排出ガス対策型(第3次 基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.65</td> <td>1.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋加工・組立費は、「第5編5章コンクリート工⑥鉄筋工」により別途計上する。 2. 諸雑費は、溶接棒の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼管杭とずれ止め及びストッパーの溶接長(Ly)は、ずれ止め1箇所当り、<math>Ly = \pi \times D</math> D: 杭径(m)を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリート杭の杭頭処理 コンクリート杭の杭頭処理(カットオフ工等)が必要な場合には、別途計上する。</p> <p>5-3 中詰コンクリート打設 中詰コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p><b>6. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に表6.1、表6.2の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 鋼管杭 鋼管杭打設による諸雑費は、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、鋼管吊具、吊ワイヤー、先端補強バンド、ヤットコ、溶接機の損料、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率(鋼管杭) (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭 既製コンクリート杭打設による諸雑費は、吊ワイヤー、ヤットコ、溶接機の損料、足場材(敷鉄板)賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及び溶接機の有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	鋼管杭板厚 (mm)			8~10	12	14・16	溶 接 工		人	0.35	0.68	1.11	電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・直流 アーク式・排出ガス対策型(第3次 基準値) 最大溶接電流300A	日	0.39	0.65	1.12	諸 雑 費 率		%	14			継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	34	継 杭 有 り	15	諸 雑 費 率	率	諸 雑 費 率	3	
名 称	規 格				単 位	鋼管杭板厚 (mm)																																																																							
		8~10	12	14・16																																																																									
溶 接 工		人	0.35	0.68	1.11																																																																								
電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・直流 アーク式・排出ガス対策型(第3 次基準値) 最大溶接電流300A	日	0.39	0.65	1.12																																																																								
諸 雑 費 率		%	14																																																																										
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																																												
継 杭 無 し	34																																																																												
継 杭 有 り	15																																																																												
諸 雑 費 率	率																																																																												
諸 雑 費 率	3																																																																												
名 称	規 格	単 位	鋼管杭板厚 (mm)																																																																										
			8~10	12	14・16																																																																								
溶 接 工		人	0.35	0.68	1.11																																																																								
電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・直流 アーク式・排出ガス対策型(第3次 基準値) 最大溶接電流300A	日	0.39	0.65	1.12																																																																								
諸 雑 費 率		%	14																																																																										
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																																												
継 杭 無 し	34																																																																												
継 杭 有 り	15																																																																												
諸 雑 費 率	率																																																																												
諸 雑 費 率	3																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																										
パイルハンマ 工	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管・既製コンクリート杭打工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>a</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×1(2)</td> <td>表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機 運</td> <td>油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1、図3-1、図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 ヤットコ使用时、計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン 運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>a</sub>: 杭10本当りの施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管杭杭頭処理溶接工10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="5">油圧ハンマ・ 直結三点支持式</td> <td rowspan="5">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 機械損料数量→ 1.77 燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>ラム質量</td> <td>燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>2t</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>4～4.5t</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>6.5～8t</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>10～12.5t</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 3.5 機械賃料数量→ 1.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→ 1.13</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>a</sub> ×1	表4.1	とび工		〃	T <sub>a</sub> ×2	〃	溶接工		〃	T <sub>a</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上	杭		本	10		クローラ式杭打機 運	油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	日	T <sub>d</sub>	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料	バックホウ (クローラ型)運	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 ヤットコ使用时、計上 機械賃料	クローラクレーン 運	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.1, 表6.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接工		人		表5.5	電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→ 1.00 機械損料数量→ 1.77 燃料消費量→下記のとおりとする	ラム質量	燃料消費量(ℓ/日)	2t	87	4～4.5t	129	6.5～8t	125	10～12.5t	177	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 3.5 機械賃料数量→ 1.6	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→ 1.13	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管・既製コンクリート杭打工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>a</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×1(2)</td> <td>表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機 運</td> <td>油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1、図3-1、図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 ヤットコ使用时、計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン 運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>a</sub>: 杭10本当りの施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管杭杭頭処理溶接工10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="5">油圧ハンマ・ 直結三点支持式</td> <td rowspan="5">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 機械損料数量→ 1.77 燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>ラム質量</td> <td>燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>2t</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>4～4.5t</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>6.5～8t</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>10～12.5t</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 3.5 機械賃料数量→ 1.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→ 1.13</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>a</sub> ×1	表4.1	とび工		〃	T <sub>a</sub> ×2	〃	溶接工		〃	T <sub>a</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上	杭		本	10		クローラ式杭打機 運	油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	日	T <sub>d</sub>	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料	バックホウ (クローラ型)運	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 ヤットコ使用时、計上 機械賃料	クローラクレーン 運	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.1, 表6.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接工		人		表5.5	電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→ 1.00 機械損料数量→ 1.77 燃料消費量→下記のとおりとする	ラム質量	燃料消費量(ℓ/日)	2t	87	4～4.5t	129	6.5～8t	154	10～12.5t	177	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 3.5 機械賃料数量→ 1.6	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→ 1.13	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																								
	土木一般世話役		人	T <sub>a</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																								
とび工		〃	T <sub>a</sub> ×2	〃																																																																																																																																																																																																									
溶接工		〃	T <sub>a</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上																																																																																																																																																																																																									
杭		本	10																																																																																																																																																																																																										
クローラ式杭打機 運	油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	日	T <sub>d</sub>	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																									
バックホウ (クローラ型)運	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 ヤットコ使用时、計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																									
クローラクレーン 運	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.1, 表6.2																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																									
溶接工		人		表5.5																																																																																																																																																																																																									
電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																										
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→ 1.00 機械損料数量→ 1.77 燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																																																																																																																										
			ラム質量	燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																																																																																																																									
			2t	87																																																																																																																																																																																																									
			4～4.5t	129																																																																																																																																																																																																									
			6.5～8t	125																																																																																																																																																																																																									
10～12.5t	177																																																																																																																																																																																																												
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 3.5 機械賃料数量→ 1.6																																																																																																																																																																																																										
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→ 1.13																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	T <sub>a</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																									
とび工		〃	T <sub>a</sub> ×2	〃																																																																																																																																																																																																									
溶接工		〃	T <sub>a</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上																																																																																																																																																																																																									
杭		本	10																																																																																																																																																																																																										
クローラ式杭打機 運	油圧ハンマ・ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	日	T <sub>d</sub>	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																									
バックホウ (クローラ型)運	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 ヤットコ使用时、計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																									
クローラクレーン 運	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.1, 表6.2																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																									
溶接工		人		表5.5																																																																																																																																																																																																									
電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																										
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→ 1.00 機械損料数量→ 1.77 燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																																																																																																																										
			ラム質量	燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																																																																																																																									
			2t	87																																																																																																																																																																																																									
			4～4.5t	129																																																																																																																																																																																																									
			6.5～8t	154																																																																																																																																																																																																									
10～12.5t	177																																																																																																																																																																																																												
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 3.5 機械賃料数量→ 1.6																																																																																																																																																																																																										
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→ 1.13																																																																																																																																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
パイルハンマ 工	(4) 鋼管杭杭頭処理用機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 25%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 45%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">電 気 溶 接 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td style="text-align: center;">機-12</td> <td>燃料消費量→24</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→24	(4) 鋼管杭杭頭処理用機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 25%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 45%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">電 気 溶 接 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td style="text-align: center;">機-12</td> <td>燃料消費量→24</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→24	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																
電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→24																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																
電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→24																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用										
中掘工	<p>①-2 中 掘 工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、中掘工（打撃又はグラウト注入（拡大根固め工法を含む）による打止め）による鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、SC+PHC杭）の施工に適用する。</p> <p>なお、適用杭径は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表1.1 適用杭径</caption> <thead> <tr> <th>杭 径 (mm)</th> <th>杭 種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">φ400～φ1,000</td> <td>鋼管杭</td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> </tr> </tbody> </table> <p>掘削長については、次図を標準とする。また、現場条件により次図により難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>図1-1 施工図(グラウト注入)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>図1-2 施工図(打撃)</p> </div> </div> <p>2. 施工概要</p> <p>中掘工は、あらかじめ杭中空部にオーガスクリュを挿入、杭建込を行った後、削孔と同時に杭を圧入していく工法である。杭打設後は、杭の支持力低下を補うためにモンケンなどにより杭を打撃し、支持層に1.0から1.5m程度打込む方法と、グラウト材を支持層に注入し杭と一体化させる方法がある。</p>	杭 径 (mm)	杭 種	φ400～φ1,000	鋼管杭	既製コンクリート杭	<p>①-2 中 掘 工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、中掘工（打撃又はグラウト注入（拡大根固め工法を含む）による打止め）による鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、SC+PHC杭）の施工に適用する。</p> <p>なお、適用杭径は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表1.1 適用杭径</caption> <thead> <tr> <th>杭 径 (mm)</th> <th>杭 種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">φ400～φ1,000</td> <td>鋼管杭</td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> </tr> </tbody> </table> <p>掘削長については、次図を標準とする。また、現場条件により次図により難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>図1-1 施工図(グラウト注入)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>図1-2 施工図(打撃)</p> </div> </div> <p>2. 施工概要</p> <p>中掘工は、あらかじめ杭中空部にオーガスクリュを挿入、杭建込を行った後、削孔と同時に杭を圧入していく工法である。杭打設後は、杭の支持力低下を補うためにモンケンなどにより杭を打撃し、支持層に1.0から1.5m程度打込む方法と、グラウト材を支持層に注入し杭と一体化させる方法がある。</p>	杭 径 (mm)	杭 種	φ400～φ1,000	鋼管杭	既製コンクリート杭	
杭 径 (mm)	杭 種												
φ400～φ1,000	鋼管杭												
	既製コンクリート杭												
杭 径 (mm)	杭 種												
φ400～φ1,000	鋼管杭												
	既製コンクリート杭												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
中掘工	<p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ヤットコは必要により施工する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ヤットコは必要により施工する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
中掘工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">杭 径 (mm)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">杭 径 φ400以上φ800未満</th> <th rowspan="2">杭 径 φ800以上 φ1,000未満</th> <th rowspan="2">杭 径 φ1,000</th> </tr> <tr> <th>掘 削 長 32m 以下</th> <th>掘 削 長 32m 超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式 アースオーガ</td> <td>アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td rowspan="2">打撃方式で施工 する場合のモン ケン10tを含む</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラ クレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 80t吊</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m<sup>3</sup>(平積0.4 m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>掘削土の処理作 業（六埋作業及 び簡易な整正を 含む）</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日 当 り 編 成 人 員 は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 法</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th rowspan="2">土 木 一 般 役 員</th> <th rowspan="2">と び 工</th> <th rowspan="2">特 殊 作 業 員</th> <th rowspan="2">普 通 作 業 員</th> <th rowspan="2">溶 接 工</th> </tr> <tr> <th>打 撃</th> <th>グ ラウト 注 入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中 掘 工</td> <td>打 撃</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>グ ラウト 注 入</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合は、溶接工は計上しない。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭10本 当 り 施 工 日 数 (T<sub>a</sub>) 杭10本 当 り 施 工 日 数 は、次式による。 鋼管杭の場合 T<sub>a</sub> = α・β・T<sub>s</sub> (日/10本) 既製コンクリート杭の場合 T<sub>a</sub> = α・T<sub>s</sub> (日/10本) α : 土質係数 β : 板厚係数 T<sub>s</sub> : 杭種, 施工方法別施工日数 (ヤットコの建込み及び引抜きを含むが、不要の場合でも使用出来るものとする。)</p> <p>(1) 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>N 値 の 範 囲</th> <th>20未満</th> <th>20以上40未満</th> <th>40以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 質 係 数</td> <td>1.00</td> <td>1.13</td> <td>1.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N値は、掘削層の加重平均とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	杭 径 (mm)				摘 要	杭 径 φ400以上φ800未満		杭 径 φ800以上 φ1,000未満	杭 径 φ1,000	掘 削 長 32m 以下	掘 削 長 32m 超え	クローラ式 アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	台	1	—	—	—	打撃方式で施工 する場合のモン ケン10tを含む	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	〃	—	1	1	1	クローラ クレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 50～55t吊	〃	1	—	1	—		油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 80t吊	〃	—	—	—	1	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m <sup>3</sup> (平積0.4 m <sup>3</sup> )	〃	1	—	1	1	掘削土の処理作 業（六埋作業及 び簡易な整正を 含む）	工 法	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工	打 撃	グ ラウト 注 入	中 掘 工	打 撃	1	1	—	1	1	グ ラウト 注 入	1	1	1	1	1	N 値 の 範 囲	20未満	20以上40未満	40以上	土 質 係 数	1.00	1.13	1.27	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">杭 径 (mm)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">杭 径 φ400以上φ800未満</th> <th rowspan="2">杭 径 φ800以上 φ1,000未満</th> <th rowspan="2">杭 径 φ1,000</th> </tr> <tr> <th>掘 削 長 32m 以下</th> <th>掘 削 長 32m 超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式 アースオーガ</td> <td>アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td rowspan="2">打撃方式で施工 する場合のモン ケン10tを含む</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラ クレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力80t吊</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケット容量0.5 m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>掘削土の処理作 業（六埋作業及 び簡易な整正を 含む）</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日 当 り 編 成 人 員 は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 法</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th rowspan="2">土 木 一 般 役 員</th> <th rowspan="2">と び 工</th> <th rowspan="2">特 殊 作 業 員</th> <th rowspan="2">普 通 作 業 員</th> <th rowspan="2">溶 接 工</th> </tr> <tr> <th>打 撃</th> <th>グ ラウト 注 入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中 掘 工</td> <td>打 撃</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>グ ラウト 注 入</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合は、溶接工は計上しない。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭10本 当 り 施 工 日 数 (T<sub>a</sub>) 杭10本 当 り 施 工 日 数 は、次式による。 鋼管杭の場合 T<sub>a</sub> = α・β・T<sub>s</sub> (日/10本) 既製コンクリート杭の場合 T<sub>a</sub> = α・T<sub>s</sub> (日/10本) α : 土質係数 β : 板厚係数 T<sub>s</sub> : 杭種, 施工方法別施工日数 (ヤットコの建込み及び引抜きを含むが、不要の場合でも使用出来るものとする。)</p> <p>(1) 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>N 値 の 範 囲</th> <th>20未満</th> <th>20以上40未満</th> <th>40以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 質 係 数</td> <td>1.00</td> <td>1.13</td> <td>1.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N値は、掘削層の加重平均とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	杭 径 (mm)				摘 要	杭 径 φ400以上φ800未満		杭 径 φ800以上 φ1,000未満	杭 径 φ1,000	掘 削 長 32m 以下	掘 削 長 32m 超え	クローラ式 アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	台	1	—	—	—	打撃方式で施工 する場合のモン ケン10tを含む	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	〃	—	1	1	1	クローラ クレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力50～55t吊	〃	1	—	1	—		油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力80t吊	〃	—	—	—	1	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケット容量0.5 m <sup>3</sup>	〃	1	—	1	1	掘削土の処理作 業（六埋作業及 び簡易な整正を 含む）	工 法	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工	打 撃	グ ラウト 注 入	中 掘 工	打 撃	1	1	—	1	1	グ ラウト 注 入	1	1	1	1	1	N 値 の 範 囲	20未満	20以上40未満	40以上	土 質 係 数	1.00	1.13	1.27	
機 械 名	規 格				単 位	杭 径 (mm)				摘 要																																																																																																																																																									
						杭 径 φ400以上φ800未満		杭 径 φ800以上 φ1,000未満			杭 径 φ1,000																																																																																																																																																								
		掘 削 長 32m 以下	掘 削 長 32m 超え																																																																																																																																																																
クローラ式 アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	台	1	—	—	—	打撃方式で施工 する場合のモン ケン10tを含む																																																																																																																																																												
	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	〃	—	1	1	1																																																																																																																																																													
クローラ クレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 50～55t吊	〃	1	—	1	—																																																																																																																																																													
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 80t吊	〃	—	—	—	1																																																																																																																																																													
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m <sup>3</sup> (平積0.4 m <sup>3</sup> )	〃	1	—	1	1	掘削土の処理作 業（六埋作業及 び簡易な整正を 含む）																																																																																																																																																												
工 法	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工																																																																																																																																																													
							打 撃	グ ラウト 注 入																																																																																																																																																											
中 掘 工	打 撃	1	1	—	1	1																																																																																																																																																													
	グ ラウト 注 入	1	1	1	1	1																																																																																																																																																													
N 値 の 範 囲	20未満	20以上40未満	40以上																																																																																																																																																																
土 質 係 数	1.00	1.13	1.27																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	単 位	杭 径 (mm)				摘 要																																																																																																																																																												
			杭 径 φ400以上φ800未満		杭 径 φ800以上 φ1,000未満	杭 径 φ1,000																																																																																																																																																													
			掘 削 長 32m 以下	掘 削 長 32m 超え																																																																																																																																																															
クローラ式 アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	台	1	—	—	—	打撃方式で施工 する場合のモン ケン10tを含む																																																																																																																																																												
	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	〃	—	1	1	1																																																																																																																																																													
クローラ クレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力50～55t吊	〃	1	—	1	—																																																																																																																																																													
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力80t吊	〃	—	—	—	1																																																																																																																																																													
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケット容量0.5 m <sup>3</sup>	〃	1	—	1	1	掘削土の処理作 業（六埋作業及 び簡易な整正を 含む）																																																																																																																																																												
工 法	職 種	土 木 一 般 役 員	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工																																																																																																																																																													
							打 撃	グ ラウト 注 入																																																																																																																																																											
中 掘 工	打 撃	1	1	—	1	1																																																																																																																																																													
	グ ラウト 注 入	1	1	1	1	1																																																																																																																																																													
N 値 の 範 囲	20未満	20以上40未満	40以上																																																																																																																																																																
土 質 係 数	1.00	1.13	1.27																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
中掘工	<p>(2) 板厚係数 (<math>\beta</math>) 鋼管杭で板厚の異なる継杭の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 板厚係数 (<math>\beta</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>9~10</th> <th>11~12</th> <th>13~14</th> <th>15~16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.09</td> <td>1.18</td> <td>1.26</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.12</td> <td>1.23</td> <td>1.34</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.13</td> <td>1.26</td> <td>1.38</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 杭種, 施工方法別施工日数 (<math>T_s</math>)</p> <p>① 鋼管杭 (グラウト方式)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 鋼管杭(グラウト方式) (<math>T_s</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math>400以上 <math>\phi</math>500未満</th> <th><math>\phi</math>500以上 <math>\phi</math>600未満</th> <th><math>\phi</math>600以上 <math>\phi</math>700未満</th> <th><math>\phi</math>700以上 <math>\phi</math>800未満</th> <th><math>\phi</math>800以上 <math>\phi</math>900未満</th> <th><math>\phi</math>900以上 <math>\phi</math>1,000未満</th> <th><math>\phi</math>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.78</td> <td>1.86</td> <td>1.91</td> <td>1.98</td> <td>2.09</td> <td>2.22</td> <td>2.37</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.41</td> <td>3.69</td> <td>3.91</td> <td>4.17</td> <td>4.44</td> <td>4.73</td> <td>5.08</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>5.03</td> <td>5.52</td> <td>5.90</td> <td>6.36</td> <td>6.79</td> <td>7.25</td> <td>7.78</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.65</td> <td>7.36</td> <td>7.90</td> <td>8.55</td> <td>9.14</td> <td>9.76</td> <td>10.49</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 鋼管杭 (打撃方式)</p> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管杭(打撃方式) (<math>T_s</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math>400以上 <math>\phi</math>500未満</th> <th><math>\phi</math>500以上 <math>\phi</math>600未満</th> <th><math>\phi</math>600以上 <math>\phi</math>700未満</th> <th><math>\phi</math>700以上 <math>\phi</math>800未満</th> <th><math>\phi</math>800以上 <math>\phi</math>900未満</th> <th><math>\phi</math>900以上 <math>\phi</math>1,000未満</th> <th><math>\phi</math>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.86</td> <td>1.91</td> <td>1.93</td> <td>1.95</td> <td>1.97</td> <td>2.00</td> <td>2.02</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.48</td> <td>3.74</td> <td>3.92</td> <td>4.14</td> <td>4.33</td> <td>4.51</td> <td>4.73</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>5.10</td> <td>5.57</td> <td>5.92</td> <td>6.33</td> <td>6.68</td> <td>7.02</td> <td>7.43</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.73</td> <td>7.40</td> <td>7.91</td> <td>8.51</td> <td>9.03</td> <td>9.54</td> <td>10.14</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 既製コンクリート杭 (グラウト方式)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 既製コンクリート杭(グラウト方式) (<math>T_s</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math>400以上 <math>\phi</math>500未満</th> <th><math>\phi</math>500以上 <math>\phi</math>600未満</th> <th><math>\phi</math>600以上 <math>\phi</math>700未満</th> <th><math>\phi</math>700以上 <math>\phi</math>800未満</th> <th><math>\phi</math>800以上 <math>\phi</math>900未満</th> <th><math>\phi</math>900以上 <math>\phi</math>1,000未満</th> <th><math>\phi</math>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.77</td> <td>1.87</td> <td>1.93</td> <td>2.00</td> <td>2.09</td> <td>2.22</td> <td>2.37</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.48</td> <td>3.73</td> <td>3.92</td> <td>4.12</td> <td>4.33</td> <td>4.59</td> <td>4.93</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>5.19</td> <td>5.60</td> <td>5.92</td> <td>6.25</td> <td>6.56</td> <td>6.95</td> <td>7.49</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.90</td> <td>7.46</td> <td>7.91</td> <td>8.38</td> <td>8.79</td> <td>9.32</td> <td>10.05</td> </tr> </tbody> </table>	掘 削 長 (m)	板 厚 (mm)				9~10	11~12	13~14	15~16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.09	1.18	1.26	32mを超え48m以下	1.00	1.12	1.23	1.34	48mを超え64m以下	1.00	1.13	1.26	1.38	掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)						$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000	16m以下	1.78	1.86	1.91	1.98	2.09	2.22	2.37	16mを超え32m以下	3.41	3.69	3.91	4.17	4.44	4.73	5.08	32mを超え48m以下	5.03	5.52	5.90	6.36	6.79	7.25	7.78	48mを超え64m以下	6.65	7.36	7.90	8.55	9.14	9.76	10.49	掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)						$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000	16m以下	1.86	1.91	1.93	1.95	1.97	2.00	2.02	16mを超え32m以下	3.48	3.74	3.92	4.14	4.33	4.51	4.73	32mを超え48m以下	5.10	5.57	5.92	6.33	6.68	7.02	7.43	48mを超え64m以下	6.73	7.40	7.91	8.51	9.03	9.54	10.14	掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)						$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000	16m以下	1.77	1.87	1.93	2.00	2.09	2.22	2.37	16mを超え32m以下	3.48	3.73	3.92	4.12	4.33	4.59	4.93	32mを超え48m以下	5.19	5.60	5.92	6.25	6.56	6.95	7.49	48mを超え64m以下	6.90	7.46	7.91	8.38	8.79	9.32	10.05	<p>(2) 板厚係数 (<math>\beta</math>) 鋼管杭で板厚の異なる継杭の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 板厚係数 (<math>\beta</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>9~10</th> <th>11~12</th> <th>13~14</th> <th>15~16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.09</td> <td>1.18</td> <td>1.26</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.12</td> <td>1.23</td> <td>1.34</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.13</td> <td>1.26</td> <td>1.38</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 杭種, 施工方法別施工日数 (<math>T_s</math>)</p> <p>① 鋼管杭 (グラウト方式)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 鋼管杭(グラウト方式) (<math>T_s</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math>400以上 <math>\phi</math>500未満</th> <th><math>\phi</math>500以上 <math>\phi</math>600未満</th> <th><math>\phi</math>600以上 <math>\phi</math>700未満</th> <th><math>\phi</math>700以上 <math>\phi</math>800未満</th> <th><math>\phi</math>800以上 <math>\phi</math>900未満</th> <th><math>\phi</math>900以上 <math>\phi</math>1,000未満</th> <th><math>\phi</math>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.78</td> <td>1.86</td> <td>1.91</td> <td>1.98</td> <td>2.09</td> <td>2.22</td> <td>2.37</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.41</td> <td>3.69</td> <td>3.91</td> <td>4.17</td> <td>4.44</td> <td>4.73</td> <td>5.08</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>5.03</td> <td>5.52</td> <td>5.90</td> <td>6.36</td> <td>6.79</td> <td>7.25</td> <td>7.78</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.65</td> <td>7.36</td> <td>7.90</td> <td>8.55</td> <td>9.14</td> <td>9.76</td> <td>10.49</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 鋼管杭 (打撃方式)</p> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管杭(打撃方式) (<math>T_s</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math>400以上 <math>\phi</math>500未満</th> <th><math>\phi</math>500以上 <math>\phi</math>600未満</th> <th><math>\phi</math>600以上 <math>\phi</math>700未満</th> <th><math>\phi</math>700以上 <math>\phi</math>800未満</th> <th><math>\phi</math>800以上 <math>\phi</math>900未満</th> <th><math>\phi</math>900以上 <math>\phi</math>1,000未満</th> <th><math>\phi</math>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.86</td> <td>1.91</td> <td>1.93</td> <td>1.95</td> <td>1.97</td> <td>2.00</td> <td>2.02</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.48</td> <td>3.74</td> <td>3.92</td> <td>4.14</td> <td>4.33</td> <td>4.51</td> <td>4.73</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>5.10</td> <td>5.57</td> <td>5.92</td> <td>6.33</td> <td>6.68</td> <td>7.02</td> <td>7.43</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.73</td> <td>7.40</td> <td>7.91</td> <td>8.51</td> <td>9.03</td> <td>9.54</td> <td>10.14</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 既製コンクリート杭 (グラウト方式)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 既製コンクリート杭(グラウト方式) (<math>T_s</math>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math>400以上 <math>\phi</math>500未満</th> <th><math>\phi</math>500以上 <math>\phi</math>600未満</th> <th><math>\phi</math>600以上 <math>\phi</math>700未満</th> <th><math>\phi</math>700以上 <math>\phi</math>800未満</th> <th><math>\phi</math>800以上 <math>\phi</math>900未満</th> <th><math>\phi</math>900以上 <math>\phi</math>1,000未満</th> <th><math>\phi</math>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.77</td> <td>1.87</td> <td>1.93</td> <td>2.00</td> <td>2.09</td> <td>2.22</td> <td>2.37</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.48</td> <td>3.73</td> <td>3.92</td> <td>4.12</td> <td>4.33</td> <td>4.59</td> <td>4.93</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>5.19</td> <td>5.60</td> <td>5.92</td> <td>6.25</td> <td>6.56</td> <td>6.95</td> <td>7.49</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.90</td> <td>7.46</td> <td>7.91</td> <td>8.38</td> <td>8.79</td> <td>9.32</td> <td>10.05</td> </tr> </tbody> </table>	掘 削 長 (m)	板 厚 (mm)				9~10	11~12	13~14	15~16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.09	1.18	1.26	32mを超え48m以下	1.00	1.12	1.23	1.34	48mを超え64m以下	1.00	1.13	1.26	1.38	掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)						$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000	16m以下	1.78	1.86	1.91	1.98	2.09	2.22	2.37	16mを超え32m以下	3.41	3.69	3.91	4.17	4.44	4.73	5.08	32mを超え48m以下	5.03	5.52	5.90	6.36	6.79	7.25	7.78	48mを超え64m以下	6.65	7.36	7.90	8.55	9.14	9.76	10.49	掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)						$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000	16m以下	1.86	1.91	1.93	1.95	1.97	2.00	2.02	16mを超え32m以下	3.48	3.74	3.92	4.14	4.33	4.51	4.73	32mを超え48m以下	5.10	5.57	5.92	6.33	6.68	7.02	7.43	48mを超え64m以下	6.73	7.40	7.91	8.51	9.03	9.54	10.14	掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)						$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000	16m以下	1.77	1.87	1.93	2.00	2.09	2.22	2.37	16mを超え32m以下	3.48	3.73	3.92	4.12	4.33	4.59	4.93	32mを超え48m以下	5.19	5.60	5.92	6.25	6.56	6.95	7.49	48mを超え64m以下	6.90	7.46	7.91	8.38	8.79	9.32	10.05	
掘 削 長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	9~10	11~12	13~14	15~16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
16mを超え32m以下	1.00	1.09	1.18	1.26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
32mを超え48m以下	1.00	1.12	1.23	1.34																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
48mを超え64m以下	1.00	1.13	1.26	1.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16m以下	1.78	1.86	1.91	1.98	2.09	2.22	2.37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16mを超え32m以下	3.41	3.69	3.91	4.17	4.44	4.73	5.08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
32mを超え48m以下	5.03	5.52	5.90	6.36	6.79	7.25	7.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
48mを超え64m以下	6.65	7.36	7.90	8.55	9.14	9.76	10.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16m以下	1.86	1.91	1.93	1.95	1.97	2.00	2.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16mを超え32m以下	3.48	3.74	3.92	4.14	4.33	4.51	4.73																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
32mを超え48m以下	5.10	5.57	5.92	6.33	6.68	7.02	7.43																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
48mを超え64m以下	6.73	7.40	7.91	8.51	9.03	9.54	10.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16m以下	1.77	1.87	1.93	2.00	2.09	2.22	2.37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16mを超え32m以下	3.48	3.73	3.92	4.12	4.33	4.59	4.93																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
32mを超え48m以下	5.19	5.60	5.92	6.25	6.56	6.95	7.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
48mを超え64m以下	6.90	7.46	7.91	8.38	8.79	9.32	10.05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
掘 削 長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	9~10	11~12	13~14	15~16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
16mを超え32m以下	1.00	1.09	1.18	1.26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
32mを超え48m以下	1.00	1.12	1.23	1.34																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
48mを超え64m以下	1.00	1.13	1.26	1.38																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16m以下	1.78	1.86	1.91	1.98	2.09	2.22	2.37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16mを超え32m以下	3.41	3.69	3.91	4.17	4.44	4.73	5.08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
32mを超え48m以下	5.03	5.52	5.90	6.36	6.79	7.25	7.78																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
48mを超え64m以下	6.65	7.36	7.90	8.55	9.14	9.76	10.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16m以下	1.86	1.91	1.93	1.95	1.97	2.00	2.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16mを超え32m以下	3.48	3.74	3.92	4.14	4.33	4.51	4.73																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
32mを超え48m以下	5.10	5.57	5.92	6.33	6.68	7.02	7.43																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
48mを超え64m以下	6.73	7.40	7.91	8.51	9.03	9.54	10.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	$\phi$ 400以上 $\phi$ 500未満	$\phi$ 500以上 $\phi$ 600未満	$\phi$ 600以上 $\phi$ 700未満	$\phi$ 700以上 $\phi$ 800未満	$\phi$ 800以上 $\phi$ 900未満	$\phi$ 900以上 $\phi$ 1,000未満	$\phi$ 1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16m以下	1.77	1.87	1.93	2.00	2.09	2.22	2.37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16mを超え32m以下	3.48	3.73	3.92	4.12	4.33	4.59	4.93																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
32mを超え48m以下	5.19	5.60	5.92	6.25	6.56	6.95	7.49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
48mを超え64m以下	6.90	7.46	7.91	8.38	8.79	9.32	10.05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																						
中掘工	<p style="text-align: center;">④ 既製コンクリート杭（打撃方式）</p> <p style="text-align: center;">表5.6 既製コンクリート杭（打撃方式）(T<sub>a</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="7">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>φ400以上 φ500未満</th> <th>φ500以上 φ600未満</th> <th>φ600以上 φ700未満</th> <th>φ700以上 φ800未満</th> <th>φ800以上 φ900未満</th> <th>φ900以上 φ1,000未満</th> <th>φ1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.86</td> <td>1.91</td> <td>1.93</td> <td>1.95</td> <td>1.97</td> <td>2.00</td> <td>2.02</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.57</td> <td>3.77</td> <td>3.92</td> <td>4.08</td> <td>4.21</td> <td>4.37</td> <td>4.58</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>5.28</td> <td>5.63</td> <td>5.92</td> <td>6.21</td> <td>6.44</td> <td>6.73</td> <td>7.14</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.99</td> <td>7.49</td> <td>7.91</td> <td>8.34</td> <td>8.68</td> <td>9.10</td> <td>9.70</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 杭頭処理 杭頭処理については、「第2編4章基礎工①鋼管・既製コンクリート杭打工①-1パイルハンマ工及び①-5杭頭処理工」により別途計上する。</p> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に表5.7～表5.10の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 鋼管杭（打撃方式） 中掘工（打撃打止め）による鋼管杭打込の諸雑費は、溶接ワイヤ、鋼管吊具、吊ワイヤ、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、オーガスクリュ、オーガヘッド、ヤットコ、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、半自動アーク溶接機損料、空気圧縮機（排出ガス対策型）の運転、電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を適用出来る。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 諸雑費率(鋼管杭) (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭（打撃方式） 中掘工（打撃打止め）による既製コンクリート杭打込の諸雑費は、溶接ワイヤ、吊ワイヤ、オーガスクリュ、オーガヘッド、ヤットコ、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、半自動アーク溶接機損料、空気圧縮機（排出ガス対策型）の運転、電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無にかかわらず本諸雑費率を適用出来る。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>	掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)							φ400以上 φ500未満	φ500以上 φ600未満	φ600以上 φ700未満	φ700以上 φ800未満	φ800以上 φ900未満	φ900以上 φ1,000未満	φ1,000	16m以下	1.86	1.91	1.93	1.95	1.97	2.00	2.02	16mを超え32m以下	3.57	3.77	3.92	4.08	4.21	4.37	4.58	32mを超え48m以下	5.28	5.63	5.92	6.21	6.44	6.73	7.14	48mを超え64m以下	6.99	7.49	7.91	8.34	8.68	9.10	9.70	継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	32	継 杭 有 り	37	継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	24	継 杭 有 り	28	<p style="text-align: center;">④ 既製コンクリート杭（打撃方式）</p> <p style="text-align: center;">表5.6 既製コンクリート杭（打撃方式）(T<sub>a</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘 削 長 (m)</th> <th colspan="7">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>φ400以上 φ500未満</th> <th>φ500以上 φ600未満</th> <th>φ600以上 φ700未満</th> <th>φ700以上 φ800未満</th> <th>φ800以上 φ900未満</th> <th>φ900以上 φ1,000未満</th> <th>φ1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.86</td> <td>1.91</td> <td>1.93</td> <td>1.95</td> <td>1.97</td> <td>2.00</td> <td>2.02</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.57</td> <td>3.77</td> <td>3.92</td> <td>4.08</td> <td>4.21</td> <td>4.37</td> <td>4.58</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>5.28</td> <td>5.63</td> <td>5.92</td> <td>6.21</td> <td>6.44</td> <td>6.73</td> <td>7.14</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.99</td> <td>7.49</td> <td>7.91</td> <td>8.34</td> <td>8.68</td> <td>9.10</td> <td>9.70</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 杭頭処理 杭頭処理については、「第2編4章基礎工①鋼管・既製コンクリート杭打工①-1パイルハンマ工及び①-5杭頭処理工」により別途計上する。</p> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に表5.7～表5.10の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 鋼管杭（打撃方式） 中掘工（打撃打止め）による鋼管杭打込の諸雑費は、溶接ワイヤ、鋼管吊具、吊ワイヤ、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、オーガスクリュ、オーガヘッド、ヤットコ、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、半自動アーク溶接機損料、空気圧縮機（排出ガス対策型）の運転、電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を適用出来る。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 諸雑費率(鋼管杭) (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭（打撃方式） 中掘工（打撃打止め）による既製コンクリート杭打込の諸雑費は、溶接ワイヤ、吊ワイヤ、オーガスクリュ、オーガヘッド、ヤットコ、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、半自動アーク溶接機損料、空気圧縮機（排出ガス対策型）の運転、電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無にかかわらず本諸雑費率を適用出来る。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>	掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)							φ400以上 φ500未満	φ500以上 φ600未満	φ600以上 φ700未満	φ700以上 φ800未満	φ800以上 φ900未満	φ900以上 φ1,000未満	φ1,000	16m以下	1.86	1.91	1.93	1.95	1.97	2.00	2.02	16mを超え32m以下	3.57	3.77	3.92	4.08	4.21	4.37	4.58	32mを超え48m以下	5.28	5.63	5.92	6.21	6.44	6.73	7.14	48mを超え64m以下	6.99	7.49	7.91	8.34	8.68	9.10	9.70	継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	32	継 杭 有 り	37	継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	24	継 杭 有 り	28	
掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																								
	φ400以上 φ500未満	φ500以上 φ600未満	φ600以上 φ700未満	φ700以上 φ800未満	φ800以上 φ900未満	φ900以上 φ1,000未満	φ1,000																																																																																																																		
16m以下	1.86	1.91	1.93	1.95	1.97	2.00	2.02																																																																																																																		
16mを超え32m以下	3.57	3.77	3.92	4.08	4.21	4.37	4.58																																																																																																																		
32mを超え48m以下	5.28	5.63	5.92	6.21	6.44	6.73	7.14																																																																																																																		
48mを超え64m以下	6.99	7.49	7.91	8.34	8.68	9.10	9.70																																																																																																																		
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																																																																																								
継 杭 無 し	32																																																																																																																								
継 杭 有 り	37																																																																																																																								
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																																																																																								
継 杭 無 し	24																																																																																																																								
継 杭 有 り	28																																																																																																																								
掘 削 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																								
	φ400以上 φ500未満	φ500以上 φ600未満	φ600以上 φ700未満	φ700以上 φ800未満	φ800以上 φ900未満	φ900以上 φ1,000未満	φ1,000																																																																																																																		
16m以下	1.86	1.91	1.93	1.95	1.97	2.00	2.02																																																																																																																		
16mを超え32m以下	3.57	3.77	3.92	4.08	4.21	4.37	4.58																																																																																																																		
32mを超え48m以下	5.28	5.63	5.92	6.21	6.44	6.73	7.14																																																																																																																		
48mを超え64m以下	6.99	7.49	7.91	8.34	8.68	9.10	9.70																																																																																																																		
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																																																																																								
継 杭 無 し	32																																																																																																																								
継 杭 有 り	37																																																																																																																								
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																																																																																								
継 杭 無 し	24																																																																																																																								
継 杭 有 り	28																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
中掘工	<p>(3) 鋼管杭 (グラウト方式)</p> <p>中掘工 (グラウト注入) による鋼管杭打込の諸雑費は、グラウト材 (セメントミルク)、溶接ワイヤ、鋼管吊具、吊ワイヤ、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、オーガスクリュー、オーガヘッド、ヤットコ、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、半自動アーク溶接機損料、空気圧縮機 (排出ガス対策型)、モルタルプラント運転及び電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を適用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 諸雑費率(鋼管杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>継杭の有無</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継杭無し</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>継杭有り</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 拡大根固め工法も上表の率を適用する。</p> <p>(4) 既製コンクリート杭 (グラウト方式)</p> <p>中掘工 (グラウト注入) による既製コンクリート杭打込の諸雑費は、グラウト材 (セメントミルク)、溶接ワイヤ、吊ワイヤ、オーガスクリュー、オーガヘッド、ヤットコ、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、半自動アーク溶接機損料、空気圧縮機 (排出ガス対策型)、モルタルプラント運転及び電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無にかかわらず本諸雑費率を適用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.10 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>継杭の有無</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継杭無し</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>継杭有り</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 拡大根固め工法も上表の率を適用する。</p>	継杭の有無	諸雑費率	継杭無し	58	継杭有り	48	継杭の有無	諸雑費率	継杭無し	52	継杭有り	40	<p>(3) 鋼管杭 (グラウト方式)</p> <p>中掘工 (グラウト注入) による鋼管杭打込の諸雑費は、グラウト材 (セメントミルク)、溶接ワイヤ、鋼管吊具、吊ワイヤ、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、オーガスクリュー、オーガヘッド、ヤットコ、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、半自動アーク溶接機損料、空気圧縮機 (排出ガス対策型)、モルタルプラント運転及び電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を適用出来る。 <b>また、配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</b></p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 諸雑費率(鋼管杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>継杭の有無</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継杭無し</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>継杭有り</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 拡大根固め工法も上表の率を適用する。</p> <p>(4) 既製コンクリート杭 (グラウト方式)</p> <p>中掘工 (グラウト注入) による既製コンクリート杭打込の諸雑費は、グラウト材 (セメントミルク)、溶接ワイヤ、吊ワイヤ、オーガスクリュー、オーガヘッド、ヤットコ、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、半自動アーク溶接機損料、空気圧縮機 (排出ガス対策型)、モルタルプラント運転及び電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無にかかわらず本諸雑費率を適用出来る。 <b>また、配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</b></p> <p style="text-align: center;"><b>表5.10 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>継杭の有無</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継杭無し</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>継杭有り</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 拡大根固め工法も上表の率を適用する。</p>	継杭の有無	諸雑費率	継杭無し	58	継杭有り	48	継杭の有無	諸雑費率	継杭無し	52	継杭有り	40	
継杭の有無	諸雑費率																										
継杭無し	58																										
継杭有り	48																										
継杭の有無	諸雑費率																										
継杭無し	52																										
継杭有り	40																										
継杭の有無	諸雑費率																										
継杭無し	58																										
継杭有り	48																										
継杭の有無	諸雑費率																										
継杭無し	52																										
継杭有り	40																										

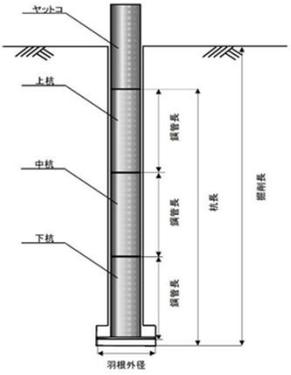
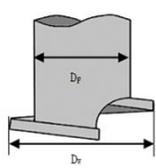
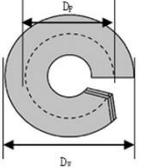
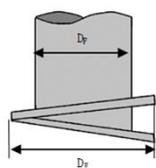
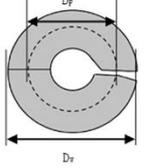
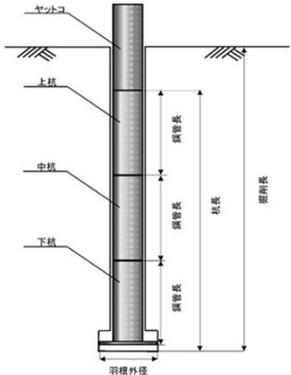
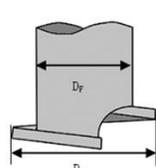
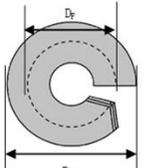
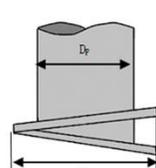
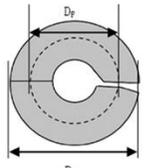
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																						
中掘工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 中掘工（打撃打止め）による鋼管・既製コンクリート杭打込10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1 必要に応じて計上する</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） ○t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転</td> <td>標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m<sup>3</sup>（平積0.4 m<sup>3</sup>）</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>d</sub>：杭10本当り施工日数（日／10本）</p> <p>(2) 中掘工（グラウト注入）による鋼管・既製コンクリート杭打込10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1 必要に応じて計上する</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） ○t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転</td> <td>標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m<sup>3</sup>（平積0.4 m<sup>3</sup>）</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9, 表5.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>d</sub>：杭10本当り施工日数（日／10本）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	溶 接 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1 必要に応じて計上する	と び 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	普 通 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃	杭		本	10		クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） ○t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m <sup>3</sup> （平積0.4 m <sup>3</sup> ）	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.7, 表5.8	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	溶 接 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1 必要に応じて計上する	特 殊 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	と び 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃	普 通 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃	杭		本	10		クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） ○t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m <sup>3</sup> （平積0.4 m <sup>3</sup> ）	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9, 表5.10	計					<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 中掘工（打撃打止め）による鋼管・既製コンクリート杭打込10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1 必要に応じて計上する</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） 最大吊上能力○t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転</td> <td>標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.5 m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7, 表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>d</sub>：杭10本当り施工日数（日／10本）</p> <p>(2) 中掘工（グラウト注入）による鋼管・既製コンクリート杭打込10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1 必要に応じて計上する</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） 最大吊上能力○t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転</td> <td>標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.5 m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9, 表5.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>d</sub>：杭10本当り施工日数（日／10本）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	溶 接 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1 必要に応じて計上する	と び 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	普 通 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃	杭		本	10		クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） 最大吊上能力○t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.5 m <sup>3</sup>	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.7, 表5.8	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	溶 接 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1 必要に応じて計上する	特 殊 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	と び 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃	普 通 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃	杭		本	10		クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） 最大吊上能力○t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.5 m <sup>3</sup>	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.9, 表5.10	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
溶 接 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1 必要に応じて計上する																																																																																																																																																																																																																																					
と び 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																					
杭		本	10																																																																																																																																																																																																																																						
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） ○t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m <sup>3</sup> （平積0.4 m <sup>3</sup> ）	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.7, 表5.8																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
溶 接 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1 必要に応じて計上する																																																																																																																																																																																																																																					
特 殊 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
と び 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																					
杭		本	10																																																																																																																																																																																																																																						
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） ○t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.5 m <sup>3</sup> （平積0.4 m <sup>3</sup> ）	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.9, 表5.10																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
溶 接 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1 必要に応じて計上する																																																																																																																																																																																																																																					
と び 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																					
杭		本	10																																																																																																																																																																																																																																						
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） 最大吊上能力○t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.5 m <sup>3</sup>	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.7, 表5.8																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
溶 接 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1 必要に応じて計上する																																																																																																																																																																																																																																					
特 殊 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																					
と び 工		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	T <sub>d</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																					
杭		本	10																																																																																																																																																																																																																																						
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ ラチスシブ型・ 排出ガス対策型（第○次基準値） 最大吊上能力○t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
バ ッ ク ホ ウ （クローラ型）運転	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型（2014年規制） バケツ容量0.5 m <sup>3</sup>	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.9, 表5.10																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																												
中掘工	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式アースオーガ</td> <td>アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→56 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5 m<sup>3</sup>(平積0.4 m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→ 1.52</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラ式アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→ 1.46	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→ 1.46	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→56 機械損料数量→ 1.46	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→ 1.46	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5 m <sup>3</sup> (平積0.4 m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→ 1.52	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式アースオーガ</td> <td>アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→56 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力80t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.5 m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→ 1.52</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラ式アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→ 1.46	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→ 1.46	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→56 機械損料数量→ 1.46	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力80t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→ 1.46	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.5 m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→ 1.52	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																												
クローラ式アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→ 1.46																																												
	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 公称杭径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→ 1.46																																												
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→56 機械損料数量→ 1.46																																												
	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→ 1.46																																												
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5 m <sup>3</sup> (平積0.4 m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→ 1.52																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																												
クローラ式アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力55kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→57 機械損料数量→ 1.46																																												
	アースオーガ中掘機・直結三点支持式 オーガ出力90kW 掘削径φ400～1,200mm リーダ長21～33m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→ 1.46																																												
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→56 機械損料数量→ 1.46																																												
	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力80t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→ 1.46																																												
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.5 m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→ 1.52																																												

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
回 転 杭 工	<p>①-4 回 転 杭 工</p> <p>1. 適 用 範 囲</p> <p>本資料は、杭径800～1,200mmの胴体回転方式にて施工される掘削長48m以下の羽根外径が杭径の1.5倍である回転杭（開ロタイプ、開端タイプ）に適用する。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋼管長が7m未満の杭</li> <li>・ 斜杭</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 施工図</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p><math>D_r = D_p \times 1.5</math>  <math>D_r</math>: 羽根外径 (mm)  <math>D_p</math>: 杭径 (鋼管径) (mm)</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図1-2 羽根の概要図(開ロタイプ)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p><math>D_r = D_p \times 1.5</math>  <math>D_r</math>: 羽根外径 (mm)  <math>D_p</math>: 杭径 (鋼管径) (mm)</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図1-3 羽根の概要図(開端タイプ)</p>	<p>①-4 回 転 杭 工</p> <p>1. 適 用 範 囲</p> <p>本資料は、杭径800～1,200mmの胴体回転方式にて施工される掘削長48m以下の羽根外径が杭径の1.5倍である回転杭（開ロタイプ、開端タイプ）に適用する。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋼管長が7m未満の杭</li> <li>・ 斜杭</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 施工図</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p><math>D_r = D_p \times 1.5</math>  <math>D_r</math>: 羽根外径 (mm)  <math>D_p</math>: 杭径 (鋼管径) (mm)</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図1-2 羽根の概要図(開ロタイプ)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p><math>D_r = D_p \times 1.5</math>  <math>D_r</math>: 羽根外径 (mm)  <math>D_p</math>: 杭径 (鋼管径) (mm)</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図1-3 羽根の概要図(開端タイプ)</p>	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
回 転 杭 工	<p>2. 施 工 概 要</p> <p>回 転 杭 工 は、先 端 部 に 羽 根 を 有 す る 鋼 管 杭 に 全 回 転 型 オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機 (回 転 杭 用) (回 転 貫 入 機) に よ り 回 転 力 を 付 与 し て、地 中 に 貫 入 さ せ る 工 法 で あ る。施 工 フ ロ ー は、下 記 を 標 準 と す る。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 開端タイプを採用する場合</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 施 工 概 要</p> <p>回 転 杭 工 は、先 端 部 に 羽 根 を 有 す る 鋼 管 杭 に 全 回 転 型 オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機 (回 転 杭 用) (回 転 貫 入 機) に よ り 回 転 力 を 付 与 し て、地 中 に 貫 入 さ せ る 工 法 で あ る。施 工 フ ロ ー は、下 記 を 標 準 と す る。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 開端タイプを採用する場合</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	適 用

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																		
回 転 杭 工	<p>3. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回 転 貫 入</td> <td>全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回転貫入機移動 据付, 杭建込, ヤットコ建込</td> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭回転用カラー 取付け・取外し</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注) 1 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>穴 埋 め ・ 整 地 作 業</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ,クローラクレーン(4.9t吊)は、賃料とする。 2. 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン(4.9t吊)を計上する。 3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日 当 り 編 成 人 員 は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>と び 工</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編 成 人 員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2 (1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭径800mmの場合は、( )内の数値を計上する。 2. 継杭を施工しない場合は、溶接工は計上しない。</p>	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	回 転 貫 入	全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	台	1		回転貫入機移動 据付, 杭建込, ヤットコ建込	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	〃	1		杭回転用カラー 取付け・取外し	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	〃	1	(注) 1 (注) 2	穴 埋 め ・ 整 地 作 業	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	〃	1	(注) 1	職 種	土 木 一 般 世 話 役	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工	編 成 人 員	1	1	1	1	2 (1)	<p>3. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回 転 貫 入</td> <td>全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回転貫入機移動 据付, 杭建込, ヤットコ建込</td> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力100t吊</b></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭回転用カラー 取付け・取外し</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力4.9t吊</b></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注) 1 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>穴 埋 め ・ 整 地 作 業</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) <b>バケット容量0.5m<sup>3</sup></b></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ,クローラクレーン(4.9t吊)は、賃料とする。 2. 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン(4.9t吊)を計上する。 3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日 当 り 編 成 人 員 は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>と び 工</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編 成 人 員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2 (1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管杭径800mmの場合は、( )内の数値を計上する。 2. 継杭を施工しない場合は、溶接工は計上しない。</p>	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	回 転 貫 入	全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	台	1		回転貫入機移動 据付, 杭建込, ヤットコ建込	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力100t吊</b>	〃	1		杭回転用カラー 取付け・取外し	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力4.9t吊</b>	〃	1	(注) 1 (注) 2	穴 埋 め ・ 整 地 作 業	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) <b>バケット容量0.5m<sup>3</sup></b>	〃	1	(注) 1	職 種	土 木 一 般 世 話 役	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工	編 成 人 員	1	1	1	1	2 (1)	
作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
回 転 貫 入	全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	台	1																																																																																	
回転貫入機移動 据付, 杭建込, ヤットコ建込	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	〃	1																																																																																	
杭回転用カラー 取付け・取外し		油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	〃	1	(注) 1 (注) 2																																																																																
穴 埋 め ・ 整 地 作 業	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	〃	1	(注) 1																																																																																
職 種	土 木 一 般 世 話 役	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工																																																																																
編 成 人 員	1	1	1	1	2 (1)																																																																																
作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
回 転 貫 入	全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	台	1																																																																																	
回転貫入機移動 据付, 杭建込, ヤットコ建込	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力100t吊</b>	〃	1																																																																																	
杭回転用カラー 取付け・取外し		油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力4.9t吊</b>	〃	1	(注) 1 (注) 2																																																																																
穴 埋 め ・ 整 地 作 業	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) <b>バケット容量0.5m<sup>3</sup></b>	〃	1	(注) 1																																																																																
職 種	土 木 一 般 世 話 役	と び 工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	溶 接 工																																																																																
編 成 人 員	1	1	1	1	2 (1)																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
回 転 杭 工	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 杭10本当りの施工日数 (T<sub>d</sub>) 杭10本当りの施工日数T<sub>d</sub>は、次式による。</p> $T_d = \alpha \times \beta \times T_a$ <p>α : 土質係数 β : 板厚係数 T<sub>a</sub> : 杭径別施工日数 (日/10本) (ヤットコの有無にかかわらず使用できるものとする。)</p> <p>(1) 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>N値の範囲</th> <th>20未満</th> <th>20以上40未満</th> <th>40以上</th> </tr> <tr> <td>土質係数</td> <td>1.00</td> <td>1.20</td> <td>1.51</td> </tr> </table> <p>(注) N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p>(2) 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align: center;">表5.2 板厚係数(β)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>最小板厚</th> <th>12mm</th> <th>14mm</th> <th>16mm</th> </tr> <tr> <td>板厚係数</td> <td>1.00</td> <td>1.08</td> <td>1.16</td> </tr> </table> <p>(注) 板厚の異なる継杭の場合は、最小板厚の板厚係数とする。</p> <p>(3) 杭径別施工日数 (T<sub>a</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 杭径別施工日数(T<sub>a</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="5">杭 径</th> </tr> <tr> <th>800mm</th> <th>900mm</th> <th>1,000mm</th> <th>1,100mm</th> <th>1,200mm</th> </tr> <tr> <td>16m以下</td> <td>5.57</td> <td>5.77</td> <td>6.05</td> <td>6.33</td> <td>6.61</td> </tr> <tr> <td>16mを超え 32m以下</td> <td>10.11</td> <td>10.67</td> <td>11.37</td> <td>12.07</td> <td>12.77</td> </tr> <tr> <td>32mを超え 48m以下</td> <td>14.65</td> <td>15.56</td> <td>16.68</td> <td>17.81</td> <td>18.94</td> </tr> </table>	N値の範囲	20未満	20以上40未満	40以上	土質係数	1.00	1.20	1.51	最小板厚	12mm	14mm	16mm	板厚係数	1.00	1.08	1.16	掘削長 (m)	杭 径					800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm	16m以下	5.57	5.77	6.05	6.33	6.61	16mを超え 32m以下	10.11	10.67	11.37	12.07	12.77	32mを超え 48m以下	14.65	15.56	16.68	17.81	18.94	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 杭10本当りの施工日数 (T<sub>d</sub>) 杭10本当りの施工日数T<sub>d</sub>は、次式による。</p> $T_d = \alpha \times \beta \times T_a$ <p>α : 土質係数 β : 板厚係数 T<sub>a</sub> : 杭径別施工日数 (日/10本) (ヤットコの有無にかかわらず使用できるものとする。)</p> <p>(1) 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>N値の範囲</th> <th>20未満</th> <th>20以上40未満</th> <th>40以上</th> </tr> <tr> <td>土質係数</td> <td>1.00</td> <td>1.20</td> <td>1.51</td> </tr> </table> <p>(注) N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p>(2) 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align: center;">表5.2 板厚係数(β)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>最小板厚</th> <th>12mm</th> <th>14mm</th> <th>16mm</th> </tr> <tr> <td>板厚係数</td> <td>1.00</td> <td>1.08</td> <td>1.16</td> </tr> </table> <p>(注) 板厚の異なる継杭の場合は、最小板厚の板厚係数とする。</p> <p>(3) 杭径別施工日数 (T<sub>a</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 杭径別施工日数(T<sub>a</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="5">杭 径</th> </tr> <tr> <th>800mm</th> <th>900mm</th> <th>1,000mm</th> <th>1,100mm</th> <th>1,200mm</th> </tr> <tr> <td>16m以下</td> <td>5.57</td> <td>5.77</td> <td>6.05</td> <td>6.33</td> <td>6.61</td> </tr> <tr> <td>16mを超え 32m以下</td> <td>10.11</td> <td>10.67</td> <td>11.37</td> <td>12.07</td> <td>12.77</td> </tr> <tr> <td>32mを超え 48m以下</td> <td>14.65</td> <td>15.56</td> <td>16.68</td> <td>17.81</td> <td>18.94</td> </tr> </table>	N値の範囲	20未満	20以上40未満	40以上	土質係数	1.00	1.20	1.51	最小板厚	12mm	14mm	16mm	板厚係数	1.00	1.08	1.16	掘削長 (m)	杭 径					800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm	16m以下	5.57	5.77	6.05	6.33	6.61	16mを超え 32m以下	10.11	10.67	11.37	12.07	12.77	32mを超え 48m以下	14.65	15.56	16.68	17.81	18.94	
N値の範囲	20未満	20以上40未満	40以上																																																																																										
土質係数	1.00	1.20	1.51																																																																																										
最小板厚	12mm	14mm	16mm																																																																																										
板厚係数	1.00	1.08	1.16																																																																																										
掘削長 (m)	杭 径																																																																																												
	800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm																																																																																								
16m以下	5.57	5.77	6.05	6.33	6.61																																																																																								
16mを超え 32m以下	10.11	10.67	11.37	12.07	12.77																																																																																								
32mを超え 48m以下	14.65	15.56	16.68	17.81	18.94																																																																																								
N値の範囲	20未満	20以上40未満	40以上																																																																																										
土質係数	1.00	1.20	1.51																																																																																										
最小板厚	12mm	14mm	16mm																																																																																										
板厚係数	1.00	1.08	1.16																																																																																										
掘削長 (m)	杭 径																																																																																												
	800mm	900mm	1,000mm	1,100mm	1,200mm																																																																																								
16m以下	5.57	5.77	6.05	6.33	6.61																																																																																								
16mを超え 32m以下	10.11	10.67	11.37	12.07	12.77																																																																																								
32mを超え 48m以下	14.65	15.56	16.68	17.81	18.94																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
回転杭工	<p>5-2 諸雑費</p> <p>回転杭工の諸雑費は、鋼管吊具、カウンタウェイト、回転反力装置、ヤットコ、チャックプレート、定規鉄板、施工管理装置、溶接機の損料、溶接ワイヤー及び銅バンドの材料費、足場材（敷鉄板）の賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、ヤットコの有無にかかわらず、本諸雑費率を適用できる。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 杭10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2(l)×T<sub>d</sub></td> <td>表4.1, (注)2</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回 転 貫 入 機 運 転</td> <td>ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械賃料 (注)3</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>d</sub>: 杭10本当り施工日数(日/10本)                  2. 鋼管杭径800mmの場合は、( )内の数値を計上する。                  3. 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン(4.9t吊)を計上する。</p>	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×T <sub>d</sub>	表4.1	と び 工		〃	1×T <sub>d</sub>	〃	特 殊 作 業 員		〃	1×T <sub>d</sub>	〃	普 通 作 業 員		〃	1×T <sub>d</sub>	〃	溶 接 工		〃	2(l)×T <sub>d</sub>	表4.1, (注)2	杭		本	10		回 転 貫 入 機 運 転	ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	日	T <sub>d</sub>	機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	〃	T <sub>d</sub>	機械損料	クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	〃	T <sub>d</sub>	機械賃料 (注)3	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	〃	T <sub>d</sub>	機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					<p>5-2 諸雑費</p> <p>回転杭工の諸雑費は、鋼管吊具、カウンタウェイト、回転反力装置、ヤットコ、チャックプレート、定規鉄板、施工管理装置、溶接機の損料、溶接ワイヤー及び銅バンドの材料費、足場材（敷鉄板）の賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、ヤットコの有無にかかわらず、本諸雑費率を適用できる。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 杭10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×T<sub>d</sub></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2(l)×T<sub>d</sub></td> <td>表4.1, (注)2</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回 転 貫 入 機 運 転</td> <td>ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力100t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械賃料 (注)3</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.5m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>d</sub>: 杭10本当り施工日数(日/10本)                  2. 鋼管杭径800mmの場合は、( )内の数値を計上する。                  3. 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン(4.9t吊)を計上する。</p>	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×T <sub>d</sub>	表4.1	と び 工		〃	1×T <sub>d</sub>	〃	特 殊 作 業 員		〃	1×T <sub>d</sub>	〃	普 通 作 業 員		〃	1×T <sub>d</sub>	〃	溶 接 工		〃	2(l)×T <sub>d</sub>	表4.1, (注)2	杭		本	10		回 転 貫 入 機 運 転	ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	日	T <sub>d</sub>	機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力100t吊	〃	T <sub>d</sub>	機械損料	クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	〃	T <sub>d</sub>	機械賃料 (注)3	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.5m <sup>3</sup>	〃	T <sub>d</sub>	機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×T <sub>d</sub>	表4.1																																																																																																																																					
と び 工		〃	1×T <sub>d</sub>	〃																																																																																																																																					
特 殊 作 業 員		〃	1×T <sub>d</sub>	〃																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	1×T <sub>d</sub>	〃																																																																																																																																					
溶 接 工		〃	2(l)×T <sub>d</sub>	表4.1, (注)2																																																																																																																																					
杭		本	10																																																																																																																																						
回 転 貫 入 機 運 転	ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	日	T <sub>d</sub>	機械損料																																																																																																																																					
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	〃	T <sub>d</sub>	機械損料																																																																																																																																					
クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	〃	T <sub>d</sub>	機械賃料 (注)3																																																																																																																																					
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	〃	T <sub>d</sub>	機械賃料																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																																					
計																																																																																																																																									
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×T <sub>d</sub>	表4.1																																																																																																																																					
と び 工		〃	1×T <sub>d</sub>	〃																																																																																																																																					
特 殊 作 業 員		〃	1×T <sub>d</sub>	〃																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	1×T <sub>d</sub>	〃																																																																																																																																					
溶 接 工		〃	2(l)×T <sub>d</sub>	表4.1, (注)2																																																																																																																																					
杭		本	10																																																																																																																																						
回 転 貫 入 機 運 転	ケーシングドライブ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	日	T <sub>d</sub>	機械損料																																																																																																																																					
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力100t吊	〃	T <sub>d</sub>	機械損料																																																																																																																																					
クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	〃	T <sub>d</sub>	機械賃料 (注)3																																																																																																																																					
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運 転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.5m <sup>3</sup>	〃	T <sub>d</sub>	機械賃料																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																																					
計																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
回転杭工	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 45%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td style="text-align: center;">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→ 1.49</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊</td> <td style="text-align: center;">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 121 機械損料数量→ 1.53</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td style="text-align: center;">機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.18 燃料消費量→ 2.1 機械賃料数量→ 1.64</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td style="text-align: center;">機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.28 燃料消費量→ 10 機械賃料数量→ 1.59</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン (4.9t吊) を計上する。</p>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→ 1.49	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 121 機械損料数量→ 1.53	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-28	運転労務数量→ 0.18 燃料消費量→ 2.1 機械賃料数量→ 1.64	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.28 燃料消費量→ 10 機械賃料数量→ 1.59	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 45%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td style="text-align: center;">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→ 1.49</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力100t吊</b></td> <td style="text-align: center;">機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→121 機械損料数量→ 1.53</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力4.9t吊</b></td> <td style="text-align: center;">機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.18 燃料消費量→ 2.1 機械賃料数量→ 1.64</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケット容量0.5m<sup>3</sup></b></td> <td style="text-align: center;">機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.28 燃料消費量→ 10 機械賃料数量→ 1.59</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 開端タイプを採用する場合は、クローラクレーン (4.9t吊) を計上する。</p>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→ 1.49	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力100t吊</b>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→121 機械損料数量→ 1.53	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力4.9t吊</b>	機-28	運転労務数量→ 0.18 燃料消費量→ 2.1 機械賃料数量→ 1.64	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケット容量0.5m<sup>3</sup></b>	機-28	運転労務数量→ 0.28 燃料消費量→ 10 機械賃料数量→ 1.59	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																								
全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→ 1.49																																								
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 121 機械損料数量→ 1.53																																								
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-28	運転労務数量→ 0.18 燃料消費量→ 2.1 機械賃料数量→ 1.64																																								
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.28 燃料消費量→ 10 機械賃料数量→ 1.59																																								
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																								
全回転型 オールケーシング 掘削機 (回転杭用)	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル/油圧駆動・ 回転杭用) 最大掘削径φ2,000mm 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→ 1.49																																								
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力100t吊</b>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→121 機械損料数量→ 1.53																																								
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力4.9t吊</b>	機-28	運転労務数量→ 0.18 燃料消費量→ 2.1 機械賃料数量→ 1.64																																								
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケット容量0.5m<sup>3</sup></b>	機-28	運転労務数量→ 0.28 燃料消費量→ 10 機械賃料数量→ 1.59																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
全回転式オールケーシング工	<p>② 場所打杭工</p> <p>②-1 全回転式オールケーシング工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、設計杭径1,000～1,200mmは掘削長60m以下、設計杭径1,500、2,000mmは掘削長50m以下の全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 オールケーシング工法は、打込準備（敷鉄板の設置・撤去含む）及び杭芯出しの後に、掘削機を据付ける。その後、ケーシングチューブを建込み、ケーシングチューブを押し込みながらハンマグラフによって土砂及び岩砕の搬出を行う。 支持層に達したことを確認した後、孔内清掃（スライム処理）、鉄筋建込を行い、さらにトレミー管によりコンクリートを打設しながらケーシングチューブを引抜くことによって杭を施工する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>② 場所打杭工</p> <p>②-1 全回転式オールケーシング工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、設計杭径1,000～1,200mmは掘削長60m以下、設計杭径1,500、2,000mmは掘削長50m以下の全回転式オールケーシング工法による場所打杭の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 オールケーシング工法は、打込準備（敷鉄板の設置・撤去含む）及び杭芯出しの後に、掘削機を据付ける。その後、ケーシングチューブを建込み、ケーシングチューブを押し込みながらハンマグラフによって土砂及び岩砕の搬出を行う。 支持層に達したことを確認した後、孔内清掃（スライム処理）、鉄筋建込を行い、さらにトレミー管によりコンクリートを打設しながらケーシングチューブを引抜くことによって杭を施工する。</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

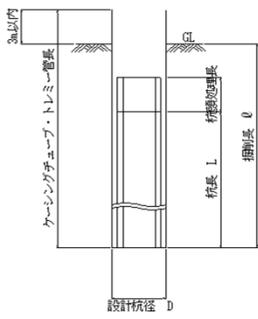
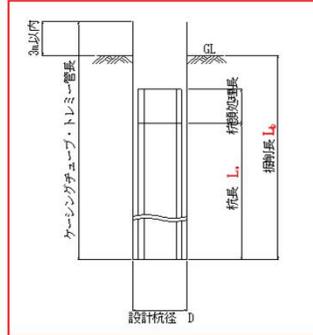
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																
<b>全回転式オールケーシング掘削工</b>	<p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="5">設 計 杭 径</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">1,000mm</th> <th colspan="2">1,500mm</th> <th>2,000mm</th> </tr> <tr> <th>掘削長 40m以下</th> <th>掘削長 40m超え 60m以下</th> <th>掘削長 20m以下</th> <th>掘削長 20m超え 50m以下</th> <th>掘削長 50m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全回転式オールケーシング掘削機</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)70~90t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)100t吊</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>後方超小旋回型・ 超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規 制)山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>"</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削土砂は、掘削機よりベッセルに排土し、クローラクレーンで旋回範囲内に仮置きし、水切りした後 に運搬するものを標準とする。 2. 土砂運搬については、「第5編2章土工②土工」により、別途計上する。 3. バックホウは、賃料とする。 4. 現場条件等により、上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図3-1 全回転式オールケーシング掘削機とクローラクレーンの選定図</p>	機 械 名	規 格	単 位	設 計 杭 径					摘 要	1,000mm		1,500mm		2,000mm	掘削長 40m以下	掘削長 40m超え 60m以下	掘削長 20m以下	掘削長 20m超え 50m以下	掘削長 50m以下	全回転式オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	台	1	-	1	-	-			ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm	"	-	1	-	1	1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)70~90t吊	"	1	-	1	-	-			油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)100t吊	"	-	1	-	1	1		バックホウ (クローラ型)	後方超小旋回型・ 超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規 制)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	"	1						<p>3. 機種 の 選 定 3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="5">設 計 杭 径</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">1,000mm</th> <th colspan="2">1,500mm</th> <th>2,000mm</th> </tr> <tr> <th>掘削長 40m以下</th> <th>掘削長 40m超え 60m以下</th> <th>掘削長 20m以下</th> <th>掘削長 20m超え 50m以下</th> <th>掘削長 50m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全回転式オールケーシング掘削機</td> <td>【ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排ガス対策型(第3次基準 値)】 最大掘削径φ1,500mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>【ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排ガス対策型(第3次基準 値)】 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>【油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)70~90t吊 最大吊上能力70~90t吊】</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>【油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)100t吊 最大吊上能力100t吊】</td> <td>"</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>【後方超小旋回型・ 超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規 制)】 バケツ容量0.5m<sup>3</sup></td> <td>"</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削土砂は、掘削機よりベッセルに排土し、クローラクレーンで旋回範囲内に仮置きし、水切りした 後に運搬するものを標準とする。 2. 土砂運搬については、「第5編2章土工②土工」により、別途計上する。 3. バックホウは、賃料とする。 4. 現場条件等により、上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図3-1 全回転式オールケーシング掘削機とクローラクレーンの選定図</p>	機 械 名	規 格	単 位	設 計 杭 径					摘 要	1,000mm		1,500mm		2,000mm	掘削長 40m以下	掘削長 40m超え 60m以下	掘削長 20m以下	掘削長 20m超え 50m以下	掘削長 50m以下	全回転式オールケーシング掘削機	【ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排ガス対策型(第3次基準 値)】 最大掘削径φ1,500mm	台	1	-	1	-	-			【ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排ガス対策型(第3次基準 値)】 最大掘削径φ2,000mm	"	-	1	-	1	1		クローラクレーン	【油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)70~90t吊 最大吊上能力70~90t吊】	"	1	-	1	-	-			【油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)100t吊 最大吊上能力100t吊】	"	-	1	-	1	1		バックホウ (クローラ型)	【後方超小旋回型・ 超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規 制)】 バケツ容量0.5m <sup>3</sup>	"	1						
機 械 名	規 格				単 位	設 計 杭 径					摘 要																																																																																																																								
						1,000mm		1,500mm				2,000mm																																																																																																																							
		掘削長 40m以下	掘削長 40m超え 60m以下	掘削長 20m以下		掘削長 20m超え 50m以下	掘削長 50m以下																																																																																																																												
全回転式オールケーシング掘削機	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	台	1	-	1	-	-																																																																																																																												
	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm	"	-	1	-	1	1																																																																																																																												
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)70~90t吊	"	1	-	1	-	-																																																																																																																												
	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)100t吊	"	-	1	-	1	1																																																																																																																												
バックホウ (クローラ型)	後方超小旋回型・ 超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規 制)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	"	1																																																																																																																																
機 械 名	規 格	単 位	設 計 杭 径					摘 要																																																																																																																											
			1,000mm		1,500mm		2,000mm																																																																																																																												
			掘削長 40m以下	掘削長 40m超え 60m以下	掘削長 20m以下	掘削長 20m超え 50m以下	掘削長 50m以下																																																																																																																												
全回転式オールケーシング掘削機	【ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排ガス対策型(第3次基準 値)】 最大掘削径φ1,500mm	台	1	-	1	-	-																																																																																																																												
	【ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排ガス対策型(第3次基準 値)】 最大掘削径φ2,000mm	"	-	1	-	1	1																																																																																																																												
クローラクレーン	【油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)70~90t吊 最大吊上能力70~90t吊】	"	1	-	1	-	-																																																																																																																												
	【油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工事に 排出ガス対策型(2014年規 制)100t吊 最大吊上能力100t吊】	"	-	1	-	1	1																																																																																																																												
バックホウ (クローラ型)	【後方超小旋回型・ 超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規 制)】 バケツ容量0.5m <sup>3</sup>	"	1																																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
全回転式オールケーシング工	<p>4. 編 成 人 員 掘削機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工 特 殊 作 業 員</td> <td>普 通 作 業 員</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>(注) 上表は、掘削、鉄筋かご建込、コンクリート打設等及びその準備等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭1本当りの施工日数D<sub>c</sub>は、次式による。  <math display="block">D_c = D_{c1} + D_{c2}</math>                     D<sub>c</sub> : 杭1本当り施工日数 (日/本)                      D<sub>c1</sub> : 杭1本当りの掘削日数 (日/本)                      D<sub>c2</sub> : 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <p>① 杭1本当りの掘削日数 (D<sub>c1</sub>)                      杭1本当りの掘削日数 (D<sub>c1</sub>) は、次表の掘削日数を、掘削する土質毎に下記のとおり算出する。  <math display="block">D_{c1} = (T_1 \times \ell_1) + (T_2 \times \ell_2) + \dots (\text{日/本})</math>                     (D<sub>c1</sub>は、小数第3位を四捨五入し、第2位とする。)                      T<sub>n</sub> : 各土質の掘削日数                      ℓ<sub>n</sub> : 各土質の掘削長 (m)                      (例) 全回転式オールケーシング掘削機                      掘削長20m (レキ質土、粘性土、砂及び砂質土15m、硬岩1.5m) の場合  <math display="block">D_{c1} = (0.03 \times 15) + (0.08 \times 5) = 0.85</math></p> <p style="text-align: center;">表5.1 掘削日数(T) (日/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 質</td> <td>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</td> <td>岩塊・玉石 軟岩 I</td> <td>軟岩 II</td> <td>硬岩 I 中硬岩</td> </tr> <tr> <td>掘 削 日 数</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 掘削日数はケーシング建込日数を含む。                      2. ケーシングの仮置きは、現場内を標準とするが、現場条件等により、ケーシング運搬が必要な場合は、別途考慮する。                      3. チゼル等を用いて地中障害物等を撤去する場合は、別途考慮する。</p>	土 木 一 般 世 話 役	と	び	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1		1	1	1	土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩 I	軟岩 II	硬岩 I 中硬岩	掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08	<p>4. 編 成 人 員 掘削機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工 特 殊 作 業 員</td> <td>普 通 作 業 員</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>(注) 上表は、掘削、鉄筋かご建込、コンクリート打設等及びその準備等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭1本当りの施工日数D<sub>c</sub>は、次式による。  <math display="block">D_c = D_{c1} + D_{c2}</math>                     D<sub>c</sub> : 杭1本当り施工日数 (日/本)                      D<sub>c1</sub> : 杭1本当りの掘削日数 (日/本)                      D<sub>c2</sub> : 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <p>① 杭1本当りの掘削日数 (D<sub>c1</sub>)                      杭1本当りの掘削日数 (D<sub>c1</sub>) は、次表の掘削日数を、掘削する土質毎に下記のとおり算出する。  <math display="block">D_{c1} = (T_1 \times L_{n1}) + (T_2 \times L_{n2}) + \dots (\text{日/本})</math>                     (D<sub>c1</sub>は、小数第3位を四捨五入し、第2位とする。)                      T<sub>n</sub> : 各土質の掘削日数                      L<sub>n</sub> : 各土質の掘削長 (m)                      (例) 全回転式オールケーシング掘削機                      掘削長20m (レキ質土、粘性土、砂及び砂質土15m、硬岩1.5m) の場合  <math display="block">D_{c1} = (0.03 \times 15) + (0.08 \times 5) = 0.85</math></p> <p style="text-align: center;">表5.1 掘削日数(T) (日/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 質</td> <td>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</td> <td>岩塊・玉石 軟岩 I</td> <td>軟岩 II</td> <td>硬岩 I 中硬岩</td> </tr> <tr> <td>掘 削 日 数</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.08</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 掘削日数はケーシング建込日数を含む。                      2. ケーシングの仮置きは、現場内を標準とするが、現場条件等により、ケーシング運搬が必要な場合は、別途考慮する。                      3. チゼル等を用いて地中障害物等を撤去する場合は、別途考慮する。</p>	土 木 一 般 世 話 役	と	び	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1		1	1	1	土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩 I	軟岩 II	硬岩 I 中硬岩	掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08	
土 木 一 般 世 話 役	と	び	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																							
1		1	1	1																																							
土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩 I	軟岩 II	硬岩 I 中硬岩																																							
掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08																																							
土 木 一 般 世 話 役	と	び	工 特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																							
1		1	1	1																																							
土 質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩 I	軟岩 II	硬岩 I 中硬岩																																							
掘 削 日 数	0.03	0.04	0.06	0.08																																							

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
全回転式オールケーシング工	<p>② 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D<sub>c2</sub>)</p> <p>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D<sub>c2</sub>) には打込準備 (敷鉄板の設置・撤去含む) , 芯出し, 機械移動据付, 検尺, 注水, スライム処理, 鉄筋かご建込, 鉄筋かご継足, トレミー管建込, コンクリート打設・ケーシング引抜, トレミー管引抜を含む。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘 削 長 (m)</th> <th>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 &lt; ℓ ≤ 10</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>10 &lt; ℓ ≤ 20</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>20 &lt; ℓ ≤ 30</td><td>0.97</td></tr> <tr><td>30 &lt; ℓ ≤ 40</td><td>1.24</td></tr> <tr><td>40 &lt; ℓ ≤ 50</td><td>1.50</td></tr> <tr><td>50 &lt; ℓ ≤ 60</td><td>1.76</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート打設はアジテータとコンクリート打込スロープを使用した施工を標準とする。なお、現場条件等により、コンクリート打込スロープが使用できない場合には、別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 施工図(全回転式)</p> </div> <p>5-2 材料の使用数量</p> <p>杭1本に必要なコンクリート使用数量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1+K) \dots\dots\text{式} 5. 1$ <p>Q : 杭1本当りのコンクリート使用数量 (m<sup>3</sup>/本)</p> <p>D : 設計杭径 (m)</p> <p>L : 杭長 (m)</p> <p>K : ロス率</p> <p>コンクリート使用数量のロス率 (損失+杭頭処理分を含む) は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.09</td> </tr> </table>	掘 削 長 (m)	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数	0 < ℓ ≤ 10	0.45	10 < ℓ ≤ 20	0.70	20 < ℓ ≤ 30	0.97	30 < ℓ ≤ 40	1.24	40 < ℓ ≤ 50	1.50	50 < ℓ ≤ 60	1.76	ロス率	+0.09	<p>② 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D<sub>c2</sub>)</p> <p>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (D<sub>c2</sub>) には打込準備 (敷鉄板の設置・撤去含む) , 芯出し, 機械移動据付, 検尺, 注水, スライム処理, 鉄筋かご建込, 鉄筋かご継足, トレミー管建込, コンクリート打設・ケーシング引抜, トレミー管引抜を含む。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数 (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘 削 長 (m)</th> <th>杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 &lt; L<sub>q</sub> ≤ 10</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>10 &lt; L<sub>q</sub> ≤ 20</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>20 &lt; L<sub>q</sub> ≤ 30</td><td>0.97</td></tr> <tr><td>30 &lt; L<sub>q</sub> ≤ 40</td><td>1.24</td></tr> <tr><td>40 &lt; L<sub>q</sub> ≤ 50</td><td>1.50</td></tr> <tr><td>50 &lt; L<sub>q</sub> ≤ 60</td><td>1.76</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート打設はアジテータとコンクリート打込スロープを使用した施工を標準とする。なお、現場条件等により、コンクリート打込スロープが使用できない場合には、別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図5-1 施工図(全回転式)</p> </div> <p>5-2 材料の使用数量</p> <p>杭1本に必要なコンクリート使用数量は、次式による。</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L_q \times (1+K) \dots\dots\text{式} 5. 1$ <p>Q : 杭1本当りのコンクリート使用数量 (m<sup>3</sup>/本)</p> <p>D : 設計杭径 (m)</p> <p>L<sub>q</sub> : 杭長 (m)</p> <p>K : ロス率</p> <p>コンクリート使用数量のロス率 (損失+杭頭処理分を含む) は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.09</td> </tr> </table>	掘 削 長 (m)	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数	0 < L <sub>q</sub> ≤ 10	0.45	10 < L <sub>q</sub> ≤ 20	0.70	20 < L <sub>q</sub> ≤ 30	0.97	30 < L <sub>q</sub> ≤ 40	1.24	40 < L <sub>q</sub> ≤ 50	1.50	50 < L <sub>q</sub> ≤ 60	1.76	ロス率	+0.09	
掘 削 長 (m)	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数																																		
0 < ℓ ≤ 10	0.45																																		
10 < ℓ ≤ 20	0.70																																		
20 < ℓ ≤ 30	0.97																																		
30 < ℓ ≤ 40	1.24																																		
40 < ℓ ≤ 50	1.50																																		
50 < ℓ ≤ 60	1.76																																		
ロス率	+0.09																																		
掘 削 長 (m)	杭1本当りのコンクリート打設等の施工日数																																		
0 < L <sub>q</sub> ≤ 10	0.45																																		
10 < L <sub>q</sub> ≤ 20	0.70																																		
20 < L <sub>q</sub> ≤ 30	0.97																																		
30 < L <sub>q</sub> ≤ 40	1.24																																		
40 < L <sub>q</sub> ≤ 50	1.50																																		
50 < L <sub>q</sub> ≤ 60	1.76																																		
ロス率	+0.09																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
全回転式オー ルケーシング 工	<p>5-3 杭頭処理 杭1本当り杭頭処理歩掛は、次表とする。なお、杭頭処理長は3m以下を標準とし、3mを超える場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 杭頭処理歩掛 (1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">設計杭径</th> </tr> <tr> <th>1,000mm</th> <th>1,100mm</th> <th>1,200mm</th> <th>1,500mm</th> <th>2,000mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.34</td> <td>0.38</td> <td>0.41</td> <td>0.51</td> <td>0.69</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)50t吊</td> <td>日</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="5">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、余盛コンクリートの切断、吊上げ及び杭天端の整形を含む。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 諸雑費は、空気圧縮機の損料及び運転経費、コンクリートブレーカ損料、コンクリートカット損料、吊金具、吊ワイヤ等の費用であり、労務費、運転経費及び賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 処分費が必要な場合は、別途計上する。 5. 引抜いた余盛部の小割及び殻積込については、別途計上する。 6. 殻運搬については、「第5編3章共通工⑧殻運搬」により別途計上する。</p> <p>5-4 鉄筋工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。なお、鉄筋加工場と施工現場が異なるなど、積込・荷卸・運搬等が必要な場合には、必要な費用を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	設計杭径					1,000mm	1,100mm	1,200mm	1,500mm	2,000mm	土 木 一 般 世 話 役		人	0.10	0.11	0.12	0.15	0.20	特 殊 作 業 員		〃	0.34	0.38	0.41	0.51	0.69	ラフテレーンクレーン 運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)50t吊	日	0.10	0.11	0.12	0.15	0.20	諸 雑 費 率		%	6					<p>5-3 杭頭処理 杭1本当り杭頭処理歩掛は、次表とする。なお、杭頭処理長は3m以下を標準とし、3mを超える場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 杭頭処理歩掛 (1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">設計杭径</th> </tr> <tr> <th>1,000mm</th> <th>1,100mm</th> <th>1,200mm</th> <th>1,500mm</th> <th>2,000mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.34</td> <td>0.38</td> <td>0.41</td> <td>0.51</td> <td>0.69</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運転</td> <td>「油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)」最大吊 上能力50～51t吊</td> <td>日</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="5">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、余盛コンクリートの切断、吊上げ及び杭天端の整形を含む。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 諸雑費は、空気圧縮機の損料及び運転経費、コンクリートブレーカ損料、コンクリートカット損料、吊金具、吊ワイヤ等の費用であり、労務費、運転経費及び賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 処分費が必要な場合は、別途計上する。 5. 引抜いた余盛部の小割及び殻積込については、別途計上する。 6. 殻運搬については、「第5編3章共通工⑧殻運搬」により別途計上する。</p> <p>5-4 鉄筋工 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」による。なお、鉄筋加工場と施工現場が異なるなど、積込・荷卸・運搬等が必要な場合には、必要な費用を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	設計杭径					1,000mm	1,100mm	1,200mm	1,500mm	2,000mm	土 木 一 般 世 話 役		人	0.10	0.11	0.12	0.15	0.20	特 殊 作 業 員		〃	0.34	0.38	0.41	0.51	0.69	ラフテレーンクレーン 運転	「油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)」最大吊 上能力50～51t吊	日	0.10	0.11	0.12	0.15	0.20	諸 雑 費 率		%	6					
	名 称				規 格	単 位	設計杭径																																																																																						
1,000mm		1,100mm	1,200mm	1,500mm			2,000mm																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	0.10	0.11	0.12	0.15	0.20																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	0.34	0.38	0.41	0.51	0.69																																																																																						
ラフテレーンクレーン 運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)50t吊	日	0.10	0.11	0.12	0.15	0.20																																																																																						
諸 雑 費 率		%	6																																																																																										
名 称	規 格	単 位	設計杭径																																																																																										
			1,000mm	1,100mm	1,200mm	1,500mm	2,000mm																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	0.10	0.11	0.12	0.15	0.20																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	0.34	0.38	0.41	0.51	0.69																																																																																						
ラフテレーンクレーン 運転	「油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)」最大吊 上能力50～51t吊	日	0.10	0.11	0.12	0.15	0.20																																																																																						
諸 雑 費 率		%	6																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
全回転式オールケーシング工	<p>6. ビット等損耗費</p> <p>杭1本当りビット等損耗費は、ケーシングチューブに取付けるビットの費用であり、労務費、運転経費、機械損料及び機械賃料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する（杭頭処理の労務費、機械賃料及び運転経費は含まない）。なお、ビット等損耗費については、杭1本当りで算出する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 ビット等損耗費率(P) (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質 設計杭径</th> <th>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩 I</th> <th>軟岩 II</th> <th>中硬岩</th> <th>硬岩 I</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1,000mm</td><td>0.3</td><td>31</td><td>13</td><td>10</td><td>35</td><td>65</td></tr> <tr><td>1,100mm 1,200mm</td><td>0.4</td><td>37</td><td>15</td><td>12</td><td>41</td><td>75</td></tr> <tr><td>1,500mm</td><td>0.5</td><td>53</td><td>22</td><td>18</td><td>59</td><td>110</td></tr> <tr><td>2,000mm</td><td>0.7</td><td>67</td><td>28</td><td>22</td><td>74</td><td>138</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ビット等損耗費率は、掘削する土質毎に損耗費率を加重平均して算出する。</p> $\text{損耗費率}P = \frac{P_1 \times \ell_1 + P_2 \times \ell_2 + \dots}{\ell_1 + \ell_2 + \dots}$ <p>ここで、<math>P_n</math> : 各土質のビット損耗費率  <math>\ell_n</math> : 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. Pは小数点以下1桁とし、小数第2位を四捨五入する。          (例) 設計杭径1,000mm, 砂質土5m, レキ質土15m, 岩塊・玉石3m, 軟岩II 3mの場合</p> $P = \frac{0.3\% \times 5m + 0.3\% \times 15m + 31\% \times 3m + 10\% \times 3m}{5m + 15m + 3m + 3m} = 4.96 \dots \approx 5.0\%$	土質 設計杭径	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石	軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I	1,000mm	0.3	31	13	10	35	65	1,100mm 1,200mm	0.4	37	15	12	41	75	1,500mm	0.5	53	22	18	59	110	2,000mm	0.7	67	28	22	74	138	<p>6. ビット等損耗費</p> <p>杭1本当りビット等損耗費は、ケーシングチューブに取付けるビットの費用であり、労務費、運転経費、機械損料及び機械賃料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する（杭頭処理の労務費、機械賃料及び運転経費は含まない）。なお、ビット等損耗費については、杭1本当りで算出する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 ビット等損耗費率(P) (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質 設計杭径</th> <th>レキ質土 粘性土 砂及び砂質土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩 I</th> <th>軟岩 II</th> <th>中硬岩</th> <th>硬岩 I</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1,000mm</td><td>0.3</td><td>31</td><td>13</td><td>10</td><td>35</td><td>65</td></tr> <tr><td>1,100mm 1,200mm</td><td>0.4</td><td>37</td><td>15</td><td>12</td><td>41</td><td>75</td></tr> <tr><td>1,500mm</td><td>0.5</td><td>53</td><td>22</td><td>18</td><td>59</td><td>110</td></tr> <tr><td>2,000mm</td><td>0.7</td><td>67</td><td>28</td><td>22</td><td>74</td><td>138</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ビット等損耗費率は、掘削する土質毎に損耗費率を加重平均して算出する。</p> $\text{損耗費率}P = \frac{P_1 \times L_{01} + P_2 \times L_{02} + \dots}{L_{01} + L_{02} + \dots}$ <p>ここで、<math>P_n</math> : 各土質のビット損耗費率  <math>L_{0n}</math> : 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. Pは小数点以下1桁とし、小数第2位を四捨五入する。          (例) 設計杭径1,000mm, 砂質土5m, レキ質土15m, 岩塊・玉石3m, 軟岩II 3mの場合</p> $P = \frac{0.3\% \times 5m + 0.3\% \times 15m + 31\% \times 3m + 10\% \times 3m}{5m + 15m + 3m + 3m} = 4.96 \dots \approx 5.0\%$	土質 設計杭径	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石	軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I	1,000mm	0.3	31	13	10	35	65	1,100mm 1,200mm	0.4	37	15	12	41	75	1,500mm	0.5	53	22	18	59	110	2,000mm	0.7	67	28	22	74	138	
土質 設計杭径	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石	軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I																																																																			
1,000mm	0.3	31	13	10	35	65																																																																			
1,100mm 1,200mm	0.4	37	15	12	41	75																																																																			
1,500mm	0.5	53	22	18	59	110																																																																			
2,000mm	0.7	67	28	22	74	138																																																																			
土質 設計杭径	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石	軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I																																																																			
1,000mm	0.3	31	13	10	35	65																																																																			
1,100mm 1,200mm	0.4	37	15	12	41	75																																																																			
1,500mm	0.5	53	22	18	59	110																																																																			
2,000mm	0.7	67	28	22	74	138																																																																			

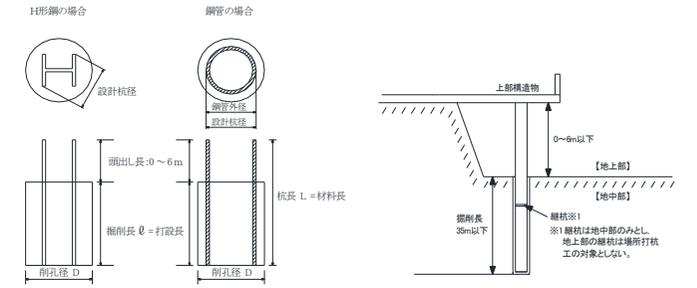
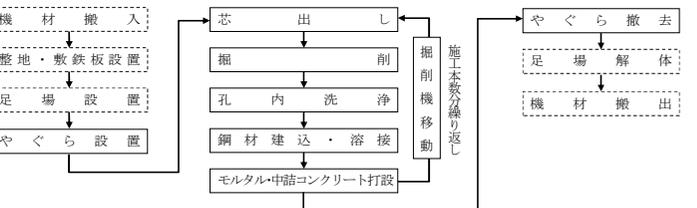
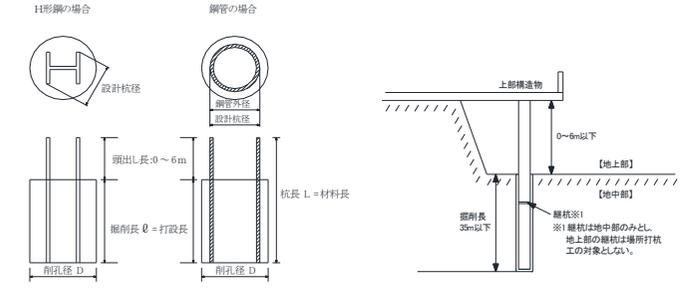
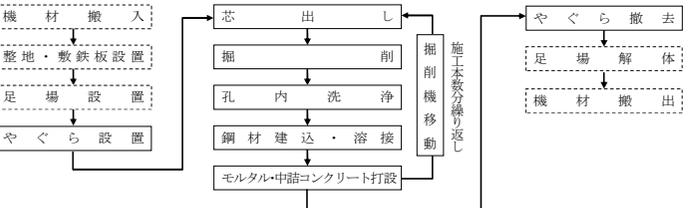
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
<b>全回転式オールケーシング工</b>	<p>7. 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、施工機械足場用の足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去、ハンマグラブ、ケーシングチューブ、ハンマクラウン、スライムバケット、ブランジャ、ベッセル、スラッシュタンク、トレミー管、コンクリート打込スロープ、吊金具、吊ワイヤ、付着防止材、口径変更器具、工事用水中モータポンプの賃料、副バンド装置の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費、運転経費、機械損料及び機械賃料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する（杭頭処理の労務費、機械賃料及び運転経費は含まない）。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 諸雑費率 <span style="float: right;">(%)</span></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>設 計 杭 径</th> <th>1,000mm</th> <th>1,100mm</th> <th>1,200mm</th> <th>1,500mm</th> <th>2,000mm</th> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>34</td> <td>41</td> </tr> </table> <p>(注) ビット等損耗費は、諸雑費対象額としない。</p>	設 計 杭 径	1,000mm	1,100mm	1,200mm	1,500mm	2,000mm	諸 雑 費 率	24	25	27	34	41	<p>7. 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、施工機械足場用の足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去、ハンマグラブ、ケーシングチューブ、ハンマクラウン、スライムバケット、ブランジャ、ベッセル、スラッシュタンク、トレミー管、コンクリート打込スロープ、吊金具、吊ワイヤ、付着防止材、口径変更器具、工事用水中モータポンプの賃料、副バンド装置の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費、運転経費、機械損料及び機械賃料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する（杭頭処理の労務費、機械賃料及び運転経費は含まない）。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 諸雑費率 <span style="float: right;">(%)</span></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>設 計 杭 径</th> <th>1,000mm</th> <th>1,100mm</th> <th>1,200mm</th> <th>1,500mm</th> <th>2,000mm</th> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>34</td> <td>41</td> </tr> </table> <p>(注) ビット等損耗費は、諸雑費対象額としない。</p>	設 計 杭 径	1,000mm	1,100mm	1,200mm	1,500mm	2,000mm	諸 雑 費 率	24	25	27	34	41	
設 計 杭 径	1,000mm	1,100mm	1,200mm	1,500mm	2,000mm																						
諸 雑 費 率	24	25	27	34	41																						
設 計 杭 径	1,000mm	1,100mm	1,200mm	1,500mm	2,000mm																						
諸 雑 費 率	24	25	27	34	41																						

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																										
全回転式オールケーシング工	<p>8. 単 価 表</p> <p>(1) 基礎杭工1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×Dc</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×Dc</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×Dc</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×Dc</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>全回転式オールケーシング掘削機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>Dc</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td>Dc</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td>Dc</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式5.1, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>別途計上する</td> </tr> <tr> <td>ピット等損耗費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dc: 杭1本当り施工日数(日/本)</p> <p>(2) 杭頭処理1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全 回 転 式 オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機</td> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ク ロ ー ラ ク レ ー ン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)70~90t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)100t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 35 機械賃料数量→ 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×Dc	表4.1	と び 工		〃	1×Dc	〃	特 殊 作 業 員		〃	1×Dc	〃	普 通 作 業 員		〃	1×Dc	〃	全回転式オールケーシング掘削機運転		日	Dc	機械損料	クローラクレーン運転		〃	Dc	〃	バックホウ(クローラ型)運転		〃	Dc	機械賃料	コンクリート		m <sup>3</sup>		式5.1, 表5.3	鉄 筋 工		t		別途計上する	ピット等損耗費		式	1	表6.1	諸 雑 費		〃	1	表7.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50t吊	日		表5.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	全 回 転 式 オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46	ク ロ ー ラ ク レ ー ン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)70~90t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 35 機械賃料数量→ 1.60	<p>8. 単 価 表</p> <p>(1) 基礎杭工1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×Dc</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×Dc</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×Dc</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×Dc</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>全回転式オールケーシング掘削機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>Dc</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td>Dc</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td>Dc</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式5.1, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>別途計上する</td> </tr> <tr> <td>ピット等損耗費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dc: 杭1本当り施工日数(日/本)</p> <p>(2) 杭頭処理1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)] 最大吊上能力50~51t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全 回 転 式 オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機</td> <td>[ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排出ガス対策型(第3次基準値)] 最大掘削径φ1,500mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td>[ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排出ガス対策型(第3次基準値)] 最大掘削径φ2,000mm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ク ロ ー ラ ク レ ー ン</td> <td>[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)] 最大吊上能力70~90t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39</td> </tr> <tr> <td>[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)] 最大吊上能力100t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)] バケツ容量0.5m<sup>3</sup></td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 35 機械賃料数量→ 1.60</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×Dc	表4.1	と び 工		〃	1×Dc	〃	特 殊 作 業 員		〃	1×Dc	〃	普 通 作 業 員		〃	1×Dc	〃	全回転式オールケーシング掘削機運転		日	Dc	機械損料	クローラクレーン運転		〃	Dc	〃	バックホウ(クローラ型)運転		〃	Dc	機械賃料	コンクリート		m <sup>3</sup>		式5.1, 表5.3	鉄 筋 工		t		別途計上する	ピット等損耗費		式	1	表6.1	諸 雑 費		〃	1	表7.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)] 最大吊上能力50~51t吊	日		表5.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	全 回 転 式 オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機	[ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排出ガス対策型(第3次基準値)] 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46	[ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排出ガス対策型(第3次基準値)] 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46	ク ロ ー ラ ク レ ー ン	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)] 最大吊上能力70~90t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)] 最大吊上能力100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)] バケツ容量0.5m <sup>3</sup>	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 35 機械賃料数量→ 1.60	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																								
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×Dc	表4.1																																																																																																																																																																																																																																								
	と び 工		〃	1×Dc	〃																																																																																																																																																																																																																																								
	特 殊 作 業 員		〃	1×Dc	〃																																																																																																																																																																																																																																								
	普 通 作 業 員		〃	1×Dc	〃																																																																																																																																																																																																																																								
	全回転式オールケーシング掘削機運転		日	Dc	機械損料																																																																																																																																																																																																																																								
	クローラクレーン運転		〃	Dc	〃																																																																																																																																																																																																																																								
	バックホウ(クローラ型)運転		〃	Dc	機械賃料																																																																																																																																																																																																																																								
	コンクリート		m <sup>3</sup>		式5.1, 表5.3																																																																																																																																																																																																																																								
鉄 筋 工		t		別途計上する																																																																																																																																																																																																																																									
ピット等損耗費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		〃	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4																																																																																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)50t吊	日		表5.4 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																										
全 回 転 式 オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46																																																																																																																																																																																																																																										
	ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46																																																																																																																																																																																																																																										
ク ロ ー ラ ク レ ー ン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)70~90t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39																																																																																																																																																																																																																																										
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39																																																																																																																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 35 機械賃料数量→ 1.60																																																																																																																																																																																																																																										
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	1×Dc	表4.1																																																																																																																																																																																																																																									
と び 工		〃	1×Dc	〃																																																																																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	1×Dc	〃																																																																																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	1×Dc	〃																																																																																																																																																																																																																																									
全回転式オールケーシング掘削機運転		日	Dc	機械損料																																																																																																																																																																																																																																									
クローラクレーン運転		〃	Dc	〃																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ(クローラ型)運転		〃	Dc	機械賃料																																																																																																																																																																																																																																									
コンクリート		m <sup>3</sup>		式5.1, 表5.3																																																																																																																																																																																																																																									
鉄 筋 工		t		別途計上する																																																																																																																																																																																																																																									
ピット等損耗費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		〃	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.4																																																																																																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)] 最大吊上能力50~51t吊	日		表5.4 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																										
全 回 転 式 オ ー ル ケ ー シ ン グ 掘 削 機	[ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排出ガス対策型(第3次基準値)] 最大掘削径φ1,500mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.46																																																																																																																																																																																																																																										
	[ケーシングドライバ (スキッド式・ディーゼル /油圧駆動) 排出ガス対策型(第3次基準値)] 最大掘削径φ2,000mm	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 145 機械損料数量→ 1.46																																																																																																																																																																																																																																										
ク ロ ー ラ ク レ ー ン	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)] 最大吊上能力70~90t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 106 機械損料数量→ 1.39																																																																																																																																																																																																																																										
	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)] 最大吊上能力100t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 119 機械損料数量→ 1.39																																																																																																																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)] バケツ容量0.5m <sup>3</sup>	機-28	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 35 機械賃料数量→ 1.60																																																																																																																																																																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																								
<b>大口径ボーリングマシン工</b>	<p>②-2 大口径ボーリングマシン工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、大口径ボーリングマシンによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭等）の施工に適用する。適用範囲は、設計杭径190～510mm、掘削長35m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。 なお、頭出しの長さは6m以下とする。 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;">表 1.1 設計杭径及び削孔径</p> <table border="1" data-bbox="342 555 1039 687"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計杭径 (mm) 190以上 226未満</th> <th>226以上 276未満</th> <th>276以上 326未満</th> <th>326以上 376未満</th> <th>376以上 426未満</th> <th>426以上 510以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td colspan="6">設計杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td colspan="6">設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> </tbody> </table>  <p style="text-align: center;">図 1-1 施工図</p> <p>2. 施工概要 本工法は、大口径ボーリングマシンを使用して施工するもので、地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼を建込み、中詰コンクリートの打設、外詰モルタルの注入等の一連作業で杭を形成するものである。 なお、本工法は土質・岩質に対する適用範囲が広く、使用するビットによって粘性土、レキ質土、岩等に対応でき、孔壁の崩落保護を行いながら施工することを標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">図 2-1 施工フロー</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土の処理費が必要な場合は、別途計上する。</p>	項目	設計杭径 (mm) 190以上 226未満	226以上 276未満	276以上 326未満	326以上 376未満	376以上 426未満	426以上 510以下	削孔径 (mm)	300	350	400	450	500	550	鋼管	設計杭径は、鋼管の外径とする。						H形鋼	設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。						<p>②-2 大口径ボーリングマシン工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、大口径ボーリングマシンによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭等）の施工に適用する。適用範囲は、設計杭径190～510mm、掘削長35m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。 なお、頭出しの長さは6m以下とする。 継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。</p> <p style="text-align: center;">表 1.1 設計杭径及び削孔径</p> <table border="1" data-bbox="1189 555 1886 687"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計杭径 (mm) 190以上 226未満</th> <th>226以上 276未満</th> <th>276以上 326未満</th> <th>326以上 376未満</th> <th>376以上 426未満</th> <th>426以上 510以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔径 (mm)</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td colspan="6">設計杭径は、鋼管の外径とする。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td colspan="6">設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。</td> </tr> </tbody> </table>  <p style="text-align: center;">図 1-1 施工図</p> <p>2. 施工概要 本工法は、大口径ボーリングマシンを使用して施工するもので、地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼を建込み、中詰コンクリートの打設、外詰モルタルの注入等の一連作業で杭を形成するものである。 なお、本工法は土質・岩質に対する適用範囲が広く、使用するビットによって粘性土、レキ質土、岩等に対応でき、孔壁の崩落保護を行いながら施工することを標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">図 2-1 施工フロー</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土の処理費が必要な場合は、別途計上する。</p>	項目	設計杭径 (mm) 190以上 226未満	226以上 276未満	276以上 326未満	326以上 376未満	376以上 426未満	426以上 510以下	削孔径 (mm)	300	350	400	450	500	550	鋼管	設計杭径は、鋼管の外径とする。						H形鋼	設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。						
項目	設計杭径 (mm) 190以上 226未満	226以上 276未満	276以上 326未満	326以上 376未満	376以上 426未満	426以上 510以下																																																					
削孔径 (mm)	300	350	400	450	500	550																																																					
鋼管	設計杭径は、鋼管の外径とする。																																																										
H形鋼	設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																																										
項目	設計杭径 (mm) 190以上 226未満	226以上 276未満	276以上 326未満	326以上 376未満	376以上 426未満	426以上 510以下																																																					
削孔径 (mm)	300	350	400	450	500	550																																																					
鋼管	設計杭径は、鋼管の外径とする。																																																										
H形鋼	設計杭径は、H形鋼の対角線長とする。																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
<b>大口径ボーリングマシン工</b>	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 大口径ボーリングマシンの選定 施工機械の選定は、次図を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・19kW級の選定基準 設計杭径：326mm未満 掘削長：25m以下</li> <li>・30kW級の選定基準 設計杭径：326mm以上510mm以下 掘削長：35m以下 又は 設計杭径：326mm未満 掘削長：25m超35m以下</li> </ul> </div> </div> <p>(注) 現場条件により機械の搬入が困難で、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-2 補助機械の選定 鋼管、H形鋼の建込み、大口径ボーリングマシンの移動は付属のウインチで施工することを標準とするが、下記現場及び作業条件により補助機械が必要な場合は、別途計上する。 現場及び作業条件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 施工場所より10m以内に材料置場を設けることが出来ない場合。</li> <li>② 民家、構造物、その他の施設等を破損又は、危険にさらす恐れがある場合。</li> <li>③ 水路等の連続的な凸凹の障害により大口径ボーリングマシン付属ウインチによる施工が困難な場合。</li> </ol> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上する</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、上表を標準とするが、現場条件により上表より難い場合は別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 大口径ボーリングマシンによる場所打杭工の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編 成 人 員</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工する場合は、溶接工0.75人工を計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	台	1	必要に応じて計上する	職 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	編 成 人 員	1	2	2	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 大口径ボーリングマシンの選定 施工機械の選定は、次図を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・19kW級の選定基準 設計杭径：326mm未満 掘削長：25m以下</li> <li>・30kW級の選定基準 設計杭径：326mm以上510mm以下 掘削長：35m以下 又は 設計杭径：326mm未満 掘削長：25m超35m以下</li> </ul> </div> </div> <p>(注) 現場条件により機械の搬入が困難で、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 大口径ボーリングマシンの選定</p> <p>3-2 補助機械の選定 鋼管、H形鋼の建込み、大口径ボーリングマシンの移動は付属のウインチで施工することを標準とするが、下記現場及び作業条件により補助機械が必要な場合は、別途計上する。 現場及び作業条件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 施工場所より10m以内に材料置場を設けることが出来ない場合。</li> <li>② 民家、構造物、その他の施設等を破損又は、危険にさらす恐れがある場合。</li> <li>③ 水路等の連続的な凸凹の障害により大口径ボーリングマシン付属ウインチによる施工が困難な場合。</li> </ol> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)最大吊上能力25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上する</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、上表を標準とするが、現場条件により上表より難い場合は別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 大口径ボーリングマシンによる場所打杭工の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編 成 人 員</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工する場合は、溶接工0.75人工を計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)最大吊上能力25t吊	台	1	必要に応じて計上する	職 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	編 成 人 員	1	2	2	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																						
資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	台	1	必要に応じて計上する																																						
職 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																								
編 成 人 員	1	2	2																																								
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																						
資材等の現場内小運搬、鋼管、H形鋼の建込み、溶接、大口径ボーリングマシンの移動	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)最大吊上能力25t吊	台	1	必要に応じて計上する																																						
職 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																								
編 成 人 員	1	2	2																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																		
<b>大口径ボーリングマシン工</b>	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>杭1本当り施工日数 (T<sub>c</sub>)</p> <p>H形鋼杭の場合……………T<sub>c</sub>=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub></p> <p>鋼管杭の場合……………T<sub>c</sub>=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+ (T<sub>3</sub>・α)</p> <p>T<sub>1</sub>: 杭1本当りの削孔日数 (日/本)</p> <p>T<sub>2</sub>: 杭1本当りの準備・建込み等, 充填日数 (日/本)</p> <p>T<sub>3</sub>: 杭1本当りの溶接日数 (日/本)</p> <p>α: 鋼管板厚補正係数</p> <p>(注) T<sub>3</sub>は立継溶接(※<sub>1</sub>)より継杭を施工する場合に計上する。          なお, 機械式継手(※<sub>2</sub>)より継杭を施工する場合も適用出来るが, T<sub>3</sub>及び溶接工は計上せずに, 費用等を別途計上する。          ※<sub>1</sub>:立継溶接…鋼材を大口径ボーリングマシンのウインチ等で建込みながら溶接する施工方法。          ※<sub>2</sub>:機械式継手…あらかじめ杭の上下端部に工場で溶接取付された継手部材を現地で自重等により嵌合させる構造のもの。</p> <p>① 杭1本当りの削孔日数 (T<sub>1</sub>)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 土質毎の削孔日数(T<sub>1</sub>)</b> (日/㎡)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ボーリングマシン</th> <th colspan="5">土質・岩質分類</th> </tr> <tr> <th>レキ質土 軟岩(I)</th> <th>砂及び砂質土 粘性土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩(II)</th> <th>硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19kW級</td> <td rowspan="2">0.15</td> <td rowspan="2">0.07</td> <td rowspan="2">0.24</td> <td rowspan="2">0.34</td> <td rowspan="2">0.44</td> </tr> <tr> <td>30kW級</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土質毎の削孔日数 (T<sub>1</sub>) は, 掘削する土質毎に次のとおり加算して算出する。  <math>T_1 = T_{a1} \times \theta_1 + T_{a2} \times \theta_2 + T_{a3} \times \theta_3 + T_{a4} \times \theta_4 + \dots</math>          T<sub>a<sub>n</sub></sub>: 各土質毎の削孔日数 (日/㎡)          θ<sub>n</sub>: 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. T<sub>1</sub>は小数第3位を四捨五入し, 第2位とする。</p> <p>(例) 大口径ボーリングマシン19kW級を使用してレキ質土5m, 砂質土の層10mを施工した場合  <math>T_1 = 0.15 \text{ (日/㎡)} \times 5 \text{ (m)} + 0.07 \text{ (日/㎡)} \times 10 \text{ (m)} = 1.45</math></p> <p>② 杭1本当りの準備・建込み等, 充填日数 (T<sub>2</sub>)</p> <p>杭1本当りの準備 (足場作り, 1回目のビット取付, 大口径ボーリングマシンの移動, 芯出し), 鋼管・H形鋼建込, 孔内洗浄, ロッド継足し・引抜き, モルタル及び中詰コンクリート打設の施工日数は次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 杭種毎の準備・建込み等, 充填日数(T<sub>2</sub>)</b> (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m) 設計杭径(mm) 杭種</th> <th colspan="4">掘削長(m)</th> </tr> <tr> <th>9.0以下</th> <th>9.1~18.0</th> <th>18.1~27.0</th> <th>27.1~35.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H 形 鋼</td> <td>190以上326未満</td> <td>0.62</td> <td>0.94</td> <td>1.24</td> <td>1.52</td> </tr> <tr> <td>326以上510以下</td> <td>0.67</td> <td>1.07</td> <td>1.45</td> <td>1.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼 管</td> <td>190以上326未満</td> <td>0.63</td> <td>0.94</td> <td>1.27</td> <td>1.57</td> </tr> <tr> <td>326以上510以下</td> <td>0.70</td> <td>1.09</td> <td>1.50</td> <td>1.88</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械の1回の移動距離は3m以内を標準とし, ブロック間の移動は, 別途考慮する。          2. 足場作りとは, 大口径ボーリングマシンの下に敷く足場材の敷設とし, 全体の仮設足場は含まない。          3. 削孔途中でのロッド引抜き挿入及びロッドの先端補修を含む。          4. 補助機械の有無にかかわらず適用出来る。          5. モルタル注入はグラウトポンプにより行い, 注入パイプの取付け・取外しを含む時間である。          6. 中詰コンクリートは, トラックミキサ等による打設時間とする。</p>	ボーリングマシン	土質・岩質分類					レキ質土 軟岩(I)	砂及び砂質土 粘性土	岩塊・玉石	軟岩(II)	硬 岩	19kW級	0.15	0.07	0.24	0.34	0.44	30kW級	掘削長(m) 設計杭径(mm) 杭種	掘削長(m)				9.0以下	9.1~18.0	18.1~27.0	27.1~35.0	H 形 鋼	190以上326未満	0.62	0.94	1.24	1.52	326以上510以下	0.67	1.07	1.45	1.81	鋼 管	190以上326未満	0.63	0.94	1.27	1.57	326以上510以下	0.70	1.09	1.50	1.88	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>杭1本当り施工日数 (T<sub>c</sub>)</p> <p>H形鋼杭の場合……………T<sub>c</sub>=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+T<sub>3</sub></p> <p>鋼管杭の場合……………T<sub>c</sub>=T<sub>1</sub>+T<sub>2</sub>+ (T<sub>3</sub>・α)</p> <p>T<sub>1</sub>: 杭1本当りの削孔日数 (日/本)</p> <p>T<sub>2</sub>: 杭1本当りの準備・建込み等, 充填日数 (日/本)</p> <p>T<sub>3</sub>: 杭1本当りの溶接日数 (日/本)</p> <p>α: 鋼管板厚補正係数</p> <p>(注) T<sub>3</sub>は立継溶接(※<sub>1</sub>)より継杭を施工する場合に計上する。          なお, 機械式継手(※<sub>2</sub>)より継杭を施工する場合も適用出来るが, T<sub>3</sub>及び溶接工は計上せずに, 費用等を別途計上する。          ※<sub>1</sub>:立継溶接…鋼材を大口径ボーリングマシンのウインチ等で建込みながら溶接する施工方法。          ※<sub>2</sub>:機械式継手…あらかじめ杭の上下端部に工場で溶接取付された継手部材を現地で自重等により嵌合させる構造のもの。</p> <p>① 杭1本当りの削孔日数 (T<sub>1</sub>)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 土質毎の削孔日数(T<sub>1</sub>)</b> (日/㎡)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ボーリングマシン</th> <th colspan="5">土質・岩質分類</th> </tr> <tr> <th>レキ質土 軟岩(I)</th> <th>砂及び砂質土 粘性土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩(II)</th> <th>硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19kW級</td> <td rowspan="2">0.15</td> <td rowspan="2">0.07</td> <td rowspan="2">0.24</td> <td rowspan="2">0.34</td> <td rowspan="2">0.44</td> </tr> <tr> <td>30kW級</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 土質毎の削孔日数 (T<sub>1</sub>) は, 掘削する土質毎に次のとおり加算して算出する。  <math>T_1 = T_{a1} \times \theta_1 + T_{a2} \times \theta_2 + T_{a3} \times \theta_3 + T_{a4} \times \theta_4 + \dots</math>          T<sub>a<sub>n</sub></sub>: 各土質毎の削孔日数 (日/㎡)          θ<sub>n</sub>: 各土質の掘削長 (m)</p> <p>2. T<sub>1</sub>は小数第3位を四捨五入し, 第2位とする。</p> <p>(例) 大口径ボーリングマシン19kW級を使用してレキ質土5m, 砂質土の層10mを施工した場合  <math>T_1 = 0.15 \text{ (日/㎡)} \times 5 \text{ (m)} + 0.07 \text{ (日/㎡)} \times 10 \text{ (m)} = 1.45</math></p> <p>② 杭1本当りの準備・建込み等, 充填日数 (T<sub>2</sub>)</p> <p>杭1本当りの準備 (足場作り, 1回目のビット取付, 大口径ボーリングマシンの移動, 芯出し), 鋼管・H形鋼建込, 孔内洗浄, ロッド継足し・引抜き, モルタル及び中詰コンクリート打設の施工日数は次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 杭種毎の準備・建込み等, 充填日数(T<sub>2</sub>)</b> (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m) 設計杭径(mm) 杭種</th> <th colspan="4">掘削長(m)</th> </tr> <tr> <th>9.0以下</th> <th>9.1~18.0</th> <th>18.1~27.0</th> <th>27.1~35.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H 形 鋼</td> <td>190以上326未満</td> <td>0.62</td> <td>0.94</td> <td>1.24</td> <td>1.52</td> </tr> <tr> <td>326以上510以下</td> <td>0.67</td> <td>1.07</td> <td>1.45</td> <td>1.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼 管</td> <td>190以上326未満</td> <td>0.63</td> <td>0.94</td> <td>1.27</td> <td>1.57</td> </tr> <tr> <td>326以上510以下</td> <td>0.70</td> <td>1.09</td> <td>1.50</td> <td>1.88</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械の1回の移動距離は3m以内を標準とし, ブロック間の移動は, 別途考慮する。          2. 足場作りとは, 大口径ボーリングマシンの下に敷く足場材の敷設とし, 全体の仮設足場は含まない。          3. 削孔途中でのロッド引抜き挿入及びロッドの先端補修を含む。          4. 補助機械の有無にかかわらず適用出来る。          5. モルタル注入はグラウトポンプにより行い, 注入パイプの取付け・取外しを含む時間である。          6. 中詰コンクリートは, トラックミキサ等による打設時間とする。</p>	ボーリングマシン	土質・岩質分類					レキ質土 軟岩(I)	砂及び砂質土 粘性土	岩塊・玉石	軟岩(II)	硬 岩	19kW級	0.15	0.07	0.24	0.34	0.44	30kW級	掘削長(m) 設計杭径(mm) 杭種	掘削長(m)				9.0以下	9.1~18.0	18.1~27.0	27.1~35.0	H 形 鋼	190以上326未満	0.62	0.94	1.24	1.52	326以上510以下	0.67	1.07	1.45	1.81	鋼 管	190以上326未満	0.63	0.94	1.27	1.57	326以上510以下	0.70	1.09	1.50	1.88	
ボーリングマシン	土質・岩質分類																																																																																																				
	レキ質土 軟岩(I)	砂及び砂質土 粘性土	岩塊・玉石	軟岩(II)	硬 岩																																																																																																
19kW級	0.15	0.07	0.24	0.34	0.44																																																																																																
30kW級																																																																																																					
掘削長(m) 設計杭径(mm) 杭種	掘削長(m)																																																																																																				
	9.0以下	9.1~18.0	18.1~27.0	27.1~35.0																																																																																																	
H 形 鋼	190以上326未満	0.62	0.94	1.24	1.52																																																																																																
	326以上510以下	0.67	1.07	1.45	1.81																																																																																																
鋼 管	190以上326未満	0.63	0.94	1.27	1.57																																																																																																
	326以上510以下	0.70	1.09	1.50	1.88																																																																																																
ボーリングマシン	土質・岩質分類																																																																																																				
	レキ質土 軟岩(I)	砂及び砂質土 粘性土	岩塊・玉石	軟岩(II)	硬 岩																																																																																																
19kW級	0.15	0.07	0.24	0.34	0.44																																																																																																
30kW級																																																																																																					
掘削長(m) 設計杭径(mm) 杭種	掘削長(m)																																																																																																				
	9.0以下	9.1~18.0	18.1~27.0	27.1~35.0																																																																																																	
H 形 鋼	190以上326未満	0.62	0.94	1.24	1.52																																																																																																
	326以上510以下	0.67	1.07	1.45	1.81																																																																																																
鋼 管	190以上326未満	0.63	0.94	1.27	1.57																																																																																																
	326以上510以下	0.70	1.09	1.50	1.88																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
大口径ボーリングマシン工	<p>③ 杭1本当りの溶接日数 (T<sub>3</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 H形鋼(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長</th> <th>150~175</th> <th>200~250</th> <th>300~350</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.08</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 35m</td> <td>2回</td> <td>0.16</td> <td>0.40</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>鋼管外径 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長</th> <th>190以上 300未満</th> <th>300以上 400未満</th> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 510以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.08</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 35m</td> <td>2回</td> <td>0.16</td> <td>0.24</td> <td>0.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により溶接回数 (標準) により難い場合は、表5.5より1回当りの溶接日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 1回当りの溶接日数 (日/回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格 (mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> <th>鋼管外径 (mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150~175</td> <td>0.08</td> <td>190以上300未満</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>200~250</td> <td>0.20</td> <td>300以上400未満</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>300~350</td> <td>0.43</td> <td>400以上500未満</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>500以上510以下</td> <td>0.18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) 鋼管外径190mm杭長30m 溶接回数が3回の場合 (標準2回) 0.16 (日/本・標準) + 0.08 (日/回・1回当り) = 0.24 (日/本)</p> <p>(例2) 鋼管外径190mm杭長9m 溶接回数が1回の場合 (標準0回) 0 (日/本・標準) + 0.08 (日/回・1回当り) = 0.08 (日/本)</p> <p>④ 鋼管板厚補正係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表5.6 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>板 厚 (mm)</th> <th>~15</th> <th>16~20</th> <th>21~25</th> <th>26~30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>係 数</td> <td>1.00</td> <td>1.60</td> <td>2.15</td> <td>2.86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 板厚30mmを超えるものについては、別途考慮する。</p> <p>6. 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量は、次式とする。 ただし、H形鋼を使用する場合はモルタル杭を標準とする。</p> <p>6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_1) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ <p>Q : 杭1本当りモルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本) D : 削孔径 (m) ℓ : 打設長 (m) K<sub>1</sub> : モルタルロス率</p>	H形鋼規格 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長	150~175	200~250	300~350	L ≤ 12m	0回	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.08	0.20	24m < L ≤ 35m	2回	0.16	0.40	鋼管外径 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長	190以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 510以下	L ≤ 12m	0回	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.08	0.12	0.15	24m < L ≤ 35m	2回	0.16	0.24	0.30	H形鋼規格 (mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径 (mm)	1回当り溶接日数	150~175	0.08	190以上300未満	0.08	200~250	0.20	300以上400未満	0.12	300~350	0.43	400以上500未満	0.15			500以上510以下	0.18	板 厚 (mm)	~15	16~20	21~25	26~30	係 数	1.00	1.60	2.15	2.86	<p>③ 杭1本当りの溶接日数 (T<sub>3</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 H形鋼(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長</th> <th>150~175</th> <th>200~250</th> <th>300~350</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.08</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 35m</td> <td>2回</td> <td>0.16</td> <td>0.40</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.4 鋼管(T<sub>3</sub>) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>鋼管外径 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長</th> <th>190以上 300未満</th> <th>300以上 400未満</th> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 510以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L ≤ 12m</td> <td>0回</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>12m &lt; L ≤ 24m</td> <td>1回</td> <td>0.08</td> <td>0.12</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>24m &lt; L ≤ 35m</td> <td>2回</td> <td>0.16</td> <td>0.24</td> <td>0.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、現場条件により溶接回数 (標準) により難い場合は、表5.5より1回当りの溶接日数を加減する。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 1回当りの溶接日数 (日/回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H形鋼規格 (mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> <th>鋼管外径 (mm)</th> <th>1回当り溶接日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150~175</td> <td>0.08</td> <td>190以上300未満</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>200~250</td> <td>0.20</td> <td>300以上400未満</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>300~350</td> <td>0.43</td> <td>400以上500未満</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>500以上510以下</td> <td>0.18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(例1) 鋼管外径190mm杭長30m 溶接回数が3回の場合 (標準2回) 0.16 (日/本・標準) + 0.08 (日/回・1回当り) = 0.24 (日/本)</p> <p>(例2) 鋼管外径190mm杭長9m 溶接回数が1回の場合 (標準0回) 0 (日/本・標準) + 0.08 (日/回・1回当り) = 0.08 (日/本)</p> <p>④ 鋼管板厚補正係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表5.6 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>板 厚 (mm)</th> <th>~15</th> <th>16~20</th> <th>21~25</th> <th>26~30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>係 数</td> <td>1.00</td> <td>1.60</td> <td>2.15</td> <td>2.86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 板厚30mmを超えるものについては、別途考慮する。</p> <p>6. 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量 杭1本当りモルタル及びコンクリート使用量は、次式とする。 ただし、H形鋼を使用する場合はモルタル杭を標準とする。</p> <p>6-1 モルタルを使用する場合</p> $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_1) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ <p>Q : 杭1本当りモルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本) D : 削孔径 (m) ℓ : 打設長 (m) K<sub>1</sub> : モルタルロス率</p>	H形鋼規格 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長	150~175	200~250	300~350	L ≤ 12m	0回	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.08	0.20	24m < L ≤ 35m	2回	0.16	0.40	鋼管外径 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長	190以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 510以下	L ≤ 12m	0回	-	-	-	12m < L ≤ 24m	1回	0.08	0.12	0.15	24m < L ≤ 35m	2回	0.16	0.24	0.30	H形鋼規格 (mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径 (mm)	1回当り溶接日数	150~175	0.08	190以上300未満	0.08	200~250	0.20	300以上400未満	0.12	300~350	0.43	400以上500未満	0.15			500以上510以下	0.18	板 厚 (mm)	~15	16~20	21~25	26~30	係 数	1.00	1.60	2.15	2.86	
H形鋼規格 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長	150~175	200~250	300~350																																																																																																																																				
L ≤ 12m	0回	-	-																																																																																																																																				
12m < L ≤ 24m	1回	0.08	0.20																																																																																																																																				
24m < L ≤ 35m	2回	0.16	0.40																																																																																																																																				
鋼管外径 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長	190以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 510以下																																																																																																																																			
L ≤ 12m	0回	-	-	-																																																																																																																																			
12m < L ≤ 24m	1回	0.08	0.12	0.15																																																																																																																																			
24m < L ≤ 35m	2回	0.16	0.24	0.30																																																																																																																																			
H形鋼規格 (mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径 (mm)	1回当り溶接日数																																																																																																																																				
150~175	0.08	190以上300未満	0.08																																																																																																																																				
200~250	0.20	300以上400未満	0.12																																																																																																																																				
300~350	0.43	400以上500未満	0.15																																																																																																																																				
		500以上510以下	0.18																																																																																																																																				
板 厚 (mm)	~15	16~20	21~25	26~30																																																																																																																																			
係 数	1.00	1.60	2.15	2.86																																																																																																																																			
H形鋼規格 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長	150~175	200~250	300~350																																																																																																																																				
L ≤ 12m	0回	-	-																																																																																																																																				
12m < L ≤ 24m	1回	0.08	0.20																																																																																																																																				
24m < L ≤ 35m	2回	0.16	0.40																																																																																																																																				
鋼管外径 (mm) 溶接回数 (標準) 杭長	190以上 300未満	300以上 400未満	400以上 500未満	500以上 510以下																																																																																																																																			
L ≤ 12m	0回	-	-	-																																																																																																																																			
12m < L ≤ 24m	1回	0.08	0.12	0.15																																																																																																																																			
24m < L ≤ 35m	2回	0.16	0.24	0.30																																																																																																																																			
H形鋼規格 (mm)	1回当り溶接日数	鋼管外径 (mm)	1回当り溶接日数																																																																																																																																				
150~175	0.08	190以上300未満	0.08																																																																																																																																				
200~250	0.20	300以上400未満	0.12																																																																																																																																				
300~350	0.43	400以上500未満	0.15																																																																																																																																				
		500以上510以下	0.18																																																																																																																																				
板 厚 (mm)	~15	16~20	21~25	26~30																																																																																																																																			
係 数	1.00	1.60	2.15	2.86																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																												
<b>大口径ボーリングマシン工</b>	<p style="text-align: center;"><b>表6.1 モルタルロス率(鋼管・H形鋼の場合)(K<sub>1</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p>6-2 コンクリート(生コン)を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D^2) \times \ell \times (1 + K_2) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_3) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ <p>Q<sub>1</sub>: モルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本)                  Q<sub>2</sub>: 中詰コンクリート使用量 (m<sup>3</sup>/本)                  D: 設計杭径 (m)                  D<sub>1</sub>: 削孔径 (m)                  ℓ: 打設長 (m)                  K<sub>2</sub>: モルタルロス率                  K<sub>3</sub>: 中詰コンクリートロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 モルタルロス率(K<sub>2</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 中詰コンクリートロス率(K<sub>3</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">中詰コンクリートロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table> <p>7. やぐらの設置・撤去                  やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。ただし、搬入搬出時及びやぐらを解体しなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.1 やぐらの設置・撤去歩掛(ラフテレーンクレーン使用の場合) (1基1回当たり)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)25t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。                  2. ラフテレーンクレーンは、上表を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)	+0.1	モルタルロス率	+0.1	中詰コンクリートロス率	+0.02	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	と び 工		〃	1.0	特 殊 作 業 員		〃	2.0	普 通 作 業 員		〃	2.0	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	日	1.0	<p style="text-align: center;"><b>表6.1 モルタルロス率(鋼管・H形鋼の場合)(K<sub>1</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p>6-2 コンクリート(生コン)を使用する場合</p> $Q_1 = \frac{\pi}{4} \times (D_1^2 - D^2) \times \ell \times (1 + K_2) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ $Q_2 = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times \ell \times (1 + K_3) \quad (\text{m}^3/\text{本})$ <p>Q<sub>1</sub>: モルタル使用量 (m<sup>3</sup>/本)                  Q<sub>2</sub>: 中詰コンクリート使用量 (m<sup>3</sup>/本)                  D: 設計杭径 (m)                  D<sub>1</sub>: 削孔径 (m)                  ℓ: 打設長 (m)                  K<sub>2</sub>: モルタルロス率                  K<sub>3</sub>: 中詰コンクリートロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 モルタルロス率(K<sub>2</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">モルタルロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.1</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 中詰コンクリートロス率(K<sub>3</sub>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">中詰コンクリートロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> </table> <p>7. やぐらの設置・撤去                  やぐらの設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。ただし、搬入搬出時及びやぐらを解体しなければ移動出来ない場合に計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.1 やぐらの設置・撤去歩掛 (1基1回当たり)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。                  2. ラフテレーンクレーンは、上表を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)	+0.1	モルタルロス率	+0.1	中詰コンクリートロス率	+0.02	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	と び 工		〃	1.0	特 殊 作 業 員		〃	2.0	普 通 作 業 員		〃	2.0	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	1.0	
モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)	+0.1																																																														
モルタルロス率	+0.1																																																														
中詰コンクリートロス率	+0.02																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																												
と び 工		〃	1.0																																																												
特 殊 作 業 員		〃	2.0																																																												
普 通 作 業 員		〃	2.0																																																												
ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)25t吊	日	1.0																																																												
モルタルロス率 (鋼管・H形鋼の場合)	+0.1																																																														
モルタルロス率	+0.1																																																														
中詰コンクリートロス率	+0.02																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																												
と び 工		〃	1.0																																																												
特 殊 作 業 員		〃	2.0																																																												
普 通 作 業 員		〃	2.0																																																												
ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	1.0																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																									
大口径ボーリングマシン工	<p style="text-align: center;">表7.2 やぐらの設置・撤去歩掛(索道使用の場合) (1基1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 発動発電機は、賃料とする。 2. 索道の設置・撤去が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	と び 工		〃	3.0	特殊作業員		〃	2.5	普通作業員		〃	3.5	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	〃	1.5	削除																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																								
土木一般世話役		人	1.0																																																																									
と び 工		〃	3.0																																																																									
特殊作業員		〃	2.5																																																																									
普通作業員		〃	3.5																																																																									
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日	1.5																																																																									
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75kVA(19kW級用) 定格容量100kVA(30kW級用)	〃	1.5																																																																									
<p>8. ビット等損耗費</p> <p>ビット等損耗費は、大口径ボーリングマシンに使用するビット及びびロッド等の費用であり、労務費、機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、ビット等損耗費については、杭1本当りで算出する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 ビット等損耗費率(P) (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径(mm)</th> <th>土質</th> <th>砂及び砂質土 粘性土</th> <th>レキ質土 軟岩(I)</th> <th>軟岩(II)</th> <th>硬 岩</th> <th>岩塊・ 玉石</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>190以上226未満</td> <td rowspan="2">15</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>18</td> <td rowspan="2"></td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>226以上276未満</td> <td>30</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>276以上326未満</td> <td rowspan="2">20</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>45</td> <td rowspan="2"></td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>326以上376未満</td> <td>60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>376以上426未満</td> <td rowspan="2">25</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>80</td> <td rowspan="2"></td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>426以上510以下</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ビット等損耗費率は、掘削する土質毎に損耗費率を加重平均して算出する。  <math display="block">\text{損耗費率} P = \frac{P_1 \times \theta_1 + P_2 \times \theta_2 \dots}{\theta_1 + \theta_2 \dots}</math>                 ここで、<math>P_n</math> : 各土質毎のビット等損耗費率  <math>\theta_n</math> : 各土質の掘削長 (m)                  2. Pは整数とし、小数第1位を四捨五入する。                  (例) 設計杭径350mm, 砂質土2m, レキ質土15m, 岩塊・玉石3mの場合  <math display="block">P = \frac{20\% \times 2m + 45\% \times 15m + 90\% \times 3m}{2m + 15m + 3m} = 49.3 \dots \approx 49\%</math>                  3. 補助機械賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場の設置・撤去費用は、ビット損耗費対象額としない。</p>	設計杭径(mm)	土質	砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩(I)	軟岩(II)	硬 岩	岩塊・ 玉石	190以上226未満	15			18		30	226以上276未満	30	60	276以上326未満	20			45		90	326以上376未満	60		376以上426未満	25			80		150	426以上510以下			<p>8. ビット等損耗費</p> <p>ビット等損耗費は、大口径ボーリングマシンに使用するビット及びびロッド等の費用であり、労務費、機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、ビット等損耗費については、杭1本当りで算出する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 ビット等損耗費率(P) (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設計杭径(mm)</th> <th>土質</th> <th>砂及び砂質土 粘性土</th> <th>レキ質土 軟岩(I)</th> <th>軟岩(II)</th> <th>硬 岩</th> <th>岩塊・ 玉石</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>190以上226未満</td> <td rowspan="2">15</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>18</td> <td rowspan="2"></td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>226以上276未満</td> <td>30</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>276以上326未満</td> <td rowspan="2">20</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>45</td> <td rowspan="2"></td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>326以上376未満</td> <td>60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>376以上426未満</td> <td rowspan="2">25</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>80</td> <td rowspan="2"></td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>426以上510以下</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ビット等損耗費率は、掘削する土質毎に損耗費率を加重平均して算出する。  <math display="block">\text{損耗費率} P = \frac{P_1 \times \theta_1 + P_2 \times \theta_2 \dots}{\theta_1 + \theta_2 \dots}</math>                 ここで、<math>P_n</math> : 各土質毎のビット等損耗費率  <math>\theta_n</math> : 各土質の掘削長 (m)                  2. Pは整数とし、小数第1位を四捨五入する。                  (例) 設計杭径350mm, 砂質土2m, レキ質土15m, 岩塊・玉石3mの場合  <math display="block">P = \frac{20\% \times 2m + 45\% \times 15m + 90\% \times 3m}{2m + 15m + 3m} = 49.3 \dots \approx 49\%</math>                  3. 補助機械賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場の設置・撤去費用は、ビット損耗費対象額としない。</p>	設計杭径(mm)	土質	砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩(I)	軟岩(II)	硬 岩	岩塊・ 玉石	190以上226未満	15			18		30	226以上276未満	30	60	276以上326未満	20			45		90	326以上376未満	60		376以上426未満	25			80		150	426以上510以下			
設計杭径(mm)	土質	砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩(I)	軟岩(II)	硬 岩	岩塊・ 玉石																																																																						
190以上226未満	15			18		30																																																																						
226以上276未満				30		60																																																																						
276以上326未満	20			45		90																																																																						
326以上376未満				60																																																																								
376以上426未満	25			80		150																																																																						
426以上510以下																																																																												
設計杭径(mm)	土質	砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩(I)	軟岩(II)	硬 岩	岩塊・ 玉石																																																																						
190以上226未満	15			18		30																																																																						
226以上276未満				30		60																																																																						
276以上326未満	20			45		90																																																																						
326以上376未満				60																																																																								
376以上426未満	25			80		150																																																																						
426以上510以下																																																																												
	<p>9. 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材、溶接機及び溶接棒、注入管、やぐら及び水槽損料、グラウトポンプ(試験ポンプ)、サンドポンプ、ベントナイトミキサ、グラウトポンプ(モルタル圧送用)、グラウトミキサ、サイクロンスクリーン、給水ポンプの損料及び燃料費、ベントナイトの材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助機械賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場の設置・撤去の費用、ビット等損耗費は、諸雑費対象額としない。</p>	諸 雑 費 率	28	諸 雑 費 率	28	<p>9. 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材、溶接機及び溶接棒、注入管、やぐら及び水槽損料、グラウトポンプ(試験ポンプ)、サンドポンプ、ベントナイトミキサ、グラウトポンプ(モルタル圧送用)、グラウトミキサ、サイクロンスクリーン、給水ポンプの損料及び燃料費、ベントナイトの材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 傾斜地等で仮設足場が必要な場合は、別途計上する。 2. 補助機械賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場の設置・撤去の費用、ビット等損耗費は、諸雑費対象額としない。</p>	諸 雑 費 率	28	諸 雑 費 率	28																																																																		
諸 雑 費 率	28																																																																											
諸 雑 費 率	28																																																																											
諸 雑 費 率	28																																																																											
諸 雑 費 率	28																																																																											

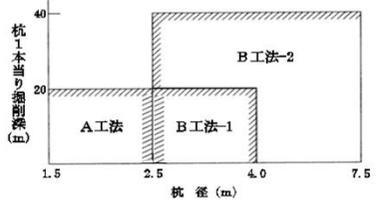
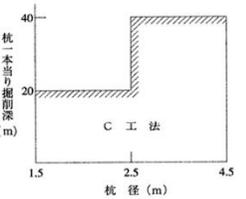
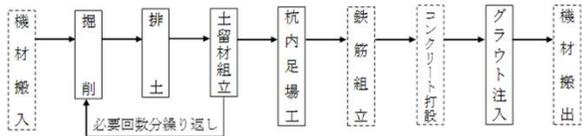
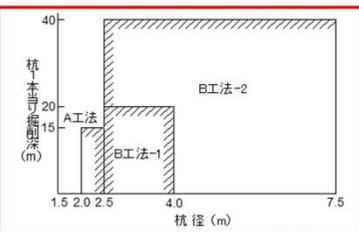
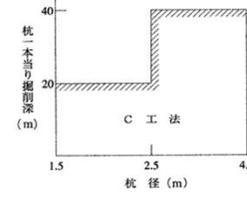
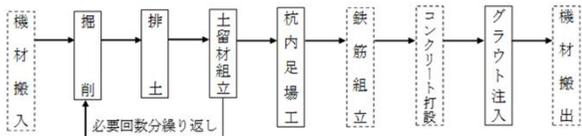
## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
<b>大口径ボーリングマシン工</b>	<div style="text-align: center;"> <p>(足場概念図)</p> <p>諸雑費に含まれる足場材料は <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">    </span> の範囲とする。</p> <p>単管パイプ</p> <p>H形鋼</p> <p>削孔穴</p> <p>足場材 足場板</p> <p>(注) 足場については、主部材 (H形鋼等) の組立及び損料等は含まず、大口径ボーリングマシンの足場材である。 足場については、作業する現場条件及び機械及び材料等の重量を考慮し、適正に構造を検討する。</p> <p>図9-1 足場概念図</p> </div> <p>10. 泥水(ベントナイト)の処理費 泥水処理等の費用については、別途計上するものとする。</p> <p>11. 単 価 表 (1) 大口径ボーリングマシンによる場所打杭1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_c \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_c \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_3 \times 0.75</math></td> <td>継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td><math>m^3</math></td> <td></td> <td>モルタル・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大口径ボーリングマシン 運</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_1 + T_2</math></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>"</td> <td><math>T_2 + T_3</math></td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ピ ッ ト 等 損 耗 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 泥土処理費が必要な場合は、別途計上とする。 2. 鋼管における数量については、「<math>T_3 \times \alpha \times 0.75</math>」とする。 3. 継杭に機械式継手を施工する場合は、<math>T_3</math>及び溶接工は計上せずに、費用等を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1	特 殊 作 業 員		"	$T_c \times 2$	"	普 通 作 業 員		"	$T_c \times 2$	"	溶 接 工		"	$T_3 \times 0.75$	継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による	中 詰 材 料		$m^3$		モルタル・コンクリート	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		大口径ボーリングマシン 運		日	$T_1 + T_2$	機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	"	$T_2 + T_3$	必要に応じて計上 機械賃料	ピ ッ ト 等 損 耗 費		式	1	表8.1	諸 雑 費		"	1	表9.1	計					<div style="text-align: center;"> <p>(足場概念図)</p> <p>諸雑費に含まれる足場材料は <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">    </span> の範囲とする。</p> <p>単管パイプ</p> <p>H形鋼</p> <p>削孔穴</p> <p>足場材</p> <p>(注) 足場については、主部材 (H形鋼等) の組立及び損料等は含まず、大口径ボーリングマシンの足場材である。 足場については、作業する現場条件及び機械及び材料等の重量を考慮し、適正に構造を検討する。</p> <p>図9-1 足場概念図</p> </div> <p>10. 泥水(ベントナイト)の処理費 泥水処理等の費用については、別途計上するものとする。</p> <p>11. 単 価 表 (1) 大口径ボーリングマシンによる場所打杭1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_c \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_c \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_c \times 2</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_3 \times 0.75</math></td> <td>継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材 料</td> <td></td> <td><math>m^3</math></td> <td></td> <td>継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による モルタル・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 ・ H 形 鋼 等</td> <td></td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大口径ボーリングマシン 運</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_1 + T_2</math></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>"</td> <td><math>T_2 + T_3</math></td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ピ ッ ト 等 損 耗 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 泥土処理費が必要な場合は、別途計上とする。 2. 鋼管における数量については、「<math>T_3 \times \alpha \times 0.75</math>」とする。 3. 継杭に機械式継手を施工する場合は、<math>T_3</math>及び溶接工は計上せずに、費用等を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1	特 殊 作 業 員		"	$T_c \times 2$	"	普 通 作 業 員		"	$T_c \times 2$	"	溶 接 工		"	$T_3 \times 0.75$	継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による	中 詰 材 料		$m^3$		継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による モルタル・コンクリート	鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1		大口径ボーリングマシン 運		日	$T_1 + T_2$	機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	"	$T_2 + T_3$	必要に応じて計上 機械賃料	ピ ッ ト 等 損 耗 費		式	1	表8.1	諸 雑 費		"	1	表9.1	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		"	$T_c \times 2$	"																																																																																																																							
普 通 作 業 員		"	$T_c \times 2$	"																																																																																																																							
溶 接 工		"	$T_3 \times 0.75$	継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による																																																																																																																							
中 詰 材 料		$m^3$		モルタル・コンクリート																																																																																																																							
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																								
大口径ボーリングマシン 運		日	$T_1 + T_2$	機械損料																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	"	$T_2 + T_3$	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																							
ピ ッ ト 等 損 耗 費		式	1	表8.1																																																																																																																							
諸 雑 費		"	1	表9.1																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_c \times 1$	表4.1																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		"	$T_c \times 2$	"																																																																																																																							
普 通 作 業 員		"	$T_c \times 2$	"																																																																																																																							
溶 接 工		"	$T_3 \times 0.75$	継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による																																																																																																																							
中 詰 材 料		$m^3$		継杭の場合に計上 鋼管の場合は(注)2による モルタル・コンクリート																																																																																																																							
鋼 管 ・ H 形 鋼 等		本	1																																																																																																																								
大口径ボーリングマシン 運		日	$T_1 + T_2$	機械損料																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	"	$T_2 + T_3$	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																							
ピ ッ ト 等 損 耗 費		式	1	表8.1																																																																																																																							
諸 雑 費		"	1	表9.1																																																																																																																							
計																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																	
大口径ボーリングマシン工	<p>(2) やぐらの設置・撤去単価表 (ラフテレーンクレーン使用の場合)</p> <p style="text-align: right;">(1基1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(2) やぐらの設置・撤去単価表 (ラフテレーンクレーン使用の場合)</p> <p style="text-align: right;">(1基1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																															
	と び 工		〃		〃																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																
と び 工		〃		〃																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	<p>(3) やぐらの設置・撤去単価表 (索道使用の場合)</p> <p style="text-align: right;">(1基1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウインチ運転</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (19kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表7.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (19kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)	〃		表7.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<div style="border-left: 2px solid red; border-right: 2px solid red; height: 100px; margin: 0 auto;"></div> <p style="font-size: 2em; color: red; margin: 0;">削除</p>																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2																																																																																
と び 工		〃		〃																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
ウインチ運転	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	日		表7.2 機械損料																																																																																
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (19kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)	〃		表7.2 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-1</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.34</td> </tr> <tr> <td>ウ イ ン チ</td> <td>開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.42</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (19kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 75 kVA→ 37 100 kVA→ 60 機械賃料数量→ 1.30</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	大口径ボーリングマシン	図3-1	機-25	機械損料数量→ 1.34	ウ イ ン チ	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.42	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (19kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)	機-16	燃料消費量 75 kVA→ 37 100 kVA→ 60 機械賃料数量→ 1.30	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大口径ボーリングマシン</td> <td>図3-1</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→ 1.34</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	大口径ボーリングマシン	図3-1	機-25	機械損料数量→ 1.34																																																										
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																	
大口径ボーリングマシン	図3-1	機-25	機械損料数量→ 1.34																																																																																	
ウ イ ン チ	開放型(電動)・単胴 巻上能力2.8t×30m/min 巻取容量φ22×200m	機-25	機械損料数量→ 1.42																																																																																	
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量75 kVA (19kW級用) 定格容量100 kVA (30kW級用)	機-16	燃料消費量 75 kVA→ 37 100 kVA→ 60 機械賃料数量→ 1.30																																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																	
大口径ボーリングマシン	図3-1	機-25	機械損料数量→ 1.34																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用												
深礎工	<p>③ 深 礎 工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力及び人力併用機械掘削、機械排土、ライナープレート土留工法による図1-1、図1-2に示す範囲の深礎杭の施工に適用する。 なお、本資料での杭径とは、ライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とし、土質区分は、表1.1とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 適用杭径及び掘削深(標準)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>A工法：人力掘削、機械排土 B工法：人力併用機械掘削、機械排土 (B工法-1, B工法-2)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1-2 適用杭径及び掘削深(掘削機が現場に搬入出来ない場合)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>C工法：人力掘削、やぐら装置排土</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>表1.1 土質</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土質</th> <th>適用土質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土</td> <td>砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土</td> </tr> <tr> <td>岩</td> <td>岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div>	土質	適用土質	土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土	岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)	<p>③ 深 礎 工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力及び人力併用機械掘削、機械排土、ライナープレート土留工法による図1-1、図1-2に示す範囲の深礎杭の施工に適用する。 なお、本資料での杭径とは、ライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とし、土質区分は、表1.1とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 適用杭径及び掘削深(標準)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>A工法：人力掘削、機械排土 B工法：人力併用機械掘削、機械排土 (B工法-1, B工法-2)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1-2 適用杭径及び掘削深(掘削機が現場に搬入出来ない場合)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>C工法：人力掘削、やぐら装置排土</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>表1.1 土質</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土質</th> <th>適用土質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土</td> <td>砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土</td> </tr> <tr> <td>岩</td> <td>岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div>	土質	適用土質	土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土	岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)	
土質	適用土質														
土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土														
岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)														
土質	適用土質														
土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土														
岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
<b>深礎工</b>	<p>3. 機種の選定 (1) 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作 業 別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="4">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B-1</th> <th>B-2</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非 土</td> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非土及び土留材の吊込み</td> <td>ラフテレーンクレーン やぐら装置</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊 簡易やぐら(モータウインチ付) 能力0.5t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削</td> <td rowspan="2">小型バックホウ(クローラ型)</td> <td>電動式 山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>杭径4.5m以下に使用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の設備は、掘削土を杭端近隣に仮置きする場合である。 2. 排土運搬にベルトコンベヤを使用する場合は、別途計上する。 3. B工法のラフテレーンクレーン作業は、バックホウの杭内搬入・搬出を含む。 4. ラフテレーンクレーン、小型バックホウ(山積0.11m<sup>3</sup>)は、賃料とする。</p> <p>(2) 土留材 土留材は、ライナープレートを使用し、全ての土質について掘削深全長を施工し、土留材は撤去しない埋設を原則とする。また、使用規格は、土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 機械損料補正 深礎工に使用する掘削機械(小型バックホウ)、排土機械(クラムシェル)の損料については、岩石割増(中硬岩・硬岩(I))として運転1時間当たり損料に対し損料補正を行うものとし、補正係数は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 補正係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>岩分類</th> <th>中硬岩・硬岩(I)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>A工法</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(電動式 山積0.03m<sup>3</sup>)</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>B工法-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 掘削土留作業編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削土留作業編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職種</th> <th rowspan="2">工法 杭径(m)</th> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th colspan="2">C工法</th> </tr> <tr> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 4.0以下</th> <th>2.5以上 7.5以下</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要	A	B-1	B-2	C	非 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m <sup>3</sup>	台	1	○					非土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン やぐら装置	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊 簡易やぐら(モータウインチ付) 能力0.5t	〃	1	○	○	○			掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	〃	1		○				超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	〃	1			○		杭径4.5m以下に使用	機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(I)	摘 要	ク ラ ム シ ェ ル		+0.1	A工法	小型バックホウ(電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1	B工法-1	職種	工法 杭径(m)	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下	土木一般世話役		1	1	1	1	1	トンネル特殊工		2	2	4	2	4	特殊作業員		1	1	1	1	1	普通作業員		1	1	1	1	1	<p>3. 機種の選定 (1) 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作 業 別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="4">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B-1</th> <th>B-2</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非 土</td> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>[油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(2014年規制)] バケット容量(平積) 0.26~0.3m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非土及び土留材の吊込み</td> <td>ラフテレーンクレーン やぐら装置</td> <td>[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)] 最大吊上能力25t吊 簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力0.5t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削</td> <td rowspan="2">小型バックホウ(クローラ型)</td> <td>[電動式(有線)・標準型] バケット容量0.03m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>[超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.11m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>杭径4.5m以下に使用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の設備は、掘削土を杭端近隣に仮置きする場合である。 2. 排土運搬にベルトコンベヤを使用する場合は、別途計上する。 3. B工法のラフテレーンクレーン作業は、バックホウの杭内搬入・搬出を含む。 4. ラフテレーンクレーン、小型バックホウバケット容量0.11m<sup>3</sup>は、賃料とする。</p> <p>(2) 土留材 土留材は、ライナープレートを使用し、全ての土質について掘削深全長を施工し、土留材は撤去しない埋設を原則とする。また、使用規格は、土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 機械損料補正 深礎工に使用する掘削機械(小型バックホウ)、排土機械(クラムシェル)の損料については、岩石割増(中硬岩・硬岩(I))として運転1時間当たり損料に対し損料補正を行うものとし、補正係数は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 補正係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>岩分類</th> <th>中硬岩・硬岩(I)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>A工法</td> </tr> <tr> <td>[小型バックホウ(電動式(有線)・標準型) バケット容量0.03m<sup>3</sup>]</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td>B工法-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 掘削土留作業編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削土留作業編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職種</th> <th rowspan="2">工法 杭径(m)</th> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th colspan="2">C工法</th> </tr> <tr> <th>2.0以上 2.5以下</th> <th>2.5以上 4.0以下</th> <th>2.5以上 7.5以下</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要	A	B-1	B-2	C	非 土	ク ラ ム シ ェ ル	[油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(2014年規制)] バケット容量(平積) 0.26~0.3m <sup>3</sup>	台	1	○					非土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン やぐら装置	[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)] 最大吊上能力25t吊 簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力0.5t	〃	1	○	○	○			掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	[電動式(有線)・標準型] バケット容量0.03m <sup>3</sup>	〃	1		○				[超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.11m <sup>3</sup>	〃	1			○		杭径4.5m以下に使用	機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(I)	摘 要	ク ラ ム シ ェ ル		+0.1	A工法	[小型バックホウ(電動式(有線)・標準型) バケット容量0.03m <sup>3</sup> ]		+0.1	B工法-1	職種	工法 杭径(m)	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		2.0以上 2.5以下	2.5以上 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下	土木一般世話役		1	1	1	1	1	トンネル特殊工		2	2	4	2	4	特殊作業員		1	1	1	1	1	普通作業員		1	1	1	1	1	
作 業 別	機 械 名						規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要																																																																																																																																																																																																					
		A	B-1	B-2	C																																																																																																																																																																																																														
非 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m <sup>3</sup>	台	1	○																																																																																																																																																																																																														
非土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン やぐら装置	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊 簡易やぐら(モータウインチ付) 能力0.5t	〃	1	○	○	○																																																																																																																																																																																																												
掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	〃	1		○																																																																																																																																																																																																													
		超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	〃	1			○		杭径4.5m以下に使用																																																																																																																																																																																																										
機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(I)	摘 要																																																																																																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル		+0.1	A工法																																																																																																																																																																																																																
小型バックホウ(電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1	B工法-1																																																																																																																																																																																																																
職種	工法 杭径(m)	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																																																																																																																																																																																														
		1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																													
トンネル特殊工		2	2	4	2	4																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																													
作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要																																																																																																																																																																																																										
					A	B-1	B-2	C																																																																																																																																																																																																											
非 土	ク ラ ム シ ェ ル	[油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(2014年規制)] バケット容量(平積) 0.26~0.3m <sup>3</sup>	台	1	○																																																																																																																																																																																																														
非土及び土留材の吊込み	ラフテレーンクレーン やぐら装置	[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)] 最大吊上能力25t吊 簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力0.5t	〃	1	○	○	○																																																																																																																																																																																																												
掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	[電動式(有線)・標準型] バケット容量0.03m <sup>3</sup>	〃	1		○																																																																																																																																																																																																													
		[超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)] バケット容量0.11m <sup>3</sup>	〃	1			○		杭径4.5m以下に使用																																																																																																																																																																																																										
機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(I)	摘 要																																																																																																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル		+0.1	A工法																																																																																																																																																																																																																
[小型バックホウ(電動式(有線)・標準型) バケット容量0.03m <sup>3</sup> ]		+0.1	B工法-1																																																																																																																																																																																																																
職種	工法 杭径(m)	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																																																																																																																																																																																														
		2.0以上 2.5以下	2.5以上 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																													
トンネル特殊工		2	2	4	2	4																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
深礎工	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 深礎杭1本当り施工日数</p> <p>深礎杭1本当り施工日数は、次式による。</p> $d = \alpha \cdot d_1 \cdot \ell \text{ (日/本)}$ <p>d : 深礎杭1本当り施工日数 (日/本)  <math>\alpha</math> : 土質係数  <math>d_1</math> : 掘削1m当り施工日数 (日/m)  <math>\ell</math> : 深礎杭1本当り掘削長 (m/本)</p> <p>(1) 土質係数 (<math>\alpha</math>)                      土質係数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数 (<math>\alpha</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">土</th> <th style="text-align: center;">岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土</td> <td style="text-align: center;">岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.57</td> <td style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭1本当り土質区分が異なる場合の土質係数<math>\alpha</math>は、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}{\ell_1 + \ell_2}$ <p><math>\alpha_1</math> : 土質係数 (土)  <math>\ell_1</math> : 掘削長 (土)  <math>\alpha_2</math> : 土質係数 (岩)  <math>\ell_2</math> : 掘削長 (岩)</p> <p>(2) 掘削1m当り施工日数 (<math>d_1</math>)                      掘削1m当り施工日数は、次表を標準とする。                      なお、岩掘削は火薬によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 掘削1m当り施工日数(<math>d_1</math>)(A工法) (日/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="2">杭径(m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上 2.0以下</th> <th>2.0を超え 2.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td>0.38</td> <td>0.46</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>0.50</td> <td>0.60</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>0.62</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>0.74</td> <td>0.89</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 掘削1m当り施工日数(<math>d_1</math>)(B工法-1) (日/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th rowspan="2">杭径(m)</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td>0.81</td> <td>0.85</td> <td>0.91</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>0.94</td> <td>1.00</td> <td>1.05</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>1.08</td> <td>1.14</td> <td>1.21</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>1.21</td> <td>1.29</td> <td>1.35</td> </tr> </tbody> </table>	土	岩	砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)	0.57	1.12	掘削深(m)	杭径(m)		1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	5以下	0.38	0.46	5を超え10以下	0.50	0.60	10を超え15以下	0.62	0.74	15を超え20以下	0.74	0.89	掘削深(m)	杭径(m)	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	5以下	0.81	0.85	0.91	5を超え10以下	0.94	1.00	1.05	10を超え15以下	1.08	1.14	1.21	15を超え20以下	1.21	1.29	1.35	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 深礎杭1本当り施工日数</p> <p>深礎杭1本当り施工日数は、次式による。</p> $d = \alpha \cdot d_1 \cdot L \text{ (日/本)}$ <p>d : 深礎杭1本当り施工日数 (日/本)  <math>\alpha</math> : 土質係数  <math>d_1</math> : 掘削1m当り施工日数 (日/m)                      L : 深礎杭1本当り掘削長 (m/本)</p> <p>(1) 土質係数 (<math>\alpha</math>)                      土質係数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数 (<math>\alpha</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">土</th> <th style="text-align: center;">岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土</td> <td style="text-align: center;">岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.57</td> <td style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭1本当り土質区分が異なる場合の土質係数<math>\alpha</math>は、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times L_1 + \alpha_2 \times L_2}{L_1 + L_2}$ <p><math>\alpha_1</math> : 土質係数 (土)  <math>L_1</math> : 掘削長 (土)  <math>\alpha_2</math> : 土質係数 (岩)  <math>L_2</math> : 掘削長 (岩)</p> <p>(2) 掘削1m当り施工日数 (<math>d_1</math>)                      掘削1m当り施工日数は、次表を標準とする。                      なお、岩掘削は火薬によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 掘削1m当り施工日数(<math>d_1</math>)(A工法) (日/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="2">杭径(m)</th> </tr> <tr> <th>2.0以上 2.5以下</th> <th>2.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td>0.46</td> <td>0.46</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>0.60</td> <td>0.60</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>0.74</td> <td>0.74</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 掘削1m当り施工日数(<math>d_1</math>)(B工法-1) (日/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th rowspan="2">杭径(m)</th> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td>—</td> <td>0.81</td> <td>0.85</td> <td>0.91</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>—</td> <td>0.94</td> <td>1.00</td> <td>1.05</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>—</td> <td>1.08</td> <td>1.14</td> <td>1.21</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>1.21</td> <td>—</td> <td>1.29</td> <td>1.35</td> </tr> </tbody> </table>	土	岩	砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)	0.57	1.12	掘削深(m)	杭径(m)		2.0以上 2.5以下	2.5以下	5以下	0.46	0.46	5を超え10以下	0.60	0.60	10を超え15以下	0.74	0.74	掘削深(m)	杭径(m)	2.5以上 3.0以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	5以下	—	0.81	0.85	0.91	5を超え10以下	—	0.94	1.00	1.05	10を超え15以下	—	1.08	1.14	1.21	15を超え20以下	1.21	—	1.29	1.35	
土	岩																																																																																												
砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)																																																																																												
0.57	1.12																																																																																												
掘削深(m)	杭径(m)																																																																																												
	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下																																																																																											
5以下	0.38	0.46																																																																																											
5を超え10以下	0.50	0.60																																																																																											
10を超え15以下	0.62	0.74																																																																																											
15を超え20以下	0.74	0.89																																																																																											
掘削深(m)	杭径(m)	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下																																																																																									
		5以下	0.81	0.85	0.91																																																																																								
5を超え10以下	0.94	1.00	1.05																																																																																										
10を超え15以下	1.08	1.14	1.21																																																																																										
15を超え20以下	1.21	1.29	1.35																																																																																										
土	岩																																																																																												
砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)																																																																																												
0.57	1.12																																																																																												
掘削深(m)	杭径(m)																																																																																												
	2.0以上 2.5以下	2.5以下																																																																																											
5以下	0.46	0.46																																																																																											
5を超え10以下	0.60	0.60																																																																																											
10を超え15以下	0.74	0.74																																																																																											
掘削深(m)	杭径(m)	2.5以上 3.0以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下																																																																																								
		5以下	—	0.81	0.85	0.91																																																																																							
5を超え10以下	—	0.94	1.00	1.05																																																																																									
10を超え15以下	—	1.08	1.14	1.21																																																																																									
15を超え20以下	1.21	—	1.29	1.35																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																						
深礎工	<b>表5.4 掘削1m当り施工日数(d<sub>i</sub>) (B工法-2)</b> (日/m)	<b>表5.4 掘削1m当り施工日数(d<sub>i</sub>) (B工法-2)</b> (日/m)																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) 掘削深(m)</th> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> <th>4.5を超え 5.0以下</th> <th>5.0を超え 5.5以下</th> <th>5.5を超え 6.0以下</th> <th>6.0を超え 6.5以下</th> <th>6.5を超え 7.0以下</th> <th>7.0を超え 7.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.18</td> <td>1.25</td> <td>1.37</td> <td>1.47</td> <td>1.61</td> <td>1.78</td> <td>1.95</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.29</td> <td>1.37</td> <td>1.48</td> <td>1.59</td> <td>1.74</td> <td>1.93</td> <td>2.12</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.33</td> <td>1.42</td> <td>1.53</td> <td>1.65</td> <td>1.81</td> <td>2.01</td> <td>2.21</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.37</td> <td>1.45</td> <td>1.58</td> <td>1.69</td> <td>1.85</td> <td>2.06</td> <td>2.26</td> </tr> <tr> <td>20を超え25以下</td> <td>1.15</td> <td>1.23</td> <td>1.30</td> <td>1.39</td> <td>1.48</td> <td>1.61</td> <td>1.72</td> <td>1.90</td> <td>2.10</td> <td>2.31</td> </tr> <tr> <td>25を超え30以下</td> <td>1.18</td> <td>1.25</td> <td>1.32</td> <td>1.41</td> <td>1.51</td> <td>1.63</td> <td>1.75</td> <td>1.92</td> <td>2.13</td> <td>2.34</td> </tr> <tr> <td>30を超え35以下</td> <td>1.19</td> <td>1.27</td> <td>1.33</td> <td>1.43</td> <td>1.52</td> <td>1.65</td> <td>1.78</td> <td>1.94</td> <td>2.15</td> <td>2.38</td> </tr> <tr> <td>35を超え40以下</td> <td>1.20</td> <td>1.28</td> <td>1.35</td> <td>1.44</td> <td>1.54</td> <td>1.67</td> <td>1.79</td> <td>1.96</td> <td>2.19</td> <td>2.40</td> </tr> </tbody> </table>	杭径(m) 掘削深(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95	5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12	10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21	15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26	20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31	25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34	30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38	35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) 掘削深(m)</th> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> <th>4.5を超え 5.0以下</th> <th>5.0を超え 5.5以下</th> <th>5.5を超え 6.0以下</th> <th>6.0を超え 6.5以下</th> <th>6.5を超え 7.0以下</th> <th>7.0を超え 7.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.18</td> <td>1.25</td> <td>1.37</td> <td>1.47</td> <td>1.61</td> <td>1.78</td> <td>1.95</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.29</td> <td>1.37</td> <td>1.48</td> <td>1.59</td> <td>1.74</td> <td>1.93</td> <td>2.12</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.33</td> <td>1.42</td> <td>1.53</td> <td>1.65</td> <td>1.81</td> <td>2.01</td> <td>2.21</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.37</td> <td>1.45</td> <td>1.58</td> <td>1.69</td> <td>1.85</td> <td>2.06</td> <td>2.26</td> </tr> <tr> <td>20を超え25以下</td> <td>1.15</td> <td>1.23</td> <td>1.30</td> <td>1.39</td> <td>1.48</td> <td>1.61</td> <td>1.72</td> <td>1.90</td> <td>2.10</td> <td>2.31</td> </tr> <tr> <td>25を超え30以下</td> <td>1.18</td> <td>1.25</td> <td>1.32</td> <td>1.41</td> <td>1.51</td> <td>1.63</td> <td>1.75</td> <td>1.92</td> <td>2.13</td> <td>2.34</td> </tr> <tr> <td>30を超え35以下</td> <td>1.19</td> <td>1.27</td> <td>1.33</td> <td>1.43</td> <td>1.52</td> <td>1.65</td> <td>1.78</td> <td>1.94</td> <td>2.15</td> <td>2.38</td> </tr> <tr> <td>35を超え40以下</td> <td>1.20</td> <td>1.28</td> <td>1.35</td> <td>1.44</td> <td>1.54</td> <td>1.67</td> <td>1.79</td> <td>1.96</td> <td>2.19</td> <td>2.40</td> </tr> </tbody> </table>	杭径(m) 掘削深(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95	5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12	10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21	15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26	20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31	25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34	30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38	35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40	
	杭径(m) 掘削深(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																																																																																																																														
	5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95																																																																																																																																																																																														
5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12																																																																																																																																																																																															
10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21																																																																																																																																																																																															
15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26																																																																																																																																																																																															
20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31																																																																																																																																																																																															
25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34																																																																																																																																																																																															
30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38																																																																																																																																																																																															
35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40																																																																																																																																																																																															
杭径(m) 掘削深(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																																																																																																																															
5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95																																																																																																																																																																																															
5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12																																																																																																																																																																																															
10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21																																																																																																																																																																																															
15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26																																																																																																																																																																																															
20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31																																																																																																																																																																																															
25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34																																																																																																																																																																																															
30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38																																																																																																																																																																																															
35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40																																																																																																																																																																																															
	<b>表5.5 掘削1m当り施工日数(d<sub>i</sub>) (C工法)</b> (日/m)	<b>表5.5 掘削1m当り施工日数(d<sub>i</sub>) (C工法)</b> (日/m)																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) 掘削深(m)</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td>1.09</td> <td>1.09</td> <td>1.51</td> <td>1.83</td> <td>2.33</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> <td>1.69</td> <td>2.06</td> <td>2.62</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>1.48</td> <td>1.48</td> <td>1.86</td> <td>2.30</td> <td>2.97</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>1.67</td> <td>1.67</td> <td>2.04</td> <td>2.53</td> <td>3.21</td> </tr> <tr> <td>20を超え25以下</td> <td>—</td> <td>1.85</td> <td>2.22</td> <td>2.76</td> <td>3.51</td> </tr> <tr> <td>25を超え30以下</td> <td>—</td> <td>2.05</td> <td>2.40</td> <td>3.00</td> <td>3.80</td> </tr> <tr> <td>30を超え35以下</td> <td>—</td> <td>2.24</td> <td>2.58</td> <td>3.23</td> <td>4.10</td> </tr> <tr> <td>35を超え40以下</td> <td>—</td> <td>2.43</td> <td>2.75</td> <td>3.46</td> <td>4.38</td> </tr> </tbody> </table>	杭径(m) 掘削深(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33	5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62	10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97	15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21	20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51	25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80	30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10	35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>杭径(m) 掘削深(m)</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td>1.09</td> <td>1.09</td> <td>1.51</td> <td>1.83</td> <td>2.33</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> <td>1.69</td> <td>2.06</td> <td>2.62</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td>1.48</td> <td>1.48</td> <td>1.86</td> <td>2.30</td> <td>2.97</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td>1.67</td> <td>1.67</td> <td>2.04</td> <td>2.53</td> <td>3.21</td> </tr> <tr> <td>20を超え25以下</td> <td>—</td> <td>1.85</td> <td>2.22</td> <td>2.76</td> <td>3.51</td> </tr> <tr> <td>25を超え30以下</td> <td>—</td> <td>2.05</td> <td>2.40</td> <td>3.00</td> <td>3.80</td> </tr> <tr> <td>30を超え35以下</td> <td>—</td> <td>2.24</td> <td>2.58</td> <td>3.23</td> <td>4.10</td> </tr> <tr> <td>35を超え40以下</td> <td>—</td> <td>2.43</td> <td>2.75</td> <td>3.46</td> <td>4.38</td> </tr> </tbody> </table>	杭径(m) 掘削深(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33	5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62	10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97	15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21	20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51	25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80	30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10	35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38																																																																																											
杭径(m) 掘削深(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																				
5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33																																																																																																																																																																																																				
5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62																																																																																																																																																																																																				
10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97																																																																																																																																																																																																				
15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21																																																																																																																																																																																																				
20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51																																																																																																																																																																																																				
25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80																																																																																																																																																																																																				
30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10																																																																																																																																																																																																				
35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38																																																																																																																																																																																																				
杭径(m) 掘削深(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																				
5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33																																																																																																																																																																																																				
5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62																																																																																																																																																																																																				
10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97																																																																																																																																																																																																				
15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21																																																																																																																																																																																																				
20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51																																																																																																																																																																																																				
25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80																																																																																																																																																																																																				
30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10																																																																																																																																																																																																				
35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38																																																																																																																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																														
深礎工	<p>(3) 諸雑費 諸雑費は、施工機械足場用の足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、軸流ファン・工事用水中モータポンプ、ピックハンマ、コンクリートブレーカ、排土バケット、昇降用梯子、空気圧縮機、火薬、雷管、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事用水中モータポンプの有無にかかわらず同率とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 諸雑費率(β) (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">諸 雑 費 率</th> <th colspan="5">工 法</th> </tr> <tr> <th>土質区分</th> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>砂及び砂質土、粘性土、レキ質土(土)</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩(I)、(II)、中硬岩、硬岩(I)(岩)</td> <td>25</td> <td>32</td> <td>24</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 岩掘削は火薬を標準としており、火薬による施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 杭1本当り土質区分が異なる場合の諸雑費率βは、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\beta = \frac{\alpha_1 \times \beta_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \beta_2 \times \ell_2}{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}$ <p style="margin-left: 20px;">α<sub>1</sub>: 土質係数 (土) β<sub>1</sub>: 諸雑費率 (土) ℓ<sub>1</sub>: 掘 削 長 (土) α<sub>2</sub>: 土質係数 (岩) β<sub>2</sub>: 諸雑費率 (岩) ℓ<sub>2</sub>: 掘 削 長 (岩)</p>	諸 雑 費 率	工 法					土質区分	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		砂及び砂質土、粘性土、レキ質土(土)	8	11	6	7		岩塊・玉石混じり土、軟岩(I)、(II)、中硬岩、硬岩(I)(岩)	25	32	24	13	<p>(3) 諸雑費 諸雑費は、施工機械足場用の足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、軸流ファン・工事用水中モータポンプ、ピックハンマ、コンクリートブレーカ、排土バケット、昇降用梯子、空気圧縮機、火薬、雷管、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事用水中モータポンプの有無にかかわらず同率とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 諸雑費率(β) (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">諸 雑 費 率</th> <th colspan="5">工 法</th> </tr> <tr> <th>土質区分</th> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>砂及び砂質土、粘性土、レキ質土(土)</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>岩塊・玉石混じり土、軟岩(I)、(II)、中硬岩、硬岩(I)(岩)</td> <td>25</td> <td>32</td> <td>24</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 岩掘削は火薬を標準としており、火薬による施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 杭1本当り土質区分が異なる場合の諸雑費率βは、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\beta = \frac{\alpha_1 \times \beta_1 \times L_1 + \alpha_2 \times \beta_2 \times L_2}{\alpha_1 \times L_1 + \alpha_2 \times L_2}$ <p style="margin-left: 20px;">α<sub>1</sub>: 土質係数 (土) β<sub>1</sub>: 諸雑費率 (土) L<sub>1</sub>: 掘 削 長 (土) α<sub>2</sub>: 土質係数 (岩) β<sub>2</sub>: 諸雑費率 (岩) L<sub>2</sub>: 掘 削 長 (岩)</p>	諸 雑 費 率	工 法					土質区分	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		砂及び砂質土、粘性土、レキ質土(土)	8	11	6	7		岩塊・玉石混じり土、軟岩(I)、(II)、中硬岩、硬岩(I)(岩)	25	32	24	13	
諸 雑 費 率	工 法																																																
	土質区分	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																												
	砂及び砂質土、粘性土、レキ質土(土)	8	11	6	7																																												
	岩塊・玉石混じり土、軟岩(I)、(II)、中硬岩、硬岩(I)(岩)	25	32	24	13																																												
諸 雑 費 率	工 法																																																
	土質区分	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																												
	砂及び砂質土、粘性土、レキ質土(土)	8	11	6	7																																												
	岩塊・玉石混じり土、軟岩(I)、(II)、中硬岩、硬岩(I)(岩)	25	32	24	13																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
<b>深礎工</b>	<p>5-2 杭内足場工                      (1) 足場の種類及び数量                      足場の種類は、手摺先行型枠組足場を標準とする。                      掛面積は、次式による。                      掛面積 (m<sup>2</sup>) = 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>1.5以上 2.0以下</td> <td>2.0を超え 2.5以下</td> <td>2.5を超え 3.0以下</td> <td>3.0を超え 3.5以下</td> <td>3.5を超え 4.0以下</td> <td>4.0を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>4.5を超え 5.0以下</td> <td>5.0を超え 5.5以下</td> <td>5.5を超え 6.0以下</td> <td>6.0を超え 6.5以下</td> <td>6.5を超え 7.0以下</td> <td>7.0を超え 7.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p>(2) 設置・撤去歩掛                      足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。ただし、ラフテレーンクレーンが使用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>5-3 鉄筋工                      鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>5-4 コンクリート工                      コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工⑤コンクリート工(深礎工)」による。</p>	杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0	<p>5-2 杭内足場工                      (1) 足場の種類及び数量                      足場の種類は、手摺先行型枠組足場を標準とする。                      掛面積は、次式による。                      掛面積 (m<sup>2</sup>) = 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>1.5以上 2.0以下</td> <td>2.0を超え 2.5以下</td> <td>2.5を超え 3.0以下</td> <td>3.0を超え 3.5以下</td> <td>3.5を超え 4.0以下</td> <td>4.0を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>4.5を超え 5.0以下</td> <td>5.0を超え 5.5以下</td> <td>5.5を超え 6.0以下</td> <td>6.0を超え 6.5以下</td> <td>6.5を超え 7.0以下</td> <td>7.0を超え 7.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p>(2) 設置・撤去歩掛                      足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。ただし、ラフテレーンクレーンが使用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>5-3 鉄筋工                      鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」による。</p> <p>5-4 コンクリート工                      コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工⑤コンクリート工(深礎工)」による。</p>	杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0	
杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																					
掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																																																					
杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																					
掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																																																					
杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																					
掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																																																					
杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																					
掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																																																					

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
深礎工	<p>5-5 グラウト工</p> <p>(1) 注入歩掛</p> <p>グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持込みを標準とする。 土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰する場合の注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 グラウト注入歩掛</b> (注入量10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.09</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。 2. 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) グラウト使用数量</p> <p>次式を標準とするが、現場条件により次式が適用出来ない場合は、別途考慮する。</p> $G = 0.10 \pi (D + 0.10) \ell_2 \times 1.14$ <p>G : 杭1本当りグラウト使用数量 (m<sup>3</sup>/本) D : 杭径 (公称径) (m) <math>\ell_2</math> : 杭1本当りグラウト必要長 (m)</p> <p>5-6 掘削作業設備組立解体工 (C工法に適用)</p> <p>深礎杭1本当りのやぐら装置、作業用足場等の組立・解体は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 組立・解体歩掛</b> (深礎杭1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">杭 径 (m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上2.5未満</th> <th>2.5以上3.0未満</th> <th>3.0以上4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>1.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、組立と解体を合計した歩掛である。 2. 諸雑費は、作業用足場等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. トラッククレーンは、賃料とする。 4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.54	特 殊 作 業 員		〃	1.09	普 通 作 業 員		〃	0.54	諸 雑 費 率		%	18	名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	1.0	1.3	と び 工		〃	1.0	1.2	1.4	特 殊 作 業 員		〃	1.4	1.7	1.9	普 通 作 業 員		〃	1.2	1.8	2.3	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6			諸 雑 費 率		%	3			<p>5-5 グラウト工</p> <p>(1) 注入歩掛</p> <p>グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持込みを標準とする。 土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰する場合の注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 グラウト注入歩掛</b> (注入量10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.09</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。 2. 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) グラウト使用数量</p> <p>次式を標準とするが、現場条件により次式が適用出来ない場合は、別途考慮する。</p> $G = 0.10 \pi (D + 0.10) L_2 \times 1.14$ <p>G : 杭1本当りグラウト使用数量 (m<sup>3</sup>/本) D : 杭径 (公称径) (m) <math>L_2</math> : 杭1本当りグラウト必要長 (m)</p> <p>5-6 掘削作業設備組立解体工 (C工法に適用)</p> <p>深礎杭1本当りのやぐら装置、作業用足場等の組立・解体は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 組立・解体歩掛</b> (深礎杭1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">杭 径 (m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上2.5未満</th> <th>2.5以上3.0未満</th> <th>3.0以上4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>1.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>【トラッククレーン・油圧伸縮ジブ型】 最大吊上能力 4.9t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、組立と解体を合計した歩掛である。 2. 諸雑費は、作業用足場等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. トラッククレーンは、賃料とする。 4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.54	特 殊 作 業 員		〃	1.09	普 通 作 業 員		〃	0.54	諸 雑 費 率		%	18	名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	1.0	1.3	と び 工		〃	1.0	1.2	1.4	特 殊 作 業 員		〃	1.4	1.7	1.9	普 通 作 業 員		〃	1.2	1.8	2.3	トラッククレーン運転	【トラッククレーン・油圧伸縮ジブ型】 最大吊上能力 4.9t吊	日	0.6			諸 雑 費 率		%	3			
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	0.54																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	1.09																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	0.54																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	18																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)																																																																																																																																		
			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	1.0	1.3																																																																																																																																
と び 工		〃	1.0	1.2	1.4																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	1.4	1.7	1.9																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.2	1.8	2.3																																																																																																																																
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	3																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	0.54																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	1.09																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	0.54																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	18																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)																																																																																																																																		
			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	1.0	1.3																																																																																																																																
と び 工		〃	1.0	1.2	1.4																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	1.4	1.7	1.9																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.2	1.8	2.3																																																																																																																																
トラッククレーン運転	【トラッククレーン・油圧伸縮ジブ型】 最大吊上能力 4.9t吊	日	0.6																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	3																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																												
深礎工	<p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 深礎杭1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備組立解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>単価表(3) ※C工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>杭 内 足 場 工</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>掛m<sup>2</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材</td> <td>ライナープレート</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>d×M</td> <td rowspan="4">d：深礎杭1本当り施工日数 M：表4.1の人員</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>※A工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)25t吊</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※A、B工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>電動式山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※B工法-1のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※B工法-2のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>や ぐ ら 装 置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t</td> <td>〃</td> <td>d'</td> <td>※C工法のみ計上 d'=1.5×d d：深礎杭1本当り供用日数 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 掘削作業設備組立解体工 杭1本当り単価表(C工法のみ計上)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.9 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掘 削 土 留		本		単価表(2)	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単価表(3) ※C工法のみ計上	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛m <sup>2</sup>			鉄 筋 工		t			コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>			グ ラ ウ ト 工		〃		単価表(4)	土 留 材	ライナープレート	m			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d：深礎杭1本当り施工日数 M：表4.1の人員	ト ン ネ ル 特 殊 工		〃	d×M	特 殊 作 業 員		〃	d×M	普 通 作 業 員		〃	d×M	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械損料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)25t吊	〃	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-1のみ計上 機械損料	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料	や ぐ ら 装 置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	〃	d'	※C工法のみ計上 d'=1.5×d d：深礎杭1本当り供用日数 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.9	計					<p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 深礎杭1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備組立解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>単価表(3) ※C工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>杭 内 足 場 工</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>掛m<sup>2</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材</td> <td>ライナープレート</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>d×M</td> <td rowspan="4">d：深礎杭1本当り施工日数 M：表4.1の人員</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>〔油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(2014年規制)〕バケット容量(平積)0.26～0.3m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>d</td> <td>※A工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕最大吊上能力25t吊</td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※A、B工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>〔電動式(有線)・標準型〕バケット容量0.03m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※B工法-1のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>〔超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バケット容量0.11m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>d</td> <td>※B工法-2のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>や ぐ ら 装 置</td> <td>〔簡易やぐら(モータウインチ付)〕吊能力0.5t</td> <td>〃</td> <td>d'</td> <td>※C工法のみ計上 d'=1.5×d d：深礎杭1本当り供用日数 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 掘削作業設備組立解体工 杭1本当り単価表(C工法のみ計上)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン</td> <td>〔トラッククレーン・油圧伸縮ジブ型〕最大吊上能力4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.9 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掘 削 土 留		本		単価表(2)	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単価表(3) ※C工法のみ計上	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛m <sup>2</sup>			鉄 筋 工		t			コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>			グ ラ ウ ト 工		〃		単価表(4)	土 留 材	ライナープレート	m			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d：深礎杭1本当り施工日数 M：表4.1の人員	ト ン ネ ル 特 殊 工		〃	d×M	特 殊 作 業 員		〃	d×M	普 通 作 業 員		〃	d×M	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	〔油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(2014年規制)〕バケット容量(平積)0.26～0.3m <sup>3</sup>	日	d	※A工法のみ計上 機械損料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕最大吊上能力25t吊	〃	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	〔電動式(有線)・標準型〕バケット容量0.03m <sup>3</sup>	〃	d	※B工法-1のみ計上 機械損料	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	〔超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バケット容量0.11m <sup>3</sup>	〃	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料	や ぐ ら 装 置	〔簡易やぐら(モータウインチ付)〕吊能力0.5t	〃	d'	※C工法のみ計上 d'=1.5×d d：深礎杭1本当り供用日数 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ト ラ ッ ク ク レ ー ン	〔トラッククレーン・油圧伸縮ジブ型〕最大吊上能力4.9t吊	日		表5.9 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.9	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	掘 削 土 留		本		単価表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単価表(3) ※C工法のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	グ ラ ウ ト 工		〃		単価表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	土 留 材	ライナープレート	m																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d：深礎杭1本当り施工日数 M：表4.1の人員																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ト ン ネ ル 特 殊 工		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)25t吊	〃	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-1のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	〃	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
や ぐ ら 装 置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	〃	d'	※C工法のみ計上 d'=1.5×d d：深礎杭1本当り供用日数 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
掘 削 土 留		本		単価表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単価表(3) ※C工法のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																											
杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																													
グ ラ ウ ト 工		〃		単価表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 留 材	ライナープレート	m																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d：深礎杭1本当り施工日数 M：表4.1の人員																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ト ン ネ ル 特 殊 工		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	〔油圧クラムシェル・テレスコピック式・排出ガス対策型(2014年規制)〕バケット容量(平積)0.26～0.3m <sup>3</sup>	日	d	※A工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕最大吊上能力25t吊	〃	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	〔電動式(有線)・標準型〕バケット容量0.03m <sup>3</sup>	〃	d	※B工法-1のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	〔超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕バケット容量0.11m <sup>3</sup>	〃	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
や ぐ ら 装 置	〔簡易やぐら(モータウインチ付)〕吊能力0.5t	〃	d'	※C工法のみ計上 d'=1.5×d d：深礎杭1本当り供用日数 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	〔トラッククレーン・油圧伸縮ジブ型〕最大吊上能力4.9t吊	日		表5.9 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
深礎工	(4) グラウト注入10m <sup>3</sup> 当り単価表	(4) グラウト注入10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 材</td> <td>注入用モルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>11.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.8	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4		諸 雑 費		式	1	表5.8	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 材</td> <td>注入用モルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>11.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.8	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4		諸 雑 費		式	1	表5.8	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.8																																																																				
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																					
グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4																																																																						
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																					
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.8																																																																					
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																					
グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4																																																																						
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																					
計																																																																									
	(5) 機械運転単価表	(5) 機械運転単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→42 機械損料数量→1.43</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>電動式 山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>機-25</td> <td>(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>機-16</td> <td>(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→42 機械損料数量→1.43	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.40	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>〔油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(2014年規 制)〕バケット容量(平積) 0.26~0.3m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.43</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>〔電動式(有線)・標準型〕 バケット容量0.03m<sup>3</sup></td> <td>機-25</td> <td>(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.40</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>〔超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準 値)〕バケット容量0.11m<sup>3</sup></td> <td>機-16</td> <td>(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ク ラ ム シ ェ ル	〔油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(2014年規 制)〕バケット容量(平積) 0.26~0.3m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.43	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	〔電動式(有線)・標準型〕 バケット容量0.03m <sup>3</sup>	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.40	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	〔超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準 値)〕バケット容量0.11m <sup>3</sup>	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																						
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→42 機械損料数量→1.43																																																																						
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.40																																																																						
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39																																																																						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																						
ク ラ ム シ ェ ル	〔油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(2014年規 制)〕バケット容量(平積) 0.26~0.3m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.43																																																																						
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	〔電動式(有線)・標準型〕 バケット容量0.03m <sup>3</sup>	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.40																																																																						
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	〔超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準 値)〕バケット容量0.11m <sup>3</sup>	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39																																																																						

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<b>鋼管矢板基礎工（打撃工法）</b>	<p>⑤ 鋼管矢板基礎工</p> <p>⑤-1 打撃工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑤ 鋼管矢板基礎工</p> <p>⑤-1 打撃工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（打撃工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

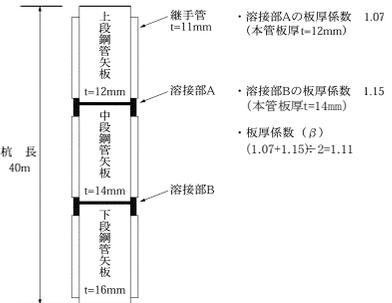
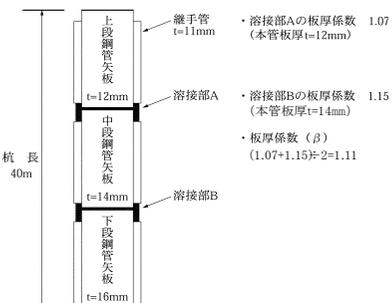
# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																		
<b>鋼管矢板基礎工（打撃工法）</b>	<p>3. 機種 の 選 定                      機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ・直結三点支持式、又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ・直結三点支持式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ</td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クラムシエル</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325 ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械</td> <td>2,000A用</td> <td>組</td> <td>1</td> <td>スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水中切断機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイロハンマ</td> <td>60kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。                      2. トラッククレーン、発動発電機は、賃料とする。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定                      油圧パイルハンマの選定は、次図による。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 油圧パイルハンマの選定</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式、又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ・直結三点支持式	台	1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)50～55t吊	〃	1		ハンマグラブ		個	1		クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	台	1		コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	〃	1		杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325 ℓ/min	〃	1		鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1		電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃	1		水中切断機		〃	1		パイロハンマ	60kW	〃	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	〃	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	1		<p>3. 機種 の 選 定                      機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ・直結三点支持式、又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ・直結三点支持式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)最大吊上能力50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ</td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クラムシエル</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325 ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械</td> <td>2,000A用</td> <td>組</td> <td>1</td> <td>スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型最大吊上能力4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水中切断機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイロハンマ</td> <td>60kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。                      2. トラッククレーン、発動発電機は、賃料とする。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定                      油圧パイルハンマの選定は、次図による。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 油圧パイルハンマの選定</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式、又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ・直結三点支持式	台	1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)最大吊上能力50～55t吊	〃	1		ハンマグラブ		個	1		クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	台	1		コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	〃	1		杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325 ℓ/min	〃	1		鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型最大吊上能力4.9t吊	台	1		電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃	1		水中切断機		〃	1		パイロハンマ	60kW	〃	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	〃	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	1		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式、又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ・直結三点支持式	台	1																																																																																																																																																		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)50～55t吊	〃	1																																																																																																																																																		
ハンマグラブ		個	1																																																																																																																																																		
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	台	1																																																																																																																																																		
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	〃	1																																																																																																																																																		
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325 ℓ/min	〃	1																																																																																																																																																		
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む																																																																																																																																																	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1																																																																																																																																																		
電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃	1																																																																																																																																																		
水中切断機		〃	1																																																																																																																																																		
パイロハンマ	60kW	〃	1																																																																																																																																																		
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	〃	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	1																																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式、又は直結斜杭打ち兼用油圧ハンマ・直結三点支持式	台	1																																																																																																																																																		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)最大吊上能力50～55t吊	〃	1																																																																																																																																																		
ハンマグラブ		個	1																																																																																																																																																		
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	台	1																																																																																																																																																		
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	〃	1																																																																																																																																																		
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325 ℓ/min	〃	1																																																																																																																																																		
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)を含む																																																																																																																																																	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型最大吊上能力4.9t吊	台	1																																																																																																																																																		
電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃	1																																																																																																																																																		
水中切断機		〃	1																																																																																																																																																		
パイロハンマ	60kW	〃	1																																																																																																																																																		
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	〃	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	1																																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																												
<b>鋼管矢板基礎工（打撃工法）</b>	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 鋼管矢板打込工 鋼管矢板の打込みは、油圧ハンマによる施工を標準とする。</p> <p>4-1-1 編 成 人 員 杭打機1台に対する日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 日当り編成人員</b> (人/台・日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>普通作業員</th> <th>溶</th> <th>接</th> <th>工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合には、溶接工は計上しない。</p> <p>4-1-2 油圧ハンマによる打込み (1) 杭10本当り施工日数 (T<sub>a</sub>) 杭10本当り施工日数は、次式による。 T<sub>a</sub> = α · β · T<sub>s</sub> T<sub>a</sub>: 杭10本当り施工日数 (日/10本) α : 土質係数 (表4.2) β : 板厚係数 (表4.3) T<sub>s</sub>: 規格別施工日数 (表4.4) (注) βについては杭長にて決定、T<sub>s</sub>については打込長にて決定すること。</p> <p>① 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 土質係数(α)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">N値の範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1以上20未満</td> <td style="text-align: center;">20以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N値は、打込層の加重平均N値とする。</p>	土木一般世話役	と	び	工	普通作業員	溶	接	工	1		2		1		2		N値の範囲		1以上20未満	20以上	1.00	1.07	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 鋼管矢板打込工 鋼管矢板の打込みは、油圧ハンマによる施工を標準とする。</p> <p>4-1-1 編 成 人 員 杭打機1台に対する日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 日当り編成人員</b> (人/台・日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>普通作業員</th> <th>溶</th> <th>接</th> <th>工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合には、溶接工は計上しない。</p> <p>4-1-2 油圧ハンマによる打込み (1) 杭10本当り施工日数 (T<sub>a</sub>) 杭10本当り施工日数は、次式による。 T<sub>a</sub> = α · β · T<sub>s</sub> T<sub>a</sub>: 杭10本当り施工日数 (日/10本) α : 土質係数 (表4.2) β : 板厚係数 (表4.3) T<sub>s</sub>: 規格別施工日数 (表4.4) (注) βについては杭長にて決定、T<sub>s</sub>については打込長にて決定すること。</p> <p>① 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 土質係数(α)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">N値の範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1以上20未満</td> <td style="text-align: center;">20以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N値は、打込層の加重平均N値とする。</p>	土木一般世話役	と	び	工	普通作業員	溶	接	工	1		2		1		2		N値の範囲		1以上20未満	20以上	1.00	1.07	
土木一般世話役	と	び	工	普通作業員	溶	接	工																																								
1		2		1		2																																									
N値の範囲																																															
1以上20未満	20以上																																														
1.00	1.07																																														
土木一般世話役	と	び	工	普通作業員	溶	接	工																																								
1		2		1		2																																									
N値の範囲																																															
1以上20未満	20以上																																														
1.00	1.07																																														

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																														
鋼管矢板基礎工 (打撃工法)	<p>② 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align: center;">表4.3 板厚係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭 長 (m)</th> <th rowspan="2">継手管板厚 (mm)</th> <th colspan="7">本管板厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>9</th> <th>10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> <th>19</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">16m以下</td> <td>9</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">16mを超え32m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.96</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.17</td> <td>1.33</td> <td>1.61</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.01</td> <td>1.02</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.22</td> <td>1.40</td> <td>1.67</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">32mを超え48m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.95</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.71</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.03</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.24</td> <td>1.44</td> <td>1.77</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">48mを超え64m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.96</td> <td>1.00</td> <td>1.09</td> <td>1.18</td> <td>1.39</td> <td>1.73</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.02</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.27</td> <td>1.49</td> <td>1.86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本管の板厚が異なる場合には、薄い板厚の板厚係数を採用する。 2. 溶接箇所が2箇所以上ある場合は、それぞれの板厚係数の平均値を採用する。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>参考図</p> </div> </div> <p>③ 規格別施工日数 (T<sub>s</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4.4 規格別施工日数(T<sub>s</sub>) (日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打 込 長 (m)</th> <th colspan="5">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>800</th> <th>900</th> <th>1,000</th> <th>1,100</th> <th>1,200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>4.4</td> <td>4.7</td> <td>5.0</td> <td>5.3</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>7.9</td> <td>8.3</td> <td>8.8</td> <td>9.4</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>11.3</td> <td>12.2</td> <td>12.5</td> <td>12.2</td> <td>12.5</td> </tr> </tbody> </table>	杭 長 (m)	継手管板厚 (mm)	本管板厚 (mm)							9	10	12	14	16	19	22	16m以下	9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.07	1.17	1.33	1.61	11	1.01	1.02	1.06	1.13	1.22	1.40	1.67	32mを超え48m以下	9	0.94	0.95	1.00	1.07	1.18	1.37	1.71	11	1.00	1.03	1.07	1.15	1.24	1.44	1.77	48mを超え64m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.09	1.18	1.39	1.73	11	1.00	1.02	1.07	1.15	1.27	1.49	1.86	打 込 長 (m)	杭 径 (mm)					800	900	1,000	1,100	1,200	16m以下	1.4	1.5	1.6	1.7	1.4	16mを超え32m以下	4.4	4.7	5.0	5.3	4.8	32mを超え48m以下	7.9	8.3	8.8	9.4	8.7	48mを超え64m以下	11.3	12.2	12.5	12.2	12.5	<p>② 板厚係数 (β)</p> <p style="text-align: center;">表4.3 板厚係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭 長 (m)</th> <th rowspan="2">継手管板厚 (mm)</th> <th colspan="7">本管板厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>9</th> <th>10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> <th>19</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">16m以下</td> <td>9</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">16mを超え32m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.96</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.17</td> <td>1.33</td> <td>1.61</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.01</td> <td>1.02</td> <td>1.06</td> <td>1.13</td> <td>1.22</td> <td>1.40</td> <td>1.67</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">32mを超え48m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.95</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.71</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.03</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.24</td> <td>1.44</td> <td>1.77</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">48mを超え64m以下</td> <td>9</td> <td>0.94</td> <td>0.96</td> <td>1.00</td> <td>1.09</td> <td>1.18</td> <td>1.39</td> <td>1.73</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>1.00</td> <td>1.02</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.27</td> <td>1.49</td> <td>1.86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本管の板厚が異なる場合には、薄い板厚の板厚係数を採用する。 2. 溶接箇所が2箇所以上ある場合は、それぞれの板厚係数の平均値を採用する。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>参考図</p> </div> </div> <p>③ 規格別施工日数 (T<sub>s</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4.4 規格別施工日数(T<sub>s</sub>) (日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">打 込 長 (m)</th> <th colspan="5">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>800</th> <th>900</th> <th>1,000</th> <th>1,100</th> <th>1,200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>4.4</td> <td>4.7</td> <td>5.0</td> <td>5.3</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>7.9</td> <td>8.3</td> <td>8.8</td> <td>9.4</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>11.3</td> <td>12.2</td> <td>12.5</td> <td>12.2</td> <td>12.5</td> </tr> </tbody> </table>	杭 長 (m)	継手管板厚 (mm)	本管板厚 (mm)							9	10	12	14	16	19	22	16m以下	9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.07	1.17	1.33	1.61	11	1.01	1.02	1.06	1.13	1.22	1.40	1.67	32mを超え48m以下	9	0.94	0.95	1.00	1.07	1.18	1.37	1.71	11	1.00	1.03	1.07	1.15	1.24	1.44	1.77	48mを超え64m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.09	1.18	1.39	1.73	11	1.00	1.02	1.07	1.15	1.27	1.49	1.86	打 込 長 (m)	杭 径 (mm)					800	900	1,000	1,100	1,200	16m以下	1.4	1.5	1.6	1.7	1.4	16mを超え32m以下	4.4	4.7	5.0	5.3	4.8	32mを超え48m以下	7.9	8.3	8.8	9.4	8.7	48mを超え64m以下	11.3	12.2	12.5	12.2	12.5	
	杭 長 (m)			継手管板厚 (mm)	本管板厚 (mm)																																																																																																																																																																																																																																												
		9	10		12	14	16	19	22																																																																																																																																																																																																																																								
16m以下	9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																									
	11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																									
16mを超え32m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.07	1.17	1.33	1.61																																																																																																																																																																																																																																									
	11	1.01	1.02	1.06	1.13	1.22	1.40	1.67																																																																																																																																																																																																																																									
32mを超え48m以下	9	0.94	0.95	1.00	1.07	1.18	1.37	1.71																																																																																																																																																																																																																																									
	11	1.00	1.03	1.07	1.15	1.24	1.44	1.77																																																																																																																																																																																																																																									
48mを超え64m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.09	1.18	1.39	1.73																																																																																																																																																																																																																																									
	11	1.00	1.02	1.07	1.15	1.27	1.49	1.86																																																																																																																																																																																																																																									
打 込 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																
	800	900	1,000	1,100	1,200																																																																																																																																																																																																																																												
16m以下	1.4	1.5	1.6	1.7	1.4																																																																																																																																																																																																																																												
16mを超え32m以下	4.4	4.7	5.0	5.3	4.8																																																																																																																																																																																																																																												
32mを超え48m以下	7.9	8.3	8.8	9.4	8.7																																																																																																																																																																																																																																												
48mを超え64m以下	11.3	12.2	12.5	12.2	12.5																																																																																																																																																																																																																																												
杭 長 (m)	継手管板厚 (mm)	本管板厚 (mm)																																																																																																																																																																																																																																															
		9	10	12	14	16	19	22																																																																																																																																																																																																																																									
16m以下	9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																									
	11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																																																									
16mを超え32m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.07	1.17	1.33	1.61																																																																																																																																																																																																																																									
	11	1.01	1.02	1.06	1.13	1.22	1.40	1.67																																																																																																																																																																																																																																									
32mを超え48m以下	9	0.94	0.95	1.00	1.07	1.18	1.37	1.71																																																																																																																																																																																																																																									
	11	1.00	1.03	1.07	1.15	1.24	1.44	1.77																																																																																																																																																																																																																																									
48mを超え64m以下	9	0.94	0.96	1.00	1.09	1.18	1.39	1.73																																																																																																																																																																																																																																									
	11	1.00	1.02	1.07	1.15	1.27	1.49	1.86																																																																																																																																																																																																																																									
打 込 長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																
	800	900	1,000	1,100	1,200																																																																																																																																																																																																																																												
16m以下	1.4	1.5	1.6	1.7	1.4																																																																																																																																																																																																																																												
16mを超え32m以下	4.4	4.7	5.0	5.3	4.8																																																																																																																																																																																																																																												
32mを超え48m以下	7.9	8.3	8.8	9.4	8.7																																																																																																																																																																																																																																												
48mを超え64m以下	11.3	12.2	12.5	12.2	12.5																																																																																																																																																																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>4-1-3 諸雑費率</p> <p style="text-align: center;">表4.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">単 杭</td> <td style="text-align: center;">継 杭</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </table> <p>(注) 諸雑費率は、溶接棒（ワイヤ）、足場材の費用、電気溶接機損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 定規工（導杭・導枠） 定規工の施工歩掛は、下記による。</p> <p>4-2-1 導杭 導杭は、「第2編6章仮設工①-1パイプロハンマ工」のパイプロハンマによるH形鋼の施工（打込み、引抜き）による。</p> <p>4-2-2 導枠 導枠は、「第2編6章仮設工④仮設材設置撤去工」の切梁・腹起しによる。</p> <p>4-3 鋼管内掘削工 鋼管内の掘削の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 鋼管内掘削工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.19</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>ハンマクラブ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>14</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛には、管内掘削後のスライム処理を含む。 2. 諸雑費は、ハンマクラウン損料、工事用水中モータポンプ損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当りの施工量は、53m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-4 鋼管内コンクリート打設工 4-4-1 施工歩掛 鋼管内のコンクリート打設工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 鋼管内コンクリート打設工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.08</td> </tr> </table> <p>(注) 日当りの施工量は、125m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-4-2 鋼管内コンクリートの使用数量 鋼管内コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table>		単 杭	継 杭	諸 雑 費 率	23	31	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.19	普 通 作 業 員		〃	0.74	ハンマクラブ運転		日	0.40	諸 雑 費 率		%	14	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		〃	0.20	普 通 作 業 員		〃	0.27	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08	ロ	ス	率	+0.04	<p>4-1-3 諸雑費率</p> <p style="text-align: center;">表4.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">単 杭</td> <td style="text-align: center;">継 杭</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </table> <p>(注) 諸雑費率は、溶接棒（ワイヤ）、足場材の費用、電気溶接機損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 定規工（導杭・導枠） 定規工の施工歩掛は、下記による。</p> <p>4-2-1 導杭 導杭は、「第2編6章仮設工①-1パイプロハンマ工」のパイプロハンマによるH形鋼の施工（打込み、引抜き）による。</p> <p>4-2-2 導枠 導枠は、「第2編6章仮設工④仮設材設置撤去工」の切梁・腹起しによる。</p> <p>4-3 鋼管内掘削工 鋼管内の掘削の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 鋼管内掘削工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.19</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>ハンマクラブ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>14</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛には、管内掘削後のスライム処理を含む。 2. 諸雑費は、ハンマクラウン損料、工事用水中モータポンプ損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当りの施工量は、53m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-4 鋼管内コンクリート打設工 4-4-1 施工歩掛 鋼管内のコンクリート打設工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 鋼管内コンクリート打設工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.08</td> </tr> </table> <p>(注) 日当りの施工量は、125m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-4-2 鋼管内コンクリートの使用数量 鋼管内コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table>		単 杭	継 杭	諸 雑 費 率	23	31	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.19	普 通 作 業 員		〃	0.74	ハンマクラブ運転		日	0.40	諸 雑 費 率		%	14	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		〃	0.20	普 通 作 業 員		〃	0.27	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08	ロ	ス	率	+0.04	
		単 杭	継 杭																																																																																																				
諸 雑 費 率	23	31																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.19																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.74																																																																																																				
ハンマクラブ運転		日	0.40																																																																																																				
諸 雑 費 率		%	14																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	0.20																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.27																																																																																																				
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08																																																																																																				
ロ	ス	率	+0.04																																																																																																				
	単 杭	継 杭																																																																																																					
諸 雑 費 率	23	31																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.19																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.74																																																																																																				
ハンマクラブ運転		日	0.40																																																																																																				
諸 雑 費 率		%	14																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	0.20																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.27																																																																																																				
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08																																																																																																				
ロ	ス	率	+0.04																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																								
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>4-5 継手管内排土工 P-P型継手における継手管内の排土の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.9 継手管内排土工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>杭ウオータージェット運転</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、工事中モータポンプ損料、水槽損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、250mを標準とする。</p> <p>4-6 継手管内モルタル注入工 4-6-1 施工歩掛 P-P型継手における継手管内のモルタル注入の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 継手管内モルタル注入工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工事中モータポンプ損料、水槽損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、250mを標準とする。</p> <p>4-6-2 継手管内モルタルの使用数量 継手管内モルタルの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>継手管内モルタルの設計数量は、パイプ型 (P-P型) φ165.2mmの場合、2.5m<sup>3</sup>/100mを標準とする。 なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-7 継手管内止水材注入工 4-7-1 施工歩掛 P-P型継手における継手管内の止水材注入の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 継手管内止水材注入工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工事中モータポンプ損料、水槽損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、200mを標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	特 殊 作 業 員		〃	1.2	普 通 作 業 員		〃	1.3	杭ウオータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日	0.4	諸 雑 費 率		%	6	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	特 殊 作 業 員		〃	1.0	普 通 作 業 員		〃	0.8	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.5	諸 雑 費 率		%	12	ロ	ス	率	+0.05	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5	特 殊 作 業 員		〃	1.4	普 通 作 業 員		〃	1.0	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.9	諸 雑 費 率		%	16	<p>4-5 継手管内排土工 P-P型継手における継手管内の排土の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.9 継手管内排土工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>杭ウオータージェット運転</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、工事中モータポンプ損料、水槽損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、250mを標準とする。</p> <p>4-6 継手管内モルタル注入工 4-6-1 施工歩掛 P-P型継手における継手管内のモルタル注入の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 継手管内モルタル注入工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工事中モータポンプ損料、水槽損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、250mを標準とする。</p> <p>4-6-2 継手管内モルタルの使用数量 継手管内モルタルの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式4. 2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>継手管内モルタルの設計数量は、パイプ型 (P-P型) φ165.2mmの場合、2.5m<sup>3</sup>/100mを標準とする。 なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-7 継手管内止水材注入工 4-7-1 施工歩掛 P-P型継手における継手管内の止水材注入の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 継手管内止水材注入工歩掛</b> (継手100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、工事中モータポンプ損料、水槽損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 日当りの施工量は、200mを標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	特 殊 作 業 員		〃	1.2	普 通 作 業 員		〃	1.3	杭ウオータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日	0.4	諸 雑 費 率		%	6	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	特 殊 作 業 員		〃	1.0	普 通 作 業 員		〃	0.8	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.5	諸 雑 費 率		%	12	ロ	ス	率	+0.05	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5	特 殊 作 業 員		〃	1.4	普 通 作 業 員		〃	1.0	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.9	諸 雑 費 率		%	16	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	1.2																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	1.3																																																																																																																																																								
杭ウオータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日	0.4																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	1.0																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	0.8																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.5																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	12																																																																																																																																																								
ロ	ス	率	+0.05																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	1.4																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	1.0																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.9																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	16																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	1.2																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	1.3																																																																																																																																																								
杭ウオータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日	0.4																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	1.0																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	0.8																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.5																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	12																																																																																																																																																								
ロ	ス	率	+0.05																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	1.4																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	1.0																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量60kVA	日	0.9																																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	16																																																																																																																																																								

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																
鋼管矢板基礎工(打撃工法)	<p>4-7-2 継手管内止水材の使用数量 継手管内止水材の使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式 4. 3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4. 13 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.14</td> </tr> </table> <p>継手管内止水材の設計数量は、パイプ型 (P-P型) φ165.2mmの場合、2.5m<sup>3</sup>/100mを標準とする。 なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-8 井筒内掘削工 井筒内の水中掘削の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4. 14 井筒内掘削工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 日当りの施工量は、143m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-9 底面均し(敷砂)工 水中における底面均し(敷砂)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4. 15 底面均し(敷砂)工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 井筒の内壁清掃作業を含む。 2. 諸雑費は、潜水士の設備用具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当りの施工量は、19m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-10 底盤コンクリート打設工 4-10-1 施工歩掛 底盤コンクリートの水中打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4. 16 底盤コンクリート打設工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 潜水士による作業(水中コンクリートの均し、確認等)が必要な場合は、別途計上する。 2. 日当りの施工量は、125m<sup>3</sup>を標準とする。</p>	ロ	ス	率	+0.14	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.07	普 通 作 業 員		〃	0.33	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.13	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	潜 水 士		〃	1.2	普 通 作 業 員		〃	1.3	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.2	諸 雑 費 率		%	6	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		〃	0.18	普 通 作 業 員		〃	0.27	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08	<p>4-7-2 継手管内止水材の使用数量 継手管内止水材の使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式 4. 3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4. 13 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.14</td> </tr> </table> <p>継手管内止水材の設計数量は、パイプ型 (P-P型) φ165.2mmの場合、2.5m<sup>3</sup>/100mを標準とする。 なお、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-8 井筒内掘削工 井筒内の水中掘削の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4. 14 井筒内掘削工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 日当りの施工量は、143m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-9 底面均し(敷砂)工 水中における底面均し(敷砂)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4. 15 底面均し(敷砂)工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 井筒の内壁清掃作業を含む。 2. 諸雑費は、潜水士の設備用具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当りの施工量は、19m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-10 底盤コンクリート打設工 4-10-1 施工歩掛 底盤コンクリートの水中打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4. 16 底盤コンクリート打設工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 潜水士による作業(水中コンクリートの均し、確認等)が必要な場合は、別途計上する。 2. 日当りの施工量は、125m<sup>3</sup>を標準とする。</p>	ロ	ス	率	+0.14	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.07	普 通 作 業 員		〃	0.33	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.13	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	潜 水 士		〃	1.2	普 通 作 業 員		〃	1.3	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.2	諸 雑 費 率		%	6	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		〃	0.18	普 通 作 業 員		〃	0.27	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08	
	ロ	ス	率	+0.14																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.07																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	0.33																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.13																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																																																																																																
潜 水 士		〃	1.2																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.3																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.2																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.18																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	0.27																																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08																																																																																																																																
ロ	ス	率	+0.14																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.07																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	0.33																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.13																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																																																																																																
潜 水 士		〃	1.2																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.3																																																																																																																																
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日	0.2																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.18																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	0.27																																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.08																																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
鋼管矢板基礎工(打撃工法)	<p>4-10-2 底盤コンクリートの使用数量 底盤コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式 4. 4 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 17 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.09</td> </tr> </table> <p>4-11 井筒内支保設置・撤去工 井筒内の排水・注水を伴う支保設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 18 井筒内支保設置・撤去工歩掛 (10 t 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> </tr> <tr> <td>と び</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">6.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">3.9</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、設置及び撤去の合計であり、構成は設置65%、撤去35%である。 2. 井筒内の排水及び注水作業を含む。 3. 支保工内に支柱を建込む場合は、別途計上する。 4. 諸雑費は、工事中水中モータポンプ損料、電気溶接機損料、ガス切断機損料、電力に関する経費、酸素、アセチレン、ホース等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当りの施工量は、4 t を標準とする。</p> <p>4-12 井筒内支保間詰コンクリート工 4-12-1 施工歩掛 井筒内の支保間詰コンクリート打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 19 井筒内支保間詰コンクリート打設工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">2.8</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 底板等の設置撤去労務を含む。なお、底板等の材料費は、別途計上する。 2. 日当りの施工量は、11m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-12-2 井筒内支保間詰コンクリートの使用数量 井筒内支保間詰コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式 4. 5 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 20 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table>	ロ	ス	率	+0.09	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	2.6	と び		"	6.5	溶 接 工		"	4.1	普 通 作 業 員		"	3.9	ク ロ ー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	日	4.1	諸 雑 費 率		%	23	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.9	特 殊 作 業 員		"	2.4	普 通 作 業 員		"	2.8	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.7	ロ	ス	率	+0.04	<p>4-10-2 底盤コンクリートの使用数量 底盤コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式 4. 4 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 17 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.09</td> </tr> </table> <p>4-11 井筒内支保設置・撤去工 井筒内の排水・注水を伴う支保設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 18 井筒内支保設置・撤去工歩掛 (10 t 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> </tr> <tr> <td>と び</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">6.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">3.9</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、設置及び撤去の合計であり、構成は設置65%、撤去35%である。 2. 井筒内の排水及び注水作業を含む。 3. 支保工内に支柱を建込む場合は、別途計上する。 4. 諸雑費は、工事中水中モータポンプ損料、電気溶接機損料、ガス切断機損料、電力に関する経費、酸素、アセチレン、ホース等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当りの施工量は、4 t を標準とする。</p> <p>4-12 井筒内支保間詰コンクリート工 4-12-1 施工歩掛 井筒内の支保間詰コンクリート打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 19 井筒内支保間詰コンクリート打設工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">2.8</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 底板等の設置撤去労務を含む。なお、底板等の材料費は、別途計上する。 2. 日当りの施工量は、11m<sup>3</sup>を標準とする。</p> <p>4-12-2 井筒内支保間詰コンクリートの使用数量 井筒内支保間詰コンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m<sup>3</sup>) = 設計数量 × (1 + K) ……式 4. 5 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 20 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ</td> <td style="text-align: center;">ス</td> <td style="text-align: center;">率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table>	ロ	ス	率	+0.09	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	2.6	と び		"	6.5	溶 接 工		"	4.1	普 通 作 業 員		"	3.9	ク ロ ー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊	日	4.1	諸 雑 費 率		%	23	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.9	特 殊 作 業 員		"	2.4	普 通 作 業 員		"	2.8	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.7	ロ	ス	率	+0.04	
	ロ	ス	率	+0.09																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	2.6																																																																																																																
と び		"	6.5																																																																																																																
溶 接 工		"	4.1																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	3.9																																																																																																																
ク ロ ー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	日	4.1																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	23																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.9																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	2.4																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	2.8																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.7																																																																																																																
ロ	ス	率	+0.04																																																																																																																
ロ	ス	率	+0.09																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	2.6																																																																																																																
と び		"	6.5																																																																																																																
溶 接 工		"	4.1																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	3.9																																																																																																																
ク ロ ー ラ ク レ ー ン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊	日	4.1																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	23																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.9																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	2.4																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	2.8																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.7																																																																																																																
ロ	ス	率	+0.04																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																
鋼管矢板基礎工(打撃工法)	<p>4-13 コネクタ取付工</p> <p>4-13-1 鉄筋スタッド方式</p> <p>鉄筋スタッド方式によるコネクタ取付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 21 コネクタ取付工(鉄筋スタッド方式)歩掛 (4列10段当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運転</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> <td>"</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋スタッド方式(4列)に適用するものであり、それ以外については別途考慮する。                  2. 鉄筋スタッド施工機械運転には、スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)の運転経費を含む。                  3. 諸雑費は、電気溶接機損料、溶接棒、昇降フレーム固定治具、グラインダー、マーカ等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 日当りの施工量は、50段を標準とする。                  5. 発動発電機、トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>4-13-2 プレートブラケット方式</p> <p>プレートブラケット方式によるコネクタ取付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 22 コネクタ取付工(プレートブラケット方式)歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 運 転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>"</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>"</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 1日当りの施工量は、3tを標準とする。                  2. 発動発電機は、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.2	特 殊 作 業 員		"	0.4	溶 接 工		"	0.2	普 通 作 業 員		"	0.2	鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日	0.2	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	"	0.2	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	"	0.1	諸 雑 費		%	5	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	溶 接 工		"	2.3	普 通 作 業 員		"	0.6	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	日	0.4	電 気 溶 接 機 運 転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	"	2.1	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	"	2.1	<p>4-13 コネクタ取付工</p> <p>4-13-1 鉄筋スタッド方式</p> <p>鉄筋スタッド方式によるコネクタ取付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 21 コネクタ取付工(鉄筋スタッド方式)歩掛 (4列10段当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運転</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>"</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>"</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋スタッド方式(4列)に適用するものであり、それ以外については別途考慮する。                  2. 鉄筋スタッド施工機械運転には、スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・自走式リフト(2台)の運転経費を含む。                  3. 諸雑費は、電気溶接機損料、溶接棒、昇降フレーム固定治具、グラインダー、マーカ等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 日当りの施工量は、50段を標準とする。                  5. 発動発電機、トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>4-13-2 プレートブラケット方式</p> <p>プレートブラケット方式によるコネクタ取付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4. 22 コネクタ取付工(プレートブラケット方式)歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 運 転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>"</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>"</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 1日当りの施工量は、3tを標準とする。                  2. 発動発電機は、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.2	特 殊 作 業 員		"	0.4	溶 接 工		"	0.2	普 通 作 業 員		"	0.2	鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日	0.2	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	"	0.2	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	"	0.1	諸 雑 費		%	5	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.4	溶 接 工		"	2.3	普 通 作 業 員		"	0.6	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊	日	0.4	電 気 溶 接 機 運 転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	"	2.1	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	"	2.1	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.2																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	0.4																																																																																																																																
溶 接 工		"	0.2																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	0.2																																																																																																																																
鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日	0.2																																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	"	0.2																																																																																																																																
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	"	0.1																																																																																																																																
諸 雑 費		%	5																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																
溶 接 工		"	2.3																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	0.6																																																																																																																																
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	日	0.4																																																																																																																																
電 気 溶 接 機 運 転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	"	2.1																																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	"	2.1																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.2																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	0.4																																																																																																																																
溶 接 工		"	0.2																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	0.2																																																																																																																																
鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日	0.2																																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	"	0.2																																																																																																																																
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	"	0.1																																																																																																																																
諸 雑 費		%	5																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.4																																																																																																																																
溶 接 工		"	2.3																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	0.6																																																																																																																																
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊	日	0.4																																																																																																																																
電 気 溶 接 機 運 転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	"	2.1																																																																																																																																
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	"	2.1																																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																												
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>4-14 鋼管矢板切斷・撤去工 鋼管矢板の切斷・撤去工は、水中切斷機による鋼管矢板の切斷及び切斷後の鋼管矢板の撤去作業に適用する。</p> <p>4-14-1 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.23 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>特</th> <th>殊</th> <th>作</th> <th>業</th> <th>員</th> <th>普</th> <th>通</th> <th>作</th> <th>業</th> <th>員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-14-2 鋼管矢板10本当り切斷・撤去施工日数 (T<sub>x</sub>) 鋼管矢板10本当り切斷・撤去施工日数は、次式による。 T<sub>x</sub> = T<sub>y</sub> + T<sub>z</sub> (日/10本) T<sub>x</sub>: 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本) T<sub>y</sub>: " 切斷日数 (日/10本) T<sub>z</sub>: " 撤去日数 (日/10本)</p> <p>4-14-3 鋼管矢板10本当り切斷日数 (T<sub>y</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4.24 鋼管矢板10本当り切斷日数(T<sub>y</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鋼管矢板杭径</th> <th>800mm</th> <th>900~1,000mm</th> <th>1,100~1,200mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施 工 日 数</td> <td style="text-align: center;">1.4</td> <td style="text-align: center;">1.6</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-14-4 鋼管矢板10本当り撤去日数 (T<sub>z</sub>) 鋼管矢板10本当りの準備作業を含めた撤去日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.25 鋼管矢板10本当り撤去日数(T<sub>z</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>鋼管矢板10本当り撤去日数</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	と	び	工	特	殊	作	業	員	普	通	作	業	員	1			1			1			1			1		鋼管矢板杭径	800mm	900~1,000mm	1,100~1,200mm	施 工 日 数	1.4	1.6	1.8	鋼管矢板10本当り撤去日数	0.5	<p>4-14 鋼管矢板切斷・撤去工 鋼管矢板の切斷・撤去工は、水中切斷機による鋼管矢板の切斷及び切斷後の鋼管矢板の撤去作業に適用する。</p> <p>4-14-1 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.23 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>特</th> <th>殊</th> <th>作</th> <th>業</th> <th>員</th> <th>普</th> <th>通</th> <th>作</th> <th>業</th> <th>員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-14-2 鋼管矢板10本当り切斷・撤去施工日数 (T<sub>x</sub>) 鋼管矢板10本当り切斷・撤去施工日数は、次式による。 T<sub>x</sub> = T<sub>y</sub> + T<sub>z</sub> (日/10本) T<sub>x</sub>: 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本) T<sub>y</sub>: " 切斷日数 (日/10本) T<sub>z</sub>: " 撤去日数 (日/10本)</p> <p>4-14-3 鋼管矢板10本当り切斷日数 (T<sub>y</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4.24 鋼管矢板10本当り切斷日数(T<sub>y</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鋼管矢板杭径</th> <th>800mm</th> <th>900~1,000mm</th> <th>1,100~1,200mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施 工 日 数</td> <td style="text-align: center;">1.4</td> <td style="text-align: center;">1.6</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-14-4 鋼管矢板10本当り撤去日数 (T<sub>z</sub>) 鋼管矢板10本当りの準備作業を含めた撤去日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.25 鋼管矢板10本当り撤去日数(T<sub>z</sub>) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>鋼管矢板10本当り撤去日数</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	と	び	工	特	殊	作	業	員	普	通	作	業	員	1			1			1			1			1		鋼管矢板杭径	800mm	900~1,000mm	1,100~1,200mm	施 工 日 数	1.4	1.6	1.8	鋼管矢板10本当り撤去日数	0.5	
土木一般世話役	と	び	工	特	殊	作	業	員	普	通	作	業	員																																																																		
1			1			1			1			1																																																																			
鋼管矢板杭径	800mm	900~1,000mm	1,100~1,200mm																																																																												
施 工 日 数	1.4	1.6	1.8																																																																												
鋼管矢板10本当り撤去日数	0.5																																																																														
土木一般世話役	と	び	工	特	殊	作	業	員	普	通	作	業	員																																																																		
1			1			1			1			1																																																																			
鋼管矢板杭径	800mm	900~1,000mm	1,100~1,200mm																																																																												
施 工 日 数	1.4	1.6	1.8																																																																												
鋼管矢板10本当り撤去日数	0.5																																																																														

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管矢板打込工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>a</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×2</td> <td>表4.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 矢 板</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>板厚、 杭径毎に別段書き</td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>a</sub>: 杭10本当り施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管内掘削工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 鋼管内コンクリート打設工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 継手管内排土工継手100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータジェット運転</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.9 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>a</sub> ×1	表4.1	溶 接 工		〃	T <sub>a</sub> ×2	表4.1 必要に応じて計上	と び 工		〃	T <sub>a</sub> ×2	表4.1	普 通 作 業 員		〃	T <sub>a</sub> ×1	〃	鋼 管 矢 板		本		板厚、 杭径毎に別段書き	補 強 材		〃		必要に応じて計上	クローラ式杭打機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.6	普 通 作 業 員		〃		〃	ハンマグラブ運転		日		表4.6 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.7	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.1	コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.7 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.9	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	杭打ち用ウォータジェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日		表4.9 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.9	計					<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管矢板打込工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>a</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×2</td> <td>表4.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T<sub>a</sub>×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 矢 板</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>板厚、 杭径毎に別段書き</td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>a</sub>: 杭10本当り施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管内掘削工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.6 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 鋼管内コンクリート打設工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 継手管内排土工継手100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータジェット運転</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.9 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>a</sub> ×1	表4.1	溶 接 工		〃	T <sub>a</sub> ×2	表4.1 必要に応じて計上	と び 工		〃	T <sub>a</sub> ×2	表4.1	普 通 作 業 員		〃	T <sub>a</sub> ×1	〃	鋼 管 矢 板		本		板厚、 杭径毎に別段書き	補 強 材		〃		必要に応じて計上	クローラ式杭打機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.6	普 通 作 業 員		〃		〃	ハンマグラブ運転		日		表4.6 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.7	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.1	コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.7 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.9	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	杭打ち用ウォータジェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日		表4.9 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.9	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>a</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	溶 接 工		〃	T <sub>a</sub> ×2	表4.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	と び 工		〃	T <sub>a</sub> ×2	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	T <sub>a</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼 管 矢 板		本		板厚、 杭径毎に別段書き																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
補 強 材		〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クローラ式杭打機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ハンマグラブ運転		日		表4.6 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
杭打ち用ウォータジェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日		表4.9 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	T <sub>a</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
溶 接 工		〃	T <sub>a</sub> ×2	表4.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
と び 工		〃	T <sub>a</sub> ×2	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	T <sub>a</sub> ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼 管 矢 板		本		板厚、 杭径毎に別段書き																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
補 強 材		〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クローラ式杭打機運転		日	T <sub>d</sub>	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	〃	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ハンマグラブ運転		日		表4.6 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ車運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
杭打ち用ウォータジェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	日		表4.9 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	(5) 継手管内モルタル注入工継手100m当り単価表	(5) 継手管内モルタル注入工継手100m当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.10	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.2	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA	日		表4.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.10	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.10	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.2	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA	日		表4.10 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.10	計															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	土木一般世話役		人		表4.10																																																																																								
	特殊作業員		〃		〃																																																																																								
	普通作業員		〃		〃																																																																																								
	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.2																																																																																								
	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA	日		表4.10 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表4.10																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.10																																																																																									
特殊作業員		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.2																																																																																									
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA	日		表4.10 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.10																																																																																									
計																																																																																													
	(6) 継手管内止水材注入工継手100m当り単価表	(6) 継手管内止水材注入工継手100m当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.3</td> </tr> <tr> <td>止 水 袋</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.12 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.12	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.3	止 水 袋		m		必要数量計上	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA	日		表4.12 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.12	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.3</td> </tr> <tr> <td>止 水 袋</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.12 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.12	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.3	止 水 袋		m		必要数量計上	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA	日		表4.12 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.12	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.12																																																																																									
特殊作業員		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.3																																																																																									
止 水 袋		m		必要数量計上																																																																																									
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA	日		表4.12 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.12																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.12																																																																																									
特殊作業員		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
注 入 材 料		m <sup>3</sup>		式4.3																																																																																									
止 水 袋		m		必要数量計上																																																																																									
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第3次基準値)定格容量60kVA	日		表4.12 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.12																																																																																									
計																																																																																													
	(7) 井筒内掘削工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(7) 井筒内掘削工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.14	普通作業員		〃		〃	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.14 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.14	普通作業員		〃		〃	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.14 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.14																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.14 機械損料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.14																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.14 機械損料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
	(8) 底面均し(敷砂)工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(8) 底面均し(敷砂)工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>敷 砂 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.15	潜 水 士		〃		〃	普通作業員		〃		〃	敷 砂 材 料		m <sup>3</sup>	10		ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.15	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>潜 水 士</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>敷 砂 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.15	潜 水 士		〃		〃	普通作業員		〃		〃	敷 砂 材 料		m <sup>3</sup>	10		ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.15	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.15																																																																																									
潜 水 士		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
敷 砂 材 料		m <sup>3</sup>	10																																																																																										
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.15 機械損料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.15																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.15																																																																																									
潜 水 士		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
敷 砂 材 料		m <sup>3</sup>	10																																																																																										
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	日		表4.15 機械損料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.15																																																																																									
計																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
鋼管矢板基礎工(打撃工法)	(9) 底盤コンクリート打設工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(9) 底盤コンクリート打設工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.16</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.16	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.4	コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.16 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.16</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.16	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.4	コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.16 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.16																																																																														
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																														
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																														
	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.4																																																																														
	コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.16 機械損料																																																																														
	諸 雑 費		式	1																																																																															
	計																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.16																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.4																																																																															
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.16 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
(10) 井筒内支保設置・撤去工10 t 当り単価表	(10) 井筒内支保設置・撤去工10 t 当り単価表	(10) 井筒内支保設置・撤去工10 t 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.18</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ーン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.18 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.18</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.18	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ク ロ ー ラ ク レ ーン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	日		表4.18 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.18	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.18</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ーン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.18 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.18</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.18	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ク ロ ー ラ ク レ ーン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊	日		表4.18 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.18	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.18																																																																															
と び 工		〃		〃																																																																															
溶 接 工		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
ク ロ ー ラ ク レ ーン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	日		表4.18 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.18																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.18																																																																															
と び 工		〃		〃																																																																															
溶 接 工		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
ク ロ ー ラ ク レ ーン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊	日		表4.18 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.18																																																																															
計																																																																																			
(11) 井筒内支保間詰コンクリート工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(11) 井筒内支保間詰コンクリート工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(11) 井筒内支保間詰コンクリート工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.19</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.5</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.19 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.5	コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.19 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.19</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.5</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.19 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.5	コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.19 機械損料	諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.5																																																																															
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.19 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.19																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.5																																																																															
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 転 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日		表4.19 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
鋼管矢板基礎工(打撃工法)	(12) コネクタ取付工(鉄筋スタッド方式) 4列10段当り単価表		(12) コネクタ取付工(鉄筋スタッド方式) 4列10段当り単価表																																																																																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド鋼材</td> <td></td> <td>本</td> <td>40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運転</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.21	特殊作業員		〃		〃	溶接工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	鉄筋スタッド鋼材		本	40		鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.21	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド鋼材</td> <td></td> <td>本</td> <td>40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械運転</td> <td>2,000A用</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.21 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.21	特殊作業員		〃		〃	溶接工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	鉄筋スタッド鋼材		本	40		鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.21	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表4.21																																																																																																												
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																												
	溶接工		〃		〃																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																												
	鉄筋スタッド鋼材		本	40																																																																																																													
	鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料																																																																																																												
	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料																																																																																																												
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1	表4.21																																																																																																												
	計																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.21																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
溶接工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
鉄筋スタッド鋼材		本	40																																																																																																														
鉄筋スタッド施工機械運転	2,000A用	日		表4.21 スタッド溶接機・4連ガン・ 制御装置・昇降フレーム・ 電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む 機械損料																																																																																																													
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	〃		表4.21 機械賃料																																																																																																													
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力4.9t吊	〃		表4.21 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.21																																																																																																													
計																																																																																																																	
(13) コネクタ取付工(プレートブラケット方式) 1t当り単価表		(13) コネクタ取付工(プレートブラケット方式) 1t当り単価表																																																																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.22</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コネクタ</td> <td></td> <td>t</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.22	溶接工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コネクタ		t	1		クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	日		表4.22 機械損料	電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.22</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コネクタ</td> <td></td> <td>t</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.22 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.22	溶接工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コネクタ		t	1		クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	日		表4.22 機械損料	電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料	発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.22																																																																																																													
溶接工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
コネクタ		t	1																																																																																																														
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	日		表4.22 機械損料																																																																																																													
電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料																																																																																																													
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.22																																																																																																													
溶接工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
コネクタ		t	1																																																																																																														
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	日		表4.22 機械損料																																																																																																													
電気溶接機運転	半自動アーク溶接機 定格電流500A	〃		表4.22 機械損料																																																																																																													
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃		表4.22 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
鋼管矢板基礎工（打撃工法）	<p>(14) 鋼管矢板切断・撤去工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_x \times 1</math></td> <td>表4.23</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_x \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_x \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_x \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>水 中 切 断 機</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_y</math></td> <td>表4.24 機械損料</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ運転</td> <td>60kW</td> <td>〃</td> <td><math>T_z</math></td> <td>表4.25 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td><math>T_x</math></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_x</math> : 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本)  <math>T_y</math> : 鋼管矢板10本当り切断日数 (日/10本)  <math>T_z</math> : 鋼管矢板10本当り撤去日数 (日/10本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_x \times 1$	表4.23	と び 工		〃	$T_x \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_x \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_x \times 1$	〃	水 中 切 断 機		日	$T_y$	表4.24 機械損料	パイプロハンマ運転	60kW	〃	$T_z$	表4.25 機械損料	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	$T_x$	機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(14) 鋼管矢板切断・撤去工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_x \times 1</math></td> <td>表4.23</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_x \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_x \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>T_x \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>水 中 切 断 機</td> <td></td> <td>日</td> <td><math>T_y</math></td> <td>表4.24 機械損料</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ運転</td> <td>60kW</td> <td>〃</td> <td><math>T_z</math></td> <td>表4.25 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>〃</td> <td><math>T_x</math></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_x</math> : 鋼管矢板10本当り施工日数 (日/10本)  <math>T_y</math> : 鋼管矢板10本当り切断日数 (日/10本)  <math>T_z</math> : 鋼管矢板10本当り撤去日数 (日/10本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$T_x \times 1$	表4.23	と び 工		〃	$T_x \times 1$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$T_x \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_x \times 1$	〃	水 中 切 断 機		日	$T_y$	表4.24 機械損料	パイプロハンマ運転	60kW	〃	$T_z$	表4.25 機械損料	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	$T_x$	機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_x \times 1$	表4.23																																																																																																			
と び 工		〃	$T_x \times 1$	〃																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	$T_x \times 1$	〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	$T_x \times 1$	〃																																																																																																			
水 中 切 断 機		日	$T_y$	表4.24 機械損料																																																																																																			
パイプロハンマ運転	60kW	〃	$T_z$	表4.25 機械損料																																																																																																			
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	$T_x$	機械賃料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	$T_x \times 1$	表4.23																																																																																																			
と び 工		〃	$T_x \times 1$	〃																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	$T_x \times 1$	〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	$T_x \times 1$	〃																																																																																																			
水 中 切 断 機		日	$T_y$	表4.24 機械損料																																																																																																			
パイプロハンマ運転	60kW	〃	$T_z$	表4.25 機械損料																																																																																																			
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量300kVA	〃	$T_x$	機械賃料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用		
鋼管矢板基礎工(打撃工法)	(15) 機械運転単価表				
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.61 燃料消費量→下記のとおりとする	
				ラム質量	燃料消費量(L/日)
				10~12.5t	156
				15t	181
	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料数量→下記のとおりとする 鋼管矢板打込→1.61 その他工種→1.50	
	ハンマグラブ		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料1→ハンマグラブ 機械損料数量→ 1.50 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊 機械損料数量→ 1.50	
	クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 101 機械損料数量→ 1.52	
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.22		
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 152 機械損料数量→ 1.26		
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	機械損料数量→ 1.77 スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む		
発動発電機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	機-16	燃料消費量→ 186 機械賃料数量→ 1.75		
水中切断機		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 80 機械損料1→水中切断機 機械損料数量→ 1.50 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊 機械損料数量→ 1.50		
パイプロハンマ	60kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→パイプロハンマ60kW 機械損料数量→ 1.20 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 50~55t吊 機械損料数量→ 1.20		
電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	機-25	機械損料数量→ 1.52		
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量 60kVA 定格容量300kVA	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートブラケット方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械賃料数量→ 1.30		
(15) 機械運転単価表					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.61 燃料消費量→下記のとおりとする		
			ラム質量	燃料消費量(L/日)	
			10~12.5t	156	
			15t	181	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料数量→下記のとおりとする 鋼管矢板打込→1.61 その他工種→1.50		
ハンマグラブ		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 61 機械損料1→ハンマグラブ 機械損料数量→ 1.50 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊 機械損料数量→ 1.50		
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 101 機械損料数量→ 1.52		
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.22		
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 152 機械損料数量→ 1.26		
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	機械損料数量→ 1.77 スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む		
発動発電機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量250kVA	機-16	燃料消費量→ 186 機械賃料数量→ 1.75		
水中切断機		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 80 機械損料1→水中切断機 機械損料数量→ 1.50 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊 機械損料数量→ 1.50		
パイプロハンマ	60kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 75 機械損料1→パイプロハンマ60kW 機械損料数量→ 1.20 機械損料2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力50~55t吊 機械損料数量→ 1.20		
電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	機-25	機械損料数量→ 1.52		
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 定格容量 60kVA 定格容量300kVA	機-16	燃料消費量→下記のとおりとする 継手内モルタル→ 35 継手内止水材→ 42 コネクタ取付→ 226 (プレートブラケット方式) 鋼管矢板切断撤去→ 229 機械賃料数量→ 1.30		

# 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
鋼管矢板基礎工（中掘工法）	<p>⑤-2 中掘工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（中掘工法）に適用する。 なお、中掘工法の先端処理方法については、根固め工法（セメントミルク噴出攪拌方式）のみの適用とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 定規工、鋼管内コンクリート打設、継手管内排土、継手管内モルタル注入、継手管内止水材注入、井筒内掘削、井筒内壁清掃、底面均し（敷砂）、底盤コンクリート打設、井筒内支保設置・撤去、間詰コンクリート打設、コネクタ取付、鋼管矢板切断・撤去は、「第2編4章基礎工⑤鋼管矢板基礎工⑤-1打撃工法」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑤-2 中掘工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁下部等における杭径800～1,200mmの鋼管矢板による基礎工事のうち、仮締切兼用方式（中掘工法）に適用する。 なお、中掘工法の先端処理方法については、根固め工法（セメントミルク噴出攪拌方式）のみの適用とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 定規工、鋼管内コンクリート打設、継手管内排土、継手管内モルタル注入、継手管内止水材注入、井筒内掘削、井筒内壁清掃、底面均し（敷砂）、底盤コンクリート打設、井筒内支保設置・撤去、間詰コンクリート打設、コネクタ取付、鋼管矢板切断・撤去は、「第2編4章基礎工⑤鋼管矢板基礎工⑤-1打撃工法」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																										
<b>鋼管矢板基礎工（中掘工法）</b>	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機</td> <td>直結三点支持式 オーガ出力90kW</td> <td rowspan="2">台</td> <td rowspan="2">1</td> <td>A区分に適用</td> </tr> <tr> <td>直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW</td> <td>B区分に適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊</td> <td rowspan="2">"</td> <td rowspan="2">1</td> <td>鋼管径φ1,000mm以下</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊</td> <td>鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>掘削土の処理作業 (仮栈橋上施工時は 計上しない)</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル プ ラ ン ト</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 クローラ式アースオーガの選定 クローラ式アースオーガの選定は、次図による。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図3-1 クローラ式アースオーガの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用	直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW	B区分に適用	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	"	1	鋼管径φ1,000mm以下	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊	鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	"	1	掘削土の処理作業 (仮栈橋上施工時は 計上しない)	モ ル タ ル プ ラ ン ト	攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min	"	1		<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機</td> <td>直結三点支持式 オーガ出力90kW</td> <td rowspan="2">台</td> <td rowspan="2">1</td> <td>A区分に適用</td> </tr> <tr> <td>直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW</td> <td>B区分に適用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊</td> <td rowspan="2">"</td> <td rowspan="2">1</td> <td>鋼管径φ1,000mm以下</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力80t吊</td> <td>鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.5m<sup>3</sup></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>掘削土の処理作業 (仮栈橋上施工時は 計上しない)</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル プ ラ ン ト</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 クローラ式アースオーガの選定 クローラ式アースオーガの選定は、次図による。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図3-1 クローラ式アースオーガの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用	直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW	B区分に適用	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	"	1	鋼管径φ1,000mm以下	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力80t吊	鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.5m <sup>3</sup>	"	1	掘削土の処理作業 (仮栈橋上施工時は 計上しない)	モ ル タ ル プ ラ ン ト	攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min	"	1		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用																																																									
	直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW			B区分に適用																																																									
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊	"	1	鋼管径φ1,000mm以下																																																									
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 80t吊			鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下																																																									
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	"	1	掘削土の処理作業 (仮栈橋上施工時は 計上しない)																																																									
モ ル タ ル プ ラ ン ト	攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min	"	1																																																										
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW	台	1	A区分に適用																																																									
	直結三点支持式 オーガ出力 55×2kW			B区分に適用																																																									
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力50～55t吊	"	1	鋼管径φ1,000mm以下																																																									
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力80t吊			鋼管径φ1,000mmを超え 1,200mm以下																																																									
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケツ容量0.5m <sup>3</sup>	"	1	掘削土の処理作業 (仮栈橋上施工時は 計上しない)																																																									
モ ル タ ル プ ラ ン ト	攪拌容量500ℓ×2槽 281～300ℓ/min	"	1																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																								
<b>鋼管矢板基礎工（中掘工法）</b>	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 鋼管矢板打込工（中掘工法） 現場条件により油圧ハンマによる施工が出来ない場合は、中掘工法とする。</p> <p>4-1-1 編成人員 鋼管矢板中掘工法の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> <td>溶</td> <td>接</td> <td>工</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> </tr> </table> <p>4-1-2 施工歩掛</p> <p>(1) 鋼管矢板1本当り施工時間 (T<sub>c</sub>) T<sub>c</sub> = T<sub>E</sub> + T<sub>Z</sub> T<sub>E</sub> : 鋼管矢板1本当り施工時間 (分/本) T<sub>Z</sub> : 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (分/本) T<sub>Z</sub> : 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (分/本)</p> <p>1) 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (T<sub>E</sub>) 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (T<sub>E</sub>) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間(T<sub>E</sub>)</b> (分/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">加重平均N値</th> <th colspan="2">N値20未満</th> <th colspan="2">N値20以上40未満</th> <th colspan="2">N値40以上</th> </tr> <tr> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">打 込 長</td> <td>1m以上 5m以下</td> <td>8.7</td> <td>9.6</td> <td>17.1</td> <td>18.5</td> <td>28.2</td> <td>30.6</td> </tr> <tr> <td>5mを超え 10m以下</td> <td>23.2</td> <td>25.6</td> <td>45.6</td> <td>49.2</td> <td>75.2</td> <td>81.6</td> </tr> <tr> <td>10mを超え15m以下</td> <td>37.7</td> <td>41.6</td> <td>74.1</td> <td>80.0</td> <td>122.2</td> <td>132.6</td> </tr> <tr> <td>15mを超え20m以下</td> <td>52.2</td> <td>57.6</td> <td>102.6</td> <td>110.7</td> <td>169.2</td> <td>183.6</td> </tr> <tr> <td>20mを超え25m以下</td> <td>66.7</td> <td>73.6</td> <td>131.1</td> <td>141.5</td> <td>216.2</td> <td>234.6</td> </tr> <tr> <td>25mを超え30m以下</td> <td>81.2</td> <td>89.6</td> <td>159.6</td> <td>172.2</td> <td>263.2</td> <td>285.6</td> </tr> <tr> <td>30mを超え35m以下</td> <td>95.7</td> <td>105.6</td> <td>188.1</td> <td>203.0</td> <td>310.2</td> <td>336.6</td> </tr> <tr> <td>35mを超え40m以下</td> <td>110.2</td> <td>121.6</td> <td>216.6</td> <td>233.7</td> <td>357.2</td> <td>387.6</td> </tr> <tr> <td>40mを超え45m以下</td> <td>124.7</td> <td>137.6</td> <td>245.1</td> <td>264.5</td> <td>404.2</td> <td>438.6</td> </tr> <tr> <td>45mを超え50m以下</td> <td>139.2</td> <td>153.6</td> <td>273.6</td> <td>295.2</td> <td>451.2</td> <td>489.6</td> </tr> <tr> <td>50mを超え55m以下</td> <td>153.7</td> <td>169.6</td> <td>302.1</td> <td>326.0</td> <td>498.2</td> <td>540.6</td> </tr> <tr> <td>55mを超え60m以下</td> <td>168.2</td> <td>185.6</td> <td>330.6</td> <td>356.7</td> <td>545.2</td> <td>591.6</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	と	び	工	特殊作業員	普通作業員	溶	接	工	1		2		1	1		2		加重平均N値	N値20未満		N値20以上40未満		N値40以上		800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	打 込 長	1m以上 5m以下	8.7	9.6	17.1	18.5	28.2	30.6	5mを超え 10m以下	23.2	25.6	45.6	49.2	75.2	81.6	10mを超え15m以下	37.7	41.6	74.1	80.0	122.2	132.6	15mを超え20m以下	52.2	57.6	102.6	110.7	169.2	183.6	20mを超え25m以下	66.7	73.6	131.1	141.5	216.2	234.6	25mを超え30m以下	81.2	89.6	159.6	172.2	263.2	285.6	30mを超え35m以下	95.7	105.6	188.1	203.0	310.2	336.6	35mを超え40m以下	110.2	121.6	216.6	233.7	357.2	387.6	40mを超え45m以下	124.7	137.6	245.1	264.5	404.2	438.6	45mを超え50m以下	139.2	153.6	273.6	295.2	451.2	489.6	50mを超え55m以下	153.7	169.6	302.1	326.0	498.2	540.6	55mを超え60m以下	168.2	185.6	330.6	356.7	545.2	591.6	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 鋼管矢板打込工（中掘工法） 現場条件により油圧ハンマによる施工が出来ない場合は、中掘工法とする。</p> <p>4-1-1 編成人員 鋼管矢板中掘工法の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>と</td> <td>び</td> <td>工</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> <td>溶</td> <td>接</td> <td>工</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> </tr> </table> <p>4-1-2 施工歩掛</p> <p>(1) 鋼管矢板1本当り施工時間 (T<sub>c</sub>) T<sub>c</sub> = T<sub>E</sub> + T<sub>Z</sub> T<sub>E</sub> : 鋼管矢板1本当り施工時間 (分/本) T<sub>Z</sub> : 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (分/本) T<sub>Z</sub> : 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (分/本)</p> <p>1) 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (T<sub>E</sub>) 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間 (T<sub>E</sub>) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 鋼管矢板1本当りオーガ掘削時間(T<sub>E</sub>)</b> (分/本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">加重平均N値</th> <th colspan="2">N値20未満</th> <th colspan="2">N値20以上40未満</th> <th colspan="2">N値40以上</th> </tr> <tr> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> <th>800mm以上 1,000mm以下</th> <th>1,000mmを超え 1,200mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">打 込 長</td> <td>1m以上 5m以下</td> <td>8.7</td> <td>9.6</td> <td>17.1</td> <td>18.5</td> <td>28.2</td> <td>30.6</td> </tr> <tr> <td>5mを超え 10m以下</td> <td>23.2</td> <td>25.6</td> <td>45.6</td> <td>49.2</td> <td>75.2</td> <td>81.6</td> </tr> <tr> <td>10mを超え15m以下</td> <td>37.7</td> <td>41.6</td> <td>74.1</td> <td>80.0</td> <td>122.2</td> <td>132.6</td> </tr> <tr> <td>15mを超え20m以下</td> <td>52.2</td> <td>57.6</td> <td>102.6</td> <td>110.7</td> <td>169.2</td> <td>183.6</td> </tr> <tr> <td>20mを超え25m以下</td> <td>66.7</td> <td>73.6</td> <td>131.1</td> <td>141.5</td> <td>216.2</td> <td>234.6</td> </tr> <tr> <td>25mを超え30m以下</td> <td>81.2</td> <td>89.6</td> <td>159.6</td> <td>172.2</td> <td>263.2</td> <td>285.6</td> </tr> <tr> <td>30mを超え35m以下</td> <td>95.7</td> <td>105.6</td> <td>188.1</td> <td>203.0</td> <td>310.2</td> <td>336.6</td> </tr> <tr> <td>35mを超え40m以下</td> <td>110.2</td> <td>121.6</td> <td>216.6</td> <td>233.7</td> <td>357.2</td> <td>387.6</td> </tr> <tr> <td>40mを超え45m以下</td> <td>124.7</td> <td>137.6</td> <td>245.1</td> <td>264.5</td> <td>404.2</td> <td>438.6</td> </tr> <tr> <td>45mを超え50m以下</td> <td>139.2</td> <td>153.6</td> <td>273.6</td> <td>295.2</td> <td>451.2</td> <td>489.6</td> </tr> <tr> <td>50mを超え55m以下</td> <td>153.7</td> <td>169.6</td> <td>302.1</td> <td>326.0</td> <td>498.2</td> <td>540.6</td> </tr> <tr> <td>55mを超え60m以下</td> <td>168.2</td> <td>185.6</td> <td>330.6</td> <td>356.7</td> <td>545.2</td> <td>591.6</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	と	び	工	特殊作業員	普通作業員	溶	接	工	1		2		1	1		2		加重平均N値	N値20未満		N値20以上40未満		N値40以上		800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	打 込 長	1m以上 5m以下	8.7	9.6	17.1	18.5	28.2	30.6	5mを超え 10m以下	23.2	25.6	45.6	49.2	75.2	81.6	10mを超え15m以下	37.7	41.6	74.1	80.0	122.2	132.6	15mを超え20m以下	52.2	57.6	102.6	110.7	169.2	183.6	20mを超え25m以下	66.7	73.6	131.1	141.5	216.2	234.6	25mを超え30m以下	81.2	89.6	159.6	172.2	263.2	285.6	30mを超え35m以下	95.7	105.6	188.1	203.0	310.2	336.6	35mを超え40m以下	110.2	121.6	216.6	233.7	357.2	387.6	40mを超え45m以下	124.7	137.6	245.1	264.5	404.2	438.6	45mを超え50m以下	139.2	153.6	273.6	295.2	451.2	489.6	50mを超え55m以下	153.7	169.6	302.1	326.0	498.2	540.6	55mを超え60m以下	168.2	185.6	330.6	356.7	545.2	591.6	
	土木一般世話役	と	び	工	特殊作業員	普通作業員	溶	接	工																																																																																																																																																																																																																																		
1		2		1	1		2																																																																																																																																																																																																																																				
加重平均N値	N値20未満		N値20以上40未満		N値40以上																																																																																																																																																																																																																																						
	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下																																																																																																																																																																																																																																					
打 込 長	1m以上 5m以下	8.7	9.6	17.1	18.5	28.2	30.6																																																																																																																																																																																																																																				
	5mを超え 10m以下	23.2	25.6	45.6	49.2	75.2	81.6																																																																																																																																																																																																																																				
	10mを超え15m以下	37.7	41.6	74.1	80.0	122.2	132.6																																																																																																																																																																																																																																				
	15mを超え20m以下	52.2	57.6	102.6	110.7	169.2	183.6																																																																																																																																																																																																																																				
	20mを超え25m以下	66.7	73.6	131.1	141.5	216.2	234.6																																																																																																																																																																																																																																				
	25mを超え30m以下	81.2	89.6	159.6	172.2	263.2	285.6																																																																																																																																																																																																																																				
	30mを超え35m以下	95.7	105.6	188.1	203.0	310.2	336.6																																																																																																																																																																																																																																				
	35mを超え40m以下	110.2	121.6	216.6	233.7	357.2	387.6																																																																																																																																																																																																																																				
	40mを超え45m以下	124.7	137.6	245.1	264.5	404.2	438.6																																																																																																																																																																																																																																				
	45mを超え50m以下	139.2	153.6	273.6	295.2	451.2	489.6																																																																																																																																																																																																																																				
	50mを超え55m以下	153.7	169.6	302.1	326.0	498.2	540.6																																																																																																																																																																																																																																				
	55mを超え60m以下	168.2	185.6	330.6	356.7	545.2	591.6																																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話役	と	び	工	特殊作業員	普通作業員	溶	接	工																																																																																																																																																																																																																																			
1		2		1	1		2																																																																																																																																																																																																																																				
加重平均N値	N値20未満		N値20以上40未満		N値40以上																																																																																																																																																																																																																																						
	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下	800mm以上 1,000mm以下	1,000mmを超え 1,200mm以下																																																																																																																																																																																																																																					
打 込 長	1m以上 5m以下	8.7	9.6	17.1	18.5	28.2	30.6																																																																																																																																																																																																																																				
	5mを超え 10m以下	23.2	25.6	45.6	49.2	75.2	81.6																																																																																																																																																																																																																																				
	10mを超え15m以下	37.7	41.6	74.1	80.0	122.2	132.6																																																																																																																																																																																																																																				
	15mを超え20m以下	52.2	57.6	102.6	110.7	169.2	183.6																																																																																																																																																																																																																																				
	20mを超え25m以下	66.7	73.6	131.1	141.5	216.2	234.6																																																																																																																																																																																																																																				
	25mを超え30m以下	81.2	89.6	159.6	172.2	263.2	285.6																																																																																																																																																																																																																																				
	30mを超え35m以下	95.7	105.6	188.1	203.0	310.2	336.6																																																																																																																																																																																																																																				
	35mを超え40m以下	110.2	121.6	216.6	233.7	357.2	387.6																																																																																																																																																																																																																																				
	40mを超え45m以下	124.7	137.6	245.1	264.5	404.2	438.6																																																																																																																																																																																																																																				
	45mを超え50m以下	139.2	153.6	273.6	295.2	451.2	489.6																																																																																																																																																																																																																																				
	50mを超え55m以下	153.7	169.6	302.1	326.0	498.2	540.6																																																																																																																																																																																																																																				
	55mを超え60m以下	168.2	185.6	330.6	356.7	545.2	591.6																																																																																																																																																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																								
<b>鋼管矢板基礎工（中掘工法）</b>	<p>2) 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4.3 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間(T<sub>2</sub>) (分/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">鋼管板厚</th> <th colspan="4">t9~10</th> <th colspan="4">t12</th> <th colspan="4">t14</th> </tr> <tr> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鋼管径</td> <td>800mm以上 1,000mm以下</td> <td>111.6</td><td>184.8</td><td>258.0</td><td>331.2</td> <td>111.6</td><td>194.6</td><td>277.6</td><td>360.6</td> <td>111.6</td><td>205.9</td><td>300.2</td><td>394.5</td> </tr> <tr> <td>1,000mmを超え1,200mm以下</td> <td>120.9</td><td>201.7</td><td>282.5</td><td>363.3</td> <td>120.9</td><td>214.4</td><td>307.9</td><td>401.4</td> <td>120.9</td><td>229.4</td><td>337.9</td><td>446.4</td> </tr> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">鋼管板厚</th> <th colspan="4">t16</th> <th colspan="4">t19</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鋼管径</td> <td>800mm以上 1,000mm以下</td> <td>111.6</td><td>220.6</td><td>329.6</td><td>438.6</td> <td>111.6</td><td>247.9</td><td>384.2</td><td>520.5</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>1,000mmを超え1,200mm以下</td> <td>120.9</td><td>247.9</td><td>374.9</td><td>501.9</td> <td>120.9</td><td>283.4</td><td>445.9</td><td>608.4</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管径・長さにかかわらず、グラウト注入（グラウトロッド挿入、引抜等を含む）の準備時間を含む。                  2. 半自動溶接機2台を使用する場合の溶接時間を含む。また、溶接には連結継手管2箇所を含む。                  3. 足場作り、杭打機の移動、鋼管矢板の吊込、芯出し及び回転防止材の設置等を含む。</p> <p>4-1-3 諸雑費率                  諸雑費は、グラウト材（セメントミルク）、溶接棒（ワイヤ）、杭先端加工、足場材の費用、オーガスクリュ・オーガヘッド・交流アーク溶接機損料、空気圧縮機運転費、電力に関する経費等を含み、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表4.4 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="width: 80%;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 20%;">11</td> </tr> </table>	鋼管板厚		t9~10				t12				t14				0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3	鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	184.8	258.0	331.2	111.6	194.6	277.6	360.6	111.6	205.9	300.2	394.5	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	201.7	282.5	363.3	120.9	214.4	307.9	401.4	120.9	229.4	337.9	446.4	鋼管板厚		t16				t19								0	1	2	3	0	1	2	3					鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	220.6	329.6	438.6	111.6	247.9	384.2	520.5					1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	247.9	374.9	501.9	120.9	283.4	445.9	608.4					諸 雑 費 率	11	<p>2) 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p style="text-align: center;">表4.3 鋼管矢板1本当りグラウト施工・継手溶接・その他準備時間(T<sub>2</sub>) (分/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">鋼管板厚</th> <th colspan="4">t9~10</th> <th colspan="4">t12</th> <th colspan="4">t14</th> </tr> <tr> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鋼管径</td> <td>800mm以上 1,000mm以下</td> <td>111.6</td><td>184.8</td><td>258.0</td><td>331.2</td> <td>111.6</td><td>194.6</td><td>277.6</td><td>360.6</td> <td>111.6</td><td>205.9</td><td>300.2</td><td>394.5</td> </tr> <tr> <td>1,000mmを超え1,200mm以下</td> <td>120.9</td><td>201.7</td><td>282.5</td><td>363.3</td> <td>120.9</td><td>214.4</td><td>307.9</td><td>401.4</td> <td>120.9</td><td>229.4</td><td>337.9</td><td>446.4</td> </tr> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">鋼管板厚</th> <th colspan="4">t16</th> <th colspan="4">t19</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鋼管径</td> <td>800mm以上 1,000mm以下</td> <td>111.6</td><td>220.6</td><td>329.6</td><td>438.6</td> <td>111.6</td><td>247.9</td><td>384.2</td><td>520.5</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>1,000mmを超え1,200mm以下</td> <td>120.9</td><td>247.9</td><td>374.9</td><td>501.9</td> <td>120.9</td><td>283.4</td><td>445.9</td><td>608.4</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鋼管径・長さにかかわらず、グラウト注入（グラウトロッド挿入、引抜等を含む）の準備時間を含む。                  2. 半自動溶接機2台を使用する場合の溶接時間を含む。また、溶接には連結継手管2箇所を含む。                  3. 足場作り、杭打機の移動、鋼管矢板の吊込、芯出し及び回転防止材の設置等を含む。</p> <p>4-1-3 諸雑費率                  諸雑費は、グラウト材（セメントミルク）、溶接棒（ワイヤ）、杭先端加工、足場材の費用、オーガスクリュ・オーガヘッド・交流アーク溶接機損料、空気圧縮機運転費、電力に関する経費等を含み、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表4.4 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="width: 80%;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 20%;">11</td> </tr> </table>	鋼管板厚		t9~10				t12				t14				0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3	鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	184.8	258.0	331.2	111.6	194.6	277.6	360.6	111.6	205.9	300.2	394.5	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	201.7	282.5	363.3	120.9	214.4	307.9	401.4	120.9	229.4	337.9	446.4	鋼管板厚		t16				t19								0	1	2	3	0	1	2	3					鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	220.6	329.6	438.6	111.6	247.9	384.2	520.5					1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	247.9	374.9	501.9	120.9	283.4	445.9	608.4					諸 雑 費 率	11	
	鋼管板厚			t9~10				t12				t14																																																																																																																																																																																																															
0			1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3																																																																																																																																																																																																														
鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	184.8	258.0	331.2	111.6	194.6	277.6	360.6	111.6	205.9	300.2	394.5																																																																																																																																																																																																														
	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	201.7	282.5	363.3	120.9	214.4	307.9	401.4	120.9	229.4	337.9	446.4																																																																																																																																																																																																														
鋼管板厚		t16				t19																																																																																																																																																																																																																					
		0	1	2	3	0	1	2	3																																																																																																																																																																																																																		
鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	220.6	329.6	438.6	111.6	247.9	384.2	520.5																																																																																																																																																																																																																		
	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	247.9	374.9	501.9	120.9	283.4	445.9	608.4																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率	11																																																																																																																																																																																																																										
鋼管板厚		t9~10				t12				t14																																																																																																																																																																																																																	
		0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3																																																																																																																																																																																																														
鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	184.8	258.0	331.2	111.6	194.6	277.6	360.6	111.6	205.9	300.2	394.5																																																																																																																																																																																																														
	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	201.7	282.5	363.3	120.9	214.4	307.9	401.4	120.9	229.4	337.9	446.4																																																																																																																																																																																																														
鋼管板厚		t16				t19																																																																																																																																																																																																																					
		0	1	2	3	0	1	2	3																																																																																																																																																																																																																		
鋼管径	800mm以上 1,000mm以下	111.6	220.6	329.6	438.6	111.6	247.9	384.2	520.5																																																																																																																																																																																																																		
	1,000mmを超え1,200mm以下	120.9	247.9	374.9	501.9	120.9	283.4	445.9	608.4																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率	11																																																																																																																																																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																				
鋼管矢板基礎工（中掘工法）	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管矢板打込工（中掘工法）10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 矢 板</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>肉厚、杭径毎に別段書き</td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td></td> <td>h</td> <td><math>10 \times T_c / 60</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.6</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.6</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.3</math></td> <td>表3.1 機械損料(注)3</td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント運転</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽</td> <td>日</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. <math>T_c</math>: 鋼管矢板1本当り施工時間(分/本)                  2. <math>T</math>: 杭打機運転1日当り運転時間                  3. バックホウ運転については、仮栈橋上施工時には計上しない。</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機</td> <td>直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊・80t吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.01</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	表4.1	溶 接 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃	と び 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃	普 通 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃	鋼 管 矢 板		本		肉厚、杭径毎に別段書き	クローラ式アースオーガ		h	$10 \times T_c / 60$	表3.1 機械損料	アースオーガ中掘機運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.3$	表3.1 機械損料(注)3	モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW	機-1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊・80t吊	機-1		バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	機-1		モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.01	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管矢板打込工（中掘工法）10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼 管 矢 板</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>肉厚、杭径毎に別段書き</td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td></td> <td>h</td> <td><math>10 \times T_c / 60</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.6</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.6</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m<sup>3</sup> <b>バケツ容量0.5m<sup>3</sup></b></td> <td>〃</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 0.3</math></td> <td>表3.1 機械損料(注)3</td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント運転</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽</td> <td>日</td> <td><math>10 \times T_c / 60 \times 1 / T</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. <math>T_c</math>: 鋼管矢板1本当り施工時間(分/本)                  2. <math>T</math>: 杭打機運転1日当り運転時間                  3. バックホウ運転については、仮栈橋上施工時には計上しない。</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機</td> <td>直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力50～55t吊・80t吊</b></td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケツ容量0.5m<sup>3</sup></b></td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント</td> <td>攪拌容量500ℓ×2槽</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.01</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	表4.1	溶 接 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃	特 殊 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃	と び 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃	普 通 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃	鋼 管 矢 板		本		肉厚、杭径毎に別段書き	クローラ式アースオーガ		h	$10 \times T_c / 60$	表3.1 機械損料	アースオーガ中掘機運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料	クローラクレーン運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> <b>バケツ容量0.5m<sup>3</sup></b>	〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.3$	表3.1 機械損料(注)3	モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW	機-1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力50～55t吊・80t吊</b>	機-1		バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケツ容量0.5m<sup>3</sup></b>	機-1		モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.01	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																			
溶 接 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃																																																																																																																																																																																			
と び 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃																																																																																																																																																																																			
鋼 管 矢 板		本		肉厚、杭径毎に別段書き																																																																																																																																																																																			
クローラ式アースオーガ		h	$10 \times T_c / 60$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																			
アースオーガ中掘機運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																			
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.3$	表3.1 機械損料(注)3																																																																																																																																																																																			
モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																				
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW	機-1																																																																																																																																																																																					
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 50～55t吊・80t吊	機-1																																																																																																																																																																																					
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )	機-1																																																																																																																																																																																					
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.01																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																			
溶 接 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃																																																																																																																																																																																			
と び 工		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 2$	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T \times 1$	〃																																																																																																																																																																																			
鋼 管 矢 板		本		肉厚、杭径毎に別段書き																																																																																																																																																																																			
クローラ式アースオーガ		h	$10 \times T_c / 60$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																			
アースオーガ中掘機運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン運転		〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.6$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																			
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> <b>バケツ容量0.5m<sup>3</sup></b>	〃	$10 \times T_c / 60 \times 0.3$	表3.1 機械損料(注)3																																																																																																																																																																																			
モルタルプラント運転	攪拌容量500ℓ×2槽	日	$10 \times T_c / 60 \times 1 / T$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																				
クローラ式アースオーガ アースオーガ中掘機	直結三点支持式 オーガ出力90kW オーガ出力 55×2kW	機-1																																																																																																																																																																																					
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>最大吊上能力50～55t吊・80t吊</b>	機-1																																																																																																																																																																																					
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) <b>バケツ容量0.5m<sup>3</sup></b>	機-1																																																																																																																																																																																					
モルタルプラント	攪拌容量500ℓ×2槽	機-25	機械損料数量→1.01																																																																																																																																																																																				